

鴨川市公共施設等個別施設計画



令和3年3月

鴨 川 市

鴨川市公共施設等個別施設計画

目次

第1章 公共施設等個別施設計画の位置付け等

| | |
|----------------------|---|
| 1. 公共施設等個別施設計画の背景と目的 | 2 |
| 2. 計画の位置付け | 2 |
| 3. 対象施設 | 3 |
| 4. 計画期間 | 3 |
| 5. 計画の構成 | 3 |

第2章 公共施設の老朽化等の状況と施設保全の基本的な考え方

| | |
|--------------------------|----|
| 1. 公共施設の状況 | 6 |
| (1) 築年別整備の状況 | 6 |
| (2) 将来更新費用の状況 | 7 |
| 2. 老朽化の把握と評価 | 9 |
| (1) 目的 | 9 |
| (2) 対象施設及び把握項目 | 9 |
| (3) 老朽化状況の調査方法 | 9 |
| (4) 評価方法 | 9 |
| 3. 老朽化の実態・課題 | 12 |
| (1) 学校施設 | 12 |
| (2) 認定こども園施設 | 16 |
| (3) 一般公共施設 | 20 |
| 4. 長寿命化の判断 | 26 |
| (1) 目標使用年数の設定 | 26 |
| (2) 構造躯体の健全性評価 | 26 |
| (3) 長寿命化改修の際に必要な調査 | 26 |
| 5. 整備レベル・更新サイクルの設定 | 28 |
| 6. 将来更新費用の試算と老朽化等の状況のまとめ | 29 |

第3章 施設類型ごとの実態・課題

| | |
|-----------------|----|
| 1. 施設類型ごとの実態・課題 | 32 |
| (1) 庁舎・出張所 | 32 |
| (2) 公民館等 | 38 |
| (3) 学校 | 50 |
| (4) 学校給食センター | 60 |
| (5) 認定こども園 | 64 |
| (6) 保健・福祉施設 | 71 |
| (7) 図書館 | 76 |
| (8) 展示等施設 | 82 |

| | |
|--------------------|-----|
| (9) スポーツ施設 | 87 |
| (10) レクリエーション・観光施設 | 95 |
| (11) 産業系施設 | 102 |
| (12) 環境施設 | 106 |
| (13) 公園 | 111 |

第4章 施設類型ごとの個別施設計画

| | |
|--------------------------|-----|
| 1. 公共施設等総合管理計画の基本方針 | 118 |
| 2. 公共施設等個別施設計画の整備方針 | 119 |
| 3. 施設類型ごとの実態・課題と整備方針・再編策 | 120 |
| 4. 整備方針による再編等の効果 | 128 |

第5章 計画の継続的運用方針

| | |
|---------------|-----|
| 1. 情報基盤の整備と活用 | 130 |
| 2. 推進体制等の整備 | 131 |
| 3. フォローアップ | 131 |

| | |
|-------------------------|-----|
| 参考 公共施設配置図による方針・再編策のまとめ | 132 |
|-------------------------|-----|

第1章

公共施設等個別施設計画の 位置付け等

第1章 公共施設等個別施設計画の位置付け等

1. 公共施設等個別施設計画の背景と目的

本市では、人口減少・少子高齢化や地域の変化に伴い、公共施設等の利用需要の変化が予測されることを踏まえ、公共施設等の全体状況を把握し、長期的な視点を持って、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担の軽減・平準化と公共施設等の配置の最適化を図ることを目的として、平成29年2月に「鴨川市公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」）」を策定しました。

この総合管理計画において、長寿命化を前提とした更新費用と将来の投資的経費の見込額との乖離を埋めるため、公共施設の延床面積の20%（3万㎡）の削減を目標に掲げています。

「鴨川市公共施設等個別施設計画」は、総合管理計画で示された公共施設等の全体及び施設類型ごとの基本方針の実現に向けて、公共施設の個別施設毎の方向性や具体的な整備時期・内容等を明らかにし、中長期的な視点に立った施設の適正化と効率的な管理運営を行うことを目的として策定するものです。

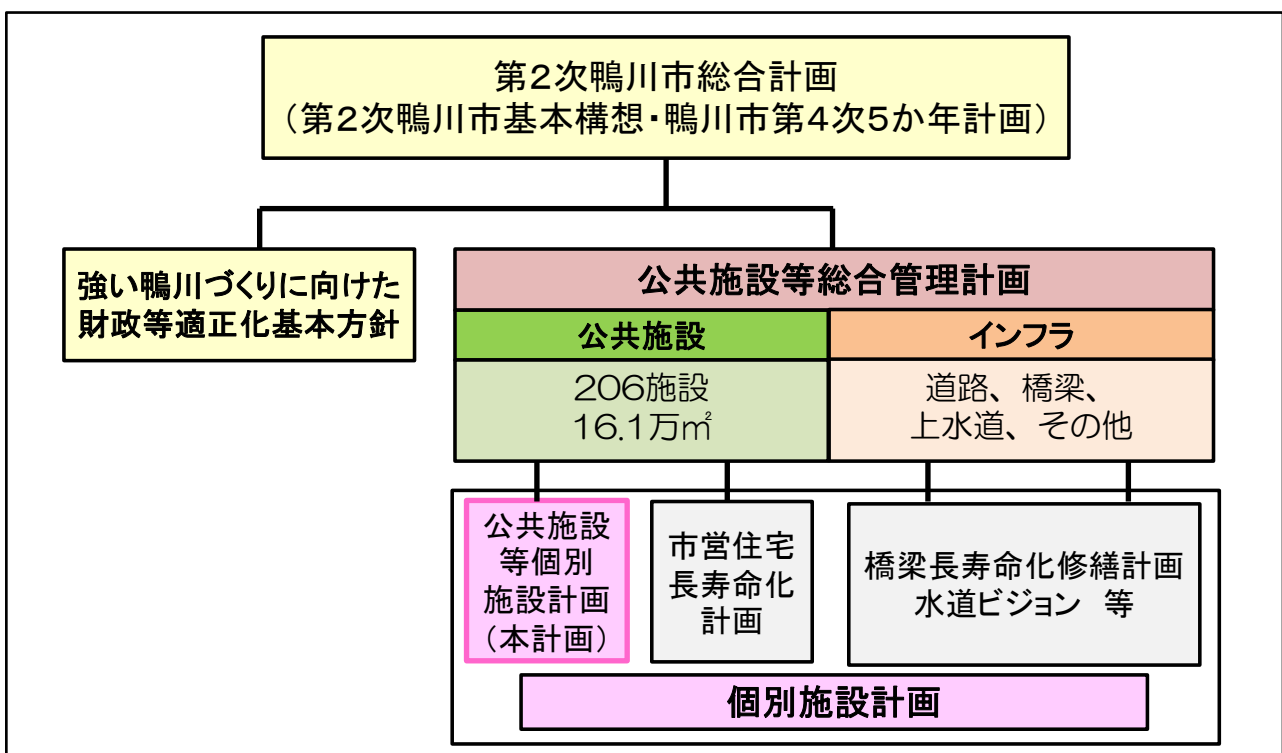
2. 計画の位置付け

この計画は、上位計画である総合管理計画に基づき、各施策の中の施設面の取組みに関して、具体的な行動計画として提示するものです。

各施設の方向性については、老朽化及び利用状況等を個別に調査した結果に基づき、それぞれの施設所管課での検討結果を踏まえ整理したものです。

なお、既に長寿命化計画等が策定されている市営住宅及び衛生センター、インフラ施設については、それぞれの個別計画等に基づき再編・整備等を進めていきます。

図表 「個別施設計画」の位置付け



3. 対象施設

本市が保有する「公共施設」を対象とします。

この計画において公共施設の施設類型は、庁舎・出張所、公民館等、学校（小・中学校）、学校給食センター、認定こども園、保健・福祉施設、図書館、展示等施設、スポーツ施設、レクリエーション・観光施設、産業系施設、消防施設、環境施設等とします。

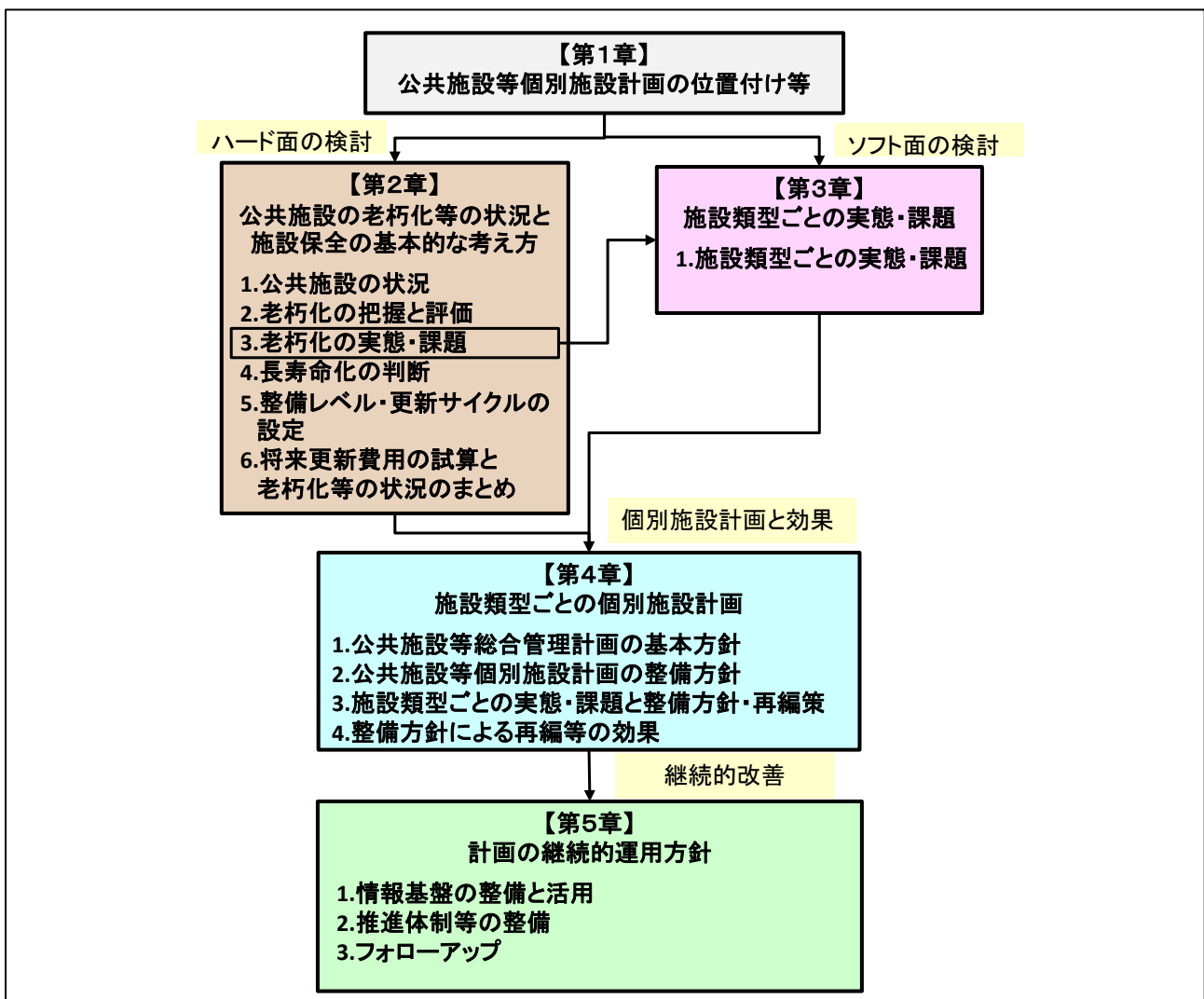
4. 計画期間

本計画の計画期間は、総合管理計画と整合を図り、令和22（2040）年度を目標年次とし、20年間とします。

5. 計画の構成

本計画は、ハード面とソフト面の両方からの検討を踏まえ、総合管理計画の基本方針に基づき、多面的な実態・課題に対応した施設類型ごとの整備方針を策定し、公共施設にかけられる投資的経費に係る財政制約の下、鴨川市の公共施設サービスの維持・向上を図る具体策を示すものであり、以下の構成で策定します。

図表 計画の構成



第2章

公共施設の老朽化等の状況と 施設保全の基本的な考え方

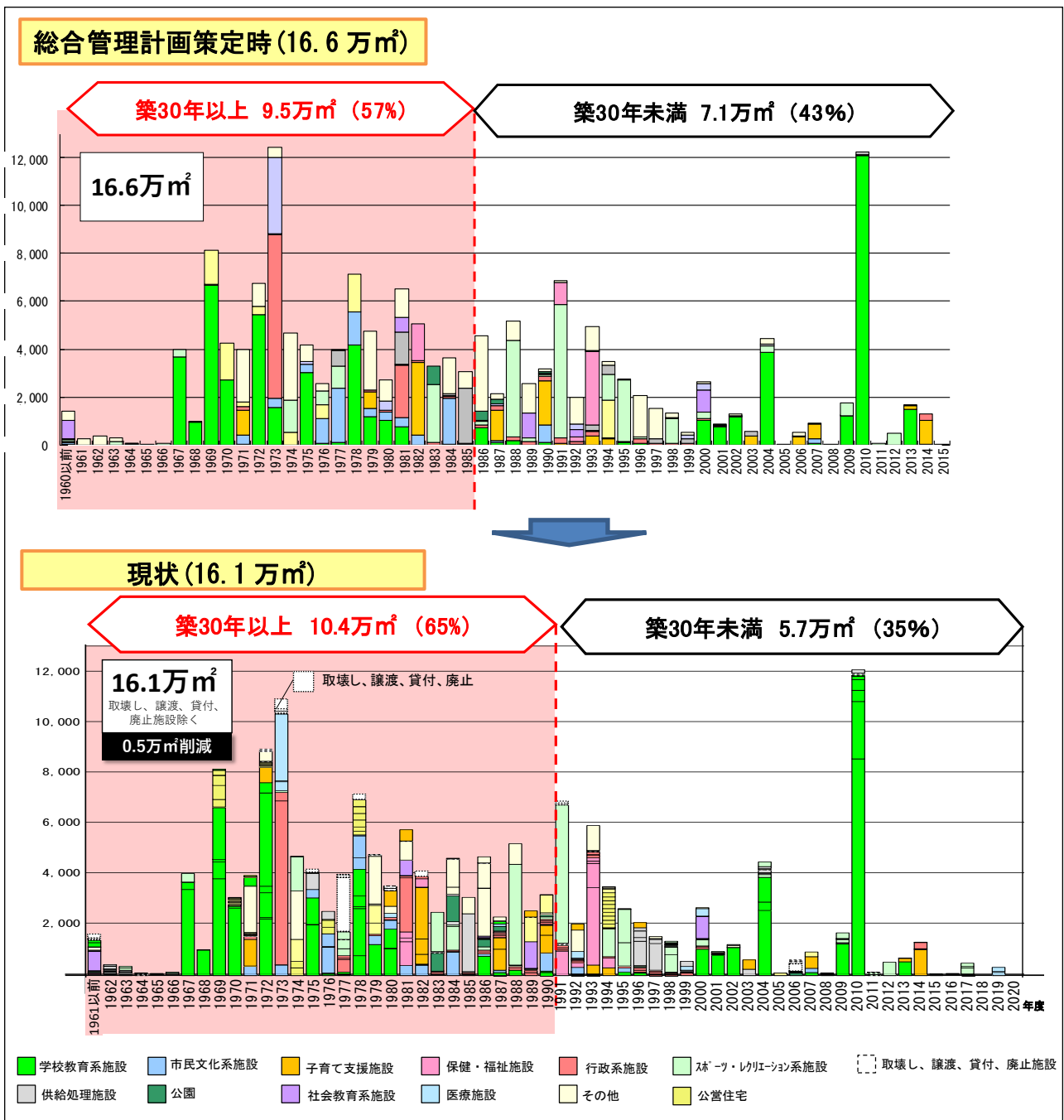
第2章 公共施設の老朽化等の状況と施設保全の基本的な考え方

1. 公共施設等の状況（総合管理計画との比較）

(1) 築年別整備の状況

本市が保有する公共施設等の延床面積は、現状（令和元年度末時点）で16.1万㎡となっており、総合管理計画策定時（平成28年8月時点）と比較して0.5万㎡減少していますが、総合管理計画策定時には築30年以上の施設が57%であったのに対して、令和元年度末時点では65%を占めるに至っており、老朽化が着実に進行している状況にあります。

図表 築年別整備状況



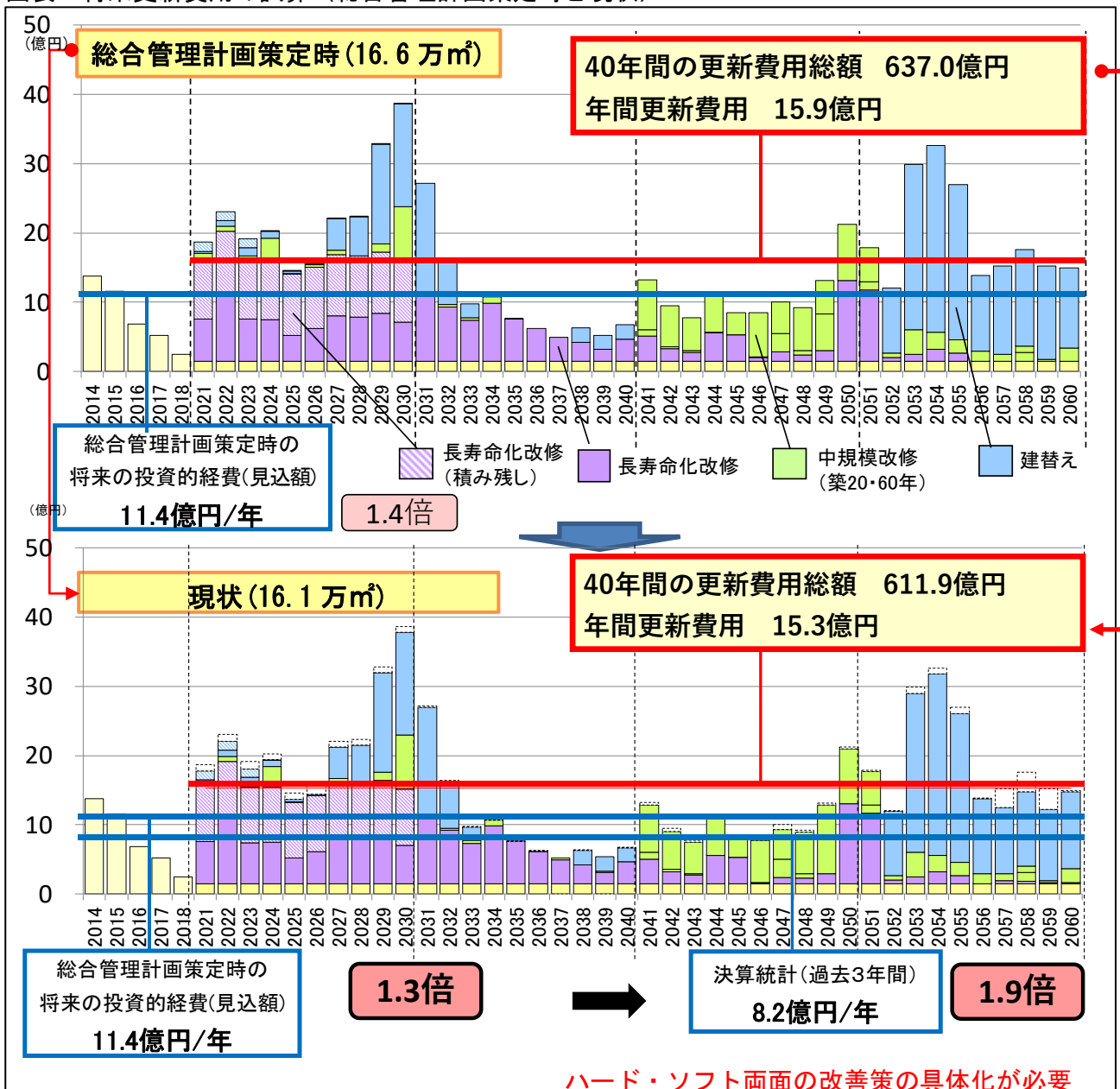
(2) 将来更新費用の状況

平成29年2月に策定した総合管理計画における試算と同条件（①保有量の削減（民間活用等を図る学校跡地等の遊休施設を試算除外とする。）、②施設の長寿命化、③大規模修繕履歴の反映）で、総合管理計画策定時の施設16.6万㎡と現状（令和元年度末時点）での施設16.1万㎡について、将来更新費用を試算しました。

その結果、総合管理計画策定時の施設面積での将来更新費用は年15.9億円と試算される一方で、現状の面積による試算では年15.3億円と4%低減され、総合管理計画策定時に設定した将来の投資的経費（見込額）11.4億円とのかい離幅は1.3倍に縮小されました。

しかし、厳しさを増す本市の財政状況を踏まえ、直近3年間の決算における公共施設に対する投資的経費の平均額の年8.2億円を将来更新費用の目標としますと、かい離幅は1.9倍となり、ハード面（施設保全面）・ソフト面（利用面、運営面、コスト面）の両面からの改善策の具体化が必要な状況となっています。

図表 将来更新費用の試算（総合管理計画策定時と現状）

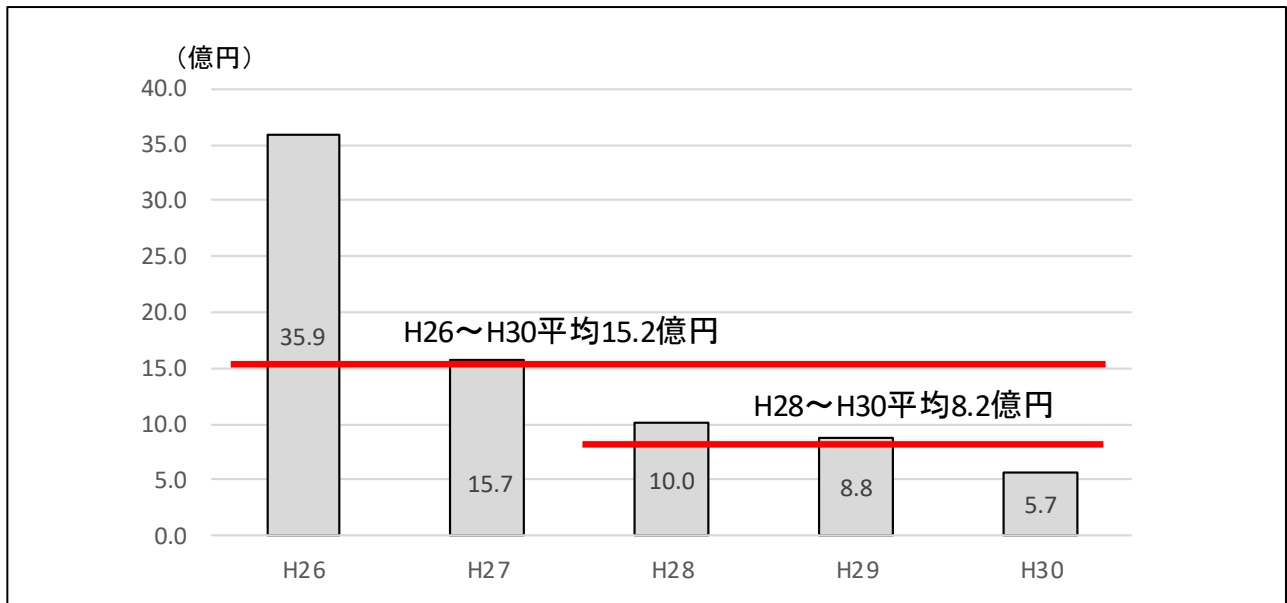


(参考) 今後の投資的経費（見込額）

近年、本市が建築物整備にかけてきた経費は、財政状況が年々厳しさを増す中、平成28年度～平成30年度の決算における3か年の平均額は年8.2億円となりました。

総合管理計画（平成29年2月策定）における将来の投資的経費（見込額）は、年11.4億円でしたが、個別施設計画では年8.2億円として検討を行いました。

図表 決算における建築物整備費



※平成26年度は市役所庁舎の耐震・大規模改修を実施した影響により投資的経費が増加している

2. 老朽化状況の把握と評価

(1) 目的

本市が保有する施設の老朽化状況を把握、評価し、建物の特性を踏まえ、学校施設、認定こども園施設、一般公共施設の3類型で整理することで、施設保全面での効率化・合理化等の整備方針へつなげます。

(2) 対象施設及び把握項目

この計画の対象施設のうち主な55施設98棟約9.9万㎡を対象（公営住宅、し尿処理施設を除く）に調査を実施しました。

劣化状況を把握するため、建物1棟ごとに既存資料や現地調査を行い把握しました。

劣化状況は、①建物の基本情報、②躯体の健全性、③躯体以外の劣化状況、④整備水準で把握しました。

(3) 老朽化状況の調査方法

各把握項目の調査方法は以下のとおりです。

①建物の基本情報

固定資産台帳と学校施設台帳等の情報から築年や構造・規模等の情報を整理しました。

②躯体の健全性

昭和56（1981）年以前の旧耐震基準の建物の耐震安全性と、耐震診断時の報告書等から圧縮強度を把握し、長寿命化を判断しました。

③躯体以外の劣化状況

部位別に工事履歴による経年と、技術者による現地目視調査（令和2年7月実施）によって把握・評価しました。

④整備水準

機能面や省エネ等の社会的要求水準が施設の整備時よりも高まっていますことから、トイレの洋式化・ドライ化（生活環境）、車椅子等での移動の円滑化、多目的トイレの整備（バリアフリー化）について現地調査によって把握・整理しました。

(4) 評価方法

1) 躯体の健全性

躯体の健全性は、耐震安全性の確保と、コンクリート躯体の強度による長寿命化の判定の2点を評価しました。

耐震安全性の確保は、旧耐震基準の建物の耐震診断・耐震補強の実施の有無を把握し、診断・補強の未実施施設を抽出し、新耐震基準に満たない耐震補強が必要な施設を判断しました。

また、コンクリート躯体の強度による長寿命化判定は、旧耐震基準の建物の耐震診断時のデータを整理し、コンクリートの圧縮強度が $13.5\text{N}/\text{mm}^2$ 以下又は確認できない建物を抽出しました。

これらの建物は、長寿命化する際に詳細な調査が必要となります。

3) 整備水準

整備水準は、生活環境（トイレ）とユニバーサルデザインの2点を評価しました。

生活環境（トイレ）は、トイレの洋式化・ドライ化の状況を調査し、トイレの大便器が和式であり、床が湿式となっているものを「未対応」とし、それ以外は対応の状況により、「洋式化」、「ドライ化」、「洋式化・ドライ化」で評価しました。

トイレのドライ化とは、洋式便器の普及により、清掃方式が水を流さずに行えるようにしたもので、床面を乾燥させることにより、大腸菌等の雑菌の繁殖を防止し、衛生的に保つことができ、また、排水溝がないことにより、臭いの原因がなくなります。

ユニバーサルデザインは、バリアフリーの観点から、車椅子等での移動の円滑化と、多目的トイレの設置状況を調査しました。

車椅子等での移動の円滑化は、屋外から建物内に入るためのスロープの設置、自動ドアの対応、エレベーターにより2階以上のフロアへの移動が可能な建物は「対応済」とし、部分的に対応している建物は「一部対応」、スロープが無く建物内に入れられない建物は、「未対応」と評価しました。

多目的トイレは、「多機能トイレ」もしくは「誰でもトイレ」とも呼ばれ、車椅子利用者や高齢者、乳幼児連れ、介助を必要とする人等が利用できるトイレです。

ベビーベッドやオストメイト等の機能が整備されているトイレを「多目的トイレ」とし、車椅子利用者が利用できるトイレを「車椅子対応」と評価し、両方整備されていない場合に「未対応」と評価しました。

3. 老朽化の実態・課題

(1) 学校施設

本市の学校施設は、小学校7校、中学校3校です。主な建物の校舎、体育館、武道場等の22棟、約4.8万㎡について調査しました。

■ 躯体の健全性

学校施設の耐震安全性は全て確保されています。

コンクリートの圧縮強度が $13.5\text{N}/\text{mm}^2$ 以下の建物はありますが、田原小学校の校舎はデータが確認できず、現地調査の目視において、ひび割れや鉄筋の露出等を確認したので詳細な調査を行い改築と長寿命化の可否の両面で検討する必要があります。

■ 部位別劣化状況

学校施設については統廃合が進められる中、改修、改築がなされ、屋根・屋上や外部開口部等比較的良好な状態となっています。

ただし、外壁や電気設備、給排水衛生設備等において老朽化が進んでいる施設がみられます。

築年でみますと、築40年以上の9校と築20年未満の1校に大きく分類されます。築40年以上9校のうち、6校（長狭中学校、鴨川小学校、東条小学校、天津小湊小学校、田原小学校、西条小学校）で老朽化が進んでいます。

空調設備は、令和元年度に全ての普通教室と一部の特別教室に設置を行っています。体育館は比較的良好です。

鴨川中学校は、築10年と新しい施設となっています。

また、海岸に近い施設では、塩害により外部の仕上げや設備機器に錆による腐食などの劣化が進んでいます。

■ 整備水準

平成14年以降に改築及び大規模改修を実施した施設の大半にあっては、トイレの洋式化・ドライ化が完了しています。

その一方で、長狭中学校、鴨川小学校、東条小学校、天津小湊小学校、田原小学校の5校は、一部のトイレが洋式になっているもののドライ化は未整備の状況となっています。

車椅子等での移動を円滑に行うための段差解消対策については、スロープの整備による対応がとられていますが、田原小学校、西条小学校の2校は、校舎へのスロープ設置が未整備となっています。

また、鴨川中学校、安房東中学校以外の小中学校にはエレベーターが整備されていないため、各フロアへの移動はできない状況となっています。

多目的トイレについては、5校（長狭中学校、長狭小学校、江見小学校、安房東中学校、鴨川中学校）で整備されています。車椅子で利用可能なトイレについては、4校（鴨川小学校、東条小学校、西条小学校、天津小湊小学校）で整備されています。

田原小学校については、未整備の状況となっています。

■ 劣化状況写真

屋根・屋上



田原小学校
(保護防水：伸縮目地の劣化)



長狭中学校
(露出防水：防水亀裂)

外壁



鴨川小学校
(モルタル剥落)



田原小学校
(鉄筋露出)

内部



天津小湊小学校
(教室梁のモルタルひび割れ)



東条小学校
(廊下壁の漏水)

第2章 公共施設の老朽化等の状況と施設保全の基本的な考え方

■ 建物情報一覧

凡例【建物基本情報】

- 建築年度**
 : 1971(S46)年以前
 : 1972(S47)年から1981(S56)年の間
築年数
 : 築50年以上
 : 築30年以上50年未満

- 構造**
 RC : 鉄筋コンクリート造
 SRC : 鉄骨鉄筋コンクリート造
 S : 鉄骨造
 W : 木造
 CB : コンクリートブロック造
 LS : 軽量鉄骨造

- 【構造躯体の健全性】**
圧縮強度
 : コンクリート圧縮強度13.5N/mm²以下
 : 圧縮強度データなし
目視結果
 : 要調査(劣化の進行)

- 【躯体以外の劣化状況】**
評価
 A : 概ね良好
 B : 部分的に劣化
 C : 広範囲に劣化
 D : 早急に対応が必要
 - : 評価対象外(対象部位無し等)

| 建物基本情報 | | | | | | | | 構造躯体の健全性 | | | | | 躯体以外の劣化状況(総合評価) | | | | | | | | | | | |
|-----------|-----------|----|-----|-----|-----------------------|------|-----|----------|-------|----|----|--------------------------|-----------------|-------|----|-------|-------|------|---------|---------|-------------|-----|-----|---|
| 施設名(学校名) | 棟名 | 構造 | 地上階 | 地下階 | 延床面積(m ²) | 建築年度 | | 築年数 | 耐震安全性 | | | | | 棟 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 西暦 | 和暦 | | 基準 | 診断 | 補強 | 圧縮強度(N/mm ²) | 目視結果 | 屋根・屋上 | 外壁 | 外部開口部 | 内部仕上げ | 電気設備 | 給排水衛生設備 | 冷暖房換気設備 | 健全度(100点満点) | 昇降機 | | |
| 長狭小学校・中学校 | 校舎 | RC | 3 | - | 3,369 | 1967 | S42 | 53 | 旧 | 済 | 済 | 18.36 | 健全 | B | C | B | C | A | A | A | A | A | 63 | A |
| | 校舎 | RC | 1 | - | 289 | 1967 | S42 | 53 | 旧 | 済 | 不要 | 20.60 | 健全 | B | B | B | B | C | C | - | - | - | 68 | - |
| | 校舎 | S | 1 | - | 1,201 | 2009 | H21 | 11 | 新 | - | - | - | 健全 | A | A | A | B | C | C | A | A | A | 79 | - |
| | 体育館 | S | 1 | - | 1,498 | 2013 | H25 | 7 | 新 | - | - | - | 健全 | A | A | A | A | A | A | - | - | - | 100 | - |
| | 武道場 | RC | 1 | - | 416 | 1972 | S47 | 48 | 旧 | 済 | 不要 | 19.70 | 健全 | B | B | B | B | C | - | - | - | - | 70 | - |
| 鶴川小学校 | 校舎 | RC | 3 | - | 3,790 | 1969 | S44 | 51 | 旧 | 済 | 済 | 35.00 | 要補修 | B | C | B | B | C | C | A | A | A | 65 | C |
| | 校舎 | RC | 3 | - | 672 | 1969 | S44 | 51 | 旧 | 済 | 済 | 41.00 | 要補修 | B | C | B | C | C | C | - | - | - | 49 | - |
| | 体育館 | RC | 2 | - | 1,178 | 1979 | S54 | 41 | 旧 | 済 | 不要 | 20.10 | 要補修 | B | C | B | C | C | C | - | - | - | 49 | - |
| 東条小学校 | 校舎 | RC | 3 | - | 2,629 | 1970 | S45 | 50 | 旧 | 済 | 済 | 24.30 | 健全 | A | B | B | C | C | C | A | A | A | 59 | C |
| | 校舎(増築) | RC | 3 | - | 1,003 | 1980 | S55 | 40 | 旧 | 済 | 不要 | 20.60 | 健全 | A | B | B | C | C | C | A | A | A | 59 | - |
| | 体育館 | S | 2 | - | 994 | 2000 | H12 | 20 | 新 | - | - | - | 健全 | B | B | B | B | B | B | - | - | - | 75 | - |
| 天津小湊小学校 | 校舎 | RC | 3 | - | 3,696 | 1972 | S47 | 48 | 旧 | 済 | 済 | 21.70 | 要補修 | B | C | B | D | C | C | A | A | A | 41 | C |
| | 体育館 | RC | 2 | - | 1,045 | 1975 | S50 | 45 | 旧 | 済 | 不要 | 20.50 | 健全 | A | A | A | A | A | - | - | - | - | 100 | - |
| 田原小学校 | 校舎 | RC | 3 | - | 1,874 | 1978 | S53 | 42 | 旧 | 済 | 不要 | データ無し | 要補修 | C | C | B | B | C | C | A | A | A | 62 | A |
| | 体育館 | S | 2 | - | 775 | 1980 | S55 | 40 | 旧 | 済 | 済 | - | 健全 | A | A | B | A | A | A | - | - | - | 96 | - |
| 西条小学校 | 校舎 | RC | 3 | - | 1,967 | 1975 | S50 | 45 | 旧 | 済 | 済 | 25.00 | 要補修 | B | B | B | C | C | C | A | A | A | 57 | C |
| | 体育館 | RC | 2 | - | 736 | 1978 | S53 | 42 | 旧 | 済 | 不要 | 20.00 | 健全 | A | A | A | A | A | A | - | - | - | 100 | - |
| 江見小学校 | 校舎 | RC | 3 | - | 2,198 | 1972 | S47 | 48 | 旧 | 済 | 済 | 27.70 | 健全 | A | A | A | A | B | A | A | A | A | 97 | C |
| | 校舎 | RC | 1 | - | 65 | 1972 | S47 | 48 | 旧 | 済 | 済 | 25.70 | 健全 | A | A | A | A | B | A | A | A | A | 97 | - |
| | 校舎 | RC | 3 | - | 979 | 1972 | S47 | 48 | 旧 | 済 | 不要 | 24.90 | 健全 | A | A | A | A | B | A | A | A | A | 97 | - |
| | 倉庫(旧技術科棟) | S | 1 | - | 263 | 1972 | S47 | 48 | 旧 | - | - | - | 要調査 | D | D | D | D | C | - | - | - | - | 15 | - |
| | 体育館 | S | 1 | - | 1,165 | 2002 | H14 | 18 | 新 | - | - | - | 健全 | A | A | A | A | B | B | - | - | - | 95 | - |
| | 倉庫(旧武道場) | RC | 1 | - | 429 | 1978 | S53 | 42 | 旧 | - | - | - | 健全 | C | C | B | C | C | - | - | - | - | 46 | - |
| 安房東中学校 | 校舎 | RC | 4 | - | 2,531 | 2004 | H16 | 16 | 新 | - | - | - | 健全 | A | B | A | A | B | B | A | A | A | 92 | B |
| | 校舎 | RC | 4 | - | 333 | 2004 | H16 | 16 | 新 | - | - | - | 健全 | B | A | A | A | B | B | A | A | A | 93 | B |
| | 校舎 | RC | 4 | - | 991 | 2004 | H16 | 16 | 新 | - | - | - | 健全 | A | A | A | A | B | B | A | A | A | 95 | - |
| | 体育館 | S | 1 | - | 965 | 1968 | S43 | 52 | 旧 | 済 | 済 | 17.60 | 健全 | A | A | A | A | A | A | - | - | - | 100 | - |
| | 武道場 | RC | 1 | - | 714 | 1986 | S61 | 34 | 新 | - | - | - | 健全 | A | B | B | B | B | - | - | - | - | 77 | - |
| 鶴川中学校 | 校舎 | RC | 3 | 1 | 8,547 | 2010 | H22 | 10 | 新 | - | - | - | 健全 | A | B | A | A | B | B | A | A | A | 92 | A |
| | 体育館 | RC | 2 | - | 2,274 | 2010 | H22 | 10 | 新 | - | - | - | 健全 | A | B | A | A | B | B | - | - | - | 91 | - |
| | 武道場 | RC | 1 | - | 632 | 2010 | H22 | 10 | 新 | - | - | - | 健全 | A | A | B | A | B | - | - | - | - | 92 | - |

第 2 章 公共施設の老朽化等の状況と施設保全の基本的な考え方

【整備水準】

（生活環境）

トイレ環境 : ドライ化、洋式化の状況で和式・湿式を未対応とする

（ユニバーサルデザイン）

移動円滑化 : スロープや自動ドア、エレベーター等による車椅子での移動の状況

多目的トイレ : スロープ等がなく車椅子での移動が困難なものを未対応とする

多目的トイレ : 多目的トイレ、車椅子対応トイレの設置状況

【改修履歴】

新築

外 : 部位改修

空 : 教室空調改修

耐震改修

大 : 大規模改修

ト : トイレ改修

1971年帯筋間隔改正 ← 旧耐震基準 新耐震基準 →

| 整備水準 | | | 履歴 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|------------|--------|-------------------------|-------------|-------------------------|--|------------------------|--|------------------------|--|-------------------------|--|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|--|
| | | | 60年前 | | 50年前 | | 40年前 | | 30年前 | | 20年前 | | 10年前 | | | | | | | | | | |
| (トイレ) | ユニバーサルデザイン | | 1961 (S36) ~ 1970 (S45) | | 1971 (S46) ~ 1980 (S55) | | 1981 (S56) ~ 1990 (H2) | | 1991 (H3) ~ 2000 (H12) | | 2001 (H13) ~ 2010 (H22) | | 2011 | 2012 | 2013 | 2014 | 2015 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | |
| | 生活環境 | 移動円滑化 | 車椅子等 | 多目的トイレの設置状況 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 一部対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ドライ化 | 一部対応 | 車椅子対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ドライ化 | 未対応 | 多目的トイレ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 未対応 | 車椅子対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 一部対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 一部対応 | 車椅子対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 一部対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洋式化/ドライ化 | 一部対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 一部対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ドライ化 | 一部対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洋式化/ドライ化 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ドライ化 | 一部対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洋式化/ドライ化 | 一部対応 | 多目的トイレ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ドライ化 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 階段手すり | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ドライ化 | 一部対応 | 多目的トイレ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洋式化/ドライ化 | 一部対応 | 多目的トイレ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ドライ化 | 未対応 | 多目的トイレ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ドライ化 | 階段手すり | 車椅子対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ドライ化 | 一部対応 | 多目的トイレ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洋式化/ドライ化 | 一部対応 | 多目的トイレ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洋式化/ドライ化 | 一部対応 | 多目的トイレ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 一部対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(2) 認定こども園施設

本市の認定こども園施設は、6園です。主な園舎の12棟、約0.8万㎡について調査しました。

■ 躯体の健全性

認定こども園は耐震安全性が確保されています。

コンクリートの圧縮強度が $13.5\text{N}/\text{mm}^2$ 以下の建物はありますが、鴨川認定こども園（保育園舎）はデータが無く、現地調査の目視において、概ね良好ですが、詳細な調査を行い長寿命化の可否を判断する必要があります。

■ 部位別劣化状況

認定こども園施設については改修等が進められ、外部開口部、内部仕上げ等比較的良好な状態となっています。

ただし、電気設備、給排水衛生設備等において老朽化が進んでいる施設が見られます。

鴨川認定こども園と田原認定こども園は、幼稚園舎と保育園舎が分離しており、鴨川認定こども園（保育園舎）が旧耐震基準の建物となっています。

認定こども園化に伴い施設の整備がされていますが、その多くは部位別での改修対応となっており、鴨川認定こども園（保育園舎）、長狭認定こども園及び田原認定こども園（保育園舎）の3園は老朽化が進行しています。

天津小湊認定こども園、西条認定こども園及び江見認定こども園の3園は比較的良好といえます。

江見認定こども園は、築6年と新しい施設となっています。

また、沿岸に近い施設では、塩害により外部の仕上げや設備機器に錆による腐食などの劣化が進んでいます。

■ 整備水準

トイレのドライ化については、天津小湊認定こども園、長狭認定こども園及び江見認定こども園の3園で整備されています。

鴨川認定こども園、田原認定こども園及び西条認定こども園の3園は未対応となっていますが、乳幼児が利用するため、トイレトレーニングを含め、今後の仕様検討をする必要があります。

車椅子での移動を円滑に行うための段差解消等の対策については、平屋の建物も多いため、スロープでの対応がとられています。鴨川認定こども園及び田原認定こども園の2園では屋外から屋内に入るためのスロープが未整備となっています。

多目的トイレは江見認定こども園で整備されています。

車椅子で利用可能なトイレについては、天津小湊認定こども園、長狭認定こども園及び西条認定こども園の3園で整備されており、鴨川認定こども園及び田原認定こども園の2園が未整備となっています。

■ 劣化状況写真

屋根・屋上



長狭認定こども園
(露出防水：表層剥がれ)



長狭認定こども園 (屋内運動場)
(金属屋根：錆)

外壁



西条認定こども園 (保育園舎)
(爆裂)



田原認定こども園 (保育園舎)
(塗装剥離)

内部



長狭認定こども園 (屋内運動場)
(合板剥れ)



田原認定こども園 (保育園舎)
(天井塗装剥れ)

■ 建物情報一覧

| 建物基本情報 | | | | | | | | 構造躯体の健全性 | | | | | 躯体以外の劣化状況(総合評価) | | | | | | | | | |
|------------|-----------|-----|-----|-----|-----------------------|------|-----|----------|-------|----|----|--------------------------|-----------------|-------|----|-------|-------|------|---------|---------|-------------|-----|
| 施設名(学校名) | 棟名 | 構造 | 地上階 | 地下階 | 延床面積(m ²) | 建築年度 | | 築年数 | 耐震安全性 | | | | | 棟 | | | | | | | | |
| | | | | | | 西暦 | 和暦 | | 基準 | 診断 | 補強 | 圧縮強度(N/mm ²) | 目視結果 | 屋根・屋上 | 外壁 | 外部開口部 | 内部仕上げ | 電気設備 | 給排水衛生設備 | 冷暖房換気設備 | 健全度(100点満点) | 昇降機 |
| 鴨川認定こども園 | 幼稚園舎 | W | 1 | - | 698 | 1990 | H2 | 30 | 新 | - | - | - | 健全 | B | B | B | B | C | C | A | 70 | - |
| | 保育園舎 | RC | 2 | - | 1,060 | 1971 | S46 | 49 | 旧 | - | - | データ無し | 健全 | B | B | B | B | C | C | A | 70 | C |
| 天津小湊認定こども園 | 保育園舎 | RC | 1 | - | 605 | 1982 | S57 | 38 | 新 | - | - | - | 健全 | A | A | B | A | A | A | A | 96 | - |
| | 保育園舎(増築分) | W | 1 | - | 138 | 2013 | H25 | 7 | 新 | - | - | - | 健全 | A | A | A | A | A | A | A | 100 | - |
| 長狭認定こども園 | 屋内運動場 | SRC | 1 | - | 837 | 1987 | S62 | 33 | 新 | - | - | - | 健全 | C | C | B | D | C | C | - | 34 | - |
| | 幼稚園舎 | RC | 3 | - | 2,044 | 1982 | S57 | 38 | 新 | - | - | - | 要補修 | D | C | B | A | C | C | A | 69 | C |
| | 旧吉尾幼稚園 園舎 | W | 1 | - | 249 | 1994 | H6 | 26 | 新 | - | - | - | 健全 | B | B | B | B | C | C | A | 70 | - |
| 田原認定こども園 | 幼稚園舎 | W | 1 | - | 359 | 1993 | H5 | 27 | 新 | - | - | - | 健全 | B | B | B | B | C | C | A | 70 | - |
| | 保育園舎 | RC | 1 | - | 396 | 1982 | S57 | 38 | 新 | - | - | - | 要補修 | A | C | B | B | C | C | C | 63 | - |
| 西条認定こども園 | 幼稚園舎 | S | 1 | - | 451 | 2007 | H19 | 13 | 新 | - | - | - | 健全 | A | B | A | A | B | B | A | 92 | - |
| | 保育園舎 | RC | 1 | - | 393 | 1990 | H2 | 30 | 新 | - | - | - | 要補修 | A | B | B | B | B | B | B | 77 | - |
| 江見認定こども園 | 幼稚園舎・保育園舎 | W | 1 | - | 995 | 2014 | H26 | 6 | 新 | - | - | - | 健全 | A | A | A | A | A | A | A | 100 | - |

第2章 公共施設の老朽化等の状況と施設保全の基本的な考え方

| 整備水準 | | | 1971年帯筋間隔改正 ← 旧耐震基準 → 新耐震基 → | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|---------------|-----------------|------------------------------|------|-----------------------|------|----------------------|------|----------------------|------|-----------------------|------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|------|--|--|--|--|--|
| (トイイレ) 生活環境 | ユニバーサルデザイン | | 60年前 | | | | | | 50年前 | | | | | | 40年前 | | | | | | 30年前 | | | | | | 20年前 | | | | | | 10年前 | | | | | |
| | 移動円滑化 車椅子等 | 設置状況 多目的トイレの | 1961(S36) ~ 1970(S45) | | 1971(S46) ~ 1980(S55) | | 1981(S56) ~ 1990(H2) | | 1991(H3) ~ 2000(H12) | | 2001(H13) ~ 2010(H22) | | 2011 ~ | | 2012 ~ | | 2013 ~ | | 2014 ~ | | 2015 ~ | | 2016 ~ | | 2017 ~ | | 2018 ~ | | 2019 ~ | | 2020 ~ | | | | | | | |
| | | | 未対応 | 一部対応 | 未対応 | 一部対応 | 未対応 | 一部対応 | 未対応 | 一部対応 | 未対応 | 一部対応 | 未対応 | 一部対応 | 未対応 | 一部対応 | 未対応 | 一部対応 | 未対応 | 一部対応 | 未対応 | 一部対応 | 未対応 | 一部対応 | 未対応 | 一部対応 | 未対応 | 一部対応 | 未対応 | 一部対応 | 未対応 | 一部対応 | 未対応 | | | | | |
| 洋式化 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 空 | | | | | |
| | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 空 | | | | | |
| 洋式化/ドライ化 | 一部対応 | 車椅子対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洋式化/ドライ化 | 一部対応 | 車椅子対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洋式化/ドライ化 | 一部対応 | 車椅子対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洋式化 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 空 | | | | | |
| 洋式化 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 空 | | | | | |
| 洋式化 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 空 | | | | | |
| 洋式化/ドライ化 | 一部対応 | 車椅子対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洋式化 | 一部対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洋式化/ドライ化 | 一部対応 | 多目的トイレ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 構 | | | | | |

(3) 一般公共施設

本市の学校施設、認定こども園施設と公営住宅、し尿処理施設を除いた一般公共施設 41 施設、55 棟、約 4.3 万㎡について調査しました。

■ 躯体の健全性

一般公共施設は、太海公民館、田原公民館、吉尾公民館、青少年研修センターや消防団詰所、天津小湊清掃センター、市民ギャラリー（令和2年4月より休館中）の10棟の耐震安全性が確保されていません。

コンクリートの圧縮強度が 13.5N/mm^2 以下の建物はありますが、市民ギャラリーはデータが無く、現地調査の目視において、鉄筋の錆の溶け出し等が見られ、詳細な調査を行い長寿命化の可否を判断する必要があります。

■ 部位別劣化状況

一般公共施設は、大部分の部位について、約半分の施設がC又はD評価となっており、特に築20年以上の棟において、全般的に老朽化が進んでいる状態にあります。

特にD評価となっている公民館や天津小湊支所、スポーツ施設、清掃センターの老朽化が著しく、施設運営に支障を及ぼしかねない状況となっています。

学校や認定こども園と比較し、大規模修繕の工事の履歴が少ないことで劣化が進行しています。

■ 整備水準

トイレの洋式化・ドライ化については、新耐震基準の施設では整備されていますが、旧耐震基準の施設では改修が行われてないため対応できていません。

車椅子等での移動を円滑に行うための段差解消対策については、スロープの整備による対応がとられていますが、スポーツ施設や一部の集会施設では車椅子対応ができていない状況となっています。

また、各フロアへの移動については、鴨川市役所庁舎、総合保健福祉会館、鴨川オーシャンパークと一部の公民館にはエレベーター等の整備による対応がとられています。

多目的トイレは、鴨川市役所庁舎で整備されています。

車椅子で利用可能なトイレは、市民ギャラリー、天津小湊支所、福祉センターやスポーツ施設等に整備されています。半数の施設は未整備となっています。

■ 劣化状況写真

屋根・屋上



太海公民館
(保護防水・目地劣化)



吉尾公民館
(シート防水・亀裂)

外壁



江見公民館
(亀裂、爆裂)



田原公民館
(亀裂)

内部・他



天津小湊公民館
(漏水、塗装剥離)



天津小湊支所
(手すりのひび割れ)

■ 建物情報一覧

| 建物基本情報 | | | | | | | | | | 構造躯体の健全性 | | | | | 躯体以外の劣化状況(総合評価) | | | | | | | | |
|--------------|------------|-----|-----|-----|-----------------------|------|-----|-----|-------|----------|----|--------------------------|------|-------|-----------------|-------|-------|------|---------|---------|-------------|-----|-----|
| 施設名(学校名) | 棟名 | 構造 | 地上階 | 地下階 | 延床面積(m ²) | 建築年度 | | | 耐震安全性 | | | | | 棟 | | | | | | | | | |
| | | | | | | 西暦 | 和暦 | 築年数 | 基準 | 診断 | 補強 | 圧縮強度(N/mm ²) | 目視結果 | 屋根・屋上 | 外壁 | 外部開口部 | 内部仕上げ | 電気設備 | 給排水衛生設備 | 冷暖房換気設備 | 健全度(100点満点) | 昇降機 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 要調査 |
| 市民ギャラリー | 市民ギャラリー | RC | 2 | - | 770 | 1954 | S29 | 66 | 旧 | 未 | 未 | データ無し | 要調査 | A | D | C | C | C | C | C | B | 43 | - |
| 主基公民館 | 公民館 | SRC | 2 | - | 333 | 1971 | S46 | 49 | 旧 | 済 | 済 | 25.70 | 要補修 | C | C | C | C | C | C | A | 44 | - | |
| 吉尾公民館 | 公民館 | RC | 2 | - | 358 | 1973 | S48 | 47 | 旧 | 済 | 未 | 20.90 | 要補修 | D | C | C | C | C | C | C | 37 | - | |
| 鴨川市役所 | 倉庫 | S | 2 | - | 342 | 1973 | S48 | 47 | 旧 | - | - | - | 健全 | C | C | C | C | D | - | - | 35 | - | |
| 鴨川市役所 | 庁舎 | SRC | 7 | 1 | 6,501 | 1973 | S48 | 47 | 旧 | 済 | 済 | 20.10 | 要調査 | A | B | A | A | A | A | A | 97 | A | |
| 太海公民館 | 公民館 | RC | 2 | - | 343 | 1975 | S50 | 45 | 旧 | 済 | 未 | 25.70 | 要補修 | D | D | C | C | C | C | C | 33 | - | |
| 青少年研修センター | 研修所 | S | 2 | - | 500 | 1976 | S51 | 44 | 旧 | 未 | 未 | - | 健全 | A | A | A | A | B | B | B | 94 | - | |
| 中央公民館 | 公民館 | RC | 3 | - | 1,032 | 1976 | S51 | 44 | 旧 | 済 | 済 | 21.00 | 要補修 | B | C | C | C | C | C | C | 43 | - | |
| 天津小湊清掃センター | 管理棟 | RC | 1 | - | 60 | 1977 | S52 | 43 | 旧 | - | - | - | 要補修 | D | D | D | D | D | D | - | 10 | - | |
| 天津小湊公民館 | 公民館 | RC | 3 | - | 857 | 1978 | S53 | 42 | 旧 | 済 | 不要 | 20.60 | 要補修 | D | D | D | C | C | C | C | 29 | C | |
| 東条公民館 | 公民館 | RC | 2 | - | 511 | 1978 | S53 | 42 | 旧 | 済 | 不要 | 20.60 | 要補修 | B | C | C | C | C | C | C | 43 | - | |
| 田原公民館 | 公民館 | RC | 2 | - | 350 | 1979 | S54 | 41 | 旧 | 済 | 未 | 25.70 | 要補修 | D | D | C | C | C | C | C | 33 | - | |
| 曾呂公民館 | 公民館 | RC | 2 | - | 349 | 1980 | S55 | 40 | 旧 | 済 | 不要 | 25.70 | 要補修 | D | D | C | C | C | C | C | 33 | - | |
| 天津小湊支所 | 事務所 | RC | 3 | 1 | 2,145 | 1981 | S56 | 39 | 旧 | 済 | 不要 | 16.70 | 要補修 | D | D | D | C | C | C | C | 29 | - | |
| 江見公民館 | 公民館 | RC | 2 | - | 349 | 1981 | S56 | 39 | 新 | - | - | - | 要補修 | C | D | C | C | C | C | A | 39 | - | |
| 郷土資料館 | 郷土資料館 | RC | 2 | - | 623 | 1981 | S56 | 39 | 新 | - | - | - | 要補修 | C | C | C | C | C | C | C | 40 | - | |
| 福祉センター | 福祉センター | RC | 2 | - | 961 | 1993 | H5 | 27 | 新 | - | - | - | 健全 | B | C | C | C | C | C | C | 43 | - | |
| 西条公民館 | 公民館 | RC | 2 | - | 350 | 1982 | S57 | 38 | 新 | - | - | - | 健全 | C | C | B | C | C | C | C | 45 | - | |
| 福祉作業所 | 作業所 | S | 1 | - | 347 | 1982 | S57 | 38 | 新 | - | - | - | 健全 | A | B | B | C | C | C | C | 55 | - | |
| 魚見塚一戦場公園 | 体育館 | S | 1 | - | 705 | 1983 | S58 | 37 | 新 | - | - | - | 要補修 | D | C | C | C | C | C | - | 37 | - | |
| 里山オフィス | 事務所 | RC | 2 | - | 1,021 | 1984 | S59 | 36 | 新 | - | - | - | 要補修 | B | C | C | A | B | C | A | 74 | - | |
| 大山公民館 | 公民館 | RC | 2 | - | 882 | 1984 | S59 | 36 | 新 | - | - | - | 要補修 | B | C | C | A | A | C | A | 77 | D | |
| 総合運動施設 | スタンド(野球場) | RC | 2 | - | 949 | 1984 | S59 | 36 | 新 | - | - | - | 要補修 | B | C | C | C | C | B | C | 45 | - | |
| 清掃センター | 管理棟(焼却場) | RC | 4 | - | 2,295 | 1985 | S60 | 35 | 新 | - | - | - | 要補修 | C | C | C | C | C | C | C | 40 | - | |
| 天津小湊観光会館 | 観光会館及び観光案内 | RC | 1 | - | 132 | 1986 | S61 | 34 | 新 | - | - | - | 要補修 | A | D | D | C | C | C | C | 37 | - | |
| 魚見塚一戦場公園 | センターハウス | RC | 2 | - | 294 | 1986 | S61 | 34 | 新 | - | - | - | 要補修 | C | D | C | C | C | C | C | 36 | - | |
| 芝町コミュニティセンター | 集会所 | S | 1 | - | 106 | 1986 | S61 | 34 | 新 | - | - | - | 健全 | D | C | C | C | C | C | - | 37 | - | |
| 郷土資料館 | 展示室 | W | 1 | - | 48 | 1986 | S61 | 34 | 新 | - | - | - | 健全 | C | C | C | C | C | - | - | 40 | - | |
| 東町集会所 | 集会所 | W | 1 | - | 81 | 1987 | S62 | 33 | 新 | - | - | - | 要補修 | C | C | C | C | C | C | C | 40 | - | |
| 総合運動施設 | 文化体育館 | RC | 2 | - | 3,996 | 1988 | S63 | 32 | 新 | - | - | - | 要補修 | C | C | C | C | C | C | B | 42 | - | |
| 旧大山小学校 | 体育館 | RC | 2 | - | 958 | 1989 | H1 | 31 | 新 | - | - | - | 要補修 | D | C | C | C | C | C | - | 37 | - | |
| 図書館 | 図書館 | RC | 1 | - | 1,049 | 1989 | H1 | 31 | 新 | - | - | - | 健全 | B | B | B | B | C | C | A | 70 | - | |
| コミュニティセンター小湊 | 小湊出張所併用 | RC | 2 | - | 730 | 1990 | H2 | 30 | 新 | - | - | - | 要調査 | C | C | C | C | C | C | C | 40 | - | |
| 福祉作業所 | 調理室 | S | 1 | - | 34 | 1990 | H2 | 30 | 新 | - | - | - | 健全 | A | B | B | B | C | - | - | 72 | - | |
| 天津小湊保健福祉センター | 保健福祉センター | RC | 2 | - | 914 | 1991 | H3 | 29 | 新 | - | - | - | 健全 | B | B | B | B | C | C | C | 66 | - | |
| ふるさとシアター | 視聴覚センター | S | - | - | 245 | 1992 | H4 | 28 | 新 | - | - | - | 要補修 | C | C | B | B | C | C | C | 58 | - | |
| 江見老人憩の家 | 集会所 | W | 1 | - | 212 | 1992 | H4 | 28 | 新 | - | - | - | 健全 | A | A | A | B | B | B | A | 86 | - | |

第2章 公共施設の老朽化等の状況と施設保全の基本的な考え方

| 整備水準 | | | 履歴 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------|------------|-------------|-------------------------|-------|-------------------------|-------|------------------------|-------|------------------------|-------|-------------------------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|
| (トイレ) 生活環境 | ユニバーサルデザイン | | 60年前 | | 50年前 | | 40年前 | | 30年前 | | 20年前 | | 10年前 | | | | | | | | | | |
| | 移動円滑化 | 多目的トイレの設置状況 | 1961 (S36) ~ 1970 (S45) | | 1971 (S46) ~ 1980 (S55) | | 1981 (S56) ~ 1990 (H2) | | 1991 (H3) ~ 2000 (H12) | | 2001 (H13) ~ 2010 (H22) | | 2011 | 2012 | 2013 | 2014 | 2015 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | |
| | | | 一部対応 | 車椅子対応 | 一部対応 | 車椅子対応 | 一部対応 | 車椅子対応 | 一部対応 | 車椅子対応 | 一部対応 | 車椅子対応 | 一部対応 | 車椅子対応 | 一部対応 | 車椅子対応 | 一部対応 | 車椅子対応 | 一部対応 | 車椅子対応 | 一部対応 | 車椅子対応 | 一部対応 |
| ドライ化 | 一部対応 | 車椅子対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洋式化 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 部 |
| 未対応 | 一部対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洋式化/ドライ化 | 対応済 | 多目的トイレ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 大 |
| 未対応 | 一部対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洋式化 | 一部対応 | 車椅子対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 大 |
| 未対応 | 一部対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 電 |
| 未対応 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 電 |
| 未対応 | 階段手すり | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ドライ化 | 一部対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 屋 |
| 未対応 | 一部対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 構 |
| 未対応 | 階段手すり | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 一部対応 | 車椅子対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ト |
| 未対応 | 一部対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 段 |
| 未対応 | 一部対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洋式化/ドライ化 | 対応済 | 車椅子対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 一部対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 一部対応 | 車椅子対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 一部対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洋式化 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 一部対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洋式化 | 一部対応 | 車椅子対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洋式化 | 一部対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 屋 |
| 未対応 | 一部対応 | 車椅子対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洋式化/ドライ化 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洋式化/ドライ化 | 一部対応 | 車椅子対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 一部対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洋式化 | 対応済 | 車椅子対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ドライ化 | 一部対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 対応済 | 車椅子対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ドライ化 | 階段手すり | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 一部対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

第2章 公共施設の老朽化等の状況と施設保全の基本的な考え方

| 建物基本情報 | | | | | | | | 構造躯体の健全性 | | | | | 躯体以外の劣化状況(総合評価) | | | | | | | | | | | |
|----------------|-------------------|-----|-----|-----|-----------------------|------|-----|----------|-------|----|----|--------------------------|-----------------|-------|----|-------|-------|------|---------|---------|-------------|-----|---|--|
| 施設名(学校名) | 棟名 | 構造 | 地上階 | 地下階 | 延床面積(m ²) | 建築年度 | | 築年数 | 耐震安全性 | | | | | 棟 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 西暦 | 和暦 | | 基準 | 診断 | 補強 | 圧縮強度(N/mm ²) | 目視結果 | 屋根・屋上 | 外壁 | 外部開口部 | 内部仕上げ | 電気設備 | 給排水衛生設備 | 冷暖房換気設備 | 健全度(100点満点) | 昇降機 | | |
| 総合保健福祉会館 | 福祉会館 | RC | 2 | - | 3,081 | 1993 | H5 | 27 | 新 | - | - | - | 要補修 | C | B | B | B | C | C | B | | 65 | B | |
| 小湊スポーツ館 | 屋内運動場及び柔剣道場等 | RC | 2 | - | 1,082 | 1994 | H6 | 26 | 新 | - | - | - | 健全 | D | D | C | C | C | C | D | | 31 | - | |
| 総合運動施設 | メインスタンド(陸上競技場) | RC | 2 | - | 1,327 | 1995 | H7 | 25 | 新 | - | - | - | 要補修 | D | D | C | C | C | C | | | 33 | - | |
| 鴨川オーシャンパーク | 観光物産センター | RC | 3 | - | 924 | 1995 | H7 | 25 | 新 | - | - | - | 要補修 | B | B | B | C | C | C | C | | 53 | B | |
| わんぱくハウス | 研修所 | W | 1 | - | 175 | 1995 | H7 | 25 | 新 | - | - | - | 健全 | B | B | B | B | C | C | - | | 68 | - | |
| 天津小湊一般廃棄物最終処分場 | 一般廃棄物最終処分場浸出水処理施設 | SRC | 1 | - | 87 | 1997 | H9 | 23 | 新 | - | - | - | 健全 | B | B | B | B | C | C | - | | 68 | - | |
| 総合交流ターミナル | 交流館 | S | 1 | - | 695 | 1998 | H10 | 22 | 新 | - | - | - | 健全 | B | B | B | B | C | C | A | | 70 | - | |
| 総合交流ターミナル | 体験館 | W | 1 | - | 361 | 1998 | H10 | 22 | 新 | - | - | - | 健全 | B | B | B | B | C | C | C | | 66 | - | |
| 地域資源総合管理施設 | 管理棟・トイレ更衣室棟 | W | 1 | - | 185 | 2000 | H12 | 20 | 新 | - | - | - | 要補修 | B | B | B | B | C | C | C | | 66 | - | |
| 文化財センター | 文化財センター | RC | 2 | - | 872 | 2000 | H12 | 20 | 新 | - | - | - | 要補修 | B | B | B | B | C | C | C | | 66 | B | |
| 学校給食センター | 給食センター | S | 2 | - | 762 | 2001 | H13 | 19 | 新 | - | - | - | 健全 | B | B | A | A | B | B | B | | 88 | B | |
| 総合運動施設 | 観覧場(野球場) | RC | 2 | - | 218 | 2009 | H21 | 11 | 新 | - | - | - | 健全 | B | B | B | B | B | - | B | | 75 | - | |
| 清掃センター | 可燃性粗大ごみ破碎処理施設 | S | 3 | - | 128 | 2010 | H22 | 10 | 新 | - | - | - | 健全 | A | A | A | A | B | - | - | | 96 | - | |
| 総合運動施設 | 投手練習場 | S | 1 | - | 477 | 2012 | H24 | 8 | 新 | - | - | - | 要補修 | A | A | A | A | A | - | - | | 100 | - | |
| 鴨川市役所 | 本庁舎附属棟 | S | 2 | - | 259 | 2014 | H26 | 6 | 新 | - | - | - | 健全 | A | A | A | A | A | - | - | | 100 | - | |
| 総合交流ターミナル | 開発工房 | S | 1 | - | 246 | 2017 | H29 | 3 | 新 | - | - | - | 健全 | A | A | A | A | A | A | A | | 100 | - | |
| 総合交流ターミナル | 屋外交流サロン(開発工房棟側) | S | 1 | - | 48 | 2017 | H29 | 3 | 新 | - | - | - | 健全 | A | - | - | - | - | - | - | | 100 | - | |
| 総合交流ターミナル | 屋外交流サロン(展示棟側) | W | 1 | - | 121 | 2017 | H29 | 3 | 新 | - | - | - | 健全 | A | - | - | - | - | - | - | | 100 | - | |

1971年帯筋間隔改正 ← 旧耐震基準 新耐震基準 →

| 整備水準 | | | 履歴 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------|------------|-------|-------------------------|-------------------------|------------------------|------------------------|-------------------------|-----|------|-----|------|-----|------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 生活環境 (トイレ) | ユニバーサルデザイン | | 60年前 | | 50年前 | | 40年前 | | 30年前 | | 20年前 | | 10年前 | | | | | | | | | | |
| | 移動円滑化 | 車椅子等 | 対応済 | 未対応 | 対応済 | 未対応 | 対応済 | 未対応 | 対応済 | 未対応 | 対応済 | 未対応 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | | |
| | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 |
| 多目的トイレの設置状況 | | | 1961 (S36) ~ 1970 (S45) | 1971 (S46) ~ 1980 (S55) | 1981 (S56) ~ 1990 (H2) | 1991 (H3) ~ 2000 (H12) | 2001 (H13) ~ 2010 (H22) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洋式化/ドライ化 | 対応済 | 車椅子対応 | | | | | | | | | | | 空 | 部 | | | | | | ト | 空 | | |
| 未対応 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洋式化 | 一部対応 | 車椅子対応 | | | | | | | | | | | 壁 | ト | | | 開 | | | 電 | | 屋 | |
| 洋式化/ドライ化 | 一部対応 | 車椅子対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 階段手すり | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 構 | |
| 未対応 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洋式化 | 一部対応 | 車椅子対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 電 | | 空 | 電 |
| 洋式化 | 一部対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | 壁 | | | | | | | | | |
| 未対応 | 一部対応 | 車椅子対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ドライ化 | 一部対応 | 車椅子対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ドライ化 | 階段手すり | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ト | | |
| 未対応 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洋式化 | 未対応 | 車椅子対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未対応 | 未対応 | 未対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

4. 長寿命化の判断

(1) 目標使用年数の設定

長寿命化とは、構造躯体の健全性を維持し、物理的な耐用年数近くまで建物を使用することです。

建物は躯体が健全であれば、躯体以外の部分を修繕・改修・交換することで長く使用できます。

建物の望ましい目標耐用年数は構造種別により異なり、鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造及び重量鉄骨造について高品質の場合は80年から120年となります。

しかし、構造躯体の物理的な耐用年数は、施工時の状況やその後の使用状況及び立地環境によって異なります。

図表 建築物の望ましい目標使用年数

| 鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート造 | | 鉄骨造 | | | ブロック造 れんが造 | 木造 |
|--------------------------|--------------|------------|--------------|--------|---------------|--------|
| | | 重量鉄骨 | | 軽量鉄骨 | | |
| 高品質 の場合 | 普通の品質の 場合 | 高品質 の場合 | 普通の品質の 場合 | | | |
| 80～120年 | 50～80年 | 80～120年 | 50～80年 | 30～50年 | 50～80年 | 50～80年 |

出典：建築物の耐久計画に関する考え方（日本建築学会）

従来の一般的な公共施設の使用年数の50～60年に対して、日本建築学会では高品質の下限值と普通の品質の上限値を80年としていることから、目標使用年数を80年とします。

ただし、目標使用年数の時点で躯体の健全性が確認できればさらに長く使うことも検討します。

(2) 構造躯体の健全性評価

構造躯体の健全性は、耐震診断時のデータより耐震安全性を確認するとともに、コンクリート圧縮強度を評価し、これにより躯体としての長寿命化の可否を判断します。

耐震診断時のデータによりコンクリートの圧縮強度が 13.5N/mm^2 以下となった建物は長寿命化に向かない可能性があります。

本市では、 13.5N/mm^2 以下となった建物はありますが、旧耐震基準の建物でデータが無いものがありました。

(3) 長寿命化改修の際に必要な調査

耐震診断時に行った調査は、圧縮強度等の限られた情報による評価であり、また、中性化深さや鉄筋の腐食度は経年により進行します。

そのため、「長寿命化に適する」と判定された建物であっても10年以上前に耐震診断を行っている建物については、工事実施時に文部科学省の耐力度調査に準じた構造躯体の詳細な調査を行う必要があります。

詳細な調査では、鉄筋コンクリート造については、コア抜き、はつり調査を実施し、鉄筋の腐食度、圧縮強度、中性化深さの測定を行います。

鉄骨造や木造の建物については、材料試験を行わず、現地目視にて、不同沈下、建物の傾き、外壁のひび割れ、構造部材の錆・腐朽・屈曲・破断等の有無について調査を行います。

さらに、長寿命化改修に要する費用が合理的なコストであることを確認し、合理的でないコス

トと判断した場合は、長寿命化改修を行わず、当面は現状を維持し、建替え又は施設廃止等の時期の検討を進めます。

図表 今後必要となる構造躯体の詳細な調査

| | 鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート造 | 鉄骨造 | 木造 |
|------------------|--|---|--|
| 調査 | 現地目視調査及び材料試験 | 現地目視調査 | 現地目視調査 |
| 評価 項目 (例示) | <ul style="list-style-type: none"> ➢ コンクリート圧縮強度 ➢ 中性化深さ ➢ 鉄筋かぶり厚さ ➢ 鉄筋腐食状況 ➢ 屋上・外壁の漏水状況 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 筋かいのたわみ ➢ 鉄骨腐食状況 ➢ 非構造部材の取付部・設備・二次部材安全性 ➢ 屋根・外壁の漏水状況 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 土台・柱・梁の腐朽 ➢ 柱・梁の傾斜 ➢ 床のたわみ、床鳴り ➢ 屋根・外壁の漏水状況 |

+

躯体の詳細な調査に加えて経済性や教育機能上
などの観点から総合的に判断する

5. 整備レベル・更新サイクルの設定

建物の目標使用年数を 80 年とし、長寿命化のための整備レベルと更新周期の設定を検討します。

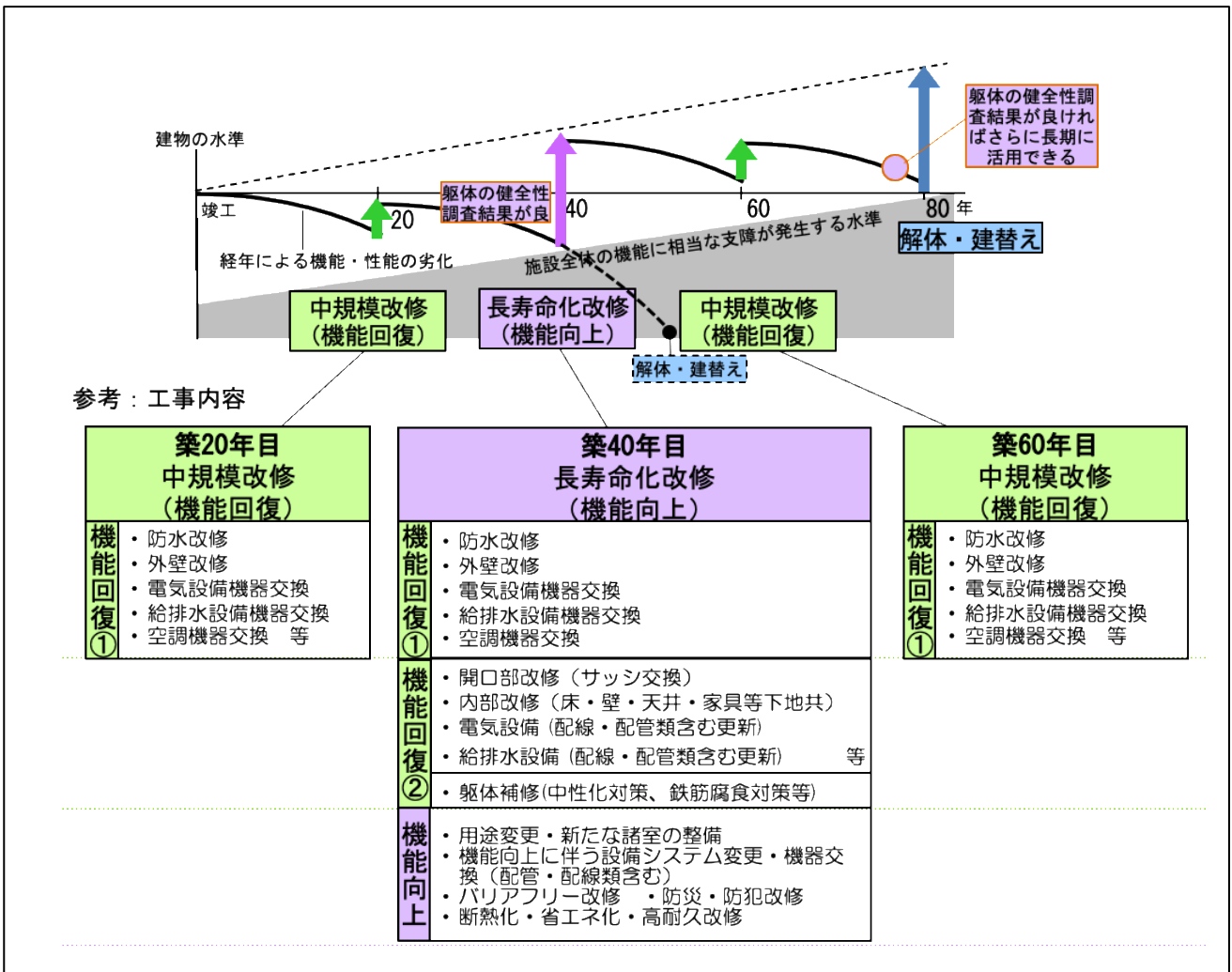
用途・規模・立地などによって劣化状況は異なるため、改修実施段階では個別に対応を決めなければいけませんが、目安として、標準のサイクルを以下のように定めます。

- 施設の安全性と運営にとって重要な部位・設備（外壁・屋根・屋上防水・電気設備機器、給排水設備機器、空調機器等）については、20年周期（20年・40年・60年）を標準とし、その時の状況を見たとうえで、計画的に改修・更新する。ただし、劣化等の状況により、実施時期が前後することがある。
- 躯体を長期に（80年程度）使用するうえで、中間年（40～50年）をめぐり、躯体の詳細調査を実施し、必要なものには躯体改修工事を行う。
- 中間年（40～50年）をめぐり、躯体以外の部位・設備について、内装、設備、配管を含めた全面的な改修を行う。

また、施設に求められるバリアフリー、防災機能等の機能向上についても、その時の個別施設の状況やニーズに応じて、費用対効果を検討したうえで採用します。

こうした標準のサイクルに対し、小規模な建物は中規模改修のみ行う、あるいは25年周期とするなど、建物の状況に応じた更新サイクルを適用します。

図表 標準の整備レベル・更新サイクルの設定



6. 将来更新費用の試算と老朽化等の状況のまとめ

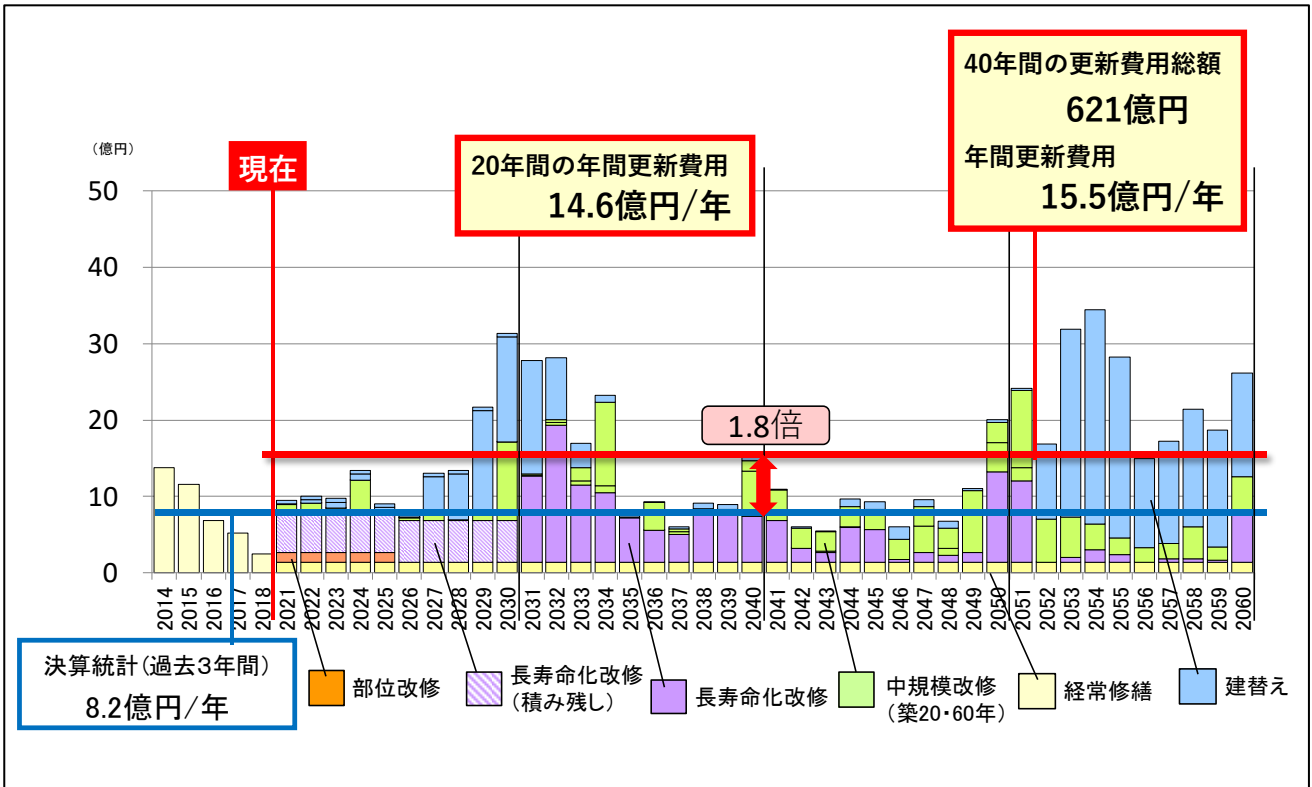
多面的に把握した公共施設の老朽化状況に対して、建物の目標使用年数を80年とする長寿命化を行うことを基本として、財政負担の削減と平準化を図った場合の将来更新コストを試算すると、今後40年間で総額621億円、年間更新費用は平均15.5億円となりました。

この計画の計画期間である今後20年間では、年間14.6億円となり、過去3年間の公共施設への投資的経費の平均8.2億円に対しては、1.8倍、年間6.4億円のかい離となっています。

今後の財政状況を鑑みると、施設保全面での効率化・合理化のみでは、こうした財政目標とのかい離の解消は難しいものと考えられます。

特に、統廃合や再編の際、改修等の整備が行われてきた学校や認定こども園以外の公民館、保健・福祉施設、スポーツ施設等は老朽化が進んでいる施設が多くなっているため、早急に具体的な再編等の方策を定めた上で、今後の維持していく施設に対して、計画的な改修等を実施する必要があります。

図表 ハードの実態把握を踏まえ長寿命化を実施した場合の将来更新コスト試算



第3章

施設類型ごとの実態・課題

第3章 施設類型ごとの実態・課題

1. 施設類型ごとの実態・課題

施設類型ごとの施設概要を整理するとともに、施設別の利用状況、運営状況、コスト状況の実態把握を行い、ハード面の実態も踏まえ、施設面、運営面、コスト面での課題をまとめることにより、個別施設計画の整備方針や施設類型ごとの改善方針・再編策につなげます。

(1) 庁舎・出張所

1) 施設概要

① 施設一覧（平成30年度）

| 名称 | 所在地 | 延床面積 (㎡) | 建築年度 (年度) | 構造 (主たる建物) |
|-----------------|-----------|-------------|--------------|---------------|
| 鴨川市役所 | 横渚 1450 | 7,173.2 | 昭和 48 | SRC造 |
| 天津小湊支所 | 天津 1104 | 2,145.1 | 昭和 56 | RC造 |
| 吉尾出張所 | 松尾寺 454-2 | 55.3 | 昭和 48 | RC造 |
| 江見出張所 | 東江見 376-5 | 27.0 | 昭和 56 | RC造 |
| 小湊出張所 | 内浦 563 | 22.5 | 平成 2 | RC造 |
| 鴨川駅西口市民サービスセンター | 横渚 973-1 | 33.1 | 平成 4 | RC造 |
| 合計 | | 9,456.2 | | |

※鴨川駅西口市民サービスセンターは令和3年3月31日をもって廃止。

② 事業内容

| 名称 | 事業内容 |
|-----------------|--|
| 鴨川市役所 | 地方公共団体が行う行政事務・各種の行政サービスの提供、市議会の設置・運営に関する事務 |
| 天津小湊支所 | 天津小湊地区の行政センターとして地区住民の行政手続き等の窓口利用や教育委員会事務 |
| 吉尾出張所 | 戸籍法及び住民基本台帳法に基づく届出に関すること他 |
| 江見出張所 | |
| 小湊出張所 | |
| 鴨川駅西口市民サービスセンター | |

③ 開館時間等（平成30年度）

| 名称 | 開庁時間 | 閉庁日 | 開庁日数 |
|-----------------|------------------------|------|------|
| 鴨川市役所 | 午前8時30分から午後5時15分 まで | 121日 | 244日 |
| 天津小湊支所 | | 121日 | 244日 |
| 吉尾出張所 | 午前8時30分から午後5時15分 まで | 121日 | 244日 |
| 江見出張所 | | 121日 | 244日 |
| 小湊出張所 | | 121日 | 244日 |
| 鴨川駅西口市民サービスセンター | 午前10時から午後6時45分まで | 121日 | 244日 |

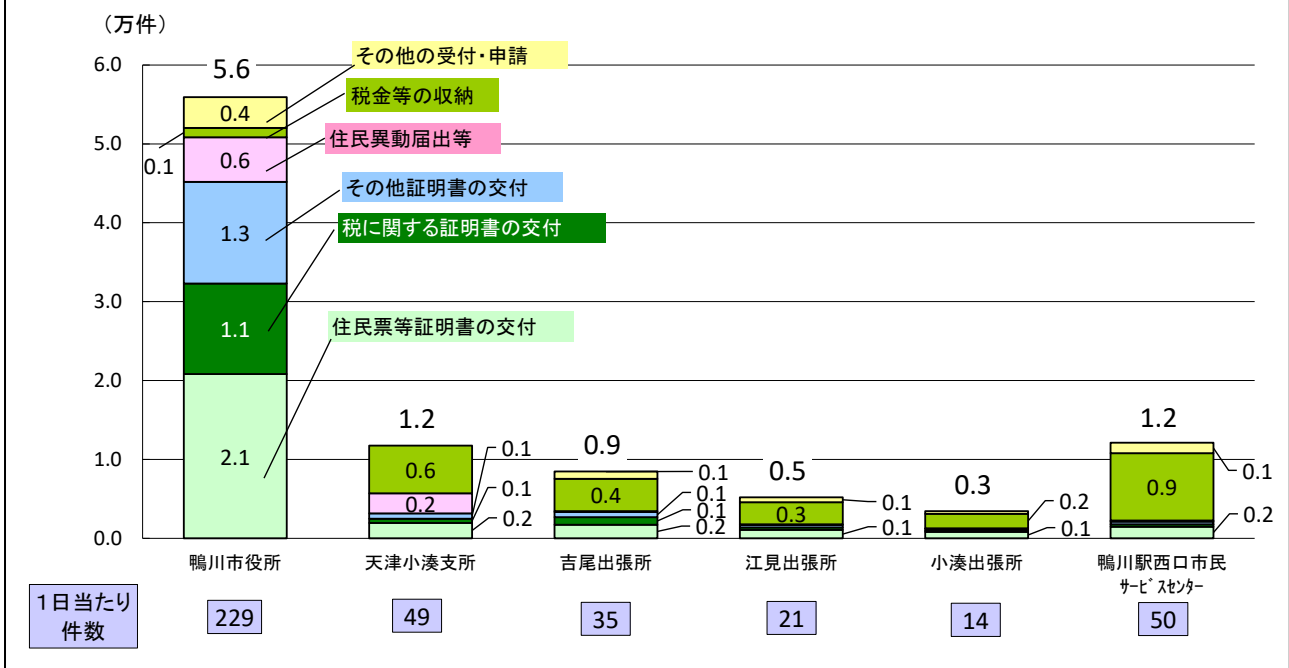
2) 実態把握

① 利用状況

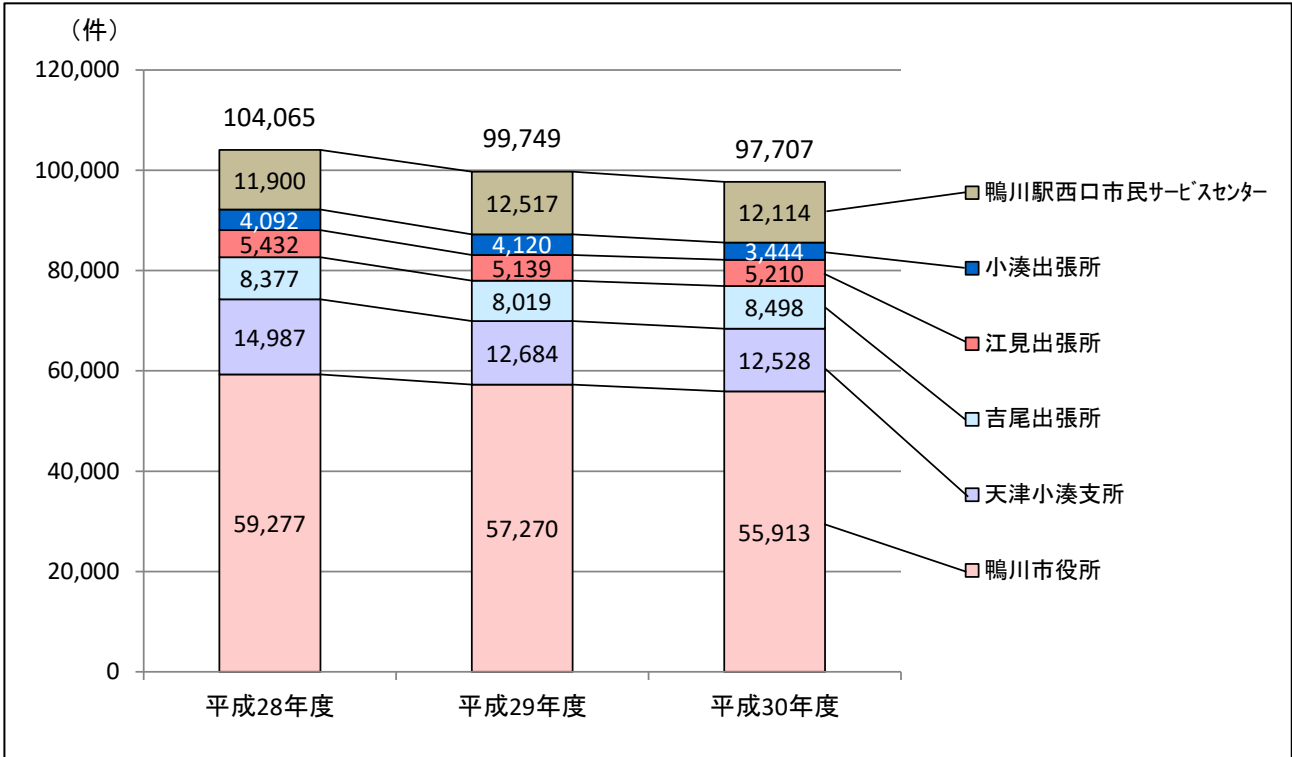
年間利用件数（平成30年度）

| (件) | 鴨川市役所 | 天津小湊支所 | 吉尾出張所 | 江見出張所 | 小湊出張所 | 鴨川駅西口市民サービスセンター | |
|-------------|--------|--------|--------|-------|-------|-----------------|--------|
| 住民票等証明書の交付 | 27,834 | 20,809 | 1,939 | 1,724 | 1,075 | 822 | 1,465 |
| 税に関する証明書の交付 | 13,731 | 11,502 | 534 | 954 | 305 | 125 | 311 |
| その他証明書の交付 | 15,104 | 12,884 | 689 | 641 | 310 | 249 | 331 |
| 住民異動届出等 | 8,606 | 5,656 | 2,540 | 119 | 76 | 59 | 156 |
| 税金等の収納 | 24,499 | 1,169 | 6,056 | 4,096 | 2,796 | 1,859 | 8,523 |
| その他受付・申請 | 7,122 | 3,893 | 0 | 938 | 640 | 323 | 1,328 |
| 合計 | 96,896 | 55,913 | 11,758 | 8,472 | 5,202 | 3,437 | 12,114 |
| 1日当たり利用件数 | 398 | 229 | 49 | 35 | 21 | 14 | 50 |
| 比率(※) | | 58% | 12% | 9% | 5% | 4% | 12% |

※全体（96,896件）に占める各施設の利用件数の比率



■ 年間利用件数の推移



② 運営状況 (運営人員 (平成30年度))

(人)

| | | 鴨川市役所 | 天津小湊支所 | 吉尾出張所 | 江見出張所 | 小湊出張所 | 鴨川駅西口市民サービスセンター | 合計 |
|--------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-----------------|------|
| 管理運営形態 | | 直営 | 直営 | 直営 | 直営 | 直営 | 直営 | |
| 施設維持管理 | 一般職員 | 1.0 | 1.0 | | | | | 2.0 |
| | 計 | 1.0 | 1.0 | | | | | 2.0 |
| 窓口・受付 | 一般職員 | 9.2 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 14.2 |
| | 再任用職員 | 1.0 | | | | | | 1.0 |
| | 臨時職員 | | | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 4.0 |
| | 計 | 10.2 | 1.0 | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 19.2 |
| 事務・庶務 | 一般職員 | | 1.0 | | | | | 1.0 |
| | 計 | | 1.0 | | | | | 1.0 |
| 合計 | 一般職員 | 10.2 | 3.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 17.2 |
| | 再任用職員 | 1.0 | | | | | | 1.0 |
| | 臨時職員 | | | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 4.0 |
| | 合計 | 11.2 | 3.0 | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 22.2 |

③ コスト状況

■ 施設別行政コスト計算書（対象6施設、平成30年度）

（千円）

| | | 鴨川市役所 | 天津小湊支所 | 吉尾出張所 | 江見出張所 | 小湊出張所 | 市民サービスセンター | 鴨川駅西口 | 合計 |
|---------------------|------------|---------|--------|--------|-------|-------|------------|---------|---------|
| I. 現金収支を伴うもの | | | | | | | | | |
| 【コストの部】 | | | | | | | | | |
| 施設に係るコスト | 一般職員人件費 | 4,811 | 4,811 | | | | | | 9,622 |
| | 臨時職員人件費 | 3,055 | | | | | | | 3,055 |
| | 修繕費 | 2,899 | 2,828 | 36 | | | | | 5,763 |
| | 光熱水費 | 10,214 | 2,563 | | | | | 92 | 12,869 |
| | 委託費 | 15,222 | 1,669 | | | | | | 16,891 |
| | 使用料及び賃借料 | | | | | | | 487 | 487 |
| | 施設に係るコスト | 36,201 | 11,871 | 36 | | | | 579 | 48,687 |
| 事業運営に係るコスト | 一般職員人件費 | 44,261 | 9,622 | 4,811 | 4,811 | 4,811 | 4,811 | | 73,127 |
| | 再任用職員人件費 | 2,199 | | | | | | | 2,199 |
| | 臨時職員人件費 | 4,424 | 3,097 | 4,811 | 4,811 | 4,811 | 4,811 | | 26,765 |
| | 修繕費 | 54 | | | | | | | 54 |
| | 委託費 | 17,586 | 11 | 170 | 170 | 170 | | | 18,107 |
| | 使用料及び賃借料 | 26 | 67 | | | | | | 93 |
| | 車両・備品購入費 | 359 | | | | | | | 359 |
| | 負担金補助及び交付金 | 2,633 | 17 | | | | | | 2,650 |
| | その他物件費 | 7,036 | 1,012 | 199 | 200 | 168 | 301 | | 8,916 |
| 事業運営に係るコスト | 78,578 | 13,826 | 9,991 | 9,992 | 9,960 | 9,923 | | 132,270 | |
| 現金収支を伴うコスト 計 | | 114,779 | 25,697 | 10,027 | 9,992 | 9,960 | 10,502 | | 180,957 |
| 【収入の部】 | | | | | | | | | |
| 収入 | 手数料収入 | 11,085 | | | | | | | 11,085 |
| | 使用料収入 | 123 | 66 | | | | | | 189 |
| | 諸収入 | 262 | | | | | | | 262 |
| 収入の合計 | | 11,470 | 66 | | | | | | 11,536 |

II. 現金収支を伴わないもの

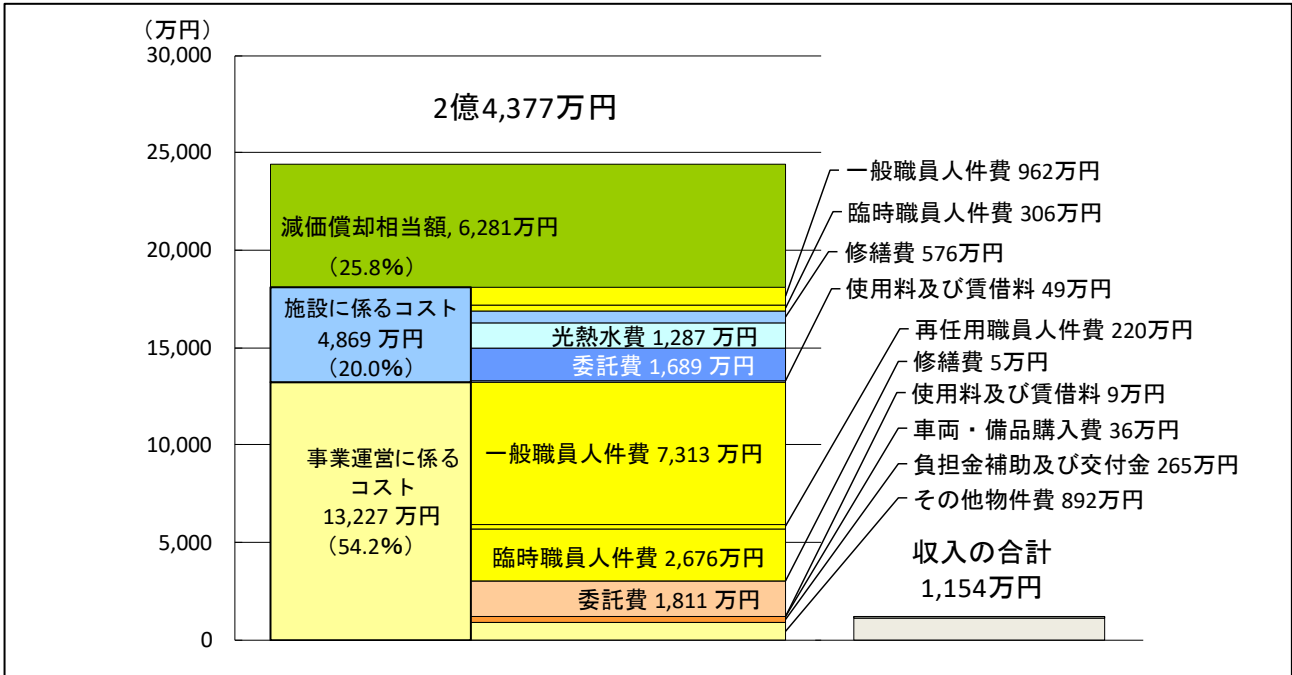
| | | | | | | | | | |
|-----|---------|--------|--------|--|--|--|--|--|--------|
| コスト | 減価償却相当額 | 50,799 | 12,015 | | | | | | 62,814 |
|-----|---------|--------|--------|--|--|--|--|--|--------|

III. 総括

| | | | | | | | | |
|------------------|---------|--------|--------|-------|-------|--------|--|---------|
| コストの部合計(トータルコスト) | 165,578 | 37,712 | 10,027 | 9,992 | 9,960 | 10,502 | | 243,771 |
| 収支差額(ネットコスト) | 154,108 | 37,646 | 10,027 | 9,992 | 9,960 | 10,502 | | 232,235 |

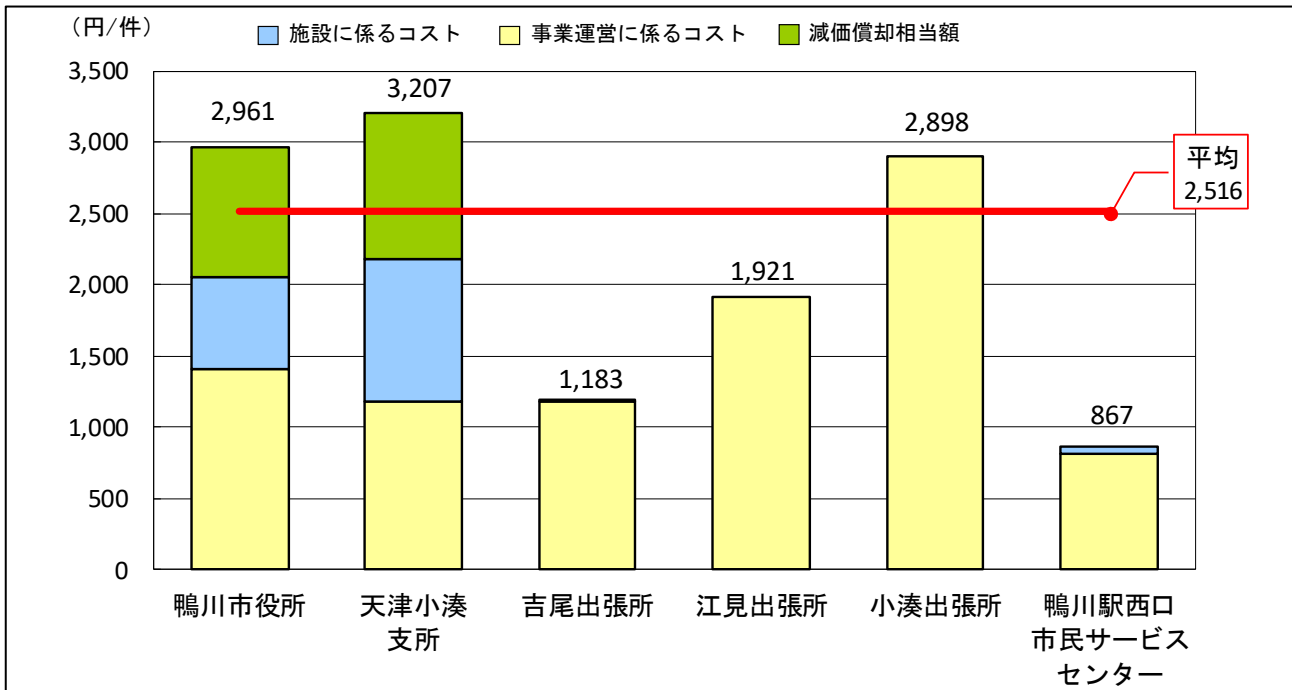
※減価償却について、各出張所は全額主となる施設へ加算

■ 全施設トータルコスト（平成30年度）



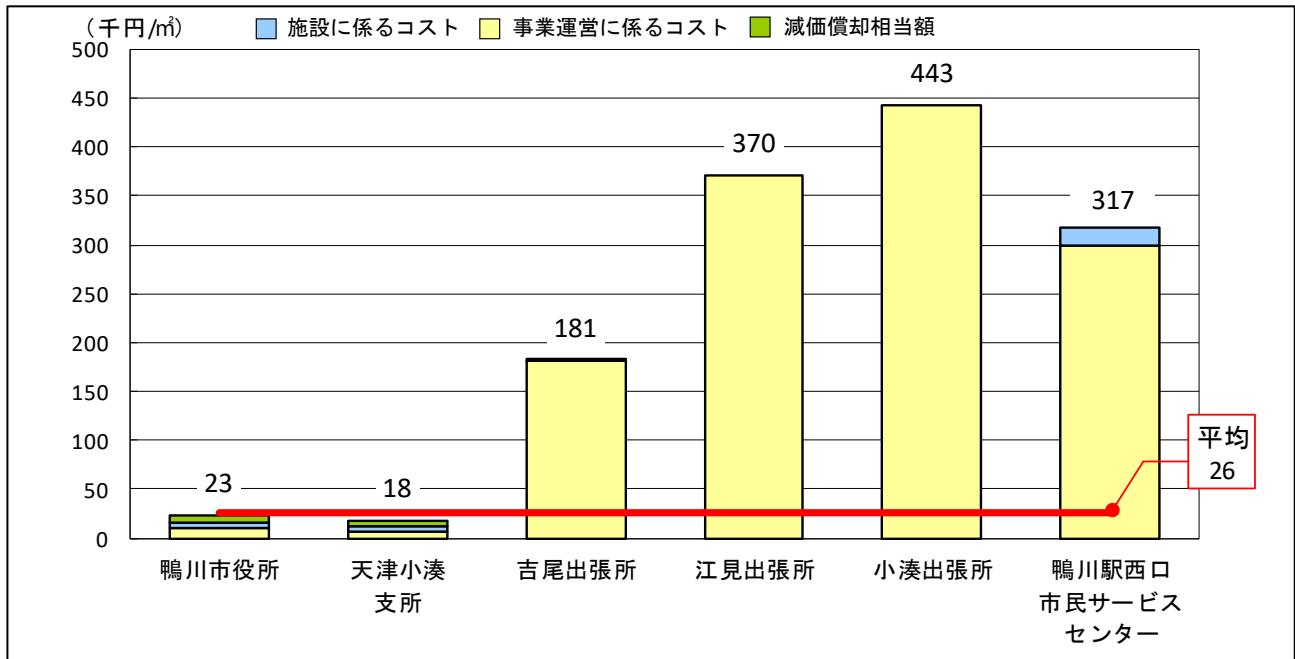
3) 評価・分析

■ 施設別・利用件数1件当たりに係るコスト（平成30年度）



※平均＝各施設トータルコスト合計／各施設利用件数合計

■ 施設別・床面積 1㎡あたりに係るコスト（平成 30 年度）



※平均＝各施設トータルコスト合計／各施設延床面積合計

4) 実態・課題のまとめ

■ 施設面

- 鴨川市役所の庁舎は、築 45 年を経過しているが、平成 26 年に耐震・大規模改修を実施し、老朽化及び整備水準ともに良好な状況となっています。
- 吉尾出張所が入居している吉尾公民館は耐震補強が未実施となっており、耐震補強が必要となっています。
- 天津小湊支所及び各出張所の入居している公民館・コミュニティセンターの老朽化が進行しており、殆どの部位がC又はD評価であり、改修等が必要な状況となっています。

■ 利用面

- 全般的に減少傾向にありますが、小湊出張所は平成 30 年度実績が前年比マイナス 16% で大幅に利用が減少しています。
- 鴨川市役所の利用件数の内訳で、最も件数の多い項目が「住民票等証明書の交付」となっていますが、他の出張所等では、いずれも「税金等の収納」が利用件数の内訳で最も件数の多い項目であり、半分以上の割合を占めています。
- 鴨川駅西口市民サービスセンターは、令和 3 年 3 月 31 日に廃止となります。

■ コスト面

- 天津小湊支所は年間約 2,600 万円（一部教育委員会の経費を含む）、出張所及び市民サービスセンターは年間約 1,000 万円のコスト（償却費を除く）がかかっています。

(2) 公民館等

1) 施設概要

① 施設一覧（平成30年度）

| 名称 | 所在地 | 延床面積 (㎡) | 建築 年度 (年度) | 構造 (主たる建物) |
|--------------|------------|-------------|------------------|---------------|
| 中央公民館 | 前原 60 | 1,058.1 | 昭和 51 | R C造 |
| 大山公民館 | 金束 5 | 1,234.3 | 昭和 59 | R C造 |
| 吉尾公民館 | 松尾寺 454-2 | 415.8 | 昭和 48 | R C造 |
| 主基公民館 | 成川 34 | 347.3 | 昭和 46 | S造 |
| 江見公民館 | 東江見 376-5 | 357.8 | 昭和 56 | R C造 |
| 太海公民館 | 太海 2030-2 | 342.8 | 昭和 50 | R C造 |
| 曾呂公民館 | 仲町 590-1 | 358.6 | 昭和 55 | R C造 |
| 田原公民館 | 坂東 368-1 | 350.3 | 昭和 54 | R C造 |
| 西条公民館 | 八色 1244-1 | 381.6 | 昭和 57 | R C造 |
| 東条公民館 | 広場 1588-1 | 511.1 | 昭和 53 | R C造 |
| 天津小湊公民館 | 天津 1092-7 | 896.6 | 昭和 53 | R C造 |
| コミュニティセンター小湊 | 内浦 563 | 730.1 | 平成 02 | R C造 |
| 青少年研修センター | 平塚 1717-15 | 499.6 | 昭和 51 | S造 |
| わんぱくハウス | 天津 78 | 191.0 | 平成 7 | W造 |
| ふるさとシアター | 天津 1090-20 | 245.3 | 平成 4 | S造 |
| 東町集会所 | 東町 158-1 | 80.8 | 昭和 62 | W造 |
| 四方木ふれあい館 | 四方木 367-2 | 168.4 | 平成 19 | W造 |
| 芝町コミュニティセンター | 天津 1016 | 106.3 | 昭和 61 | S造 |
| 合計 | | 8,275.8 | | |

※吉尾公民館、江見公民館及びコミュニティセンター小湊の延床面積は、出張所と併用する部分を含む

※東町集会所、四方木ふれあい館及び芝町コミュニティセンターは地元地域のコミュニティ施設として利用

② 事業内容

| 名称 | 事業内容 |
|--------------|--|
| 中央公民館 | 社会教育活動における中核的な施設として、趣味・教養・健康等の各種講座を開設し、学習の場や機会を提供する。また、各種サークルが活動し生涯学習活動の拠点となるもの。 |
| 大山公民館 | |
| 吉尾公民館 | |
| 主基公民館 | |
| 江見公民館 | |
| 太海公民館 | |
| 曾呂公民館 | |
| 田原公民館 | |
| 西条公民館 | |
| 東条公民館 | |
| 天津小湊公民館 | |
| コミュニティセンター小湊 | |
| 青少年研修センター | 小中学校の校外学習など、多様なニーズに応じて施設を提供する。 |
| わんぱくハウス | 自然体験学習の活動拠点として施設を提供する。 |
| ふるさとシアター | 視聴覚室の提供及び視聴覚教材の貸出しを行う。 |
| 東町集会所 | 地域改善対策集会所としての利用に供する。 |
| 四方木ふれあい館 | コミュニティ活動の推進及び地域住民の福祉の向上を図る。 |
| 芝町コミュニティセンター | コミュニティ活動の推進及び地域住民の福祉の向上を図る。 |

③ 開館時間等（平成30年度）

| 名称 | 開館時間 | 休館日 | 開館日数 |
|--------------|--------------|-----|------|
| 中央公民館 | 午前9時から午後9時まで | 57日 | 308日 |
| 大山公民館 | | | |
| 吉尾公民館 | | | |
| 主基公民館 | | | |
| 江見公民館 | | | |
| 太海公民館 | | | |
| 曾呂公民館 | | | |
| 田原公民館 | | | |
| 西条公民館 | | | |
| 東条公民館 | | | |
| 天津小湊公民館 | | | |
| コミュニティセンター小湊 | | | |

| | | | |
|-----------|---------------|----------------------|------|
| 青少年研修センター | 午前0時から午後12時まで | 12月29日から 翌年1月3日まで | 359日 |
| わんぱくハウス | 午前9時から午後9時まで | 12月29日から 翌年1月3日まで | 359日 |
| ふるさとシアター | 午前9時から午後5時まで | 57日 | 308日 |

④ 利用方法

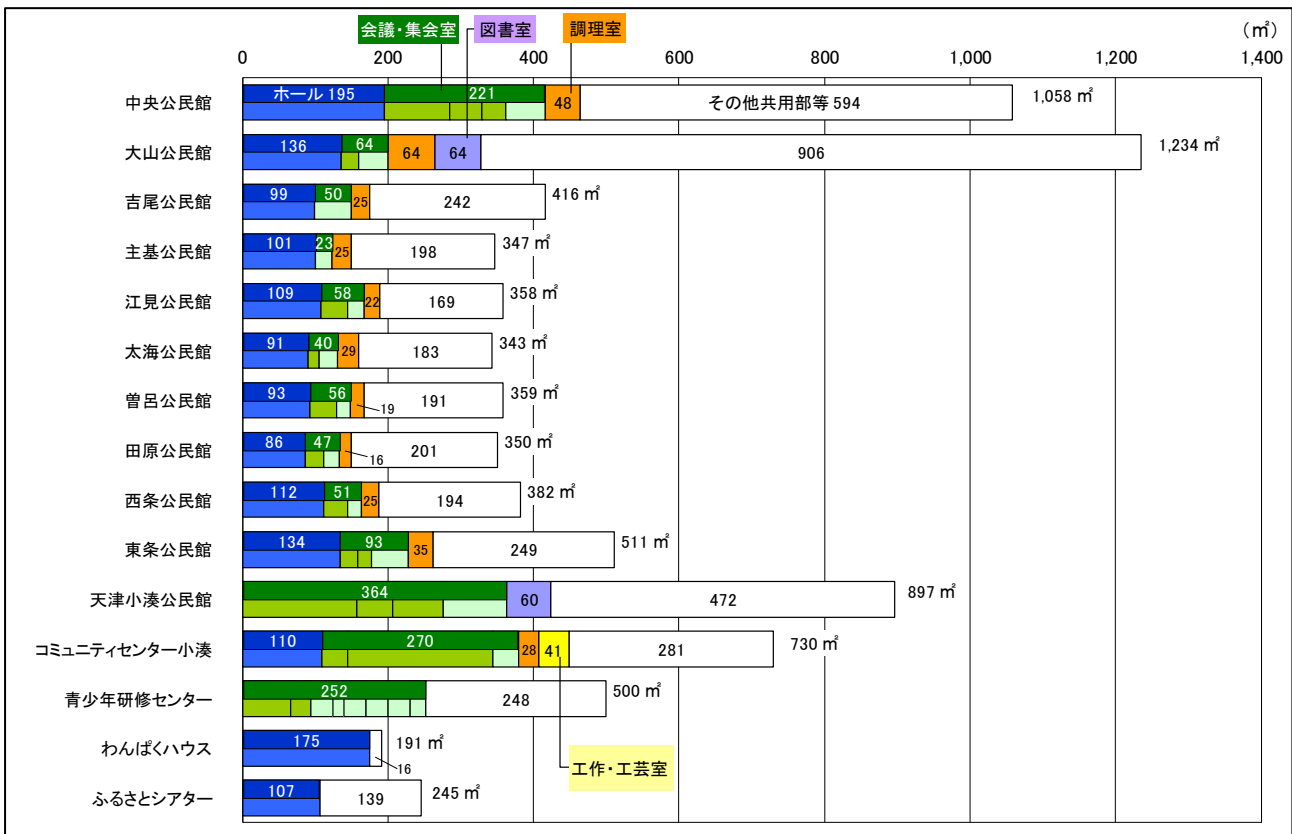
| 名称 | 利用方法、利用制限 |
|--------------|--|
| 中央公民館 | 利用制限 特になし |
| 大山公民館 | |
| 吉尾公民館 | |
| 主基公民館 | |
| 江見公民館 | |
| 太海公民館 | |
| 曾呂公民館 | |
| 田原公民館 | |
| 西条公民館 | |
| 東条公民館 | |
| 天津小湊公民館 | |
| コミュニティセンター小湊 | |
| 青少年研修センター | 利用方法、電話（一部ネットも可） 利用制限、研修を目的とする場合のみ |
| わんぱくハウス | 利用方法、学校・市民団体等が生涯学習活動を行う場合 利用制限、市内に住所を有する者又は市内に勤務する者 |
| ふるさとシアター | 利用制限、鴨川市内の学校・市民団体等 |

⑤ 使用料

| 名称 | 使用料 |
|-------|-----|
| 中央公民館 | 無料 |
| 大山公民館 | |
| 吉尾公民館 | |
| 主基公民館 | |
| 江見公民館 | |
| 太海公民館 | |
| 曾呂公民館 | |
| 田原公民館 | |

| | |
|--------------|--|
| 西条公民館 | 無料 |
| 東条公民館 | |
| 天津小湊公民館 | |
| コミュニティセンター小湊 | 市内利用者は無料 上記以外の人及び市内利用者で営利を目的とする場合は有料 |
| 青少年研修センター | 【宿泊施設】 市民 600～1,200 円 市民以外 1,400～2,800 円 【研修室】 半日 500 円、1 日 800 円、夜間 500 円 【集会室】 半日 800 円、1 日 1,000 円、夜間 800 円 |
| わんぱくハウス | 無料 |
| ふるさとシアター | |

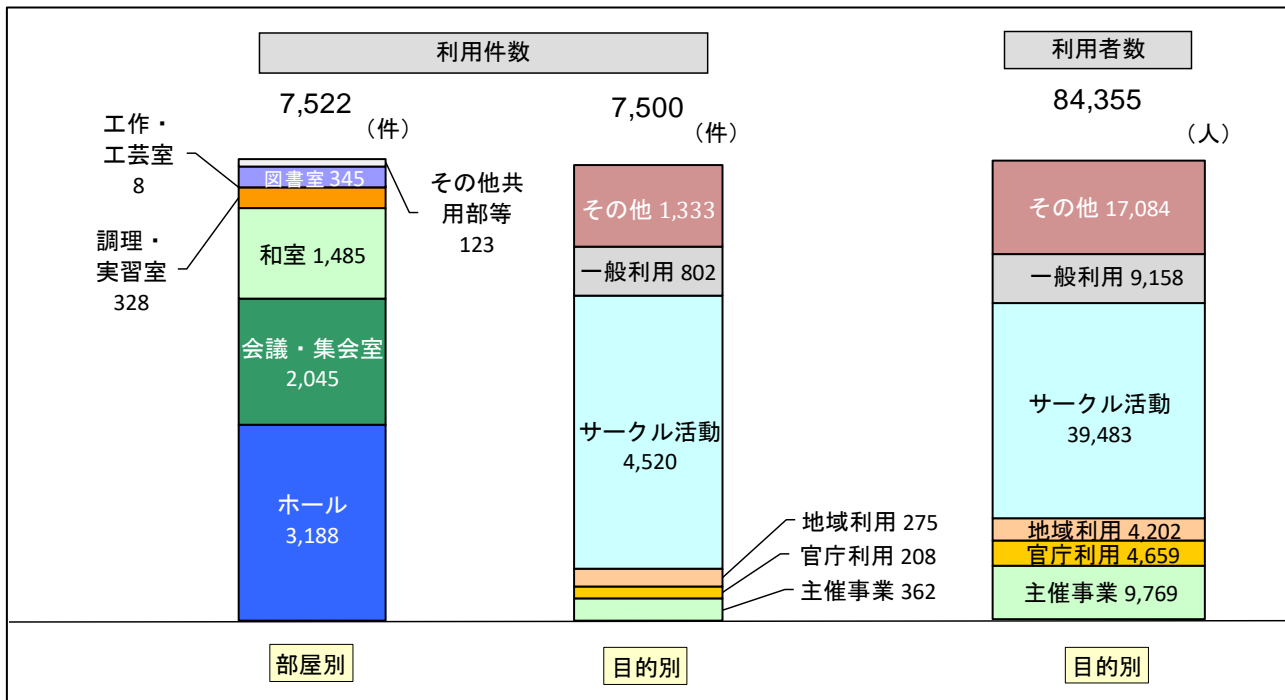
⑥ スペース構成（平成 30 年度）



2) 実態把握

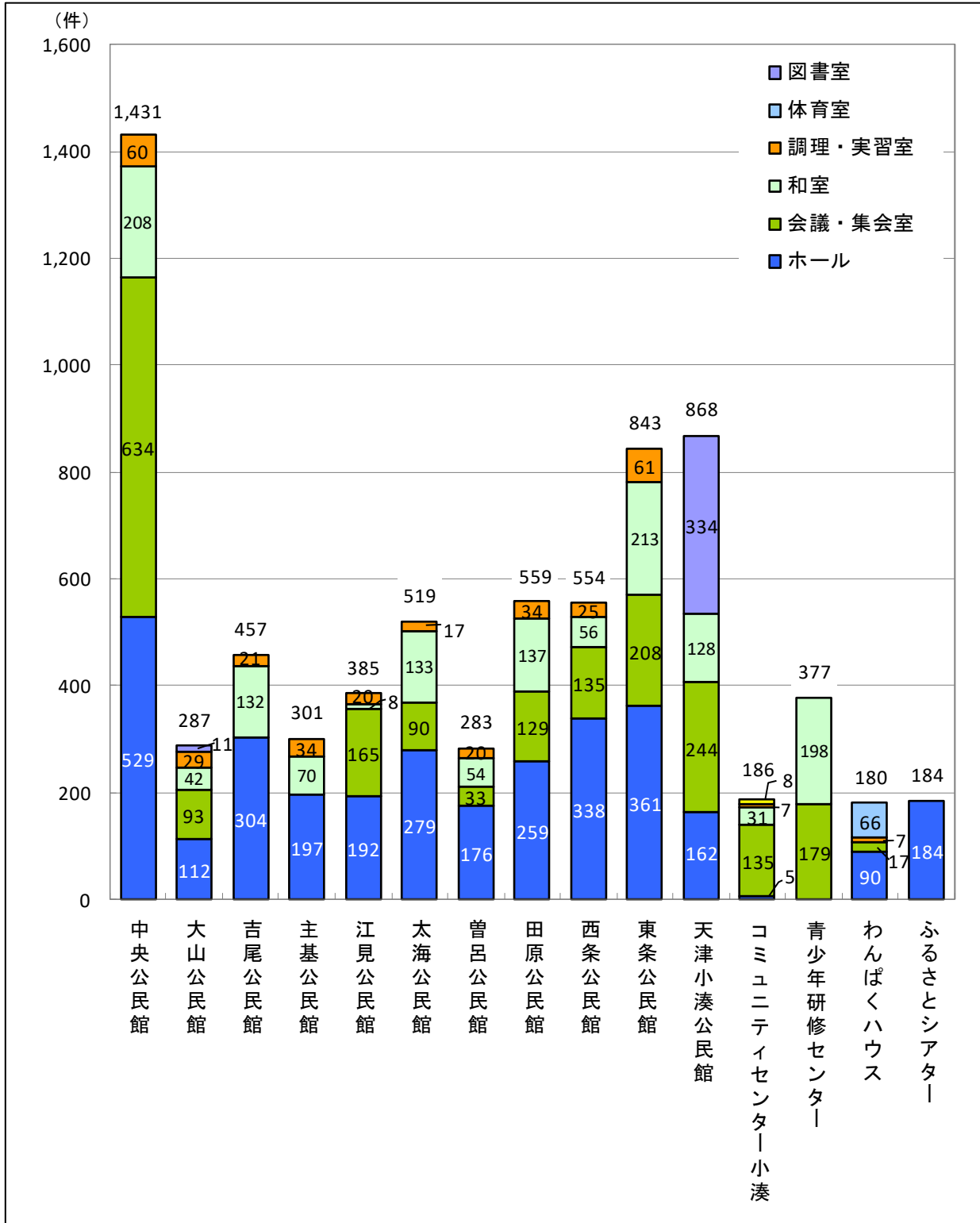
① 利用状況

■ 年間利用件数・利用者数（平成30年度）



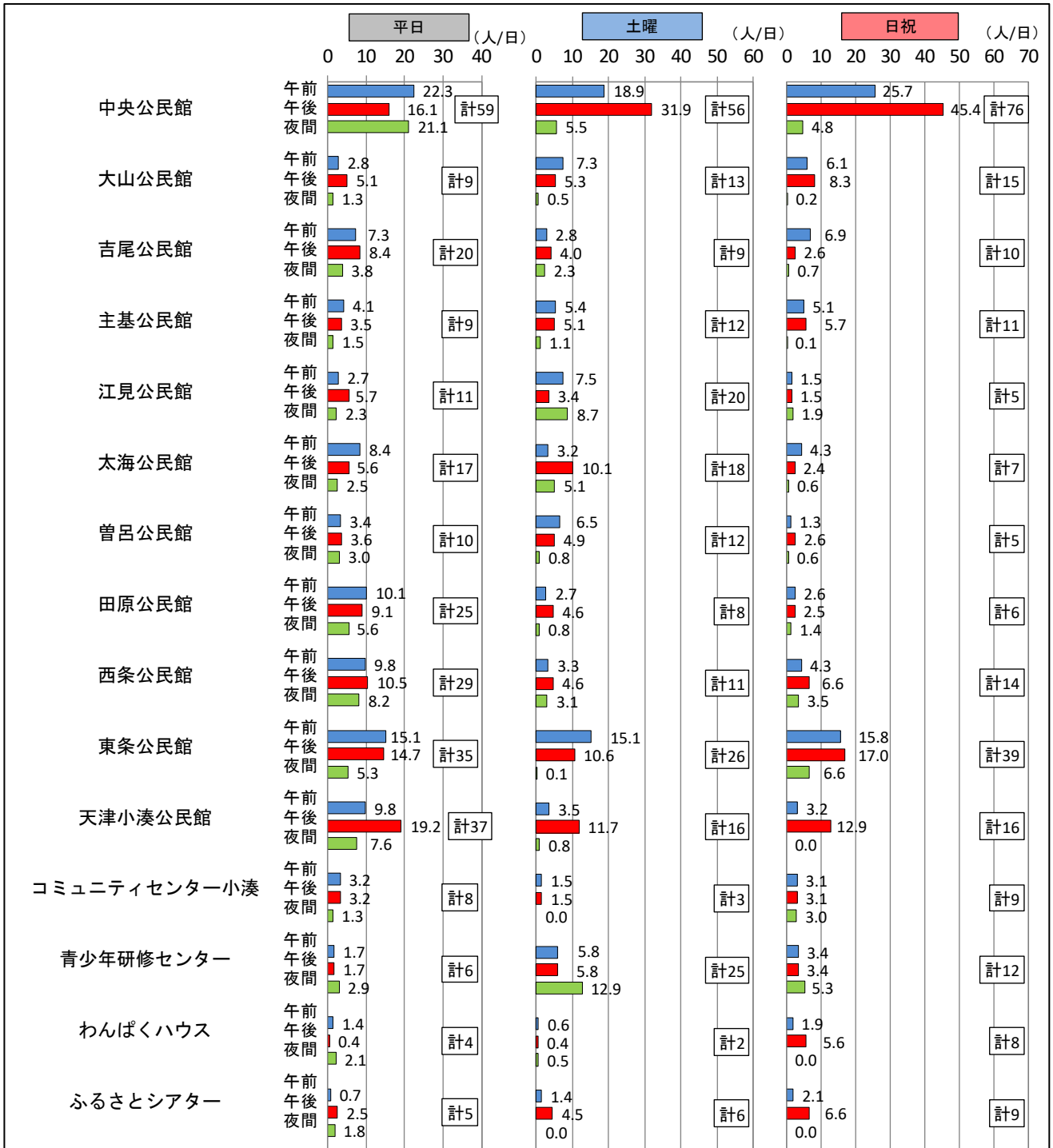
※算出方法が異なるため、部屋別の合計利用件数と目的別の合計利用件数は一致しない。

■ 部屋別の利用状況（平成30年度）



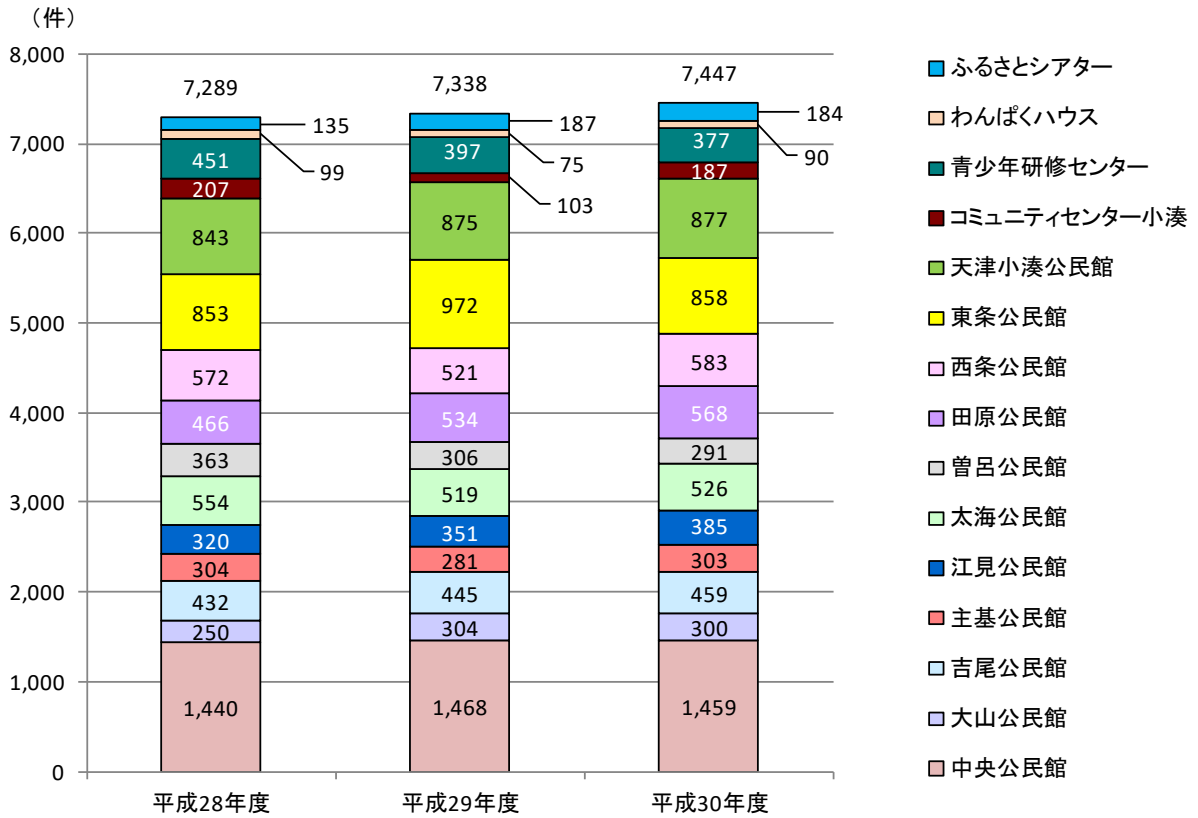
※算出方法が異なるため、合計利用件数は前頁の部屋別・目的別利用件数とは一致しない。

■ 平日土日別・時間帯別利用者数

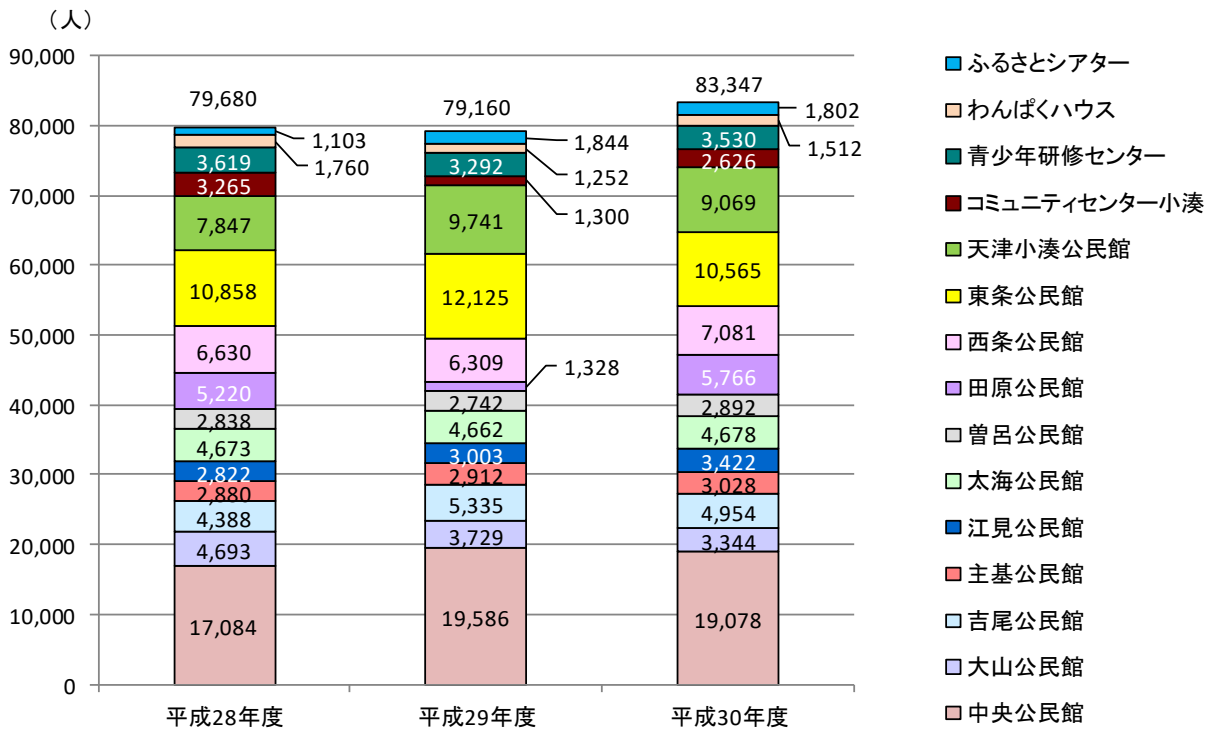


※合計は小数点以下を四捨五入した。

■ 年間利用件数・利用者数の推移



| | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|-------------|--------|--------|--------|
| 利用1件当たり利用者数 | 11人/件 | 11人/件 | 11人/件 |



※算出方法が異なるため、平成30年度の各施設の利用件数及び合計利用者数は、42ページ及び43ページの施設別部屋別利用件数のグラフとは一致しない。

② 運営状況（管理運営形態）

・青少年研修センター、四方木ふれあい館及び芝町コミュニティセンターについては指定管理。
その他の施設は直営。

③ コスト状況

■ 施設別行政コスト計算書（対象 17 施設、平成 30 年度）

（千円）

| | | 中央公民館 | 大山公民館 | 吉尾公民館 | 主基公民館 | 江見公民館 | 太海公民館 | 曾呂公民館 | 田原公民館 | 西条公民館 | 東条公民館 | 天津小湊公民館 | コミュニティセンター小湊 | 青少年研修センター | わんぱくハウス | ふるさとシアター | 合計 |
|----------------------------|------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|---------|--------------|-----------|---------|----------|--------|
| I. 現金収支を伴うもの【コストの部】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施設に係るコスト | 一般職員人件費 | 481 | | | | | | | | | | 962 | 5,353 | | | | 6,796 |
| | 修繕費 | | | 298 | 102 | | 104 | 106 | 106 | | 14,823 | 261 | 860 | 246 | 192 | | 17,098 |
| | 改修費 | | | | 2,808 | | | | | | | | | | | | 2,808 |
| | 光熱水費 | 1,183 | 1,292 | 569 | 525 | 556 | 506 | 488 | 550 | 490 | 748 | 55 | 900 | | 154 | | 8,016 |
| | 委託費 | | 685 | 308 | 284 | 299 | 114 | 299 | 299 | 448 | | 734 | 416 | | | | 3,886 |
| | 使用料及び賃借料 | | | 665 | | | | | | 37 | 937 | | | | | | 1,639 |
| | 施設に係るコスト | 1,664 | 1,977 | 1,840 | 3,719 | 855 | 724 | 893 | 955 | 975 | 16,508 | 2,012 | 7,529 | 246 | 346 | | 40,243 |
| 事業運営に係るコスト | 一般職員人件費 | 2,887 | | | | | | | | | | 2,887 | | | | | 5,774 |
| | 嘱託職員人件費 | 1,825 | 609 | 583 | 628 | 593 | 593 | 593 | 941 | 966 | 1,813 | 1,792 | | | | | 10,936 |
| | 臨時職員人件費 | 1,824 | 1,512 | 1,512 | 1,512 | 1,512 | 1,512 | 1,512 | 1,512 | 1,512 | 1,512 | 1,200 | | | | | 16,632 |
| | 修繕費 | 315 | | | | 101 | | | | | | | | | | | 416 |
| | 委託費 | 959 | 37 | | | | | | | | | | | | 105 | | 1,101 |
| | 使用料及び賃借料 | 114 | | 63 | 37 | 63 | 37 | 37 | 37 | | 64 | 37 | 48 | | | | 537 |
| | 車両・備品購入費 | | | | | | | | | | | | 73 | | | | 73 |
| | 負担金補助及び交付金 | 52 | | | | | | | | | | | | | | | 52 |
| | その他物件費 | 540 | 77 | 57 | 57 | 57 | 57 | 57 | 57 | 64 | 449 | 78 | 113 | | | | 1,663 |
| | 事業運営に係るコスト | 8,516 | 2,235 | 2,215 | 2,234 | 2,326 | 2,199 | 2,199 | 2,547 | 2,542 | 3,838 | 5,994 | 234 | | 105 | | 37,184 |
| 指定管理委託料 | | | | | | | | | | | | | 1,000 | | | | 1,000 |
| 現金収支を伴うコスト計 | 10,180 | 4,212 | 4,055 | 5,953 | 3,181 | 2,923 | 3,092 | 3,502 | 3,517 | 20,346 | 8,006 | 7,763 | 1,246 | 451 | | 78,427 | |
| 【収入の部】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 収入 | 使用料収入 | | | | | | | | | | | | 6 | | | | 6 |
| | 諸収入 | | | | | | | | | | | | 24 | | | | 24 |
| 収入の合計 | | | | | | | | | | | | | 30 | | | | 30 |

II. 現金収支を伴わないもの

| コスト | 減価償却相当額 | 2,748 | 7,139 | 840 | 94 | 164 | 800 | 1,085 | 1,080 | 1,510 | 1,707 | 2,830 | 6,133 | 1,584 | | 2,420 | 30,134 |
|-----|---------|-------|-------|-----|----|-----|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|-------|--------|
|-----|---------|-------|-------|-----|----|-----|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|-------|--------|

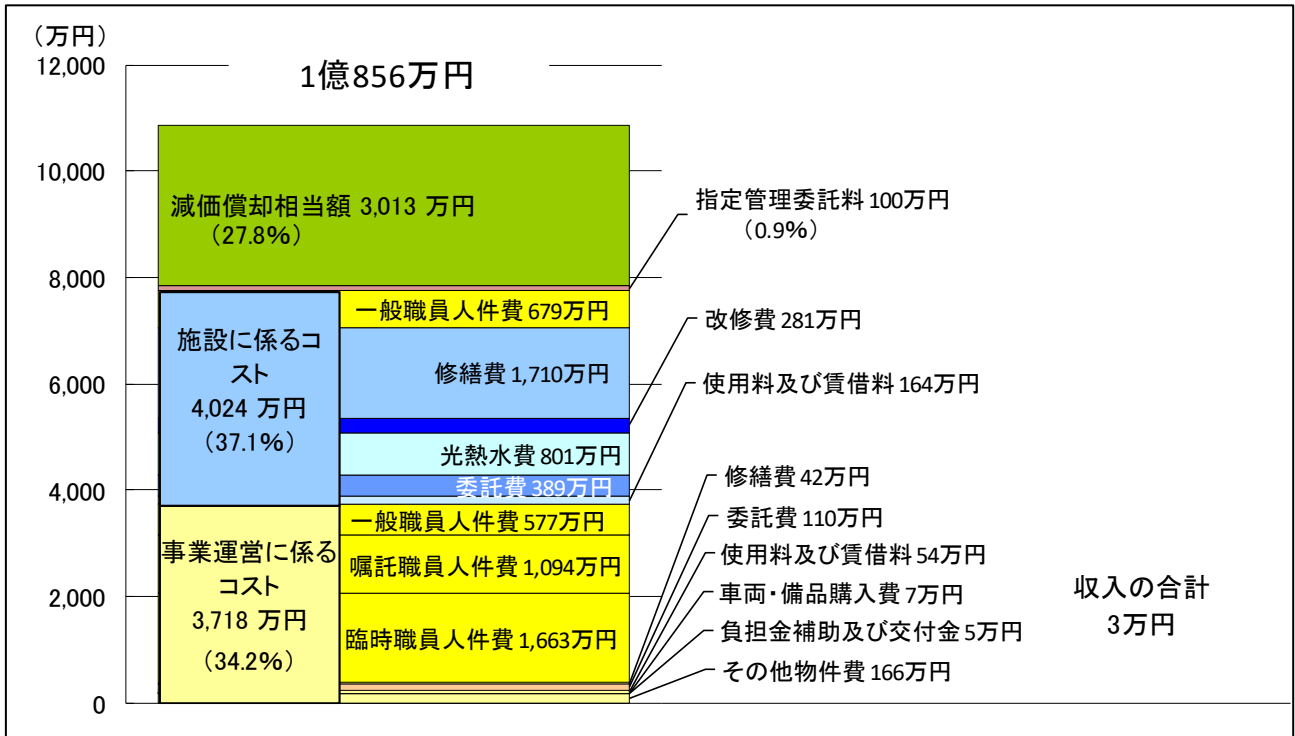
III. 総括

| | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|-------|-----|-------|---------|
| コストの部合計（トータルコスト） | 12,928 | 11,351 | 4,895 | 6,047 | 3,345 | 3,723 | 4,177 | 4,582 | 5,027 | 22,053 | 10,836 | 13,896 | 2,830 | 451 | 2,420 | 108,561 |
| 収支差額（ネットコスト） | 12,928 | 11,351 | 4,895 | 6,047 | 3,345 | 3,723 | 4,177 | 4,582 | 5,027 | 22,053 | 10,836 | 13,866 | 2,830 | 451 | 2,420 | 108,531 |

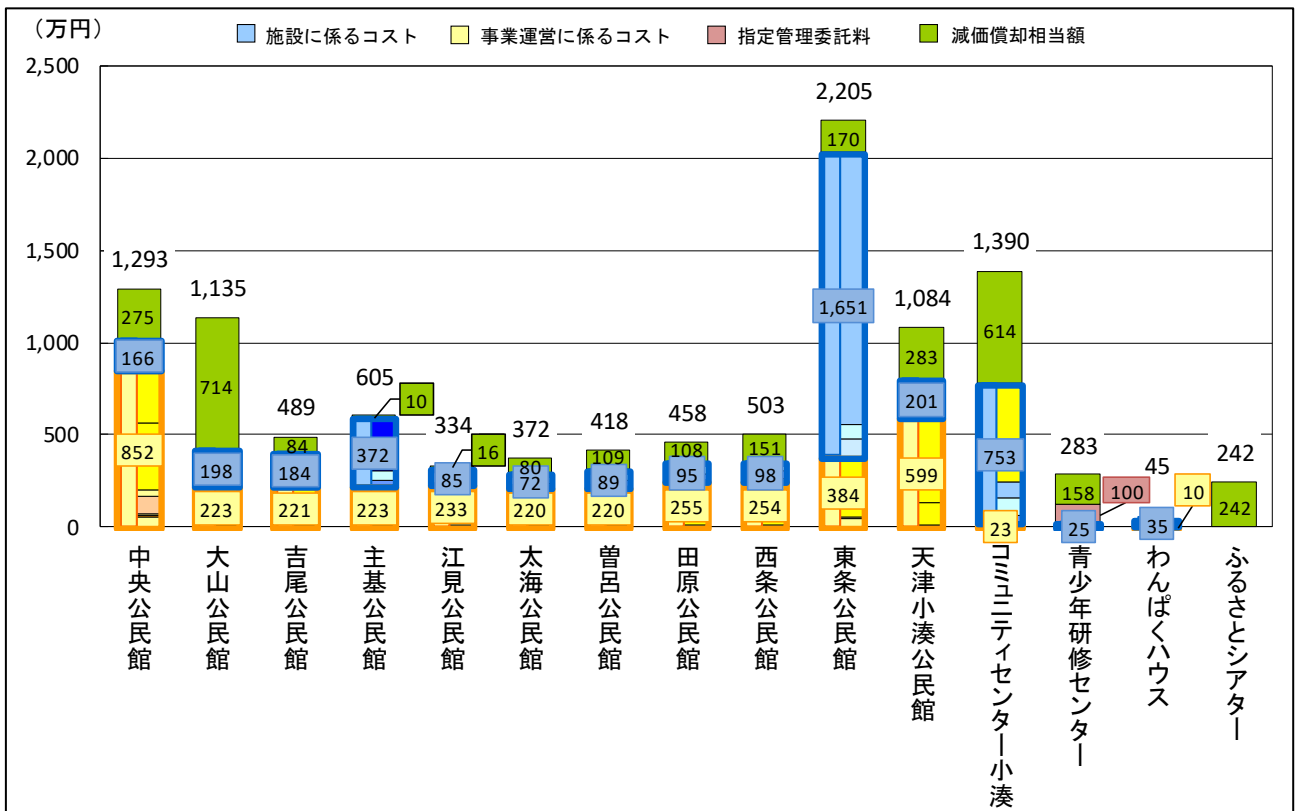
※天津小湊公民館の電気料及び、ふるさとシアターの光熱費、委託料など施設に係るコストは天津小湊支所に含まれている。

※ふるさとシアターの事業運営は天津小湊公民館が一体的に行っている。

■ 全施設トータルコスト（平成30年度）

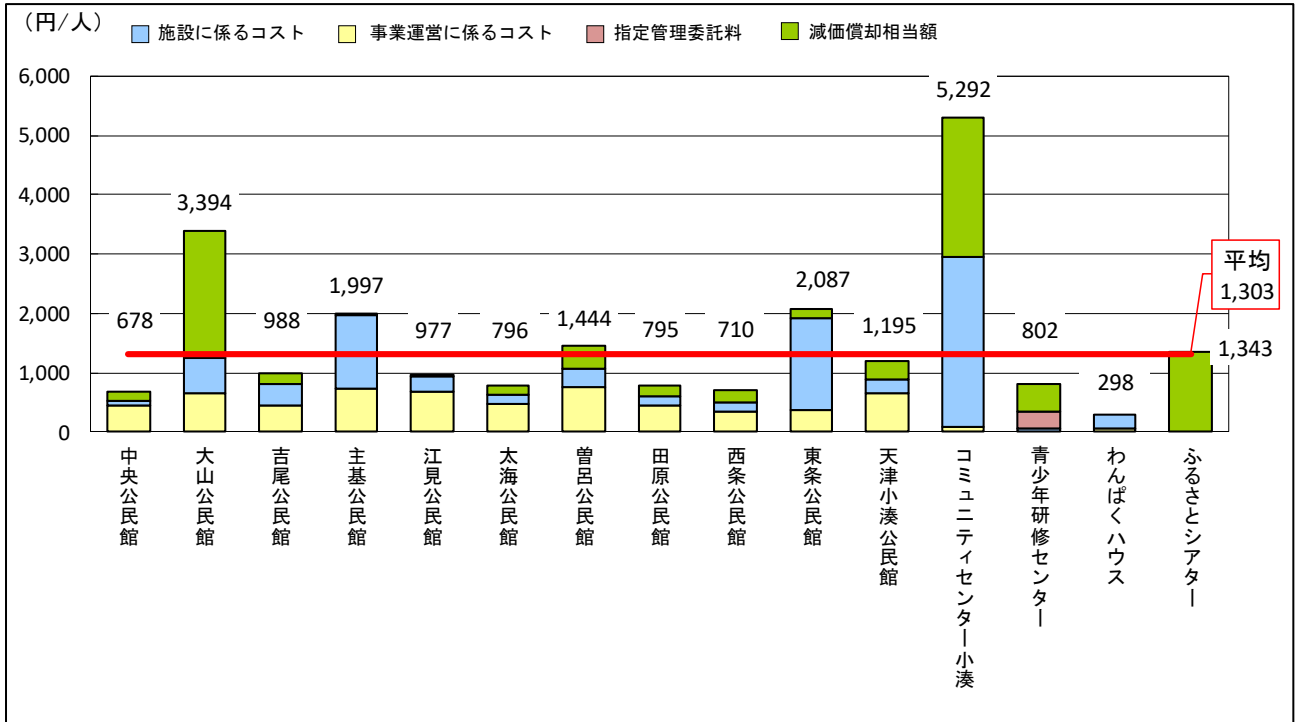


■ 施設別トータルコスト（平成30年度）



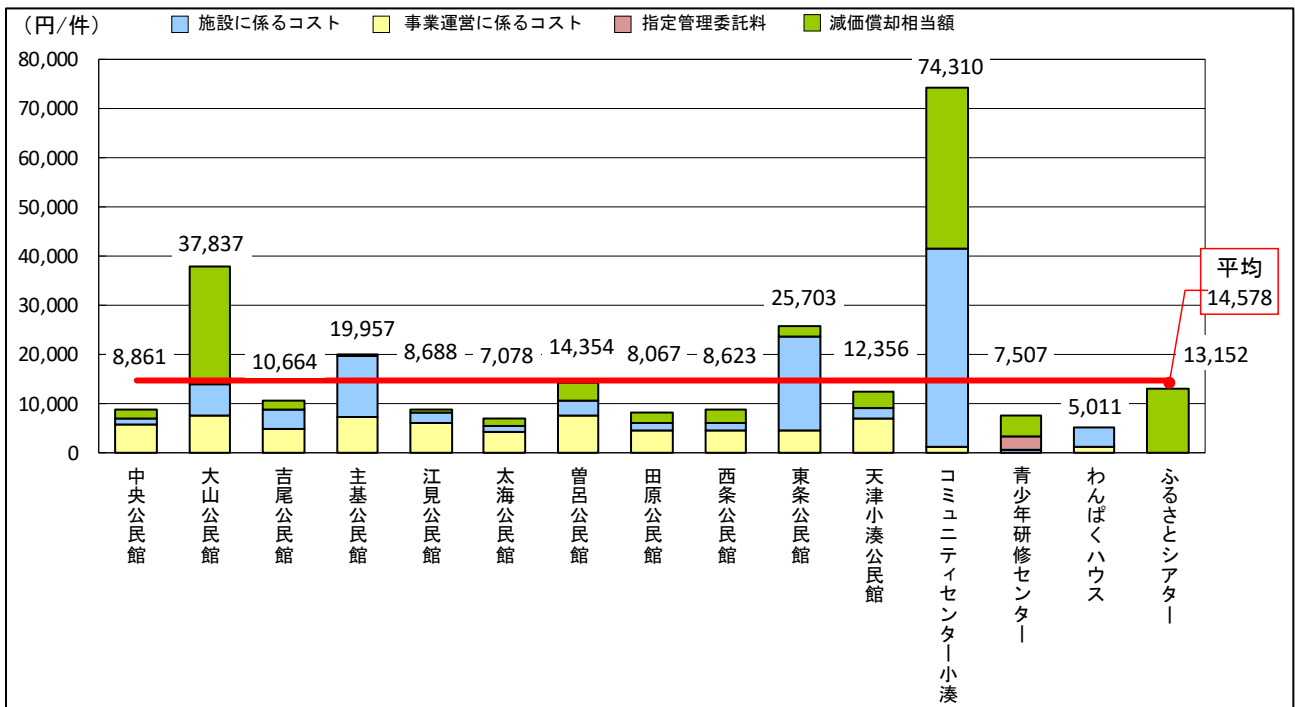
3) 評価・分析

■ 施設別・利用者1人あたりに係るコスト（平成30年度）



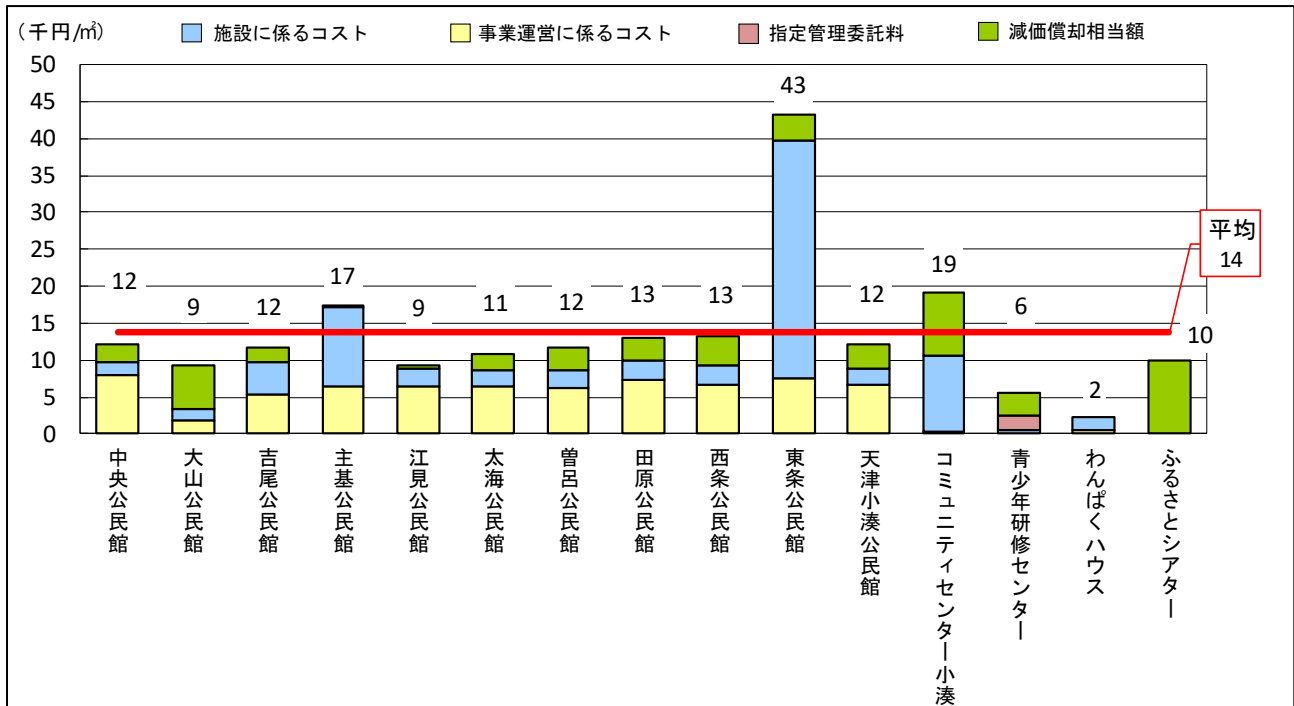
※平均＝各施設トータルコスト合計／各施設利用者数合計

■ 施設別・利用1件あたりに係るコスト（平成30年度）



※平均＝各施設トータルコスト合計／各施設利用件数合計

■ 施設別・床面積1㎡あたりに係るコスト（平成30年度）



※平均＝各施設トータルコスト合計／各施設延床面積合計

4) 実態・課題のまとめ

■ 施設面

- ・ 公民館は 11 館すべて築 30 年以上となっている。
- ・ 吉尾公民館、太海公民館及び田原公民館と青少年研修センターは、耐震改修が未実施となっており、継続的に使用するためには耐震改修が必要となります。
- ・ 江見公民館、曾呂公民館及び天津小湊公民館は、劣化状況評価が D 評価の部位が多くなっており、早急な老朽化対応が必要となっています。
- ・ 中央公民館、大山公民館、主基公民館、西条公民館及び東条公民館は、C 評価が多く、老朽化対応の必要性が高まっています。

■ 利用面

- ・ 大山公民館、主基公民館、曾呂公民館、コミュニティセンター小湊、わんぱくハウス及びふるさとシアターは、年平均1日1件未満の利用にとどまっています。
- ・ 大山公民館、吉尾公民館、主基公民館、曾呂公民館、江見公民館、わんぱくハウス、ふるさとシアター及びコミュニティセンター小湊は、午前・午後・夜間のどの時間帯においても利用者数が数名にとどまっており、施設の配置・規模等の見直しが必要と考えられます。

■ コスト面

- ・ 利用1件あたりに係るコストでは、大山公民館、吉尾公民館、主基公民館、曾呂公民館、東条公民館、天津小湊公民館、コミュニティセンター小湊及びふるさとシアターが1万円を超えており、特に割高な状況となっています。なお、東条公民館のコストが高くなっているのは、修繕費（屋上防水改修）の影響によるものです。

(3) 学校

1) 施設概要

① 施設一覧<小学校> (平成30年度)

| 名称 | 所在地 | 延床面積 (㎡) | 建築年度 (年度) | 構造 (主たる建物) | 児童数 (人) | 学級数 (学級) |
|---------|----------|-------------|--------------|---------------|------------|-------------|
| 江見小学校 | 宮 1451-1 | 5,342.0 | 昭和 47 | RC造 | 149 | 8 |
| 鴨川小学校 | 横渚 500 | 5,733.0 | 昭和 44 | RC造 | 278 | 15 |
| 東条小学校 | 西町 364 | 4,826.0 | 昭和 45 | RC造 | 321 | 16 |
| 西条小学校 | 打墨 220 | 2,712.0 | 昭和 50 | RC造 | 191 | 9 |
| 田原小学校 | 坂東 285 | 2,769.0 | 昭和 53 | RC造 | 96 | 8 |
| 長狭小学校 | 宮山 176 | 6,875.0 | 平成 21 | S造 | 155 | 9 |
| 天津小湊小学校 | 天津 1166 | 4,289.0 | 昭和 47 | RC造 | 184 | 9 |
| 合計 | | 32,546.0 | | | 1,374 | 74 |

※長狭小学校の延床面積は長狭中学校と合算

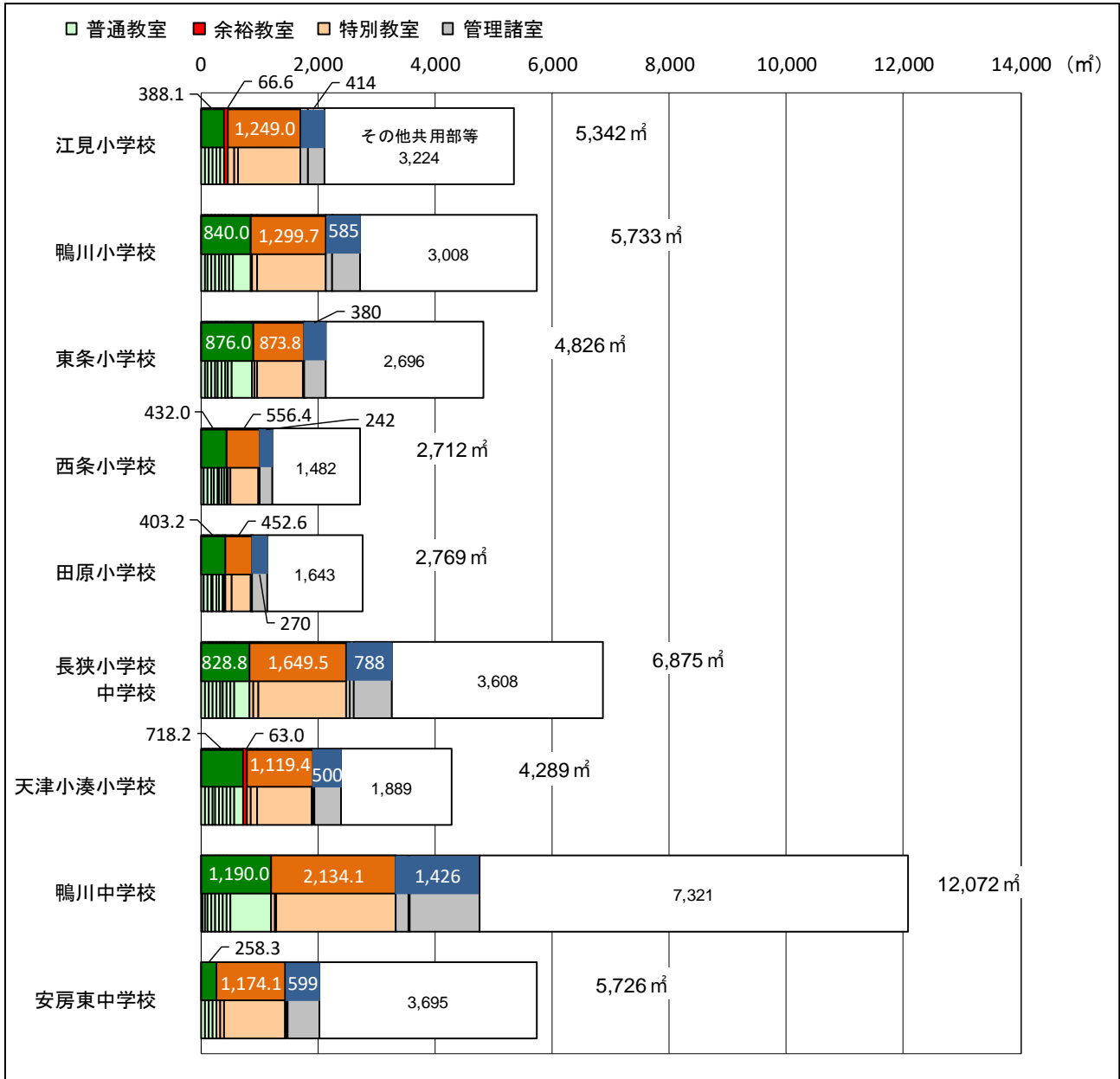
※天津小湊小学校の児童数は、旧天津小学校と旧小湊小学校の合算。学級数は合算した場合の標準学級数を表示。

<中学校> (平成30年度)

| 名称 | 所在地 | 延床面積 (㎡) | 建築年度 (年度) | 構造 (主たる建物) | 生徒数 (人) | 学級数 (学級) |
|--------|---------|-------------|--------------|---------------|------------|-------------|
| 鴨川中学校 | 広場 2201 | 12,072.0 | 平成 22 | RC造 | 499 | 18 |
| 安房東中学校 | 天津 1033 | 5,726.0 | 平成 16 | RC造 | 80 | 5 |
| 長狭中学校 | 宮山 176 | 6,875.0 | 昭和 41 | RC造 | 84 | 5 |
| 合計 | | 24,673.0 | | | 663 | 28 |

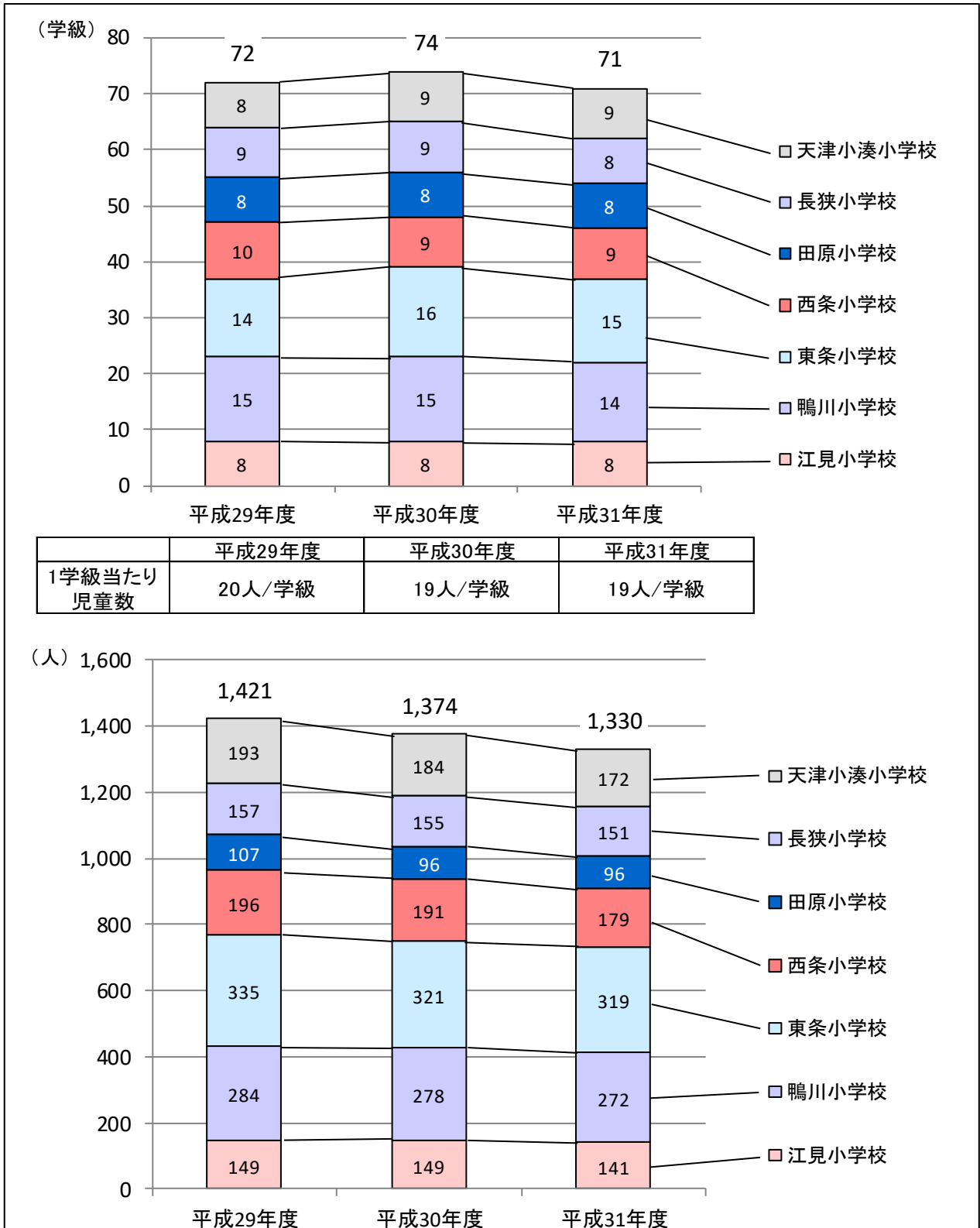
※長狭中学校の延床面積は長狭小学校と合算

■ スペース構成（平成30年度）



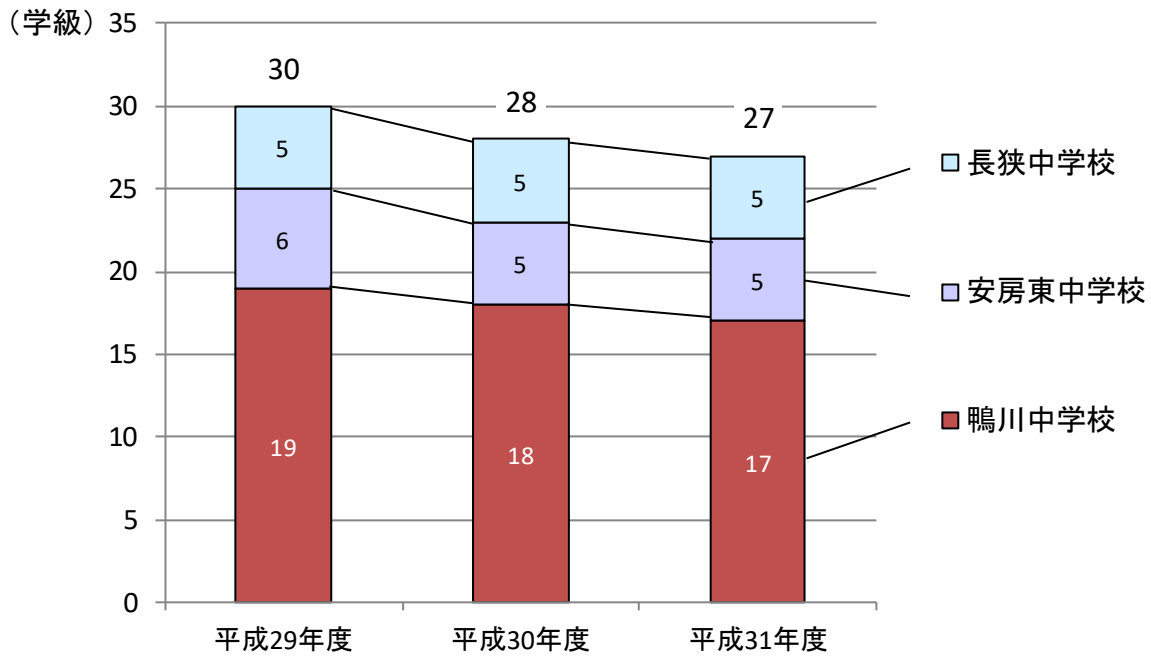
2) 実態把握

■ 小学校の学級数・児童数推移

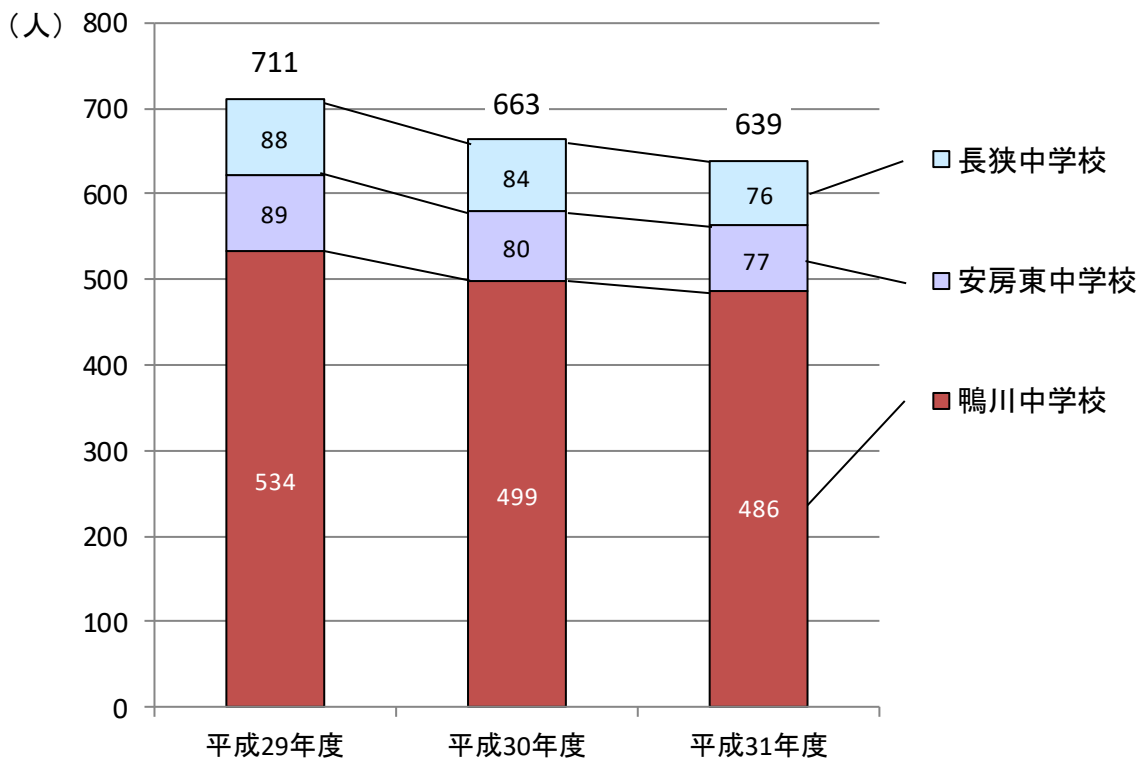


※平成29年度、平成30年度における天津小湊小学校の児童数は、旧天津小学校と旧小湊小学校の合算を表示。学級数は合算した場合の標準学級数を表示。

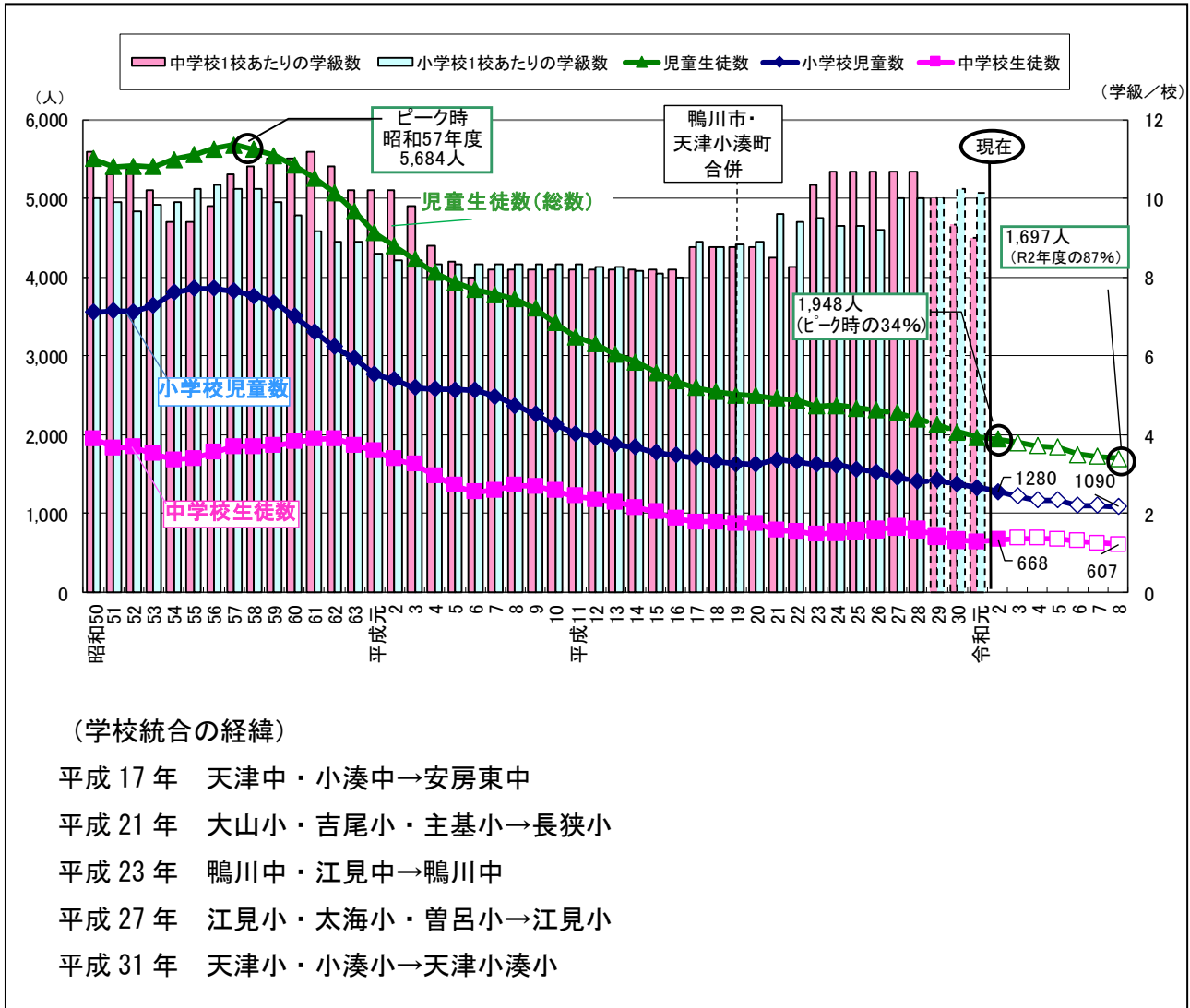
■ 中学校の学級数・生徒数の推移



| | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 |
|-----------|--------|--------|--------|
| 1学級当たり生徒数 | 24人/学級 | 24人/学級 | 24人/学級 |



■ 将来推計も含めた児童生徒数の推移



② 運営状況（運営人員（平成30年度））

（人）

| | | 江見小学校 | 鴨川小学校 | 東条小学校 | 西条小学校 | 田原小学校 | 長狭小学校 | 天津小湊小学校 | 鴨川中学校 | 安房東中学校 | 合計 |
|--------------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|-------|--------|------|
| 特別支援教育支援員 | 臨時職員 | 2.0 | 3.0 | 4.0 | 2.0 | 1.0 | 2.0 | 3.0 | 2.0 | 1.0 | 20.0 |
| | 計 | 2.0 | 3.0 | 4.0 | 2.0 | 1.0 | 2.0 | 3.0 | 2.0 | 1.0 | 20.0 |
| 用務員（バス添乗員含む） | 一般職員 | | | | | | | | | 1.0 | 1.0 |
| | 臨時職員 | 4.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 4.0 | 2.0 | 2.0 | | 16.0 |
| | 計 | 4.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 4.0 | 2.0 | 2.0 | 1.0 | 17.0 |
| 合計 | 一般職員 | | | | | | | | | 1.0 | 1.0 |
| | 臨時職員 | 6.0 | 4.0 | 5.0 | 3.0 | 2.0 | 6.0 | 5.0 | 4.0 | 1.0 | 36.0 |
| | 合計 | 6.0 | 4.0 | 5.0 | 3.0 | 2.0 | 6.0 | 5.0 | 4.0 | 2.0 | 37.0 |

| 施設名 | 職員区分 | 運営体制 シフト状況・人員数 |
|--------------|------|--|
| 江見小学校 | 臨時職員 | 学校事務（バス添乗員）、用務員 4名 週5日勤務 |
| | 臨時職員 | 特別教育支援員2名 週5日、6時間勤務 |
| 鴨川小学校 | 臨時職員 | 特別支援教育支援員3名 週3～5回（1名週3日、2名週5日、6時間/日） |
| | 臨時職員 | 用務員1名 週5回 |
| 東条小学校 | 臨時職員 | 特別支援教育支援員4名 週3～5日（週3回2名、週5回2名6時間/日3名、7時間/日1名） |
| | 臨時職員 | 用務員1名 週5日 |
| 西条小学校 | 臨時職員 | 特別支援教育支援員2名 週5日 6時間/日 |
| | 臨時職員 | 用務員1名 週5日 |
| 田原小学校 | 臨時職員 | 特別教育支援員1名 週5日 7時間/日勤務 |
| | 臨時職員 | 用務員1名 週5日 |
| 長狭小学校 中学校 | 臨時職員 | 学校事務・用務員 4名 週5日 |
| | 臨時職員 | 特別教育支援員2名 週5日 6時間/日勤務 |
| 天津小湊小学校 | 臨時職員 | 特別教育支援員3名 週3～5日 2～6時間/日（週3回1名、週5回2名、2時間/日1名、5時間/日1名、6時間/日1名） |
| | 臨時職員 | 用務員・学校事務（バス添乗員）2名 週5日 |
| 鴨川中学校 | 臨時職員 | 特別支援教育支援員2名（週5日、6時間） |
| | 臨時職員 | 用務員2名 週5日 |
| 安房東中学校 | 臨時職員 | 特別支援教育支援員1名（週5日 6時間/日） |
| | 一般職員 | 用務員1名 週5日 |

③ コスト状況

■ 施設別行政コスト計算書（対象9施設、平成30年度）

(千円)

| | | 江見小学校 | 鴨川小学校 | 東条小学校 | 西条小学校 | 田原小学校 | 長狭中学校 | 天津小湊小学校 | 鴨川中学校 | 安房東中学校 | 小計 |
|---------------------|------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|---------|
| I. 現金収支を伴うもの | | | | | | | | | | | |
| 【コストの部】 | | | | | | | | | | | |
| コスト 施設に係る | 修繕費 | 380 | 885 | 824 | 910 | 2,136 | 4,152 | 2,318 | 249 | 1,087 | 12,941 |
| | 光熱水費 | 5,225 | 3,010 | 3,856 | 2,067 | 1,833 | 2,723 | 4,338 | 6,780 | 3,692 | 33,524 |
| | 委託費 | 846 | 1,257 | 667 | 669 | 652 | 879 | 605 | 3,779 | 1,267 | 10,621 |
| | 施設に係るコスト | 6,451 | 5,152 | 5,347 | 3,646 | 4,621 | 7,754 | 7,261 | 10,808 | 6,046 | 57,086 |
| 事業 運営に係る コスト | 臨時職員人件費 | 6,487 | 4,236 | 4,358 | 3,270 | 2,013 | 6,439 | 3,596 | 4,152 | 1,190 | 35,741 |
| | 委託費 | 2,324 | 2,406 | 5,233 | 2,344 | 3,354 | 4,808 | 5,245 | 8,315 | 3,597 | 37,626 |
| | 使用料及び賃借料 | 169 | 197 | 273 | 164 | 217 | 293 | 250 | 347 | 246 | 2,156 |
| | 車両・備品購入費 | 329 | 844 | 644 | 673 | 565 | 1,747 | 189 | 1,535 | 543 | 7,069 |
| | その他物件費 | 282 | 320 | 370 | 241 | 222 | 333 | 524 | 439 | 375 | 3,106 |
| | 事業運営に係るコスト | 9,591 | 8,003 | 10,878 | 6,692 | 6,371 | 13,620 | 9,804 | 14,788 | 5,951 | 85,698 |
| 現金収支を伴うコスト 計 | | 16,042 | 13,155 | 16,225 | 10,338 | 10,992 | 21,374 | 17,065 | 25,596 | 11,997 | 142,784 |

【収入の部】なし

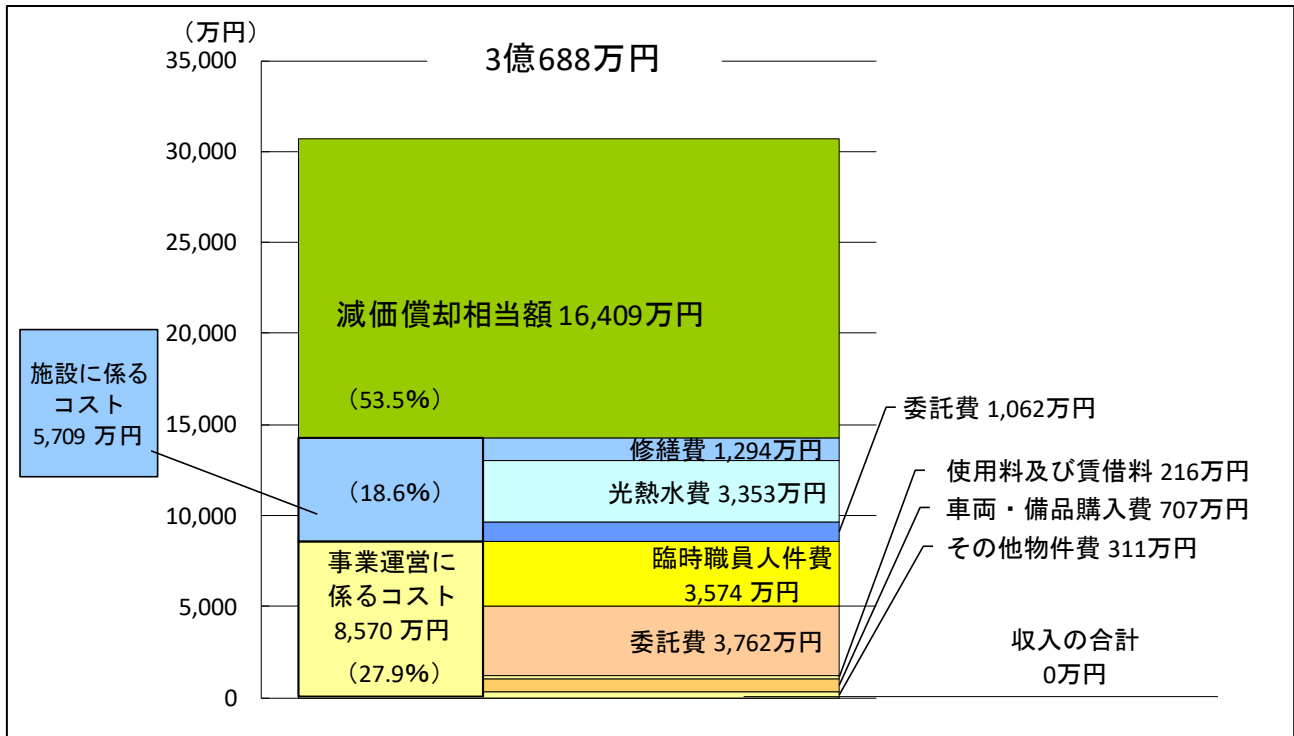
II. 現金収支を伴わないもの

| | | | | | | | | | | | |
|-----|---------|--------|-------|--------|-------|-------|--------|-------|--------|--------|---------|
| コスト | 減価償却相当額 | 12,826 | 4,059 | 19,682 | 5,148 | 4,759 | 23,742 | 6,976 | 65,058 | 21,846 | 164,096 |
|-----|---------|--------|-------|--------|-------|-------|--------|-------|--------|--------|---------|

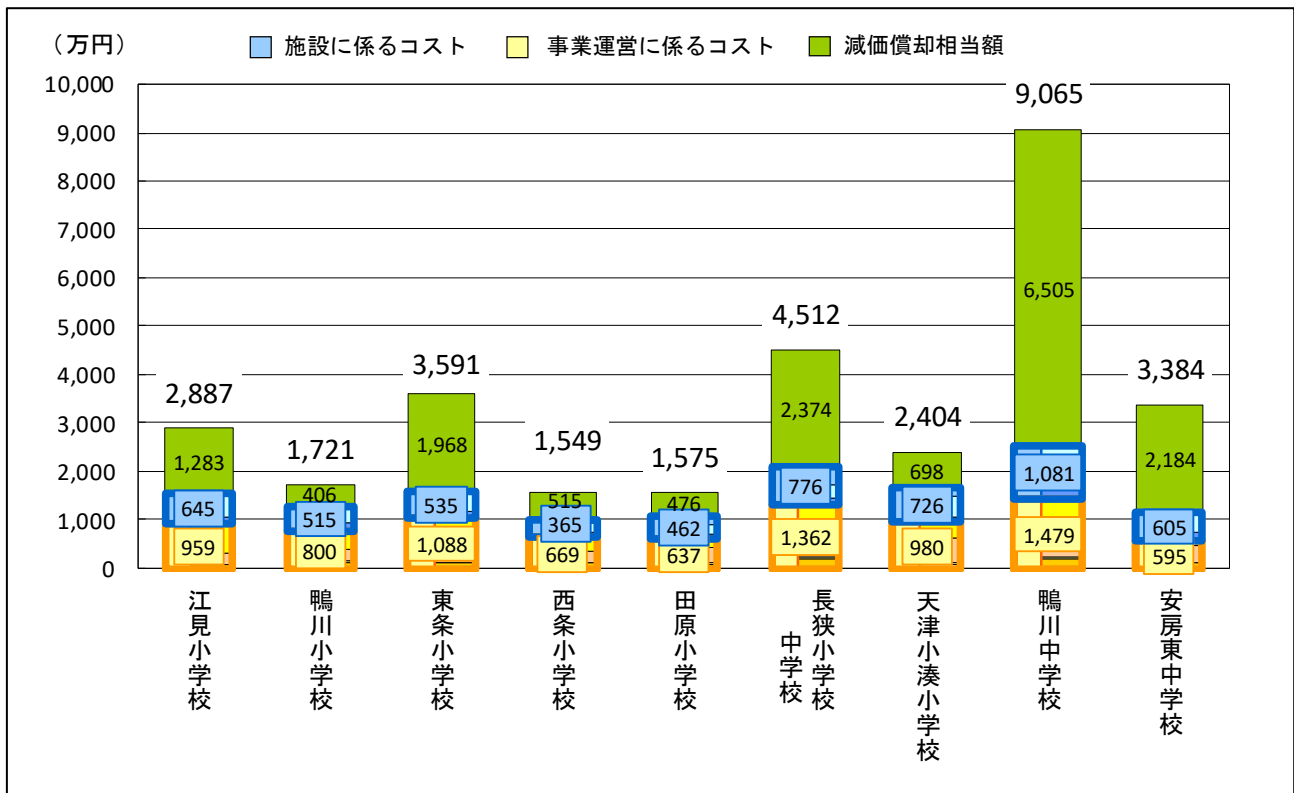
III. 総括

| | | | | | | | | | | |
|------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| コストの部合計(トータルコスト) | 28,868 | 17,214 | 35,907 | 15,486 | 15,751 | 45,116 | 24,041 | 90,654 | 33,843 | 306,880 |
| 収支差額(ネットコスト) | 28,868 | 17,214 | 35,907 | 15,486 | 15,751 | 45,116 | 24,041 | 90,654 | 33,843 | 306,880 |

■ 全施設トータルコスト（平成30年度）

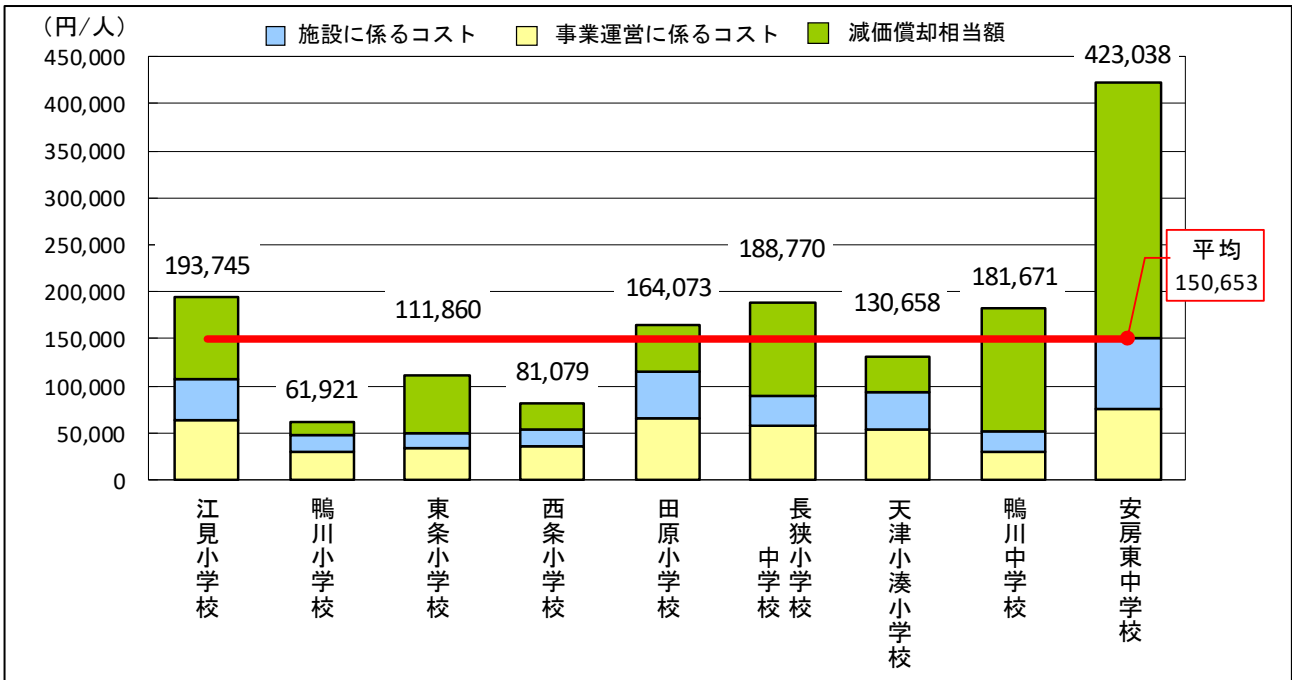


■ 施設別トータルコスト（平成30年度）



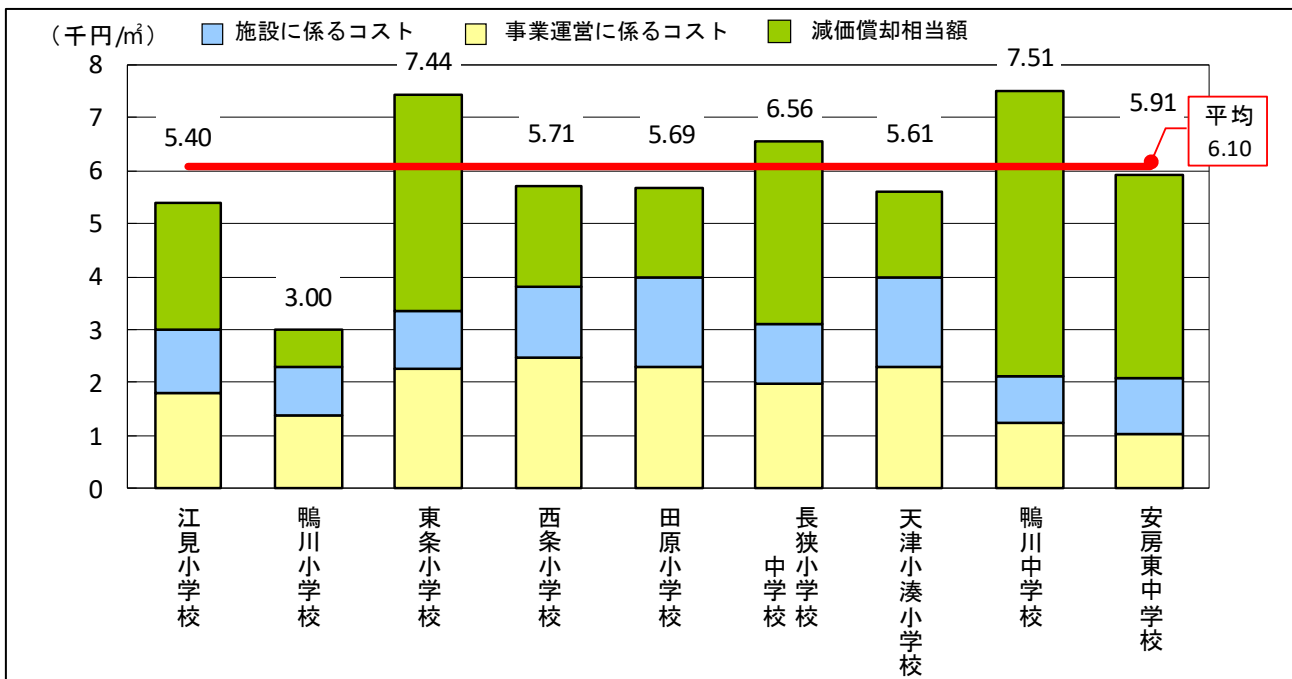
3) 評価・分析

■ 施設別・児童生徒1人あたりに係るコスト（平成30年度）



※平均＝各学校トータルコスト合計／各学校児童生徒数合計

■ 施設別・床面積1㎡あたりに係るコスト（平成30年度）



※平均＝各学校トータルコスト合計／各学校延床面積合計

4) 実態・課題のまとめ

■ 施設面

- 学校以外の公共施設と比較すると、劣化状況は良好ですが、長狭中学校、鴨川小学校、東条小学校、天津小湊小学校及び田原小学校はC評価の多い棟を有しています。
- 西条小学校、江見小学校、安房東中学校及び鴨川中学校の校舎等を除き、トイレ改修やバリアフリー化が進んでいないため、対応が必要となります。

■ 利用面

- 児童生徒の減少を踏まえ、平成24年度の第2次鴨川市学校適正規模検討委員会の答申に基づき、平成30年度までに小中学校の統合及びこれに伴う施設の新築・改修を行ってきたところです。
- 児童・生徒数は、今後6年間では、東条小学校を除いた各校で減少傾向が見られます。

■ コスト面

- 児童生徒1人あたりに係るコストは、安房東中学校が突出していますが、その殆どは減価償却相当額が占めています。

(4) 学校給食センター

1) 施設概要

① 施設一覧 (平成30年度)

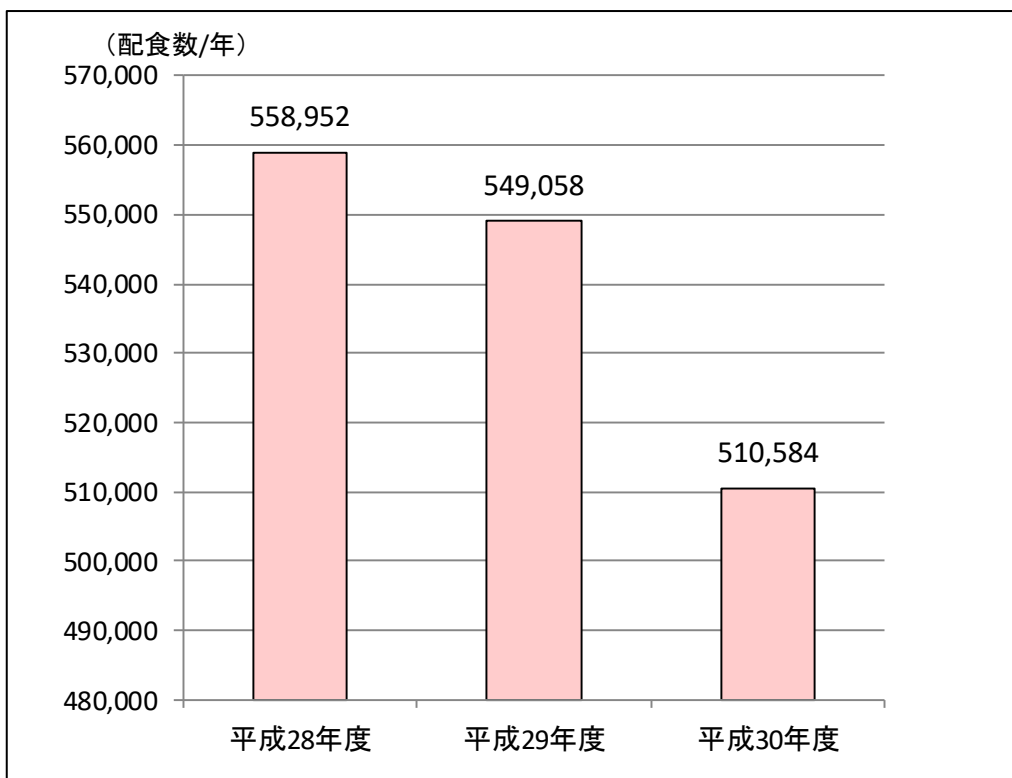
| 名称 | 所在地 | 延床面積 (㎡) | 建築年度 (年度) | 構造 (主たる建物) |
|----------|----------|-------------|--------------|---------------|
| 学校給食センター | 貝渚 223-1 | 908.9 | 平成 13 | S 造 |
| 合計 | | 908.9 | | |

② 事業内容

- 学校給食の提供のため、栄養管理された給食の調理及び学校等への配送を行う。

2) 実態把握

① 配食数推移



② 運営状況（運営人員（平成30年度））

（人）

| | | 学校給食センター |
|------------------|------|----------|
| 管理運営形態 | | 管理委託契約 |
| 施設維持管理 | 一般職員 | 1.0 |
| | 計 | 1.0 |
| その他事業1 調理 | 一般職員 | 7.0 |
| | 臨時職員 | 11.0 |
| | 計 | 18.0 |
| その他事業2 配送(運転) | 一般職員 | 1.0 |
| | 臨時職員 | 4.0 |
| | 計 | 5.0 |
| 事務・庶務 | 一般職員 | 3.0 |
| | 臨時職員 | 1.0 |
| | 計 | 4.0 |
| 合計 | 一般職員 | 12.0 |
| | 臨時職員 | 16.0 |
| | 合計 | 28.0 |

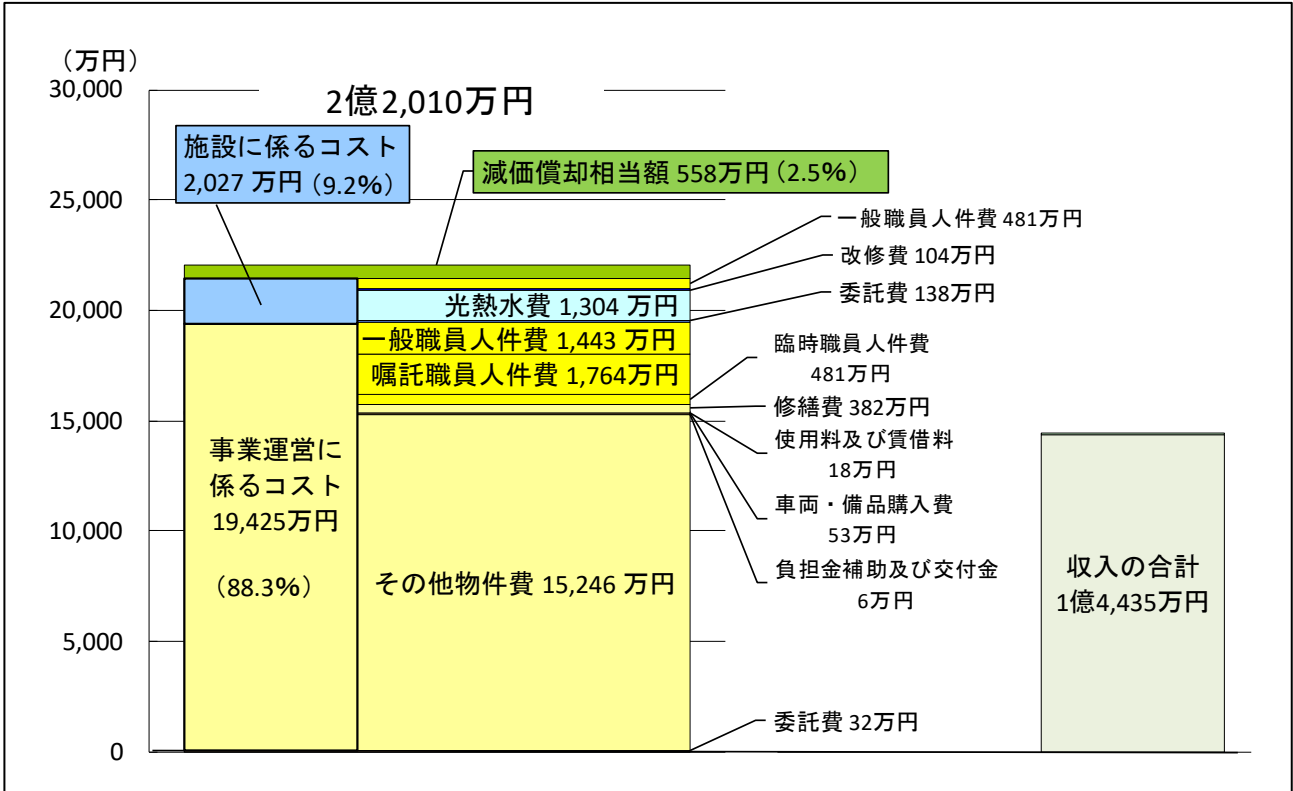
③ コスト状況

■ 施設別行政コスト計算書（平成30年度）

（千円）

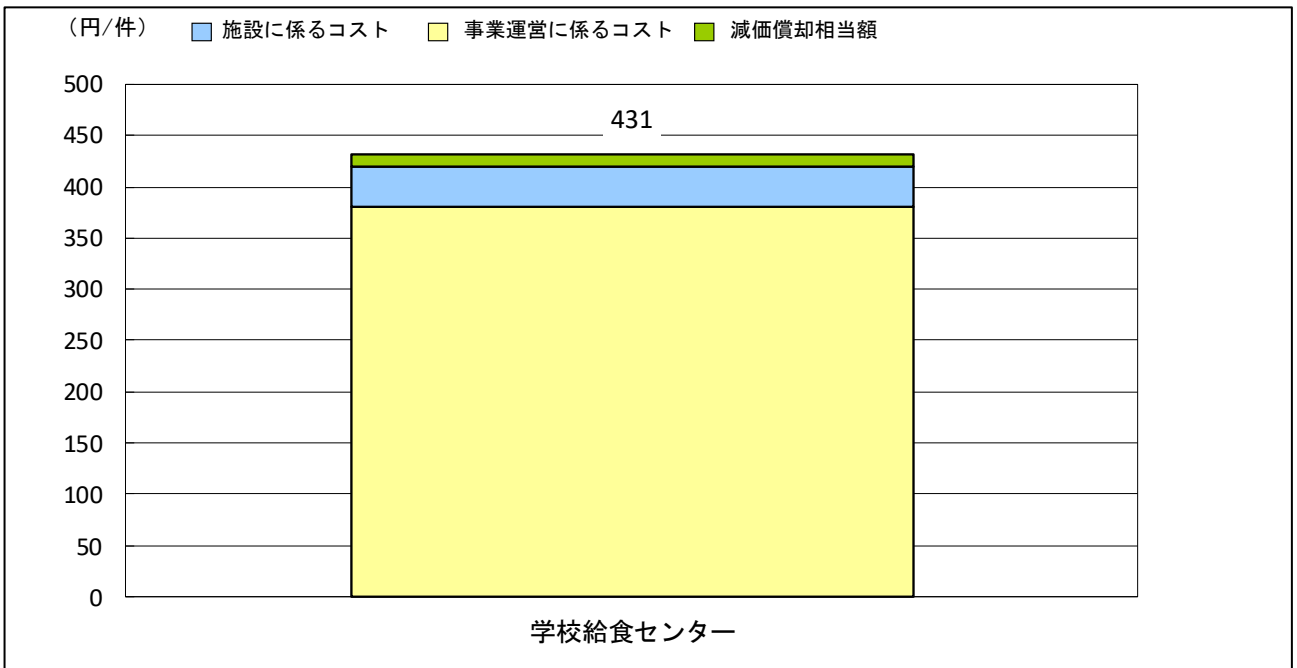
| I. 現金収支を伴うもの 【コストの部】 | | 学校給食センター |
|-------------------------|------------|----------|
| 施設に係るコスト | 一般職員人件費 | 4,811 |
| | 改修費 | 1,043 |
| | 光熱水費 | 13,036 |
| | 委託費 | 1,379 |
| | 施設に係るコスト | 20,269 |
| 事業運営に係るコスト | 一般職員人件費 | 14,433 |
| | 臨時職員人件費 | 4,811 |
| | 嘱託職員人件費 | 17,640 |
| | 修繕費 | 3,824 |
| | 使用料及び賃借料 | 178 |
| | 車両・備品購入費 | 528 |
| | 負担金補助及び交付金 | 62 |
| | その他物件費 | 152,457 |
| | 委託費 | 323 |
| | 事業運営に係るコスト | 194,256 |
| 現金収支を伴うコスト 計 | | 214,525 |
| 【収入の部】 | | |
| 収入 | 諸収入 | 144,350 |
| 収入の合計 | | 144,350 |
| II. 現金収支を伴わないもの | | |
| コスト | 減価償却相当額 | 5,579 |
| 収入 | 収入未済額等 | 140 |
| III. 総括 | | |
| コストの部合計(トータルコスト) | | 220,104 |
| 収支差額(ネットコスト) | | 75,614 |

■ 全施設トータルコスト（平成30年度）

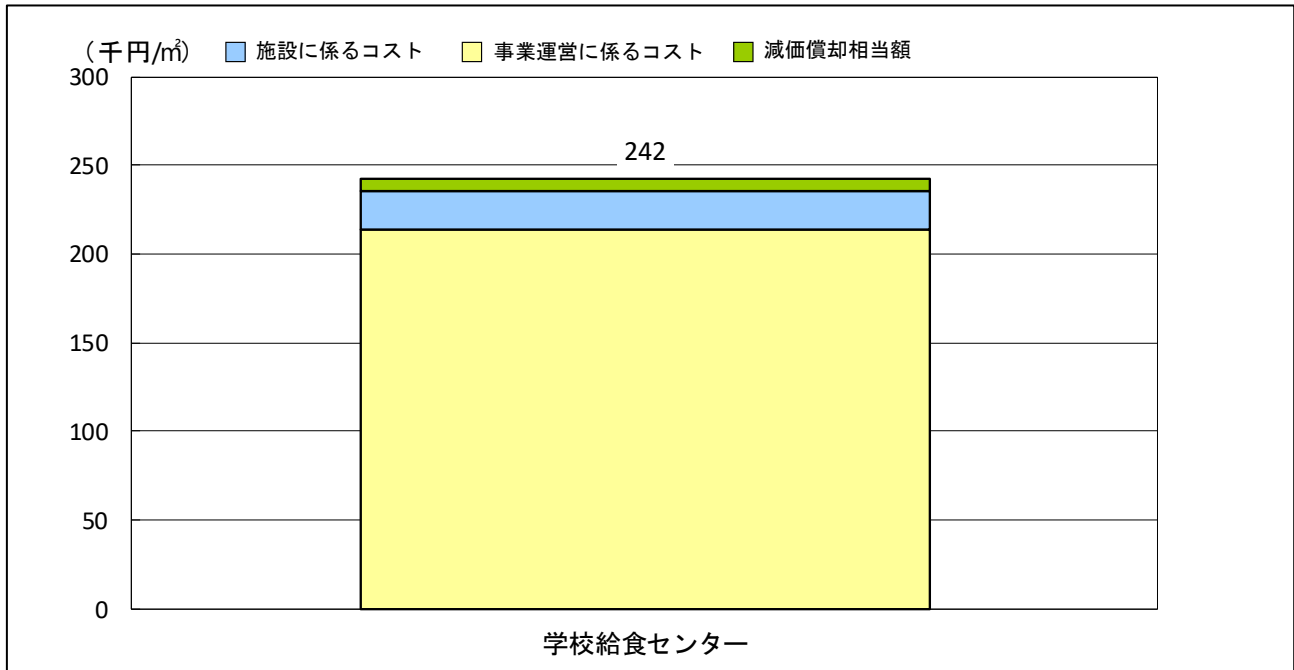


3) 評価・分析

■ 配食1件当たりに係るコスト（平成30年度）



■ 施設別・床面積1㎡あたりに係るコスト（平成30年度）



4) 実態・課題のまとめ

■ 施設面

- 比較的新しい施設となっていますが、空調面等設備の改善を図る必要があります。

■ 利用面

- 配食数は減少傾向にあります。
- 認定こども園の配食は、メニューが異なることと衛生面の配慮から、自園方式へ切り替えつつあります。

■ コスト面

- 平成31年度から外部委託により、年間780万円のコスト削減とともに、献立の充実、現場の人材確保・育成にも効果をあげています。

(5) 認定こども園

1) 施設概要

① 施設一覧

| 名称 | 所在地 | 延床面積 (m ²) | 建築年度 (年度) | 構造 (主たる建物) | 園児数 (人) | 定員 (人) | 備考 |
|----------------|-----------|------------------------|-----------|------------|---------|--------|--------|
| 鴨川認定こども園 (分離型) | 横渚 510 | 698.0 | 平成 2 | W造 | 65 | 140 | 旧鴨川幼稚園 |
| | | 1,060.0 | 昭和 46 | R C造 | 37 | 100 | 旧鴨川保育園 |
| 西条認定こども園 | 八色 869 | 451.0 | 平成 19 | S造 | 36 | 70 | 旧西条幼稚園 |
| | | 393.0 | 平成 2 | R C造 | 31 | 60 | 旧西条保育園 |
| 田原認定こども園 (分離型) | 太尾 369-1 | 359.0 | 平成 5 | W造 | 21 | 70 | 旧田原幼稚園 |
| | | 396.3 | 昭和 57 | R C造 | 30 | 40 | 旧田原保育園 |
| 長狭認定こども園 | 松尾寺 417 | 2,044.0 | 昭和 57 | R C造 | 28 | 70 | 旧長狭幼稚園 |
| | | | | | 25 | 60 | 旧長狭保育園 |
| 江見認定こども園 | 宮 1455 | 995.3 | 平成 26 | W造 | 73 | 99 | - |
| 天津小湊認定こども園 | 天津 1208-1 | 1,325.9 | 昭和 57 | R C造 | 28 | 90 | 旧天津幼稚園 |
| | | | 平成 25 | W造 | 38 | 70 | |
| 合計 | | 7,722.5 | | | 412 | 869 | |

※園児数・定員は平成 30 年度のものに記載

② 事業内容

- ・就学前の子どもに関する教育、保育等

③ 開園時間等 (平成 30 年度)

| 開園時間 | 開園日数 |
|---|-------|
| 午前 7 時 30 分から午後 6 時 30 分まで (土曜日 午前 7 時 30 分から午後 1 時まで) | 244 日 |

④ 利用対象

- ・就学前子ども

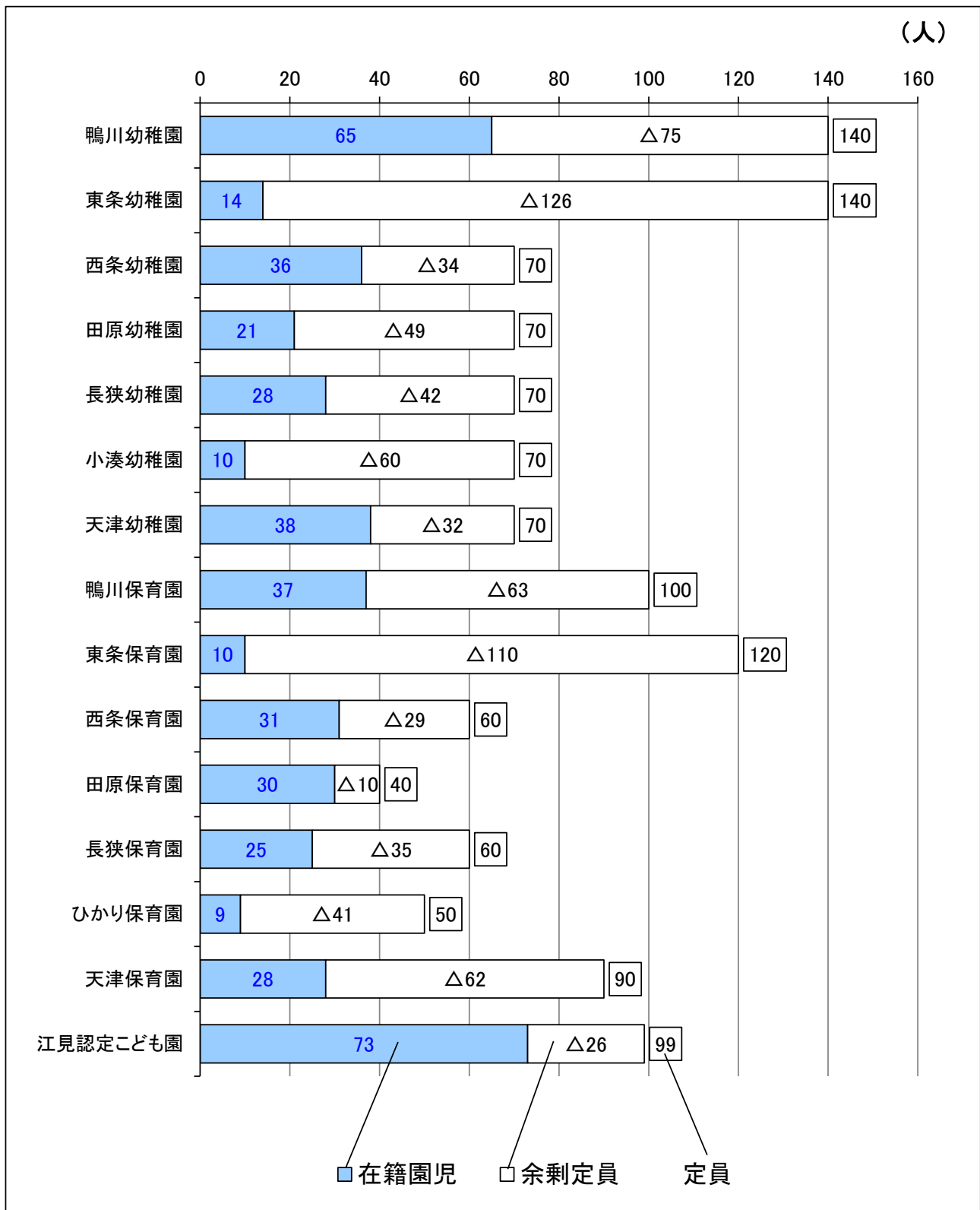
⑤ 使用料

- ・0円~50,900円

2) 実態把握

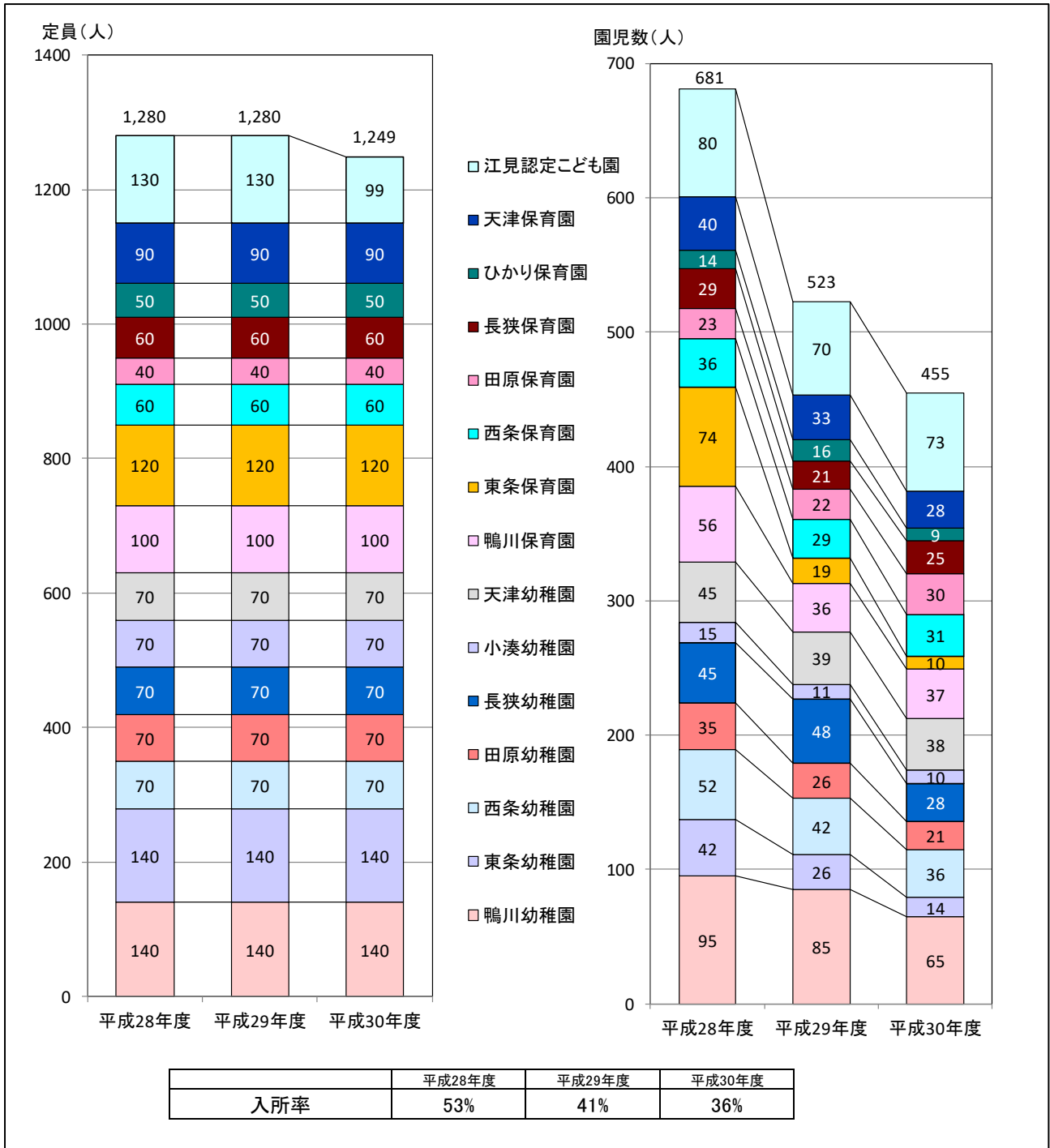
① 利用状況

■ 在籍園児数（平成30年度）



※江見認定こども園以外は、前身となる幼稚園・保育園の在籍園児数・定員を合算

■ 定員・園児数推移（平成30年度）



② コスト状況

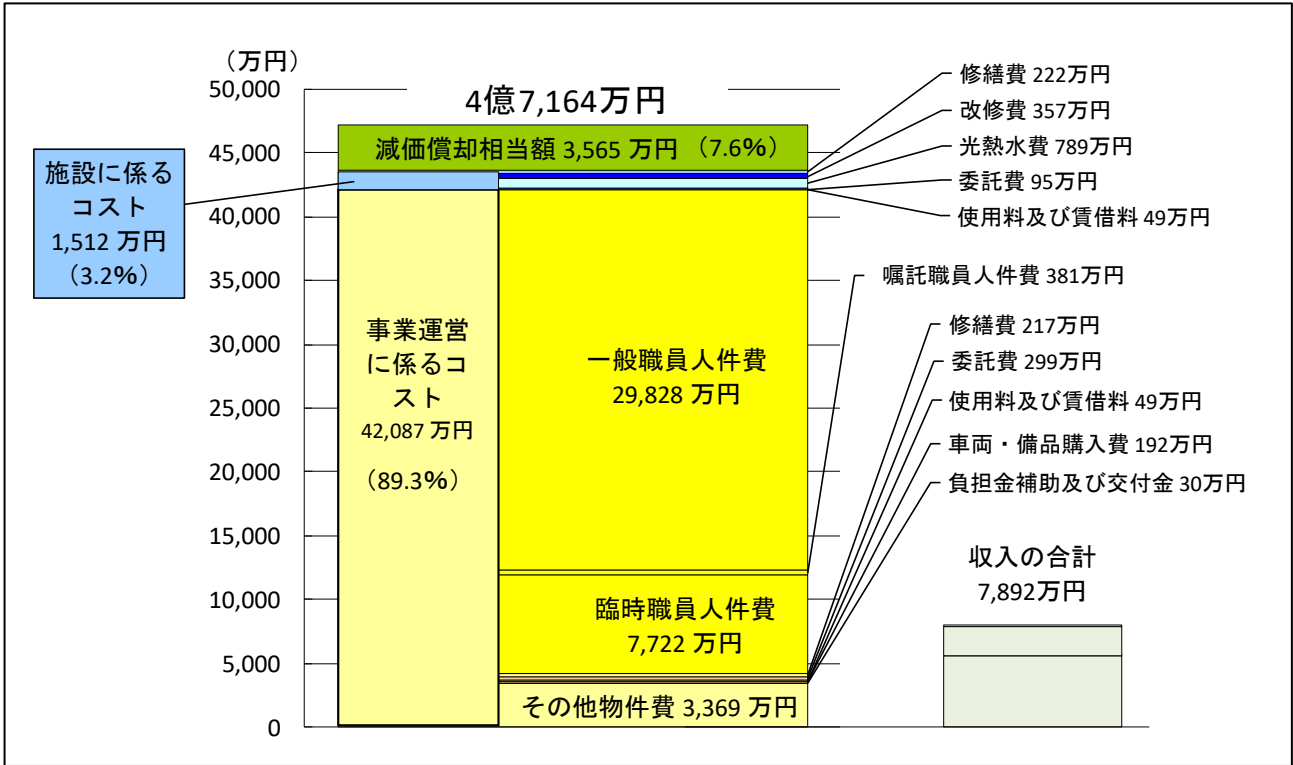
■ 施設別行政コスト計算書（対象6施設、平成30年度）

（千円）

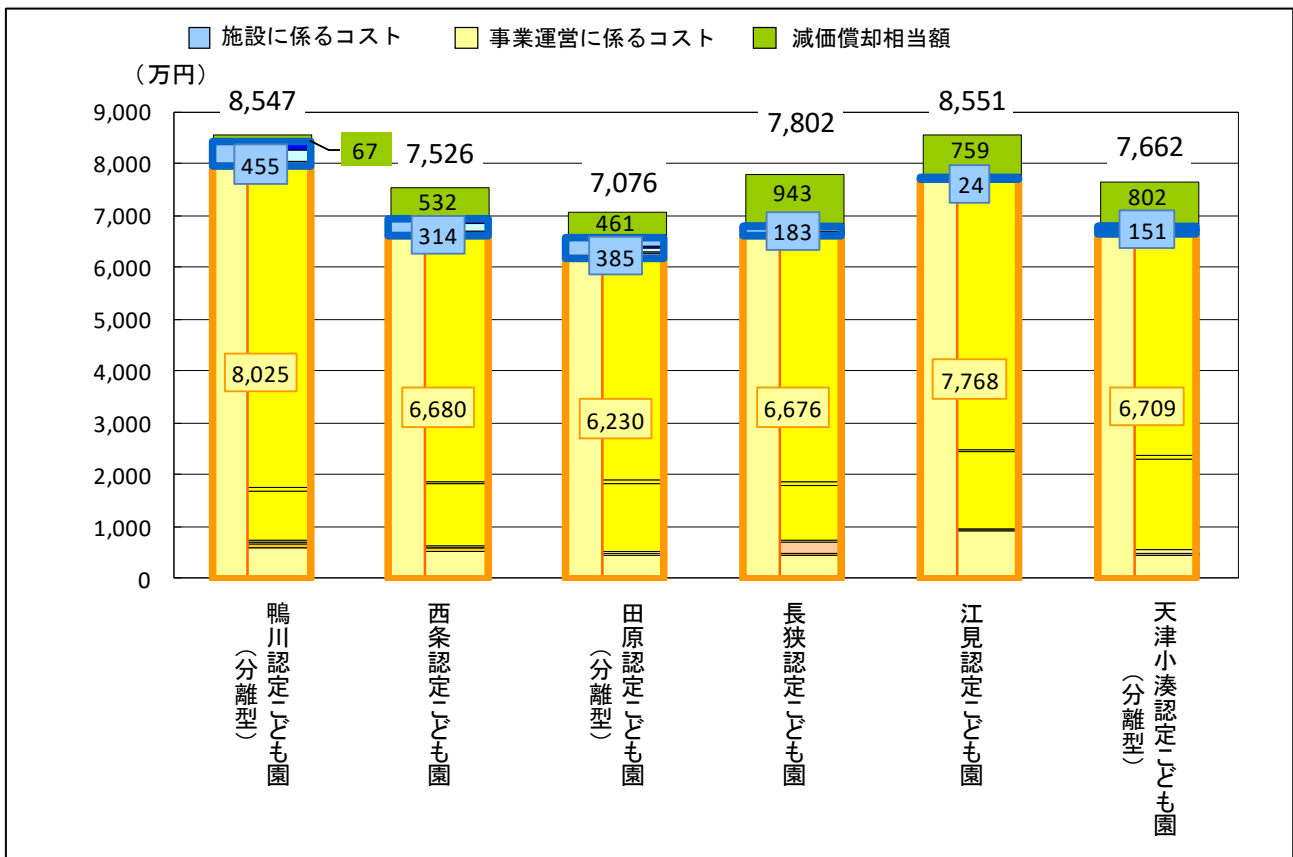
| | | 鴨川認定こども園 （分離型） | 西条認定こども園 | 田原認定こども園 （分離型） | 長狭認定こども園 | 江見認定こども園 | 天津小湊認定こども園 （分離型） | 合計 |
|------------------------|--------------|-------------------|----------|-------------------|----------|----------|---------------------|---------|
| I. 現金収支を伴うもの | | | | | | | | |
| 【コストの部】 | | | | | | | | |
| 施設に係る コスト | 修繕費 | 356 | | 1,868 | | | | 2,224 |
| | 改修費 | 1,804 | 1,264 | 499 | | | | 3,567 |
| | 光熱水費 | 1,974 | 1,784 | 901 | 1,555 | 238 | 1,439 | 7,891 |
| | 委託費 | 414 | 87 | 98 | 278 | | 74 | 951 |
| | 使用料及び賃借料 | | | 485 | | | | 485 |
| | 施設に係るコスト | 4,548 | 3,135 | 3,851 | 1,833 | 238 | 1,513 | 15,118 |
| 事業運営に係るコスト | 一般職員人件費 | 62,543 | 48,110 | 43,299 | 48,110 | 52,921 | 43,299 | 298,282 |
| | 嘱託職員人件費 | 922 | 498 | 618 | 717 | 359 | 694 | 3,808 |
| | 臨時職員人件費 | 9,471 | 11,765 | 13,087 | 10,405 | 14,817 | 17,675 | 77,220 |
| | 修繕費 | 230 | 427 | 402 | 377 | 75 | 660 | 2,171 |
| | 委託費 | 155 | 175 | 180 | 2,277 | 65 | 144 | 2,996 |
| | 使用料及び賃借料 | 200 | 7 | 54 | 87 | 94 | 45 | 487 |
| | 車両・備品購入費 | 635 | 690 | 160 | 275 | 26 | 132 | 1,918 |
| | 負担金補助及び交付金 | 69 | 58 | 53 | 55 | | 64 | 299 |
| | その他物件費 | 6,020 | 5,066 | 4,451 | 4,455 | 9,318 | 4,380 | 33,690 |
| | 事業運営に係るコスト | 80,245 | 66,796 | 62,304 | 66,758 | 77,675 | 67,093 | 420,871 |
| 現金収支を伴うコスト 計 | | 84,793 | 69,931 | 66,155 | 68,591 | 77,913 | 68,606 | 435,989 |
| 【収入の部】 | | | | | | | | |
| 収入 | 分担金及び負担金（収入） | 12,583 | 10,499 | 8,838 | 7,314 | 9,993 | 6,611 | 55,838 |
| | 使用料収入 | 7 | | | | | | 7 |
| | 諸収入 | 5,753 | 4,225 | 3,117 | 2,866 | 2,563 | 4,554 | 23,078 |
| 収入の合計 | | 18,343 | 14,724 | 11,955 | 10,180 | 12,556 | 11,165 | 78,923 |
| II. 現金収支を伴わないもの | | | | | | | | |
| コスト | 減価償却相当額 | 672 | 5,325 | 4,608 | 9,430 | 7,593 | 8,019 | 35,647 |
| 収入 | 収入未済額等 | | | 57 | | | 235 | 292 |
| III. 総括 | | | | | | | | |
| コストの部合計（トータルコスト） | | 85,465 | 75,256 | 70,763 | 78,021 | 85,506 | 76,625 | 471,636 |
| 収支差額（ネットコスト） | | 67,122 | 60,532 | 58,751 | 67,841 | 72,950 | 65,225 | 392,421 |

※江見認定こども園以外は、前身となる幼稚園・保育園のコストを合算

■ 全施設トータルコスト（平成30年度）



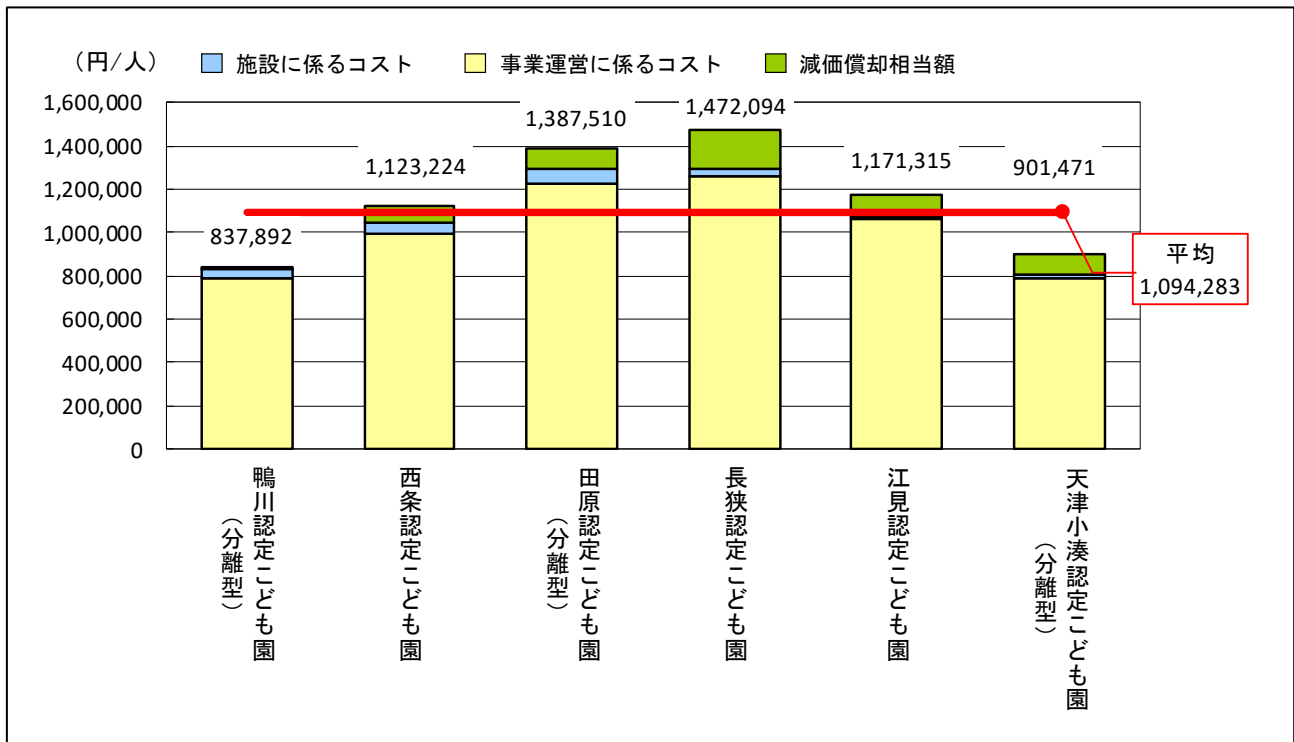
■ 施設別トータルコスト（平成30年度）



※江見認定こども園以外は、前身となる幼稚園・保育園のコストを合算

4) 評価・分析

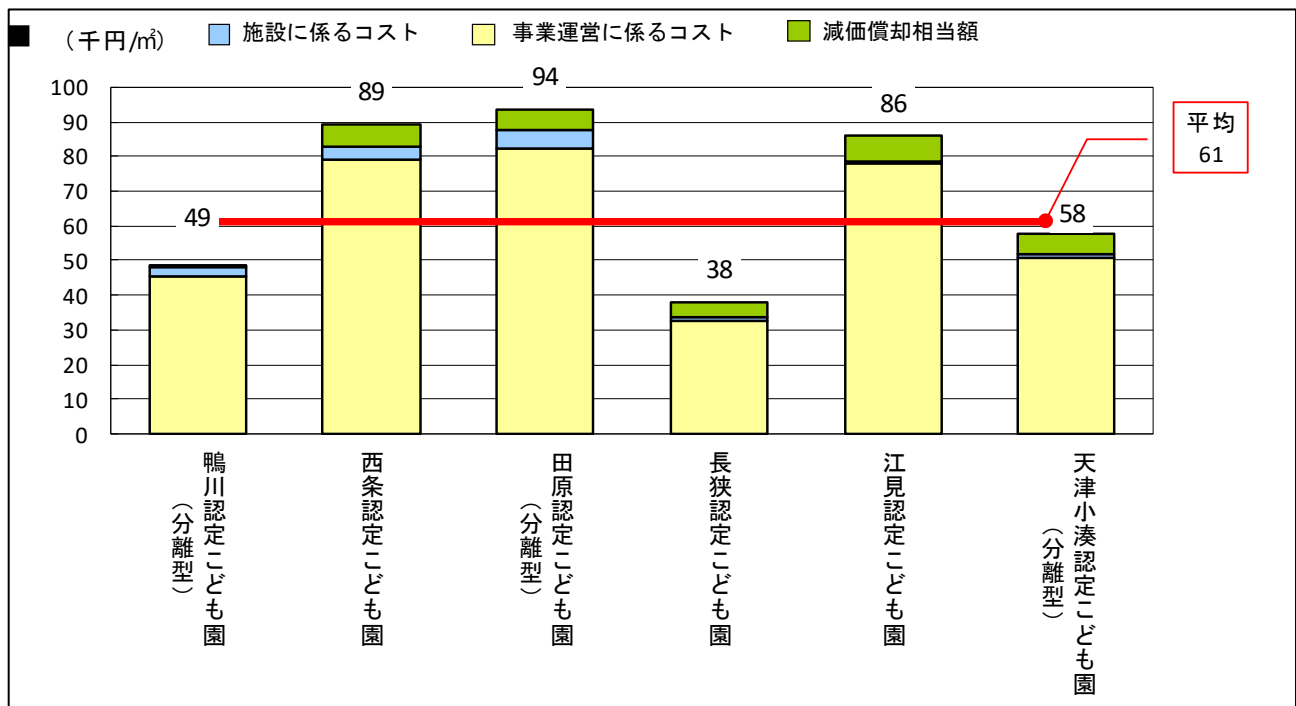
■ 園児1人当たりに係るコスト（平成30年度）



※平均＝各認定こども園トータルコスト合計／各認定こども園園児数合計

※江見認定こども園以外は、前身となる幼稚園・保育園の園児数を合算したもので計算

■ 施設別・床面積1㎡当りに係るコスト（平成30年度）



※平均＝各認定こども園トータルコスト合計／各認定こども園延床面積合計

4) 実態・課題のまとめ

■ 施設面

- 鴨川認定こども園の一部の棟を除き、新耐震基準の建物となっています。
- 長狭認定こども園は、廃校となった3階建て小学校校舎の1、2階部分を利用していますが、劣化が進行しており、使用していない3階部分の施設管理等の問題があります。
- 鴨川認定こども園、田原認定こども園は、トイレのドライ化等の仕様を検討する必要があります。また、鴨川認定こども園、長狭認定こども園、田原認定こども園は、バリアフリー化への対応を検討する必要があります。

■ 利用面

- 延床面積が合計 1,000 m²を超える園が 2 園（鴨川認定こども園、長狭認定こども園）あります。
- 幼稚園と保育園の統合により認定こども園化を進めてきましたが、分離型の施設が2園（鴨川認定こども園、田原認定こども園）あり、一体化を進めていくことが考えられます。

■ コスト面

- 各園の年間のトータルコストは、1施設当たり7,000万円～8,500万円程度となっています。（平成30年度データ）

(6) 保健・福祉施設

1) 施設概要

① 施設一覧（平成30年度）

| 名称 | 所在地 | 延床面積 (㎡) | 建築年度 (年度) | 構造 (主たる建物) |
|--------------------|----------|-------------|--------------|---------------|
| 総合保健福祉会館（ふれあいセンター） | 八色 887-1 | 3,080.9 | 平成5 | RC造 |
| 天津小湊保健福祉センター | 天津 163-1 | 914.4 | 平成3 | RC造 |
| 江見老人憩の家 | 宮 478-1 | 212.4 | 平成4 | W造 |
| 福祉センター | 八色 866 | 960.5 | 昭和57 | RC造 |
| 福祉作業所 | 八色 866 | 381.0 | 昭和57 | S造 |
| 合計 | | 5,549.2 | | |

② 事業内容

| 名称 | 事業内容 |
|------------------------|--|
| 総合保健福祉会館 (ふれあいセンター) | 市民の福祉需要に応じた各種相談及び福祉サービス並びに各種福祉情報の総合的な提供等 |
| 天津小湊保健福祉センター | 保健センターと地域福祉センターの機能を併せ持ち市民の福祉の向上及び健康増進を目的とした会議室等貸出の実施 |
| 江見老人憩の家 | 高齢者向けに施設内において入浴サービス（無料）等を提供 |
| 福祉センター | 高齢者向け入浴サービスや健康教室、学童クラブへの会議室等貸出の実施 |
| 福祉作業所 | 障害者の就労継続支援に関する業務 |

③ 開館時間等（平成30年度）

| 名称 | 開館時間 | 休館日 |
|------------------------|---------------------------------|------------|
| 総合保健福祉会館 (ふれあいセンター) | 午前8時30分から午後5時15分 (火曜は午後7時)まで | 土日、祝日、年末年始 |
| 天津小湊保健福祉センター | 午前9時から午後5時まで | 土日、祝日、年末年始 |
| 江見老人憩の家 | 午前9時から午後4時まで | 月曜日、年末年始 |
| 福祉センター | 午前9時から午後4時まで | 火曜日、年末年始 |
| 福祉作業所 | 午前9時から午後4時まで | 土日、祝日、年末年始 |

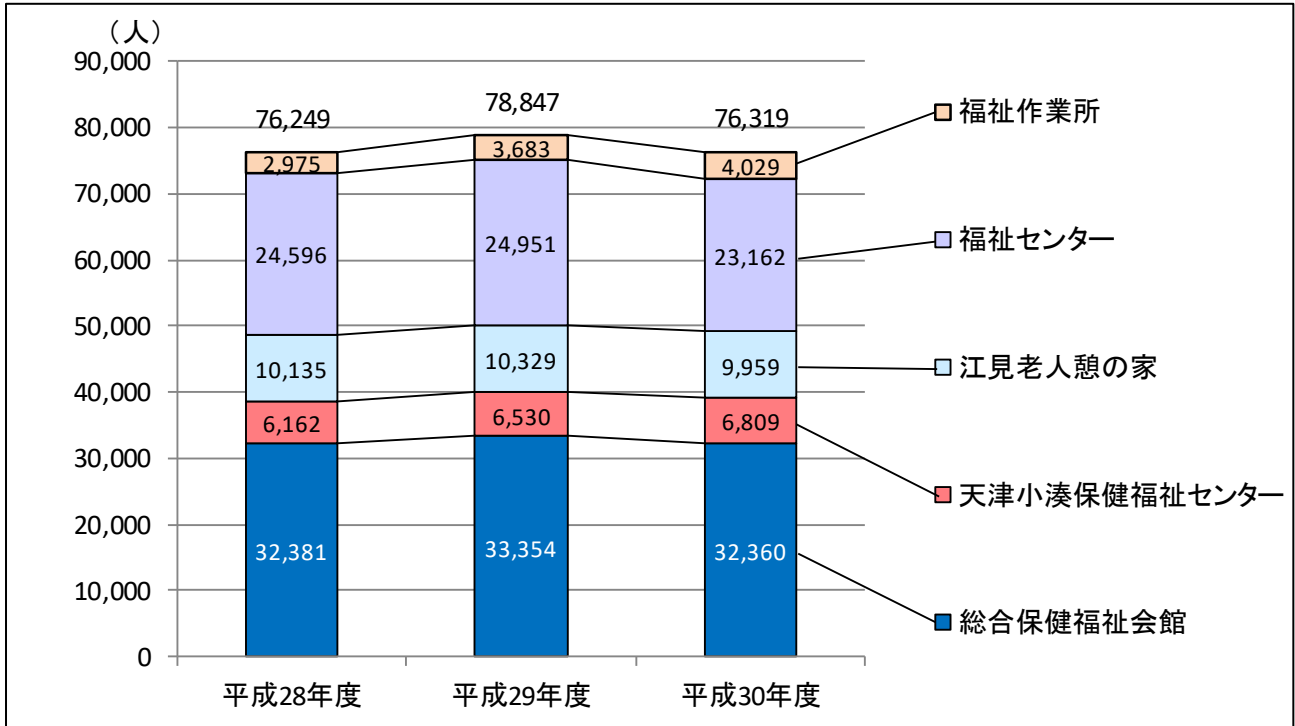
④ 利用対象等

| 名称 | 利用方法、資格、制限 |
|--------------------|-------------------------------|
| 総合保健福祉会館（ふれあいセンター） | - |
| 天津小湊保健福祉センター | 保健福祉活動を目的とする市民、福祉団体、ボランティア団体等 |
| 江見老人憩の家 | 60歳以上の市内在住者 |
| 福祉センター | 入浴施設は60歳以上の市内在住者 |
| 福祉作業所 | 就労継続支援B型 |

2) 実態把握

① 利用状況

■ 年間利用者数の推移



② 運営状況 (運営人員 (平成30年度))

(人)

| | | 総合保健福祉会館 | 天津小湊保健福祉センター | 江見老人憩の家 | 福祉センター | 福祉作業所 | 合計 |
|----------------|-------|----------|--------------|---------|--------|-------|-----|
| 施設維持管理 | 一般職員 | 2.2 | 0.3 | 0.3 | 0.6 | | 3.4 |
| | 計 | 2.2 | 0.3 | 0.3 | 0.6 | | 3.4 |
| その他事業 利用者送迎 | 非常勤職員 | | | | 2.0 | | 2.0 |
| | 計 | | | | 2.0 | | 2.0 |
| 受付・窓口 | 非常勤職員 | | 1.0 | | | | 1.0 |
| | 計 | | 1.0 | | | | 1.0 |
| 合計 | 一般職員 | 2.2 | 0.3 | 0.3 | 0.6 | | 3.4 |
| | 非常勤職員 | | 1.0 | | 2.0 | | 3.0 |
| | 合計 | 2.2 | 1.3 | 0.3 | 2.6 | | 6.4 |

※福祉作業所は指定管理者、江見老人憩の家は業務委託により運営

③ コスト状況

■ 施設別行政コスト計算書（対象5施設、平成30年度）

(千円)

| I. 現金収支を伴うもの 【コストの部】 | | 総合保健 福祉会館 | 天津小湊保健 福祉センター | 江見老人 憩の家 | 福祉 センター | 福祉 作業所 | 合計 |
|-------------------------|------------|--------------|------------------|-------------|------------|-----------|--------|
| 施設に係る コスト | 一般職員人件費 | 10,584 | 1,443 | 1,443 | 2,887 | | 16,357 |
| | 光熱水費 | 9,463 | 1,247 | 1,283 | 3,646 | | 15,639 |
| | 委託費 | 4,165 | 540 | 1,976 | 3,063 | | 9,744 |
| | 使用料及び賃借料 | 1,462 | | 327 | 2,122 | | 3,911 |
| 施設に係るコスト | | 25,674 | 3,230 | 5,029 | 11,718 | | 45,651 |
| 事業運営に係る コスト | 臨時職員人件費 | 1,289 | 1,105 | | 591 | | 2,985 |
| | 修繕費 | 2,028 | 140 | 67 | 326 | | 2,561 |
| | 使用料及び賃借料 | 91 | 91 | 69 | 26 | | 277 |
| | 負担金補助及び交付金 | 24 | | | | | 24 |
| | その他物件費 | 1,675 | 118 | 111 | 180 | | 2,084 |
| 事業運営に係るコスト | | 5,107 | 1,454 | 247 | 1,123 | | 7,931 |
| 現金収支を伴うコスト 計 | | 30,781 | 4,684 | 5,276 | 12,841 | | 53,582 |

【収入の部】なし

II. 現金収支を伴わないもの

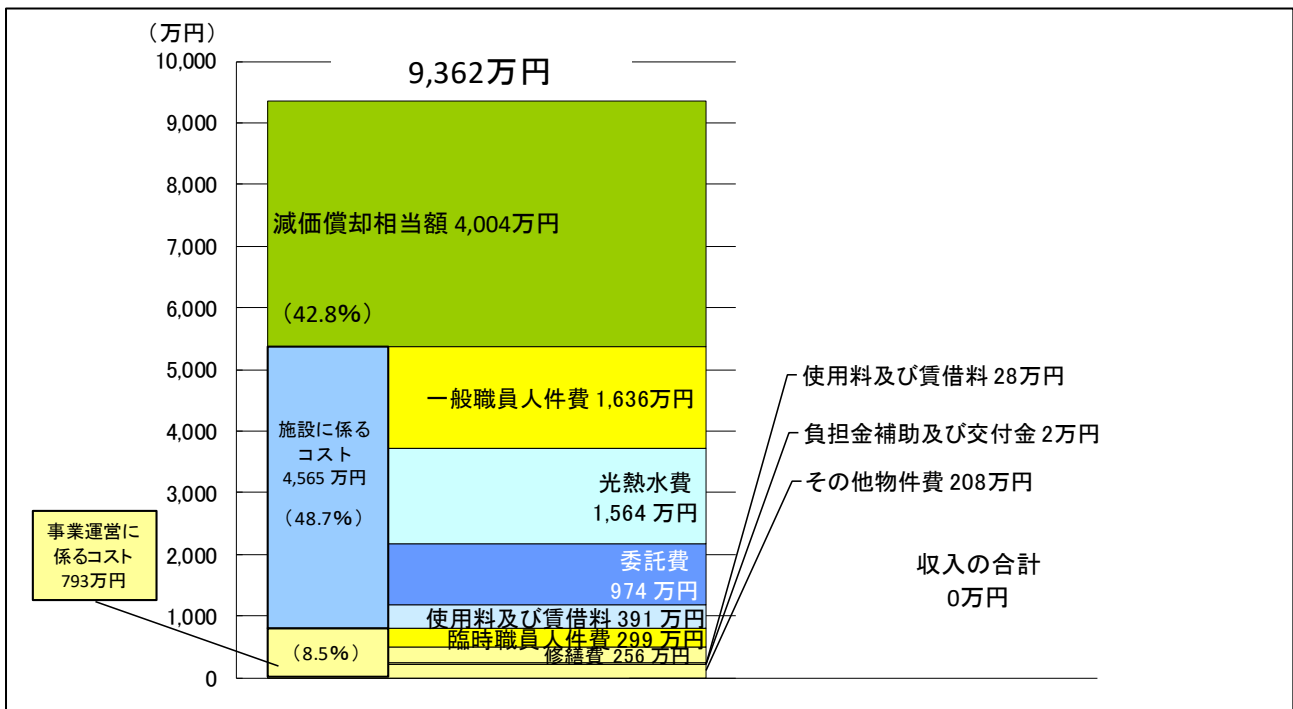
| コスト | 減価償却相当額 | | | | | |
|-----|---------|-------|--|-------|-----|--------|
| | 27,933 | 7,880 | | 4,037 | 189 | 40,039 |

III. 総括

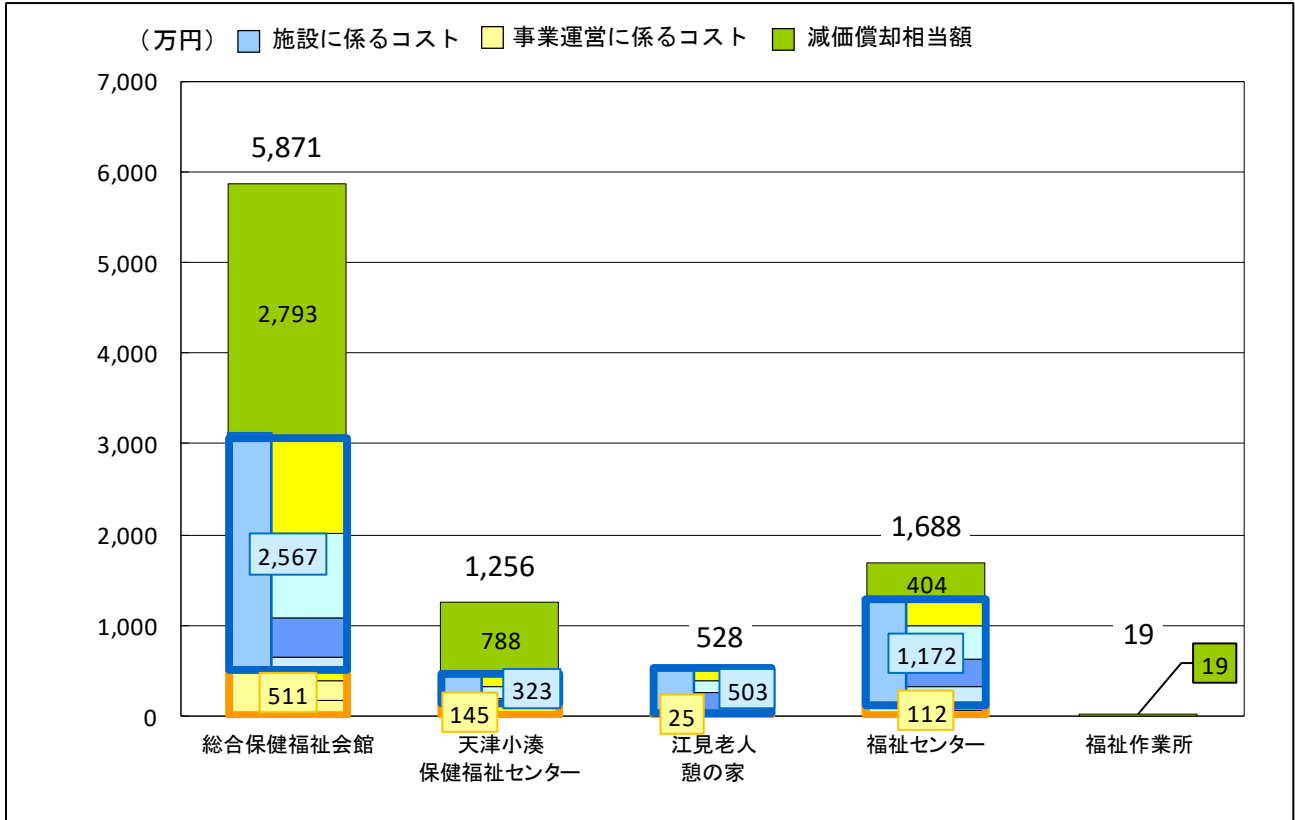
| | | | | | | |
|------------------|--------|--------|-------|--------|-----|--------|
| コストの部合計(トータルコスト) | 58,714 | 12,564 | 5,276 | 16,878 | 189 | 93,621 |
| 収支差額(ネットコスト) | 58,714 | 12,564 | 5,276 | 16,878 | 189 | 93,621 |

※福祉作業所については、減価償却相当額のみ記載。平成18年度から指定管理者として運営を行ってきたが、平成29年度から障害者総合支援法に基づく就労支援B型事業を実施する自主運営に切り替わり、市からの指定管理料支払いも廃止。水道料金及び電気代については、隣接する福祉センターと計測を一にしており、案分した金額を社会福祉協議会が市に支払っている。

■ 全施設トータルコスト（平成30年度）

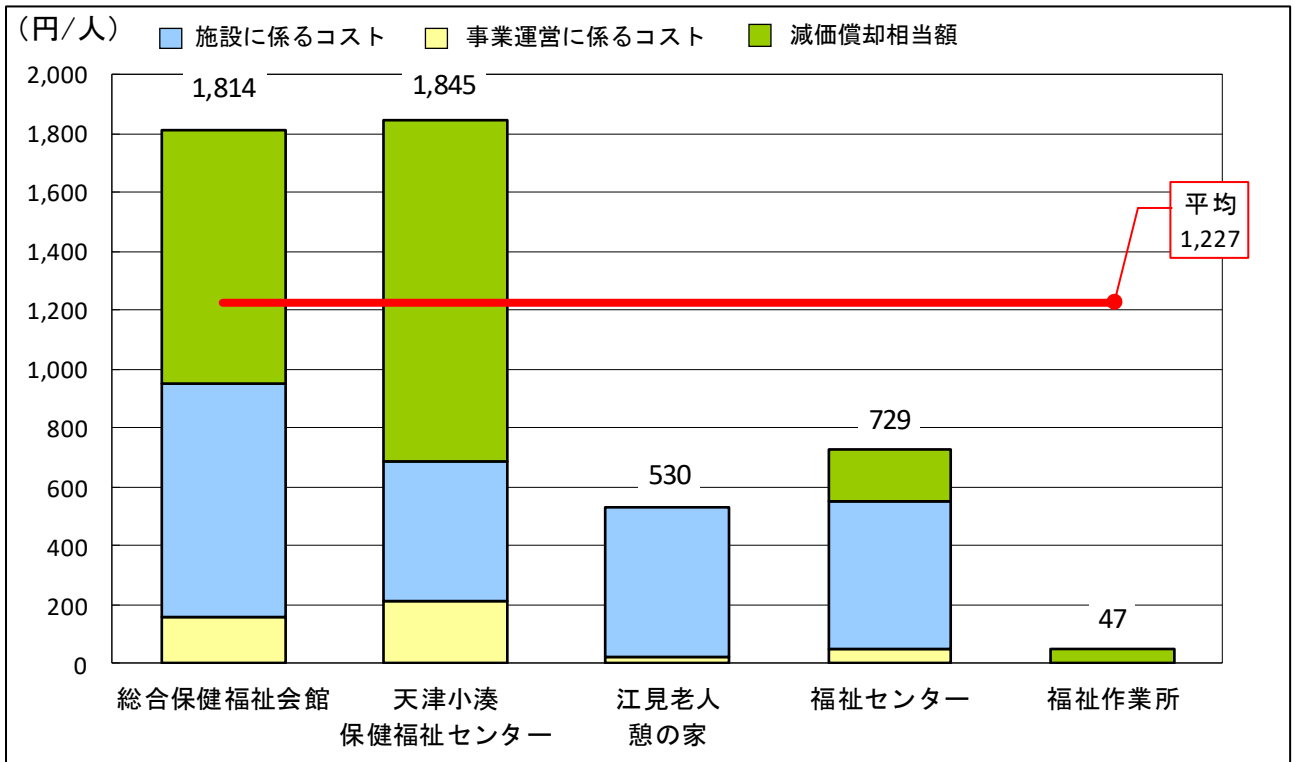


■ 施設別トータルコスト（平成30年度）



3) 評価・分析

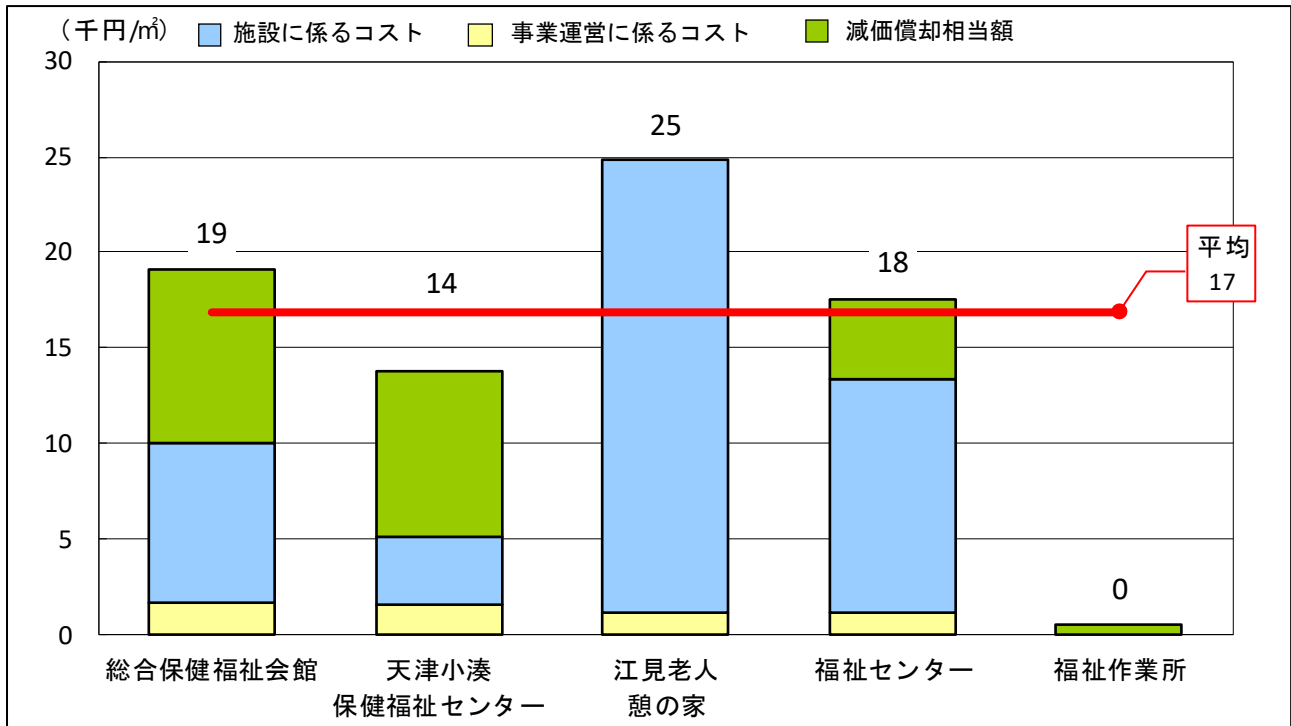
■ 施設別・利用者1人当たりに係るコスト（平成30年度）



※福祉作業所は減価償却相当額を利用者数で除したもの

※平均＝各施設トータルコスト合計／各施設利用者数合計

■ 施設別・床面積1㎡あたりに係るコスト（平成30年度）



※平均＝各施設トータルコスト合計／各施設延床面積合計

4) 実態・課題のまとめ

■ 施設面

- 江見老人憩の家は老朽化が進んでいない状況ですが、その他の施設は部位によってC評価となっています。
- 特に福祉センターは殆どの部位がC評価となっており、計画的な改修等が必要となります。

■ 利用面

- 利用者数は、直近3年間では増減はあるものの、ほぼ横ばいとなっています。
- 天津小湊保健福祉センターの利用者数は年間6,800人で、福祉センターや江見老人憩の家と比較して少なく、1日当たりの利用者数は20人程度にとどまっていることから、機能転換等を含めた有効活用を図ることが考えられます。
- 福祉センターや江見老人憩の家は、入浴施設を備えた60歳以上の市民を対象とした施設となっていますが、利用料金は無料となっています。

■ コスト面

- 総合保健福祉会館及び天津小湊保健福祉センターは減価償却費が大きくなっており、利用者1人当たりのトータルコストは約1,800円程度となっています。
- 福祉センターや江見老人憩の家の利用者1人当たりのトータルコストは約500～700円となっています。

(7) 図書館

1) 施設概要

① 施設一覧 (平成30年度)

| 名称 | 所在地 | 延床面積 (㎡) | 建築年度 (年度) | 構造 (主たる建物) |
|-----|---------|-------------|--------------|---------------|
| 図書館 | 横渚 1428 | 1,079.3 | 平成元 | RC造 |
| 合計 | | 1,079.3 | | |

② 事業内容

- 資料の収集・整理・保存及び市民への提供、調査研究等の相談業務、集会事業の開催

③ 開館時間等 (平成30年度)

| 名称 | 開館時間 | 休館日 | 開館日数 |
|-----|--------------|--------------------|------|
| 図書館 | 午前9時から午後5時まで | 月曜日、祝日の翌日、月の最後の金曜日 | 293日 |

④ 利用対象

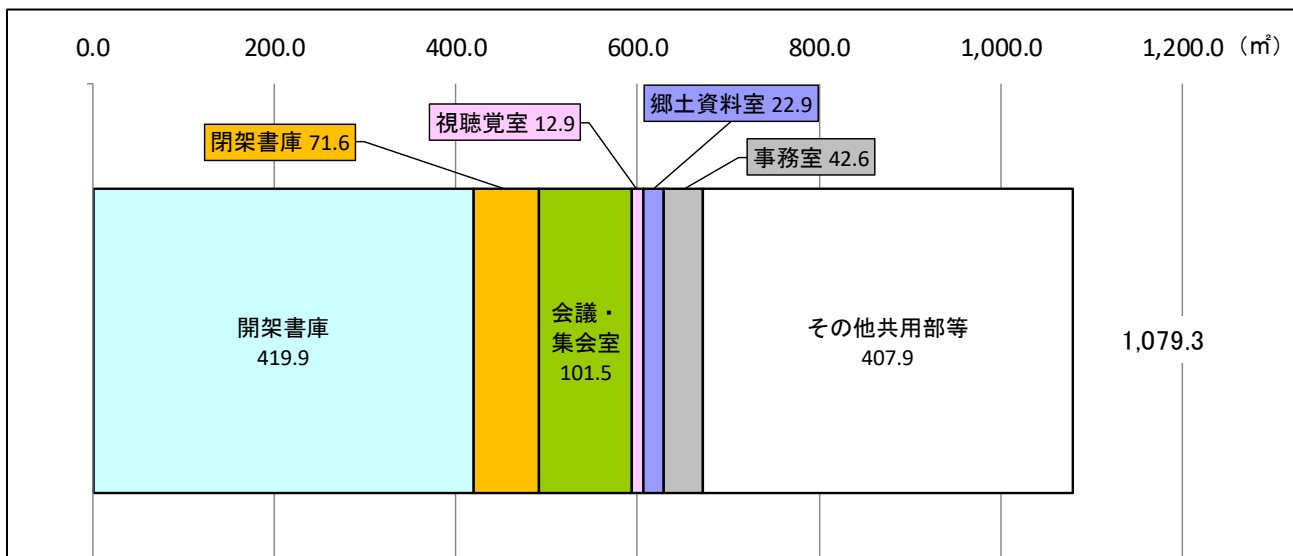
- 鴨川市に在住者・在勤者・在学者等

⑤ 図書館資料数 (平成30年度)

(点)

| | 一般書 | 外国語図書 | 点字図書 | 児童書 | 視聴覚資料 | その他 | 合計 |
|-----|--------|-------|------|--------|-------|--------|---------|
| 図書館 | 54,241 | 346 | 34 | 28,003 | 1,329 | 16,805 | 100,758 |

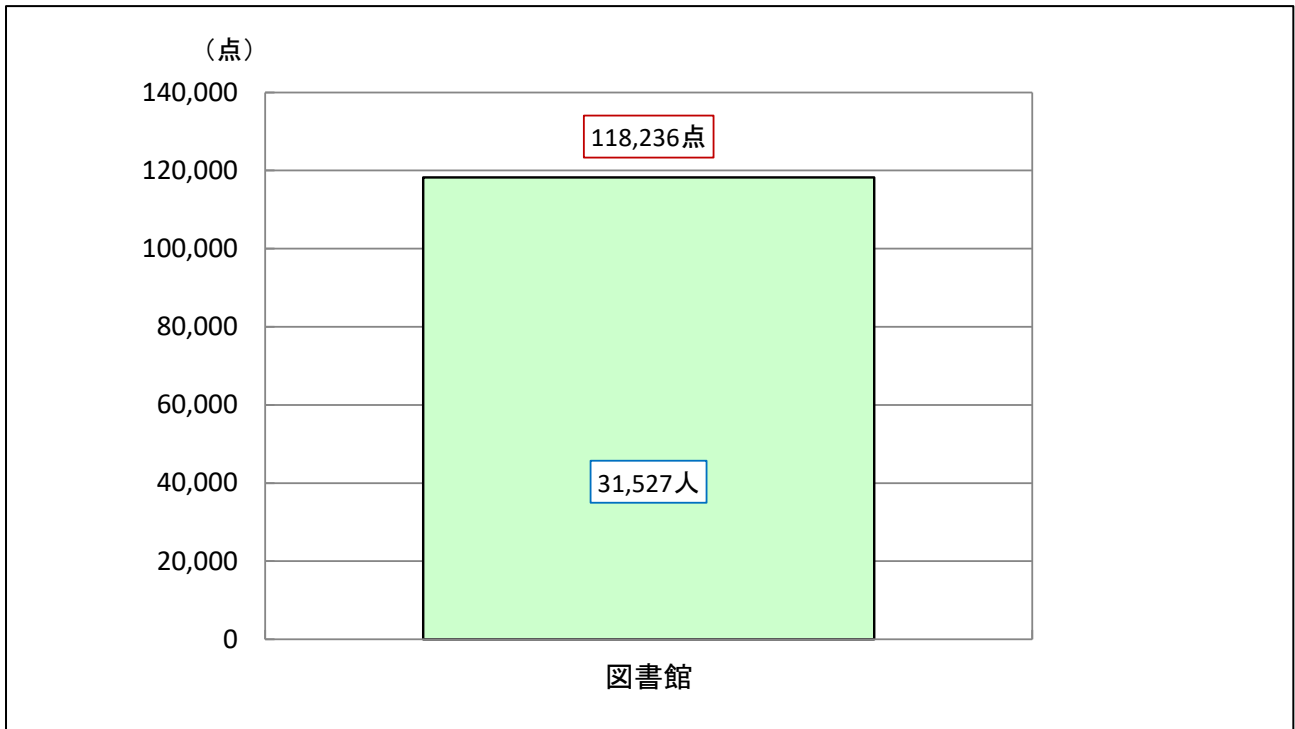
⑥ スペース構成各諸室面積 (平成30年度)



2) 実態把握

① 利用状況

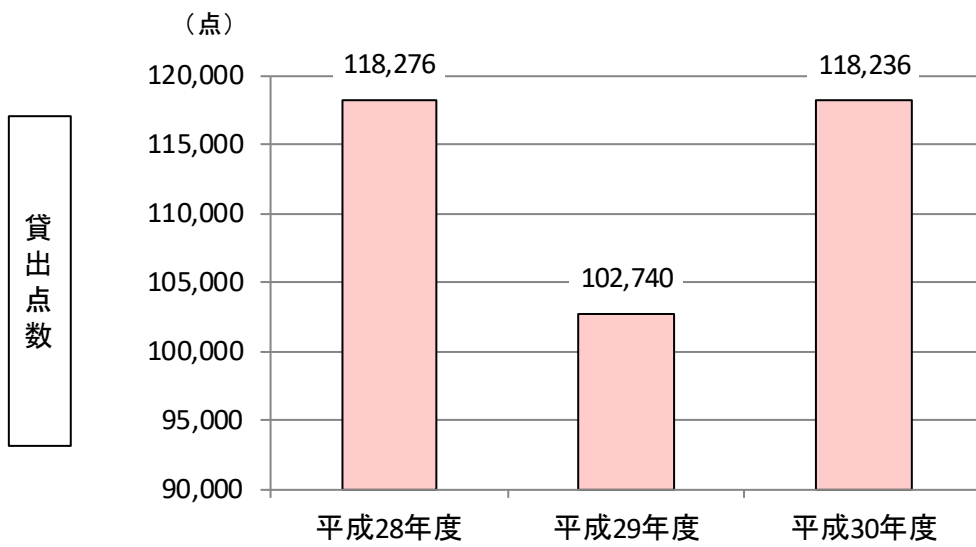
(ア) 年間貸出点数・年間貸出者数（平成30年度）



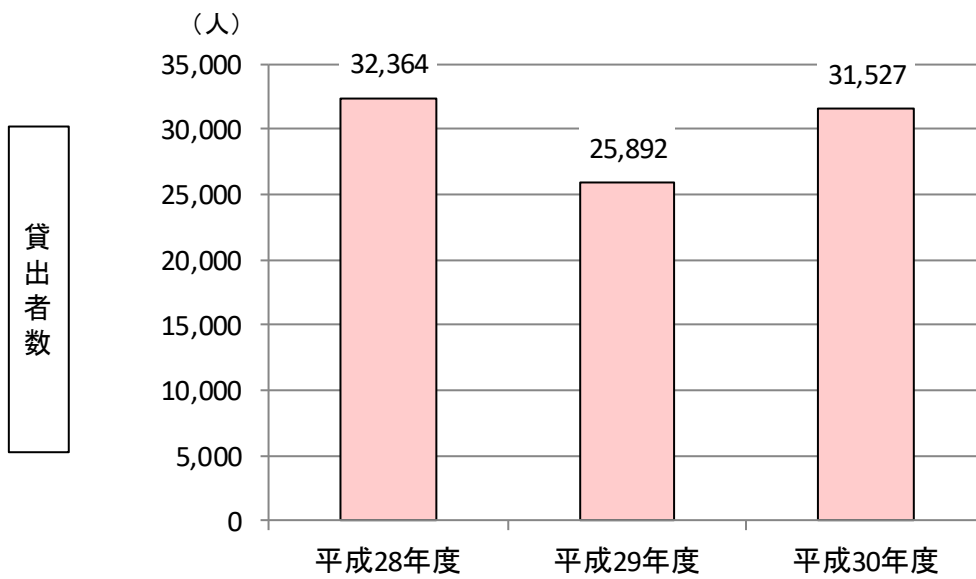
(イ) 利用状況（平成30年度）

| | 図書館 |
|------------|----------|
| リクエスト | 1,957点 |
| 貸出点数 | 118,236点 |
| 貸出点数に対する割合 | 1.66% |
| 利用相談 | 540件 |
| おはなし会 | 39件 |
| 図書館見学 | 9件 |
| 講座 | 11件 |
| 映写会 | 2件 |
| ビデオ講習 | 0件 |

(ウ) 年間貸出点数・貸出者数の推移



| | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|-----------------|--------|--------|--------|
| 貸出1人当たり 貸出点数 | 3.7点/人 | 4.0点/人 | 3.8点/人 |



② 運営状況（運営人員（平成30年度））

（人）

| | | 図書館 |
|--------|-------|-----|
| 管理運営形態 | | 直営 |
| 施設維持管理 | 一般職員 | 3.0 |
| | 非常勤職員 | 1.0 |
| | 計 | 4.0 |
| 窓口・受付 | 臨時職員 | 3.0 |
| | 計 | 3.0 |
| 合計 | 一般職員 | 3.0 |
| | 非常勤職員 | 1.0 |
| | 臨時職員 | 3.0 |
| | 合計 | 7.0 |

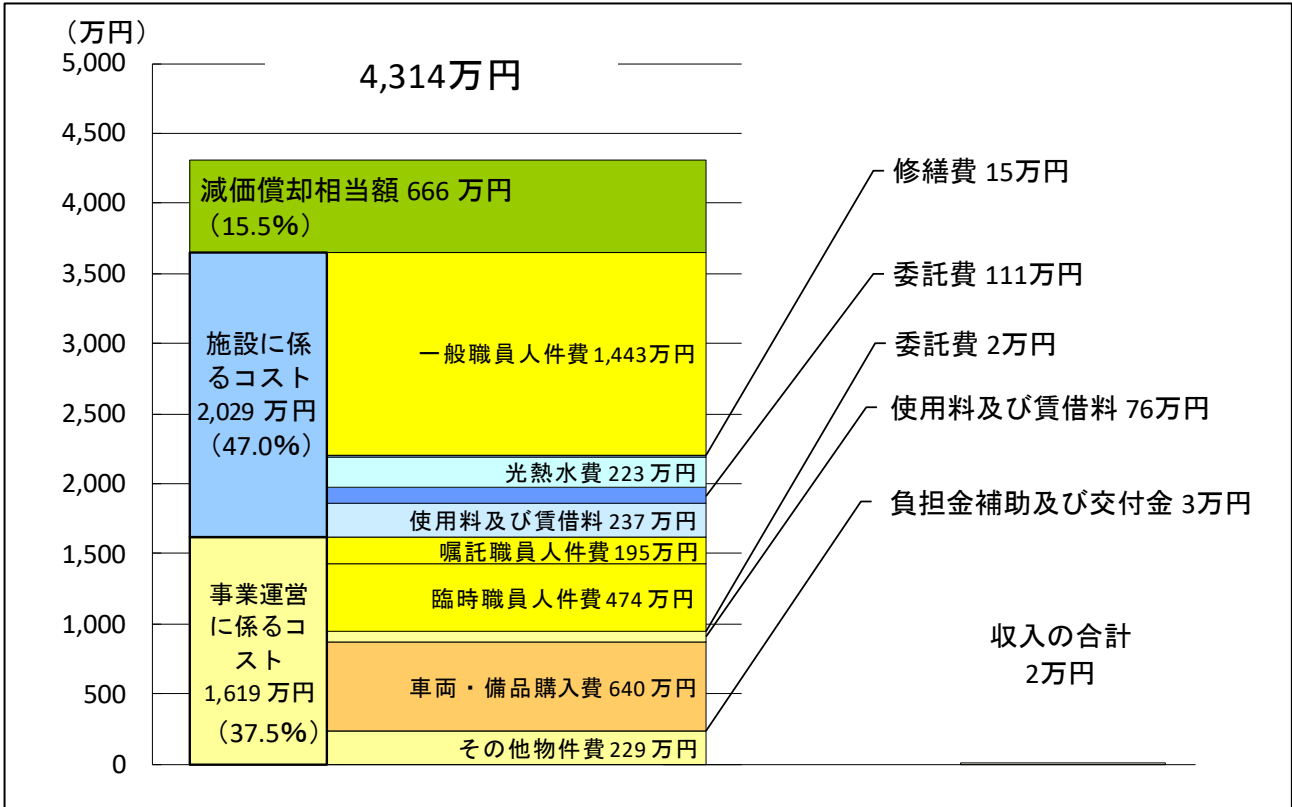
③ コスト状況

■ 施設別行政コスト計算書（平成30年度）

（千円）

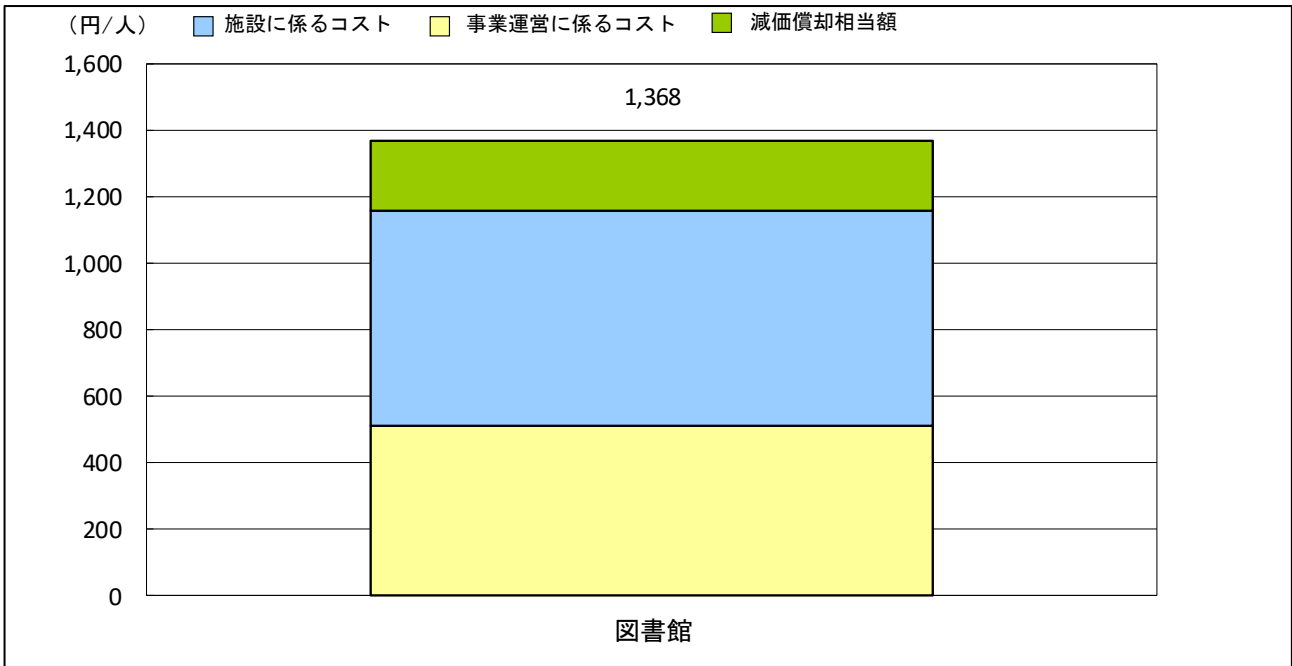
| I. 現金収支を伴うもの | | 図書館 |
|------------------|------------|--------|
| 【コストの部】 | | |
| 施設に係るコスト | 一般職員人件費 | 14,433 |
| | 修繕費 | 149 |
| | 光熱水費 | 2,225 |
| | 委託費 | 1,111 |
| | 使用料及び賃借料 | 2,374 |
| | 施設に係るコスト | 20,292 |
| 事業運営に係るコスト | 嘱託職員人件費 | 1,953 |
| | 臨時職員人件費 | 4,738 |
| | 委託費 | 23 |
| | 使用料及び賃借料 | 755 |
| | 車両・備品購入費 | 6,400 |
| | 負担金補助及び交付金 | 31 |
| | その他物件費 | 2,286 |
| | 事業運営に係るコスト | 16,186 |
| 現金収支を伴うコスト 計 | | 36,478 |
| 【収入の部】 | | |
| 収入 諸収入 | 21 | |
| 収入の合計 | 21 | |
| II. 現金収支を伴わないもの | | |
| コスト 減価償却相当額 | 6,658 | |
| III. 総括 | | |
| コストの部合計（トータルコスト） | 43,136 | |
| 収支差額（ネットコスト） | 43,115 | |

■ 全施設トータルコスト（平成30年度）

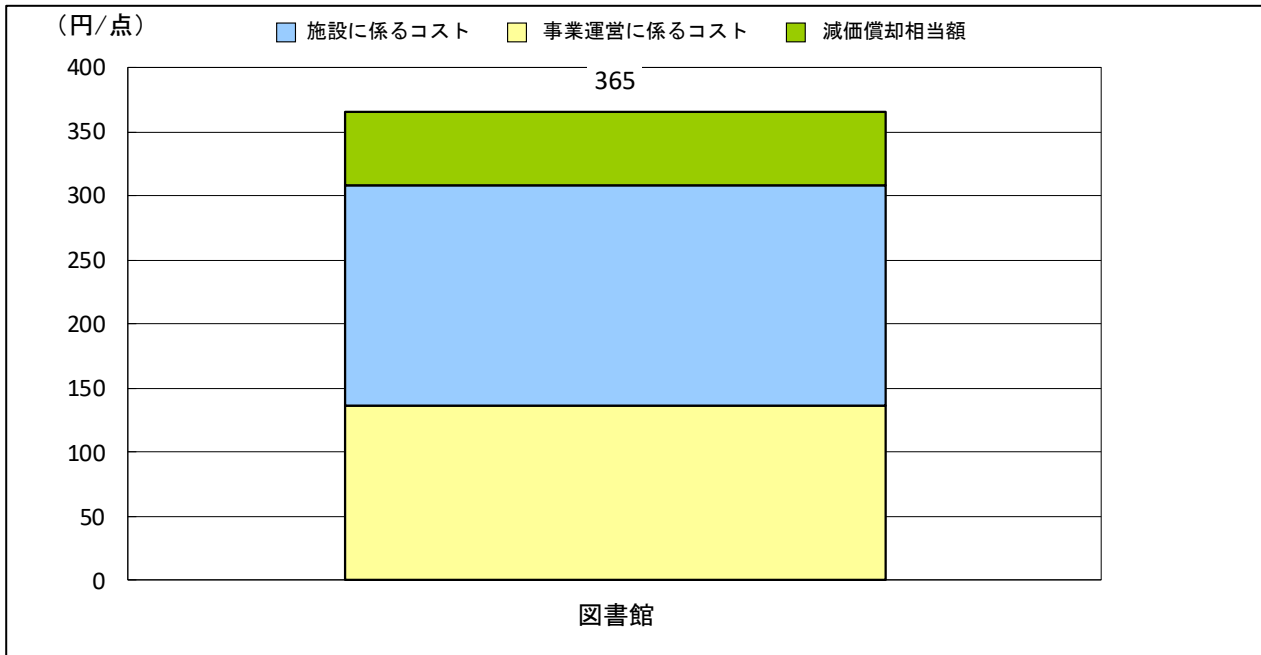


3) 評価・分析

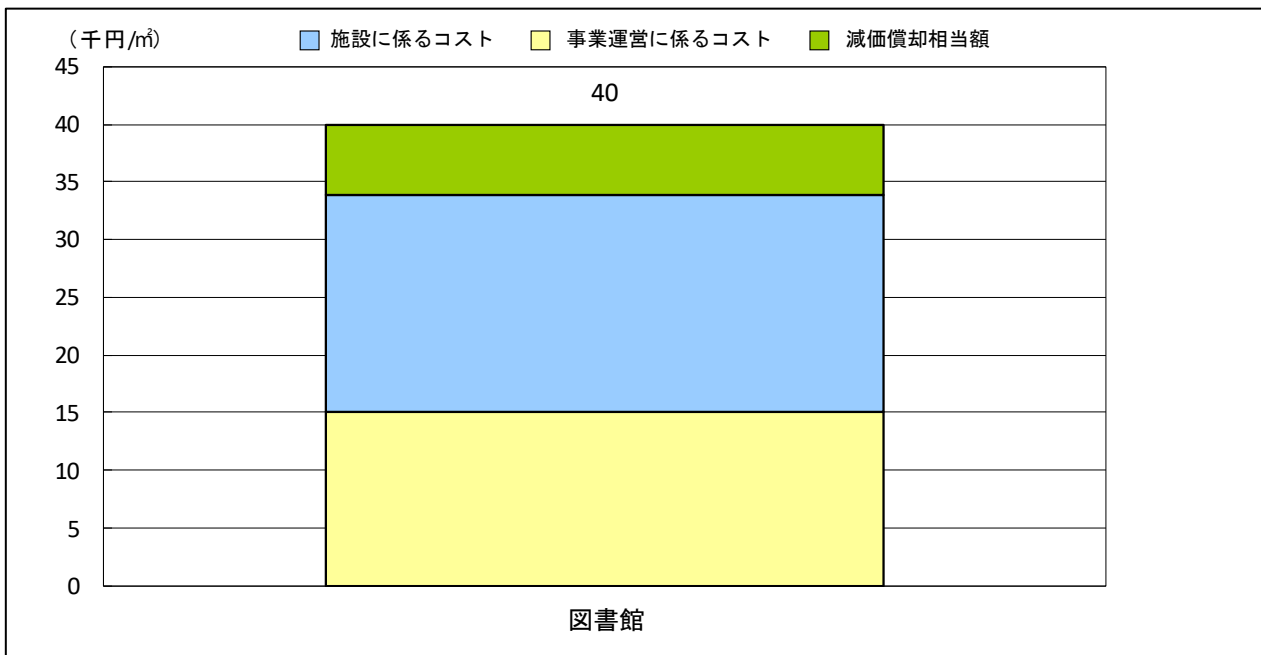
■ 施設別・貸出者1人当りに係るコスト（平成30年度）



■ 貸出1点あたりに係るコスト（平成30年度）



■ 施設別・床面積1㎡あたりに係るコスト（平成30年度）



4) 実態・課題のまとめ

■ 施設面

- ・ 築30年を超えており、今後老朽化に対応した計画的な改修が必要となってきます。

■ 利用面

- ・ 直近3年間の貸出点数、貸出者数は維持されています。
- ・ 公民館への配本サービスを実施しています。

■ コスト面

- ・ 減価償却費を含め、年間4,314万円のコストがかかっています。

(8) 展示等施設

1) 施設概要

① 施設一覧（平成30年度）

| 名称 | 所在地 | 延床面積 (㎡) | 建築年度 (年度) | 構造 (主たる建物) |
|--------------------|-----------|-------------|--------------|---------------|
| 市民ギャラリー(R2.4.1 休館) | 横渚 893-3 | 789.7 | 昭和 29 | RC造 |
| 郷土資料館・文化財センター | 横渚 1401-6 | 1,560.8 | 昭和 56 | RC造 |
| 合計 | | 2,350.5 | | |

② 事業内容

■ 市民ギャラリー

- ・名誉市民長谷川昂氏の彫刻を常設展示
- ・市内外の個人・団体に展示発表する場を提供

■ 郷土資料館・文化財センター

- ・資料の保存活用を通し、施設の利用促進と歴史・文化への理解を促す

③ 開館時間等（平成30年度）

| 名称 | 開館時間 | 休館日 | 開館日数 |
|------------------------|--------------|-----|------|
| 市民ギャラリー (R2.4.1 休館) | 午前9時から午後5時まで | 56日 | 307日 |
| 郷土資料館 | 午前9時から午後5時まで | 57日 | 308日 |

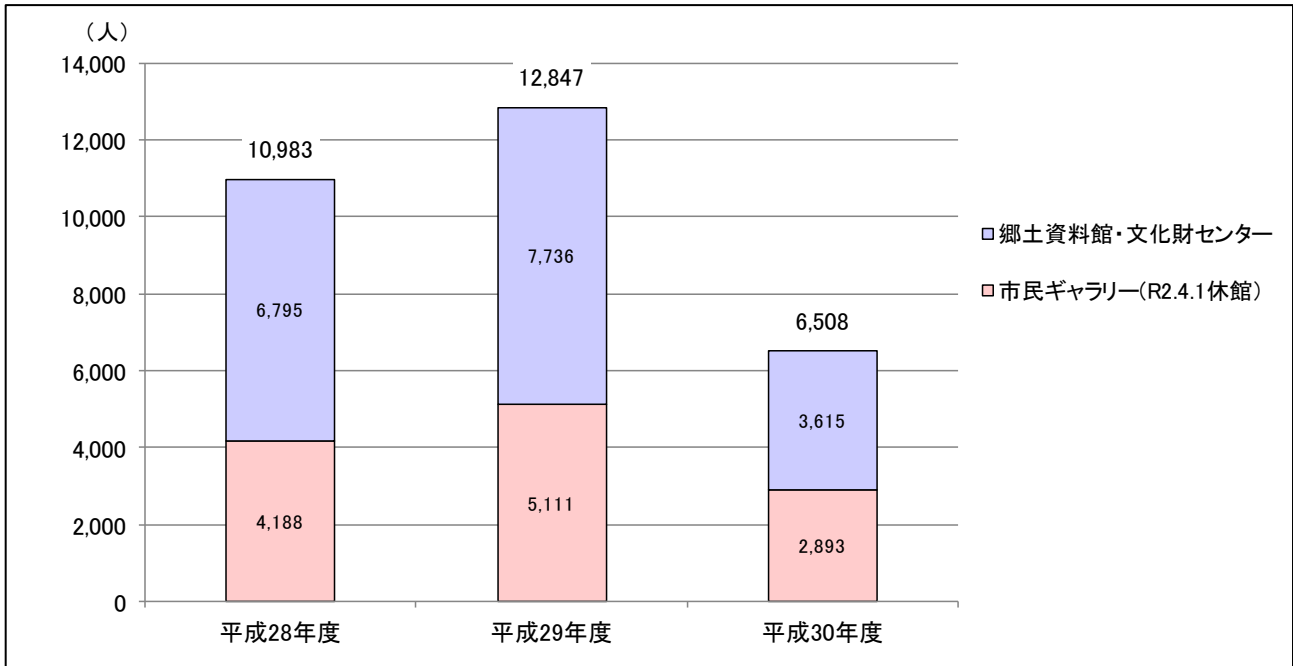
④ 使用料

| 名称 | 使用料 |
|------------------------|--|
| 市民ギャラリー (R2.4.1 休館) | 見学無料 展示室利用は有料 利用料金は部屋別、時間別、市内外別に細かく設定 |
| 郷土資料館 | 大人 200 円、子供 150 円、市民無料、団体割引あり |

2) 実態把握

① 利用状況

■ 年間利用者数の推移



② 運営状況 (運営人員 (平成30年度))

(人)

| | | 市民ギャラリー (R2.4.1 休館) | 郷土資料館・文化財センター | 合計 |
|---------------------|------|------------------------|---------------|-----|
| 管理運営形態 | | 直営 | 直営 | |
| 各種講座・講演会等 の企画・開催 | 一般職員 | 1.0 | 1.0 | 2.0 |
| | 計 | 1.0 | 1.0 | 2.0 |
| 事務・庶務 | 一般職員 | | 1.0 | 1.0 |
| | 計 | | 1.0 | 1.0 |
| 合計 | 一般職員 | 1.0 | 2.0 | 3.0 |
| | 合計 | 1.0 | 2.0 | 3.0 |

③ コスト状況

■ 施設別行政コスト計算書（対象2施設、平成30年度）

（千円）

| I. 現金収支を伴うもの 【コストの部】 | | 市民ギャラリー (R2.4.1休館) | 郷土資料館・文化財 センター | 合計 |
|-------------------------|------------|-----------------------|-------------------|--------|
| コスト 施設に係る | 修繕費 | 18 | 92 | 110 |
| | 光熱水費 | 662 | 1,403 | 2,065 |
| | 委託費 | 257 | 750 | 1,007 |
| | 使用料及び賃借料 | 240 | 2,438 | 2,678 |
| | 施設に係るコスト | 1,177 | 4,683 | 5,860 |
| コスト 事業運営に係る | 一般職員人件費 | 5 | 10 | 15 |
| | 臨時職員人件費 | 1,431 | 3,314 | 4,745 |
| | 委託費 | 8 | 8 | 16 |
| | 使用料及び賃借料 | 131 | 64 | 195 |
| | 負担金補助及び交付金 | | 5,000 | 5,000 |
| | その他物件費 | 230 | 509 | 739 |
| | 事業運営に係るコスト | 1,805 | 8,905 | 10,710 |
| 現金収支を伴うコスト 計 | | 2,982 | 13,588 | 16,570 |
| 【収入の部】 | | | | |
| 収入 | 使用料収入 | 192 | 363 | 555 |
| 収入の合計 | | 192 | 363 | 555 |

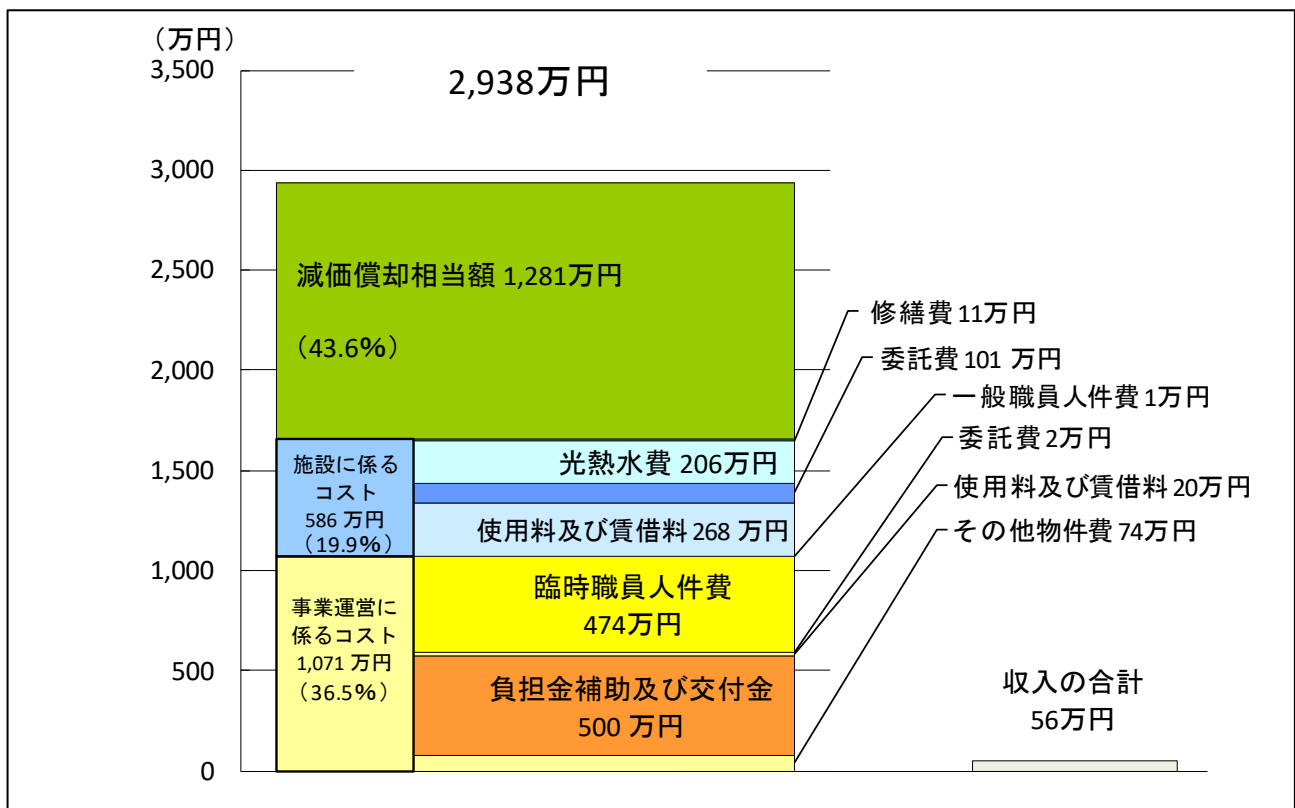
II. 現金収支を伴わないもの

| | | | | |
|-----|---------|--|--------|--------|
| コスト | 減価償却相当額 | | 12,806 | 12,806 |
|-----|---------|--|--------|--------|

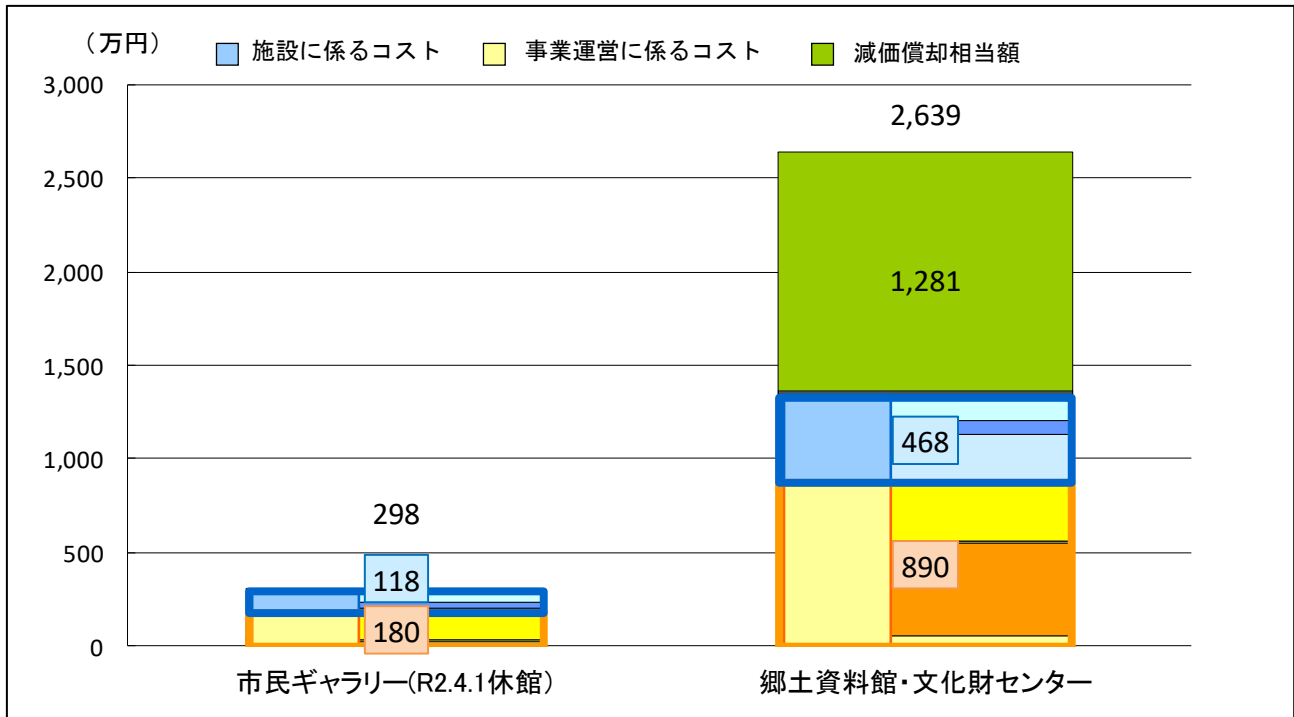
III. 総括

| | | | |
|------------------|-------|--------|--------|
| コストの部合計(トータルコスト) | 2,982 | 26,394 | 29,376 |
| 収支差額(ネットコスト) | 2,790 | 26,031 | 28,821 |

■ 全施設トータルコスト（平成30年度）

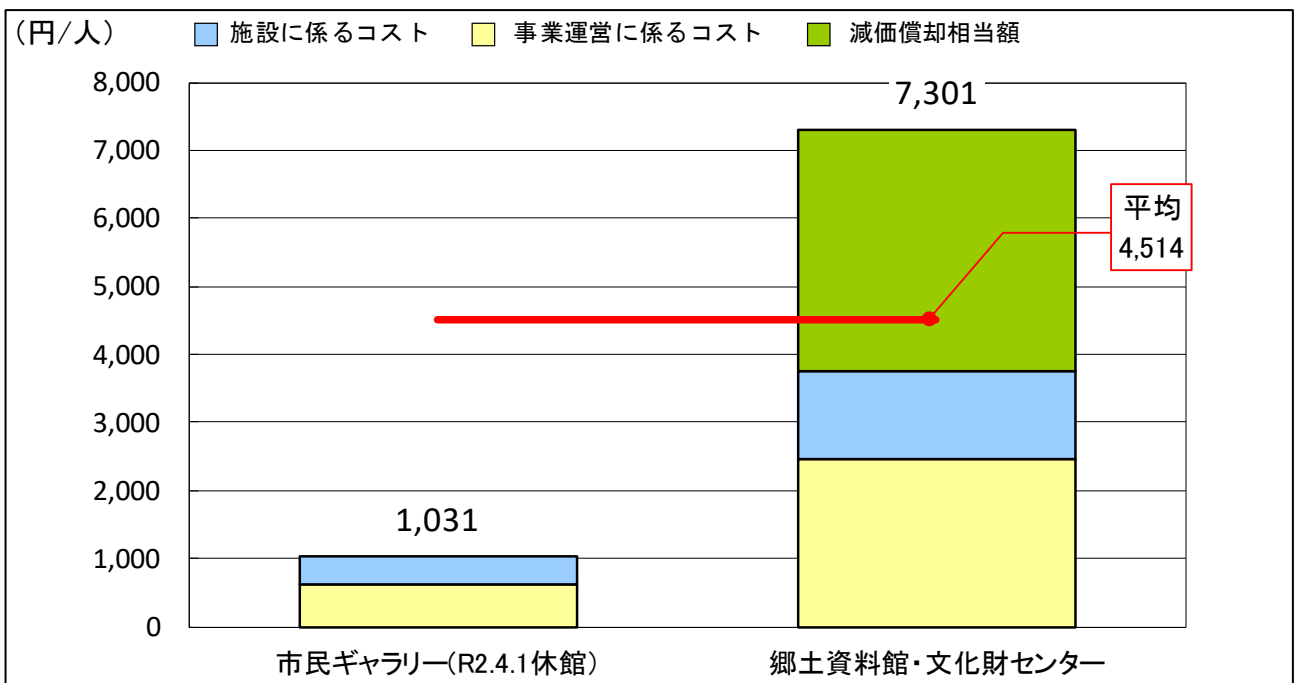


■ 施設別トータルコスト（平成30年度）



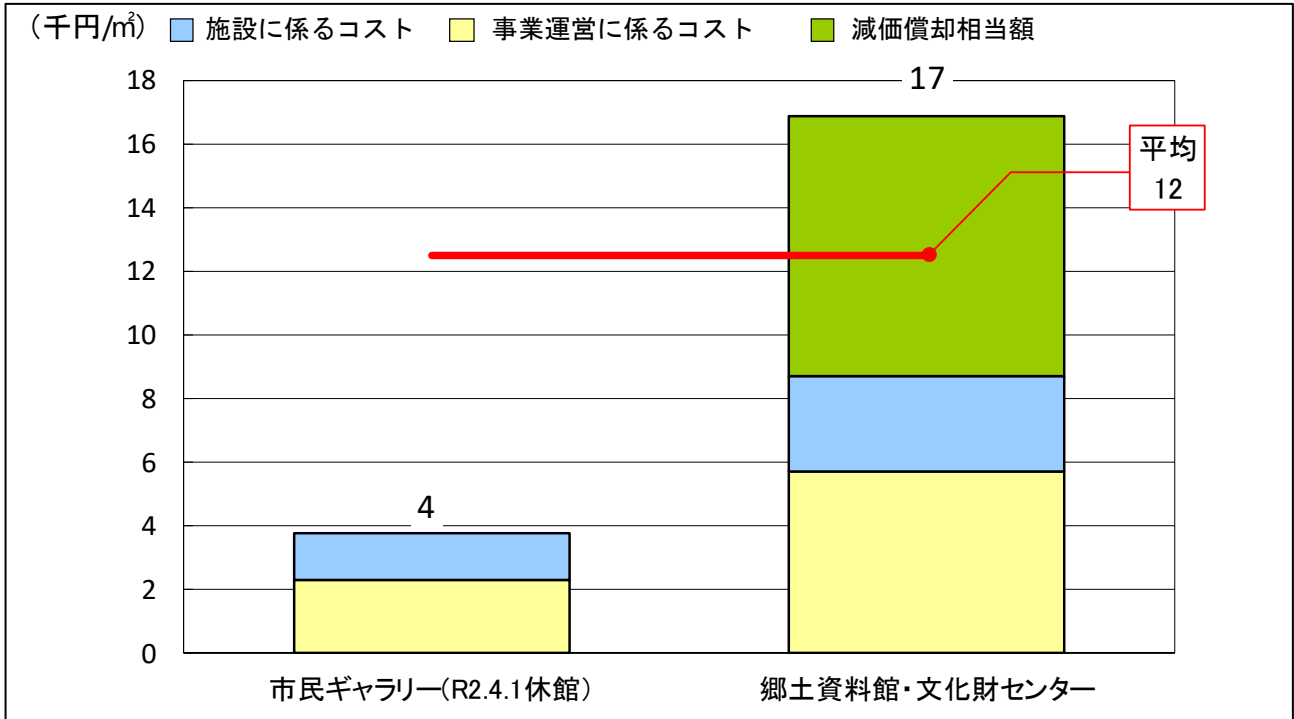
3) 評価・分析

■ 施設別・利用者1人当りに係るコスト（平成30年度）



※平均＝各施設トータルコスト合計／各施設利用者数合計

■ 施設別・床面積1㎡あたりに係るコスト（平成30年度）



※平均＝各施設トータルコスト合計／各施設延床面積合計

4) 実態・課題のまとめ

■ 施設面

- 市民ギャラリーは築66年で、耐震診断・補強が未実施となっています。劣化状況も殆どの部位がC又はD評価となっており、老朽化が進んでいます。
- 郷土資料館は、まもなく築40年を迎え、全ての部位がC評価となるなど、全般的に老朽化が進んでいます。

■ 利用面

- 市民ギャラリーは現在休館中です。
- 郷土資料館・文化財センターと市民ギャラリーの年間利用者数は、平成29年度から30年度で大幅に減少しています。特に、郷土資料館・文化財センターは半分以下に減っています。

■ コスト面

- 展示等施設のため、所蔵品を保管するためのコストがかかっています。

(9) スポーツ施設

1) 施設概要

① 施設一覧（平成30年度）

| 名称 | 所在地 | 延床面積 (㎡) | 建築年度 (年度) | 構造 (主たる建物) | 利用者数 (人) |
|---------|-----------|-------------|--------------|-----------------|-------------|
| 総合運動施設 | 太尾 866-1 | 7,254.7 | 昭和 63 | R C 造 | 106,564 |
| 小湊スポーツ館 | 内浦 1897-2 | 1,081.5 | 平成 6 | R C 造・ S 造併用 | 10,070 |
| 体育センター | 貝渚 242 | 418.5 | 昭和 48 | W 造 | 11,254 |
| 大山庭球場 | 古畑 90-3 | 5.5 | 昭和 63 | 軽量 S 造 | 12 |
| 大川面庭球場 | 大川面 32 | - | - | - | 101 |
| 合計 | | 8,760.2 | | | 128,001 |

※体育センターは体育館及び一部の倉庫の取り壊しによって、延床面積が減少

② 事業内容

| 名称 | 事業内容 |
|---------|---|
| 総合運動施設 | 市民文化の向上と福祉の増進並びに市民の体力増進及びスポーツ振興に寄与するとともに、地域経済の活性化に資するための施設の提供 |
| 小湊スポーツ館 | 市民の心身の健全な発達及び体育の普及発展並びにスポーツの振興を図るための施設の提供 |
| 体育センター | |
| 大山庭球場 | |
| 大川面庭球場 | |

③ 開業時間等（平成30年度）

| 名称 | 開業時間 | 休業日 | 開業日数 |
|---------|--|-----|-------|
| 総合運動施設 | 午前 8 時 30 分から午後 5 時まで (文化体育館及びサッカー場については、午前 8 時 30 分から午後 9 時まで) | 7 日 | 359 日 |
| 小湊スポーツ館 | 午前 8 時 30 分から午後 9 時まで | 7 日 | 359 日 |
| 体育センター | 午前 8 時 30 分から午後 5 時まで | 7 日 | 359 日 |
| 大山庭球場 | 午前 8 時 30 分から午後 5 時まで | 7 日 | 359 日 |
| 大川面庭球場 | 午前 8 時 30 分から午後 5 時まで | 7 日 | 359 日 |

④ 利用方法

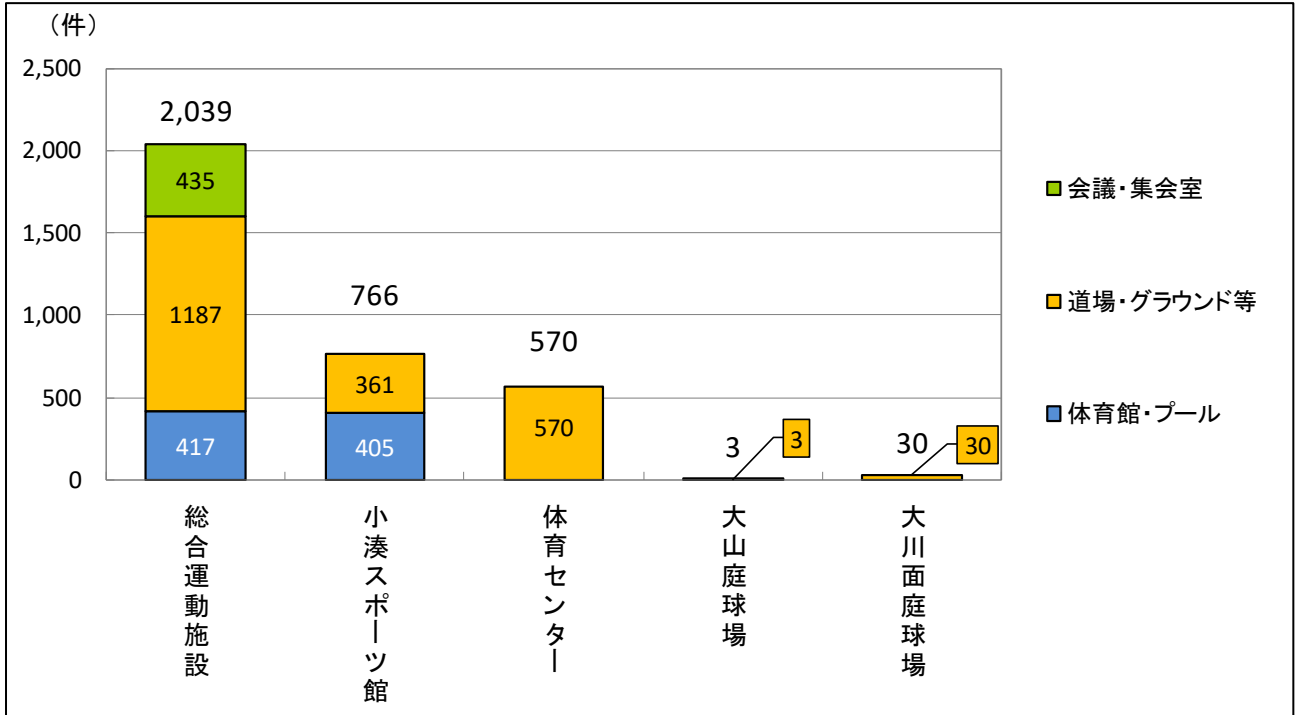
| 名称 | 利用方法、利用制限 |
|---------|---------------|
| 総合運動施設 | 利用制限なし |
| 小湊スポーツ館 | 市内居住、勤務、在学者のみ |
| 体育センター | 市内居住、勤務、在学者のみ |
| 大山庭球場 | 市内居住、勤務、在学者のみ |

| | |
|--------|---------------|
| 大川面庭球場 | 市内居住、勤務、在学者のみ |
|--------|---------------|

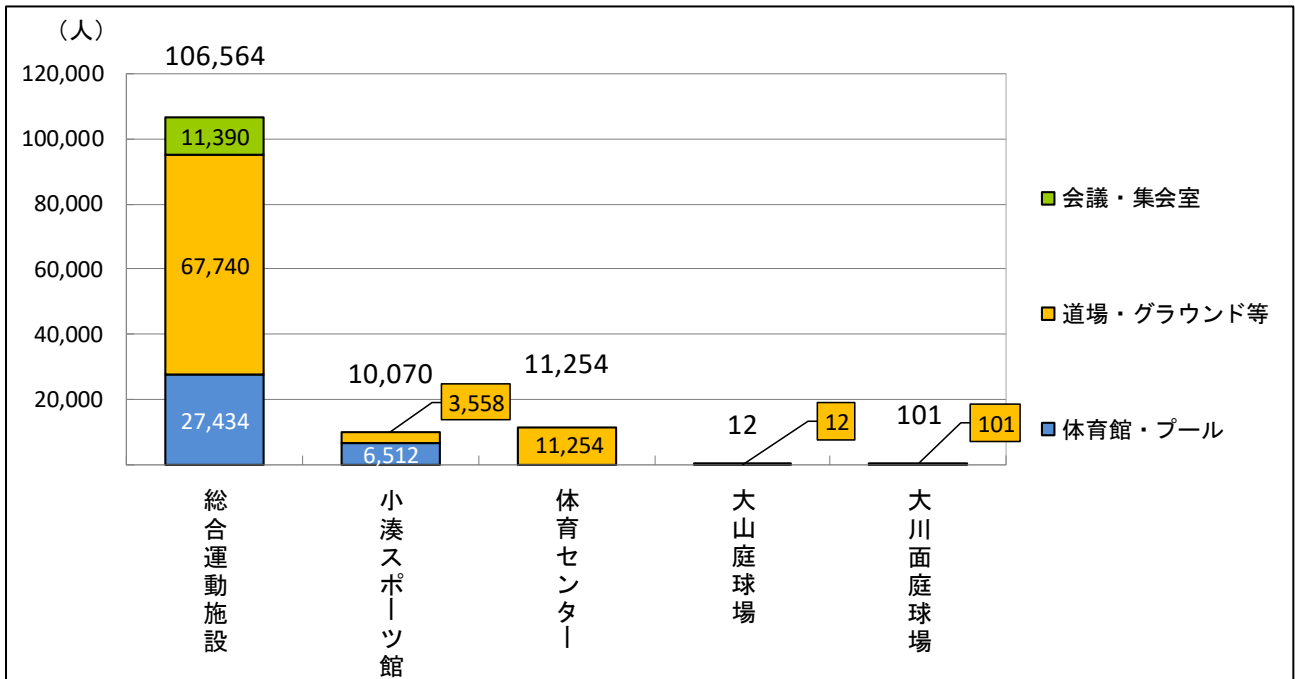
2) 実態把握

① 利用状況

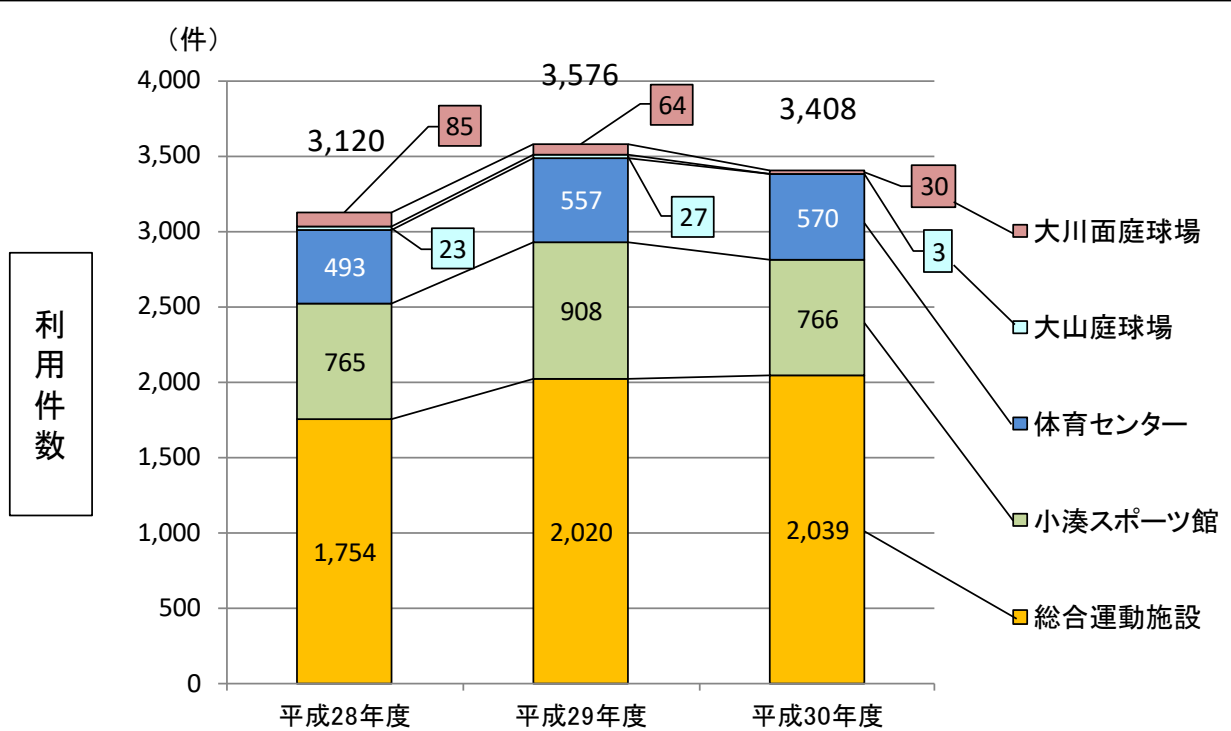
■ 施設別利用件数（平成30年度）



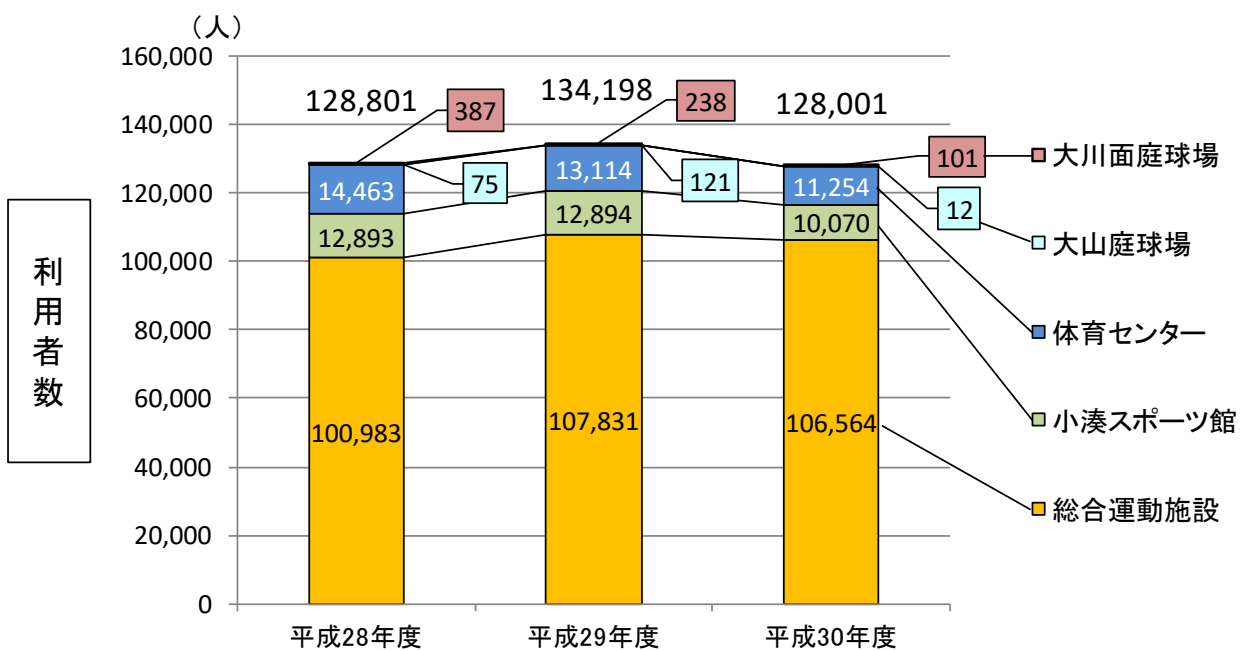
■ 施設別利用者数（平成30年度）



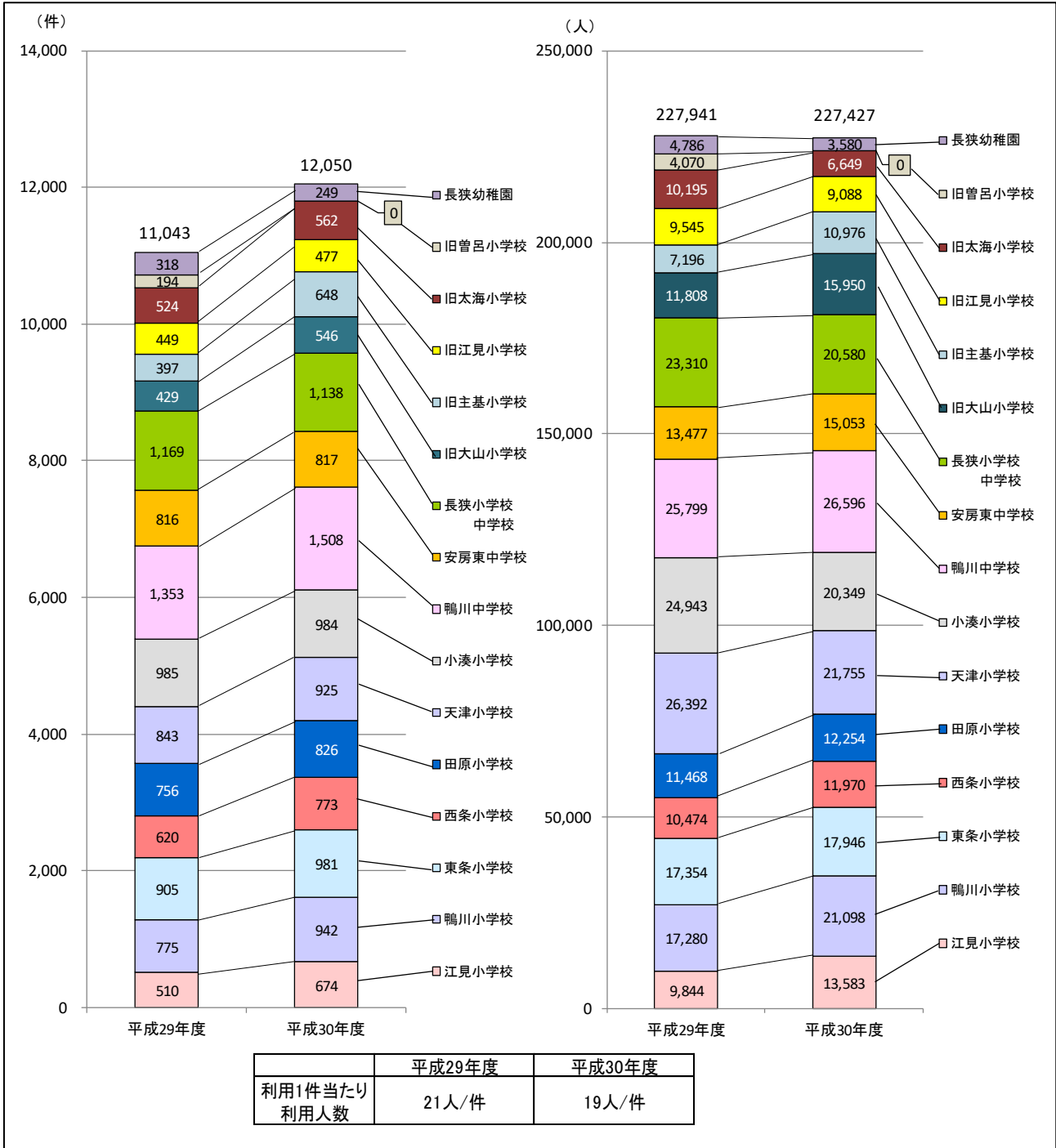
■ 年間利用件数・利用者数の推移



| | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|-------------|--------|--------|--------|
| 利用1件当たり利用者数 | 41人/件 | 38人/件 | 38人/件 |



■ (参考) 学校体育施設等開放の年間利用件数・利用者数



② 運営状況（運営人員（平成30年度）） (人)

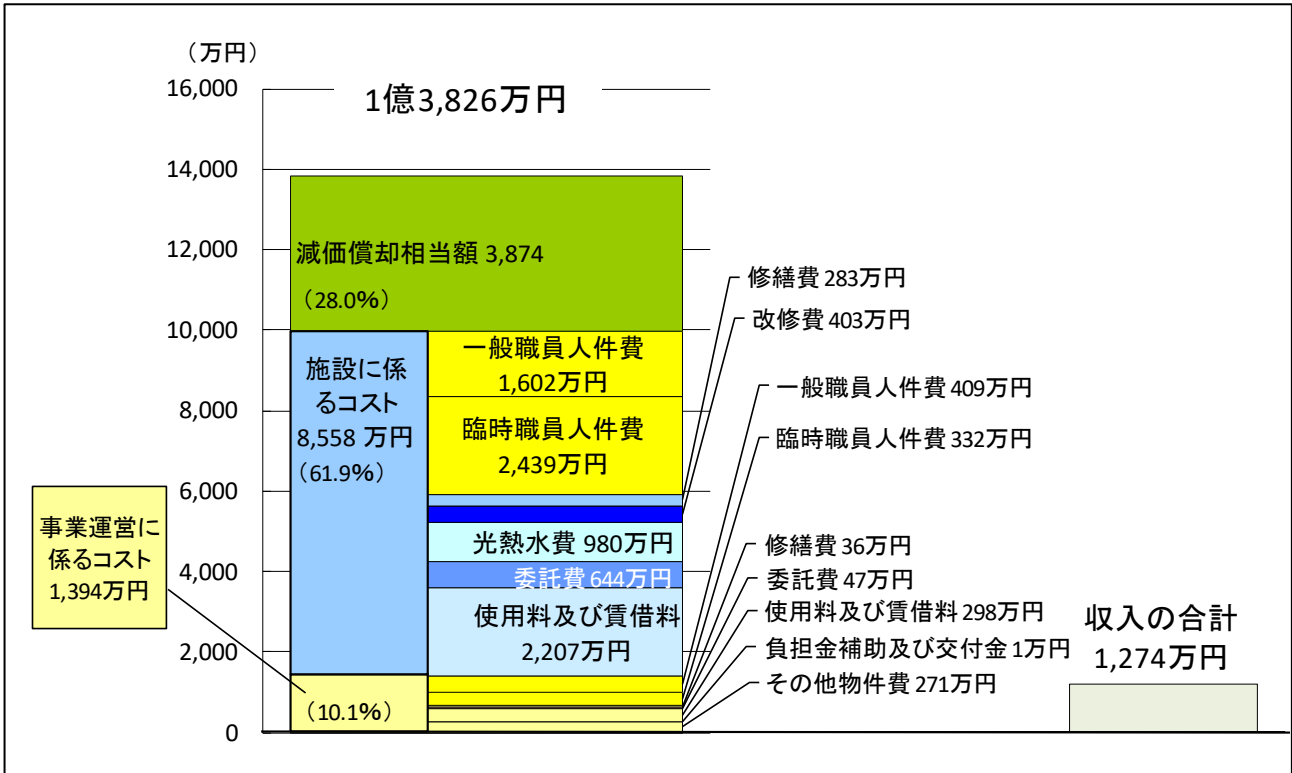
| | | 総合 運動施設 | 小湊 スポーツ館 | 体育 センター | 大山 庭球場 | 大川面 庭球場 | 合計 |
|-----------------------|------|------------|-------------|------------|-----------|------------|------|
| 管理運営形態 | | 直営 | 直営 | 直営 | 直営 | 直営 | - |
| 施設維持管理 | 一般職員 | 3.2 | | 0.1 | | | 3.3 |
| | 臨時職員 | 4.9 | | 0.2 | | | 5.1 |
| | 計 | 8.1 | | 0.3 | | | 8.4 |
| 施設利用に 関する 受付・案内 | 一般職員 | 0.7 | 0.1 | 0.1 | | | 0.9 |
| | 臨時職員 | 0.7 | | | | | 0.7 |
| | 計 | 1.4 | 0.1 | 0.1 | | | 1.6 |
| 合計 | 一般職員 | 3.9 | 0.1 | 0.2 | | | 4.2 |
| | 臨時職員 | 5.6 | | 0.2 | | | 5.8 |
| | 合計 | 9.5 | 0.1 | 0.4 | | | 10.0 |

③ コスト状況

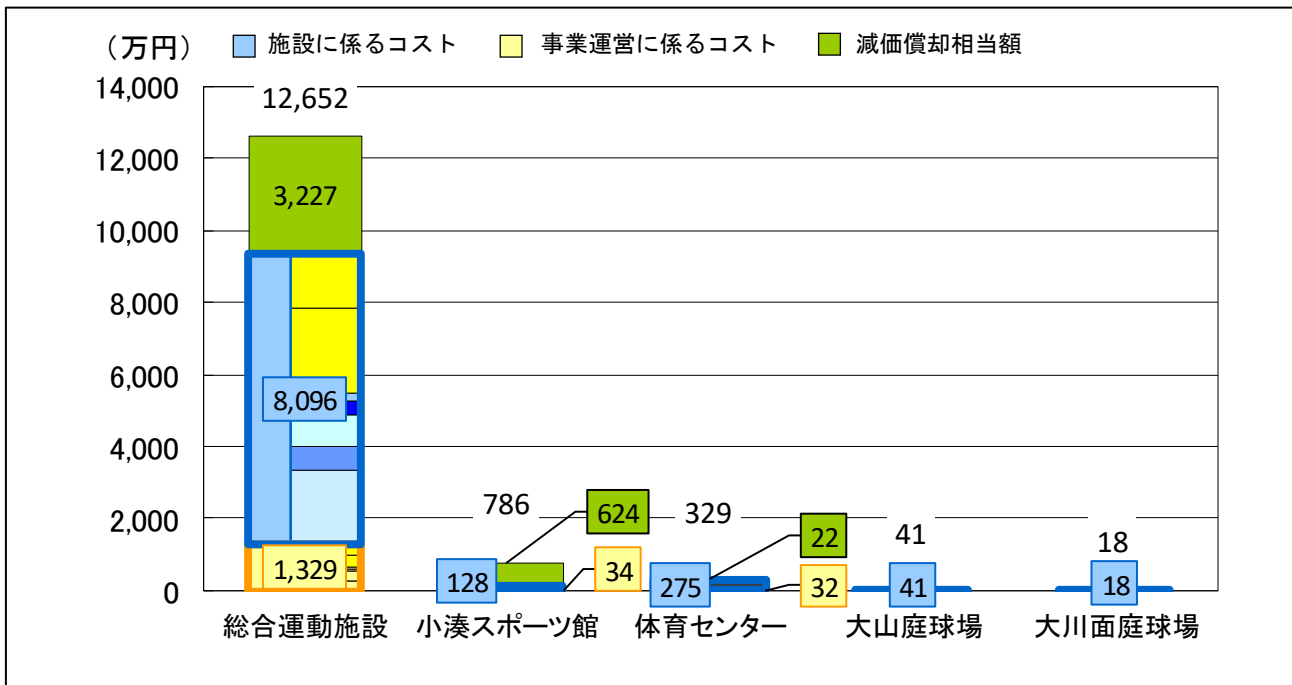
■ 施設別行政コスト計算書（対象4施設、平成30年度） (千円)

| I. 現金収支を伴うもの 【コストの部】 | | 総合 運動施設 | 小湊 スポーツ館 | 体育 センター | 大山 庭球場 | 大川面 庭球場 | 合計 |
|-------------------------|------------|------------|-------------|------------|-----------|------------|---------|
| 施設に係るコスト | 一般職員人件費 | 15,540 | | 481 | | | 16,021 |
| | 臨時職員人件費 | 23,718 | | 674 | | | 24,392 |
| | 修繕費 | 2,148 | 299 | 379 | | | 2,826 |
| | 改修費 | 4,031 | | | | | 4,031 |
| | 光熱水費 | 8,785 | 939 | 72 | 2 | | 9,798 |
| | 委託費 | 6,387 | 39 | 13 | | | 6,439 |
| | 使用料及び賃借料 | 20,348 | | 1,128 | 414 | 180 | 22,070 |
| | 施設に係るコスト | 80,957 | 1,277 | 2,747 | 416 | 180 | 85,577 |
| 事業運営に係るコスト | 一般職員人件費 | 3,560 | 289 | 241 | | | 4,090 |
| | 臨時職員人件費 | 3,320 | | | | | 3,320 |
| | 修繕費 | 363 | | | | | 363 |
| | 委託費 | 474 | | | | | 474 |
| | 使用料及び賃借料 | 2,985 | | | | | 2,985 |
| | 負担金補助及び交付金 | 6 | | | | | 6 |
| | その他物件費 | 2,579 | 54 | 77 | | | 2,710 |
| | 事業運営に係るコスト | 13,287 | 343 | 318 | | | 13,948 |
| 現金収支を伴うコスト 計 | | 94,244 | 1,620 | 3,065 | 416 | 180 | 99,525 |
| 【収入の部】 | | | | | | | |
| 収入 | 使用料収入 | 12,735 | | 7 | | | 12,742 |
| 収入の合計 | | 12,735 | | 7 | | | 12,742 |
| II. 現金収支を伴わないもの | | | | | | | |
| コスト | 減価償却相当額 | 32,279 | 6,237 | 223 | | | 38,739 |
| III. 総括 | | | | | | | |
| コストの部合計(トータルコスト) | | 126,523 | 7,857 | 3,288 | 416 | 180 | 138,264 |
| 収支差額(ネットコスト) | | 113,788 | 7,857 | 3,281 | 416 | 180 | 125,522 |

■ 全施設トータルコスト（平成30年度）

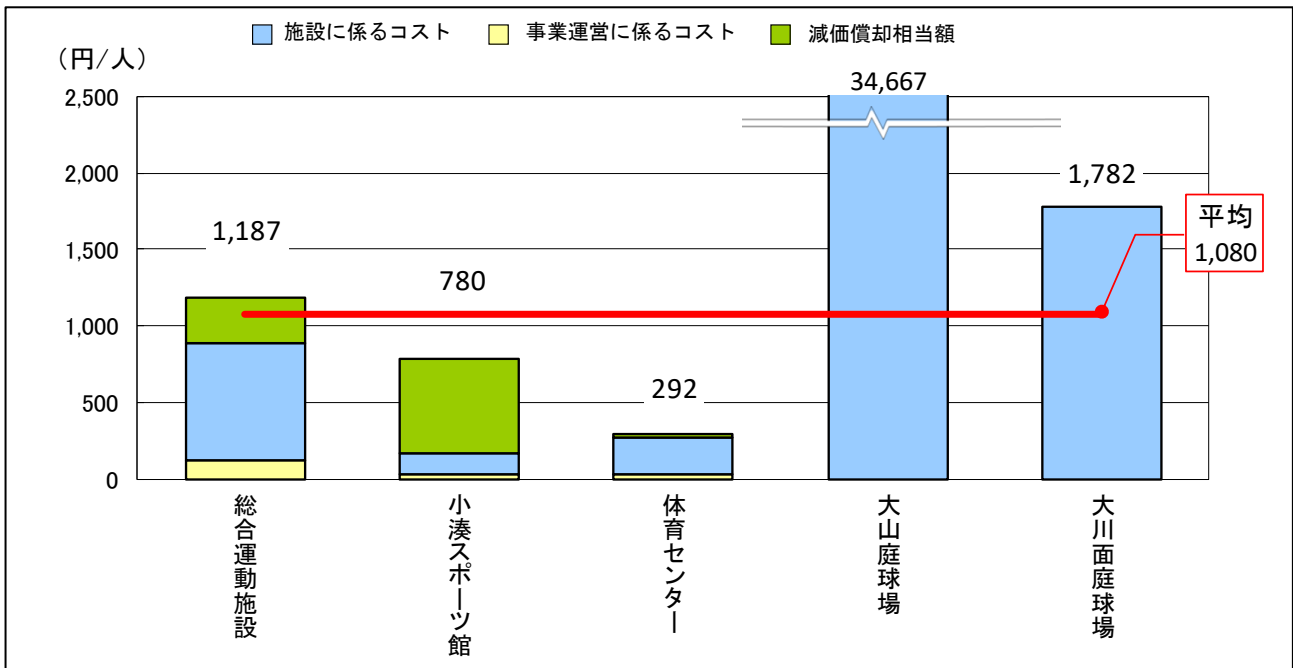


■ 施設別トータルコスト（平成30年度）



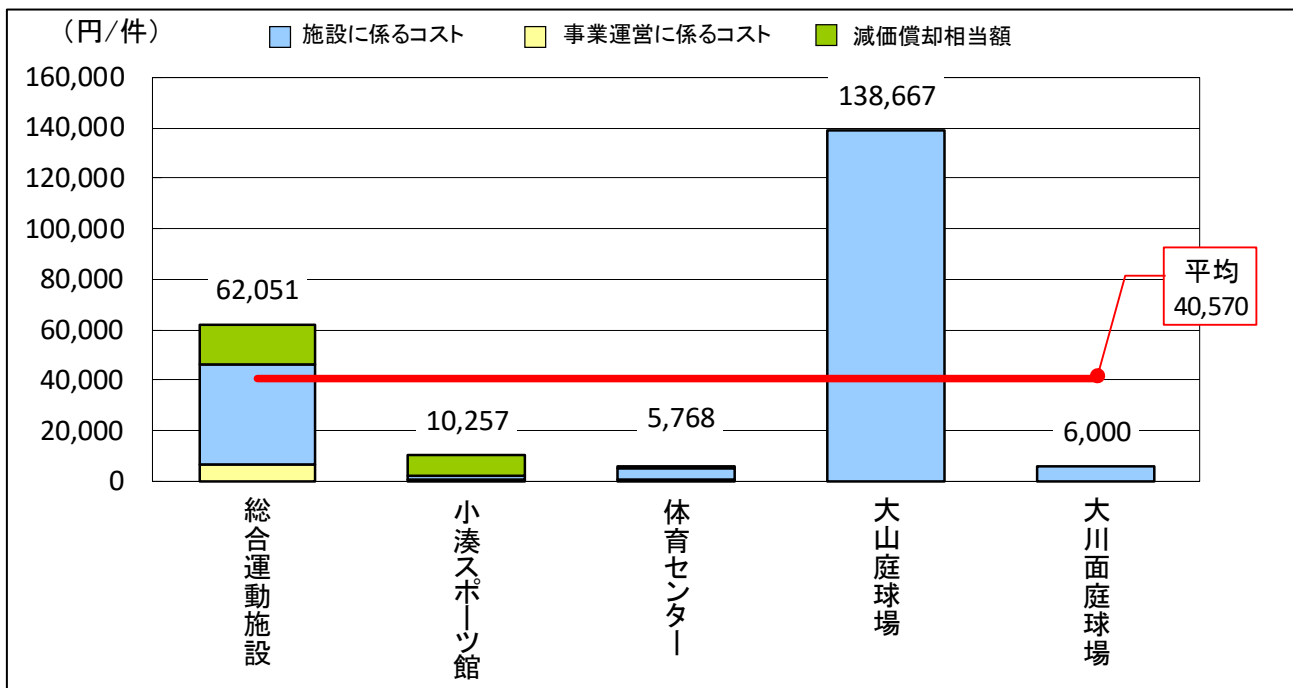
3) 評価・分析

■ 施設別・利用者1人あたりに係るコスト（平成30年度）



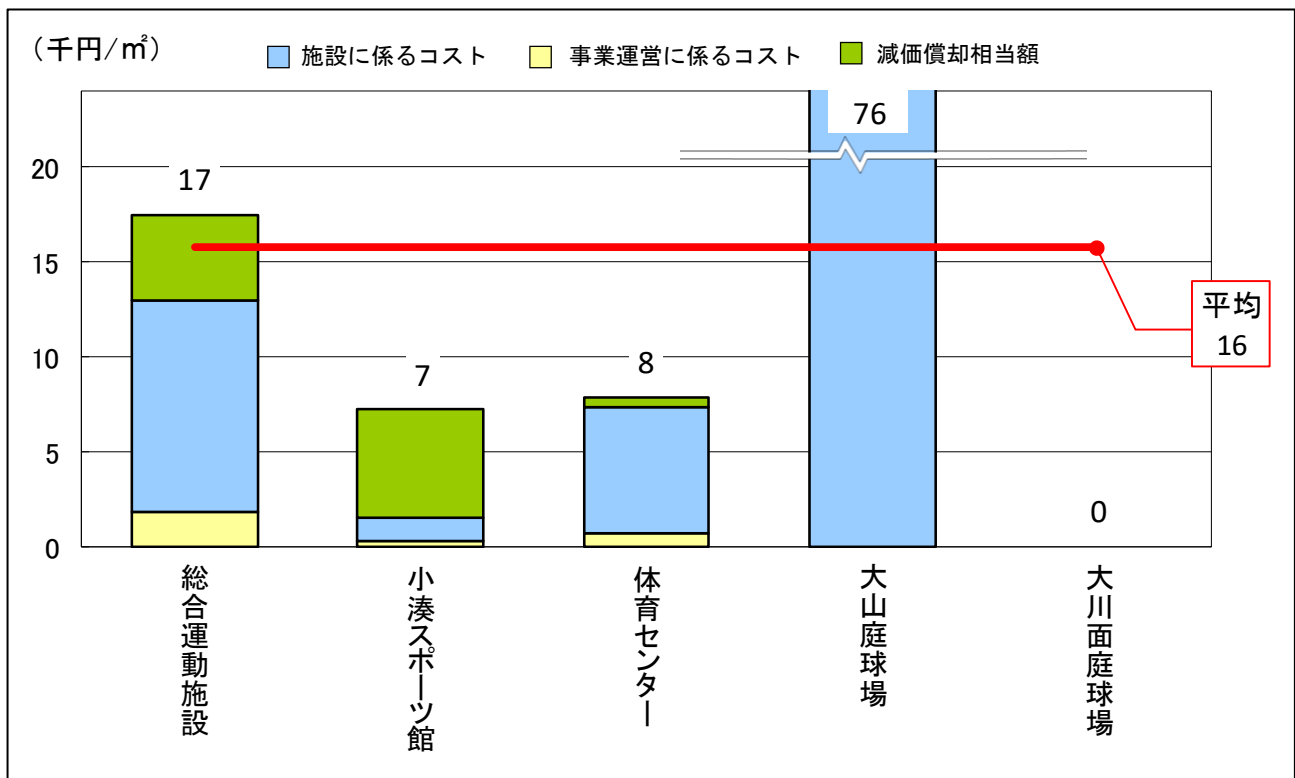
※平均＝各施設トータルコスト合計／各施設利用者数合計

■ 施設別・利用件数1件あたりに係るコスト（平成30年度）



※平均＝各施設トータルコスト合計／各施設利用件数合計

■ 施設別・床面積1㎡あたりに係るコスト（平成30年度）



※平均＝各施設トータルコスト合計／各施設延床面積合計

4) 実態・課題のまとめ

■ 施設面

- 総合運動施設について、文化体育館は殆どの部位でC評価、メインスタンド（陸上競技場）は全ての部位でC又はD評価の劣化状況となっており、老朽化への対応が必要となっています。
- 小湊スポーツ館は築26年ですが、全ての部位がC又はD評価となっており、老朽化が進んでおり、早急な対応が必要となっています。

■ 利用面

- 総合運動施設は年間10万人、体育センター、小湊スポーツ館は年間1万人の利用者がいます。
- 大山庭球場は平成31年1月より利用が無い状況です。
- 大川面庭球場の利用者数は減少しており、平成30年度は約100人とどまっています。
- 学校開放における体育施設の利用者数は、全体的に見れば横ばいですが、利用件数は殆どの施設で増加しています。

■ コスト面

- 総合運動施設は年間トータルコストが1億3,000万円程度かかっています。

(10) レクリエーション・観光施設

1) 施設概要

① 施設一覧（平成30年度）

| 名称 | 所在地 | 延床面積 (㎡) | 建築年度 (年度) | 構造 (主たる建物) |
|-----------------------|-----------|-------------|--------------|---------------|
| 天津小湊観光会館 | 内浦 405-36 | 132.5 | 昭和 61 | R C造 |
| 鴨川オーシャンパーク | 江見太夫崎 22 | 924.1 | 平成 7 | R C造 |
| 総合交流ターミナル (みんなみの里) | 宮山 1696 | 1,474.2 | 平成 10 | S造 |
| 地域資源総合管理施設 (棚田倶楽部) | 平塚 540 | 251.2 | 平成 12 | W造 |
| 合計 | | 2,782.0 | | |

② 事業内容

| 名称 | 事業内容 |
|-----------------------|---|
| 天津小湊観光会館 | 観光会館の利用の許可、観光客への観光案内等 |
| 鴨川オーシャンパーク | 地域情報提供、農産物等の展示販売、親水公園の提供、地場産品の展示即売等のための施設の提供等 |
| 総合交流ターミナル (みんなみの里) | 地域情報提供、農産物等の展示販売、郷土料理の提供、農産物加工品の研究及び開発 |
| 地域資源総合管理施設 (棚田倶楽部) | 棚田や里山景観を活かした各種体験事業の実施、広報業務、中山間地域の活性化 |

③ 開館時間等（平成30年度）

| 名称 | 開館時間 | 休館日 | 開館日数 |
|-----------------------|--|-------------------------|------|
| 天津小湊観光会館 | 午前9時から午後5時まで | 無休 | 365日 |
| 鴨川オーシャンパーク | 午前9時から午後5時まで | 2日（原則無休、管理上の臨時休館あり） | 363日 |
| 総合交流ターミナル (みんなみの里) | 1・11・12月 午前9時から午後5時まで 2月～10月 午前9時から午後6時まで | 2日（原則無休、管理上の臨時休館あり） | 363日 |
| 地域資源総合管理施設 (棚田倶楽部) | 午前9時から午後4時まで | 52日（原則火曜日休館、管理上の臨時休館あり） | 313日 |

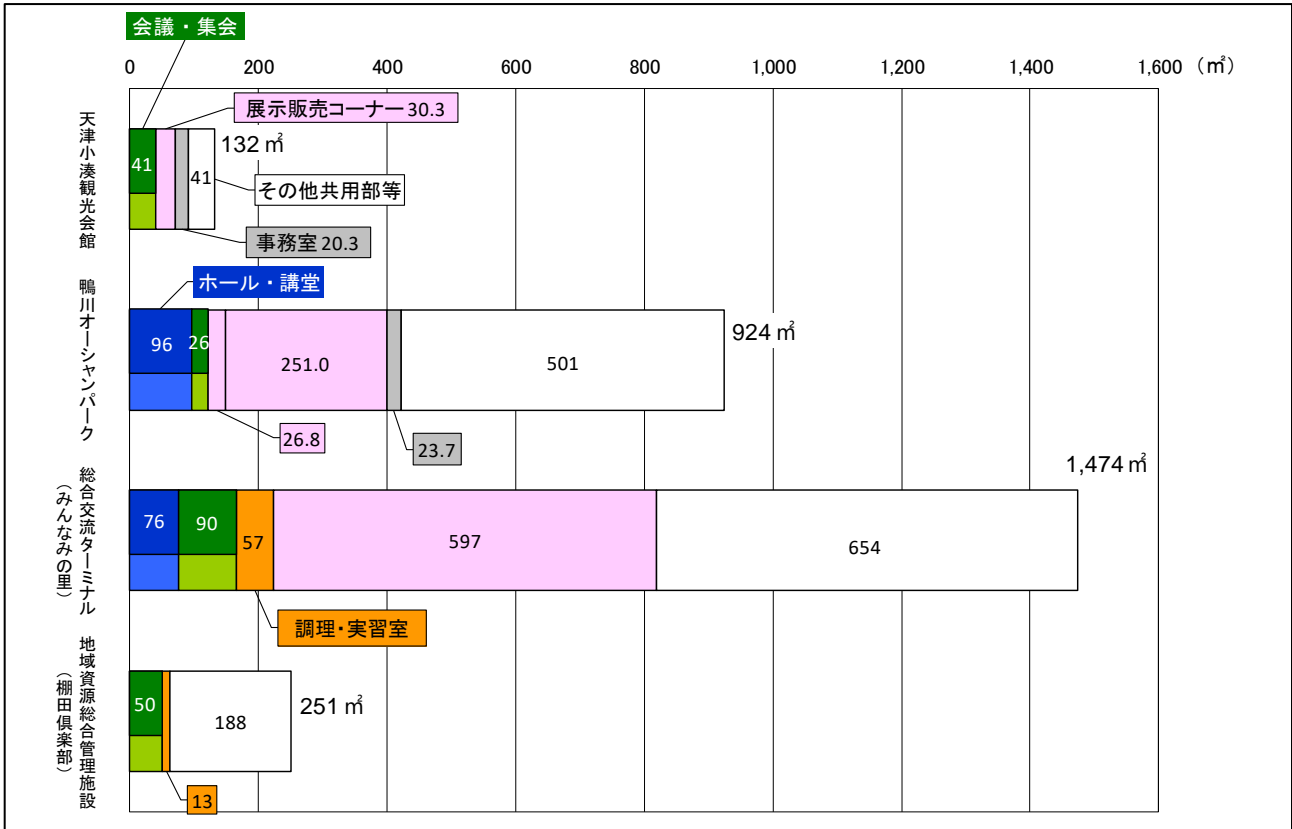
④ 利用方法

| 名称 | 利用資格・制限・申込・予約要領・期間 |
|-------------------|--|
| 天津小湊観光会館 | 開館時間中の一般の入館は、管理規制部分を除き原則として自由だが、会議室の利用は指定管理者の許可が必要。 |
| 鴨川オーシャンパーク | 開館時間中の一般の入館は、管理規制部分を除き原則として自由だが、次の施設の利用は指定管理者の許可が必要。 ① 物産館展示室 ② 青空市場 ③ 特別利用 |
| 総合交流ターミナル（みんなみの里） | 開館時間中の一般の入館は、管理規制部分を除き原則として自由だが、次の施設の利用（期間：10日以内）は指定管理者の許可が必要。 ① 交流館 農村文化室 ② 開発工房 セミナー室 ③ 開発工房 加工室 ④ 屋外交流サロン ⑤ 体験交流広場（駐車場及び芝生広場） ⑥ 食品乾燥機（開発工房加工室の附属設備） |
| 地域資源総合管理施設（棚田倶楽部） | 開館時間中の一般の入館は、管理規制部分を除き原則として自由だが、次の施設の利用（期間：10日以内）は指定管理者の許可が必要。 ① 研修室（研修、会議その他これらに類する目的で利用する場合に限る） |

⑤ 使用料

| 名称 | 使用料 |
|-------------------|---|
| 天津小湊観光会館 | 無料 |
| 鴨川オーシャンパーク | ① 物産館展示室／日額 5,090 円 ② 物産館／1平方メートル月額 1,320 円 ③ 青空市場／1区画日額 200 円 ④ 特別利用／日額 50,900 円 |
| 総合交流ターミナル（みんなみの里） | ① 交流館 農村文化室 1,830 円／1日 ② 開発工房 セミナー室 1,830 円／1日 ③ 開発工房 加工室 1,000 円／1時間 ④ 屋外交流サロン 100 円／1㎡当たり1日 ⑤ 体験交流広場 100 円／1㎡当たり1日 ⑥ 食品乾燥機 100 円／1時間 ※ 利用者又は利用目的に応じ減免措置あり |
| 地域資源総合管理施設（棚田倶楽部） | ① 研修室 午前10時から午後5時まで 400 円／1時間 午後5時から午後9時まで 500 円／1回 ※ 利用者又は利用目的に応じ減免措置あり |

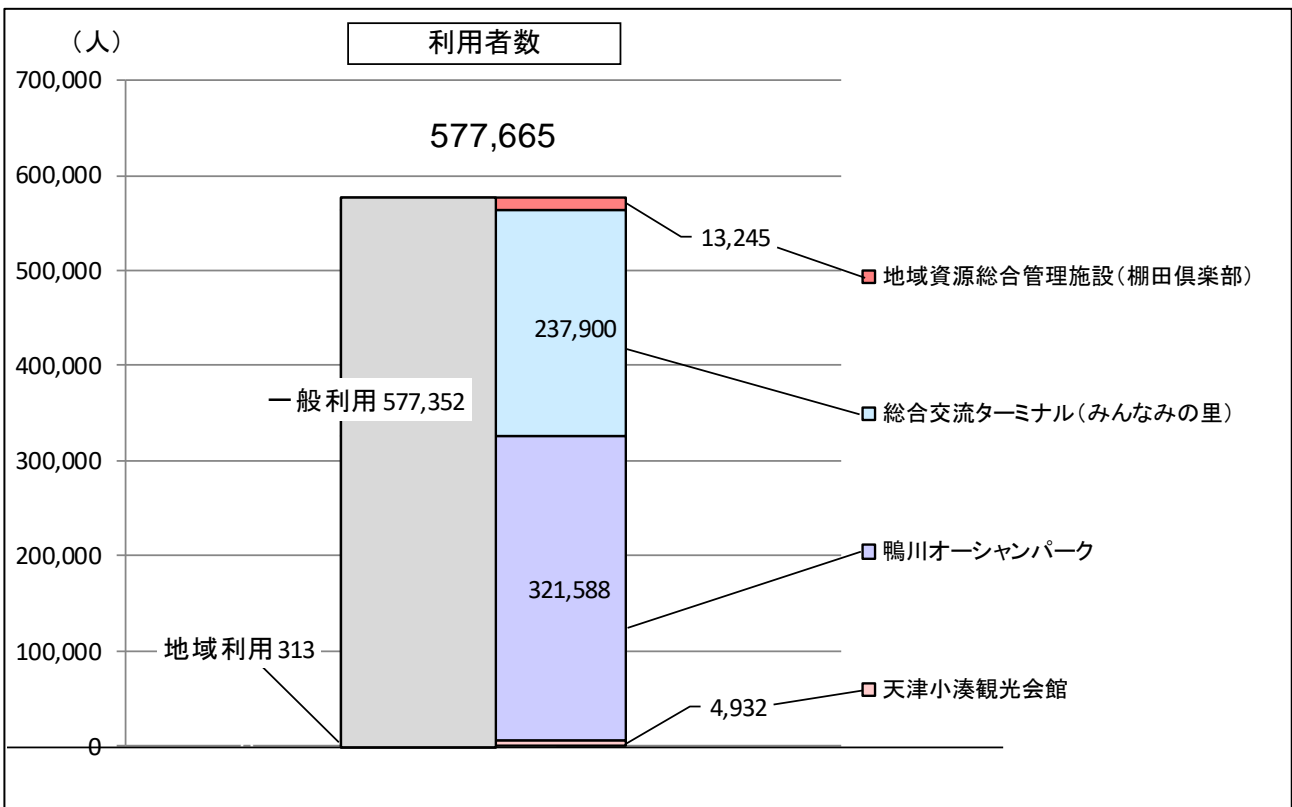
⑥ スペース構成（平成30年度）



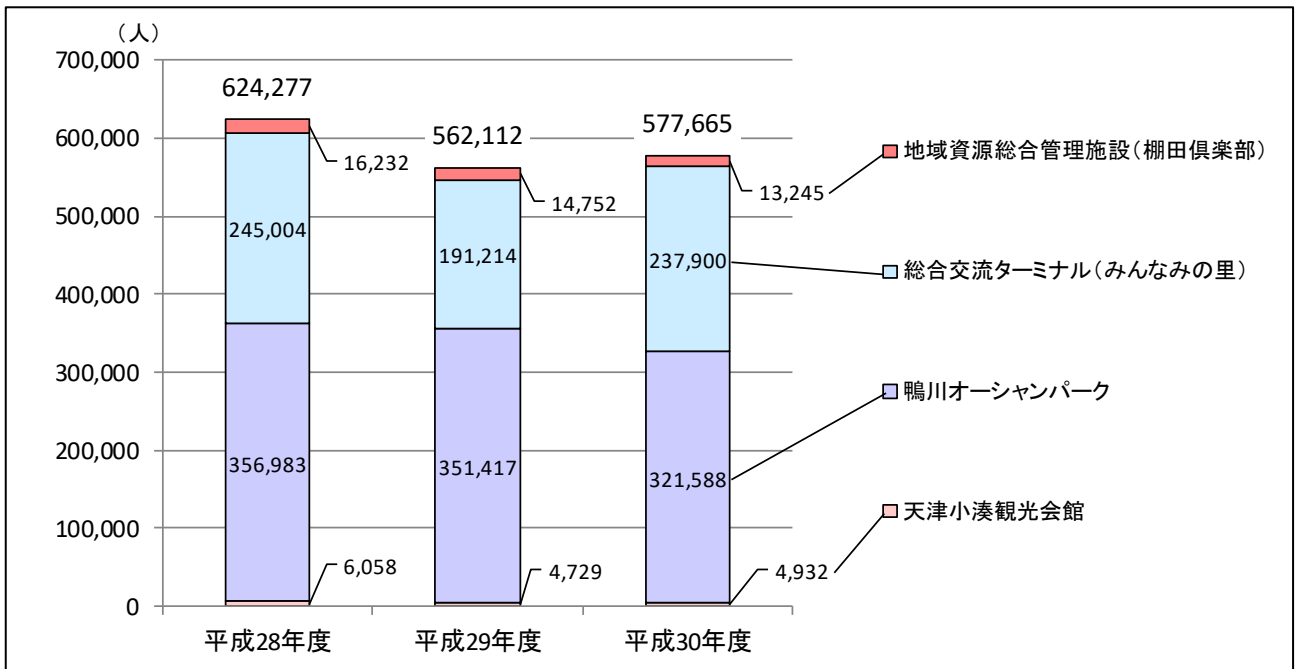
2) 実態把握

① 利用状況

■ 年間利用者数（平成30年度）



■ 年間利用者数の推移



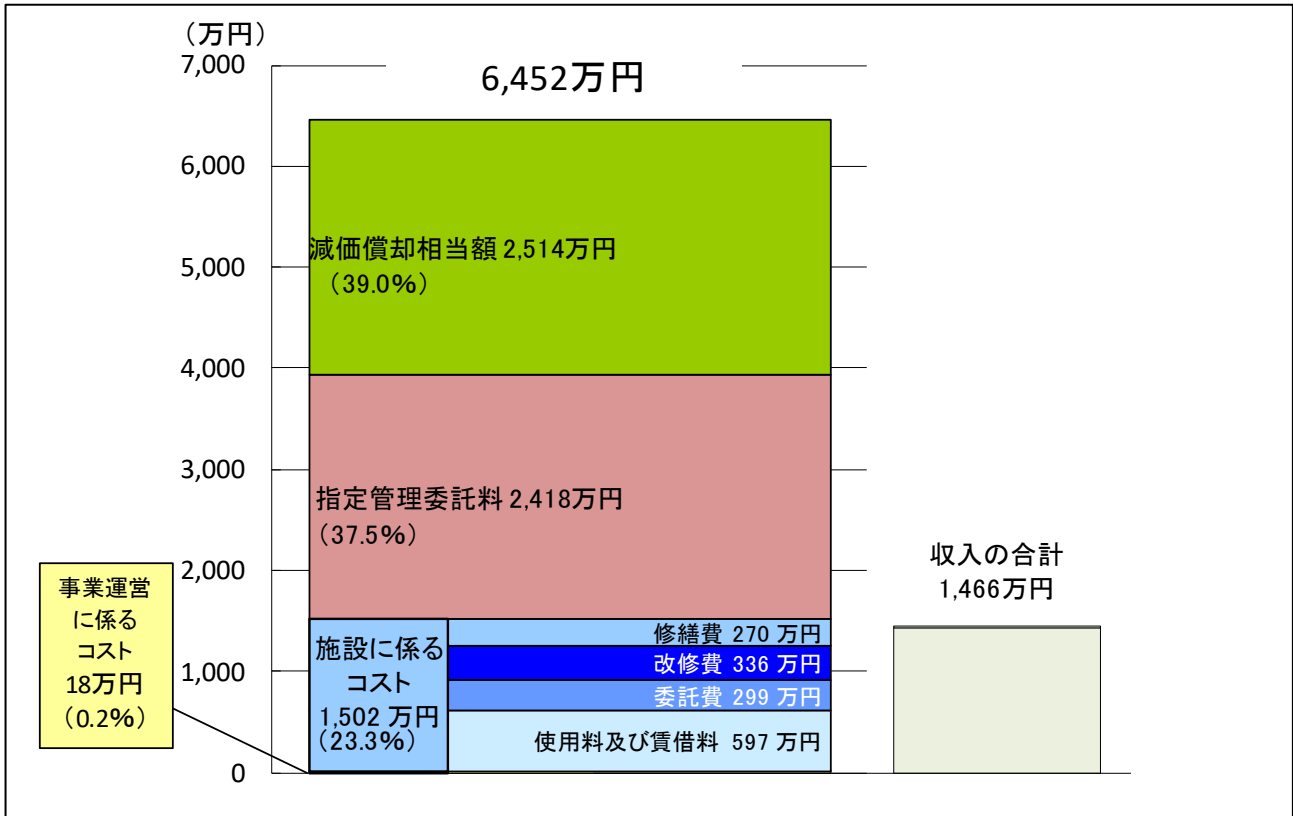
※総合交流ターミナルとオーシャンパークは利用者数の計算方法が異なる。

② コスト状況

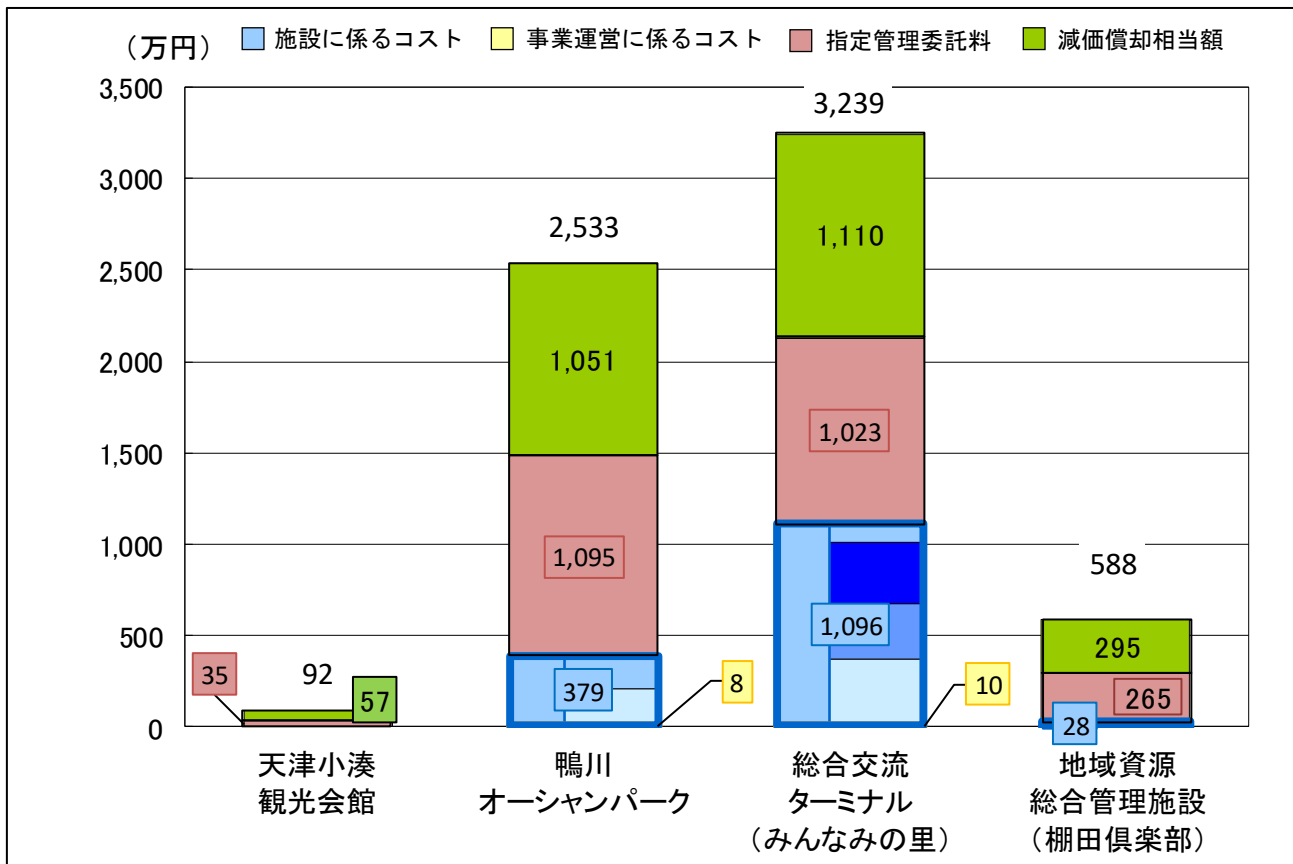
■ 施設別行政コスト計算書 (対象4施設、平成30年度) (千円)

| | | 天津小湊 観光会館 | 鴨川 オーシャン パーク | 総合交流 ターミナル (みんなみの里) | 総合管理施設 (柵田倶楽部) | 地域資源 管理施設 | 合計 |
|------------------------|------------|--------------|--------------------|---------------------------|-------------------|--------------|--------|
| I. 現金収支を伴うもの | | | | | | | |
| 【コストの部】 | | | | | | | |
| 施設に係る コスト | 修繕費 | | 1,759 | 946 | | | 2,705 |
| | 改修費 | | | 3,359 | | | 3,359 |
| | 委託費 | | | 2,990 | | | 2,990 |
| | 使用料及び賃借料 | | 2,028 | 3,664 | 277 | | 5,969 |
| | 施設に係るコスト | | 3,787 | 10,959 | 277 | | 15,023 |
| 事業運営に 係るコスト | 使用料及び賃借料 | | 78 | | | | 78 |
| | その他物件費 | | | 99 | | | 99 |
| | 事業運営に係るコスト | | 78 | 99 | | | 177 |
| 指定管理委託料 | | 350 | 10,950 | 10,230 | 2,650 | | 24,180 |
| 現金収支を伴うコスト 計 | | 350 | 14,815 | 21,288 | 2,927 | | 39,380 |
| 【収入の部】 | | | | | | | |
| 収入 | 使用料収入 | | 6,505 | 7,944 | 67 | | 14,516 |
| | 諸収入 | | | 147 | | | 147 |
| 収入の合計 | | | 6,505 | 8,091 | 67 | | 14,663 |
| II. 現金収支を伴わないもの | | | | | | | |
| コスト | 減価償却相当額 | 571 | 10,516 | 11,098 | 2,957 | | 25,142 |
| III. 総括 | | | | | | | |
| コストの部合計(トータルコスト) | | 921 | 25,331 | 32,386 | 5,884 | | 64,522 |
| 収支差額(ネットコスト) | | 921 | 18,826 | 24,295 | 5,817 | | 49,859 |

■ 全施設トータルコスト（平成30年度）

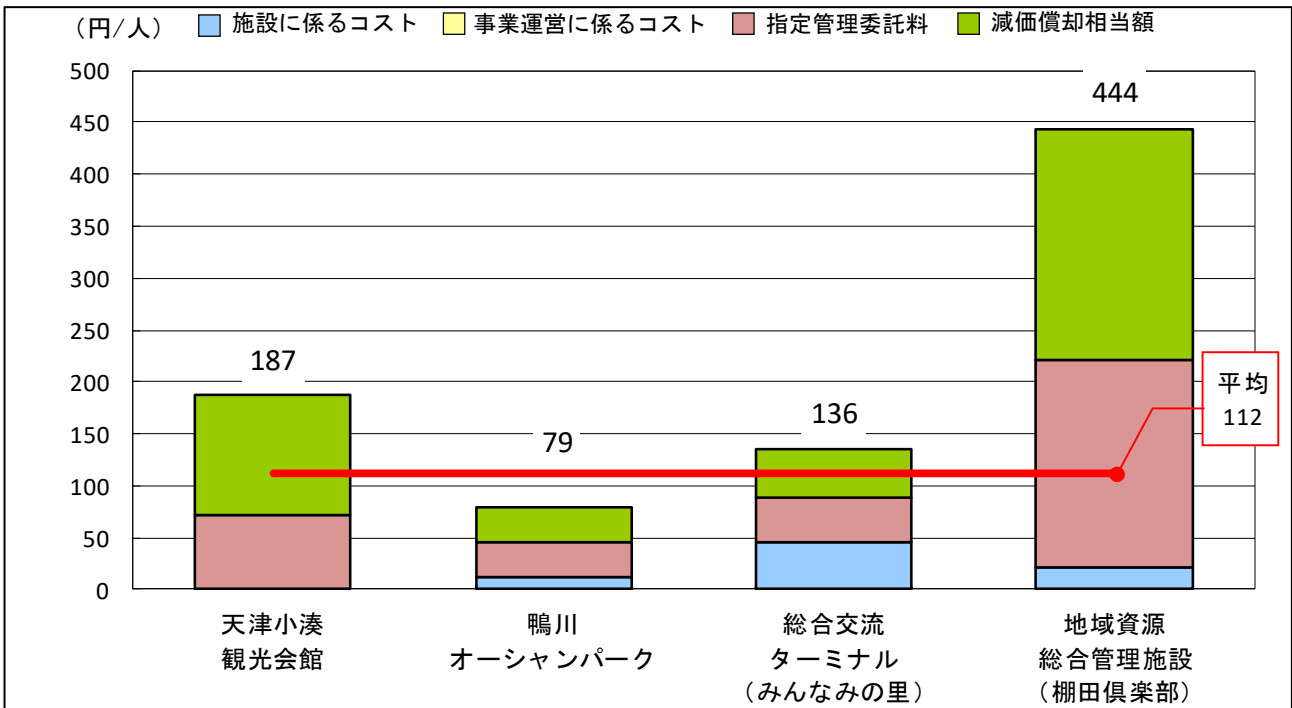


■ 施設別トータルコスト（平成30年度）



3) 評価・分析

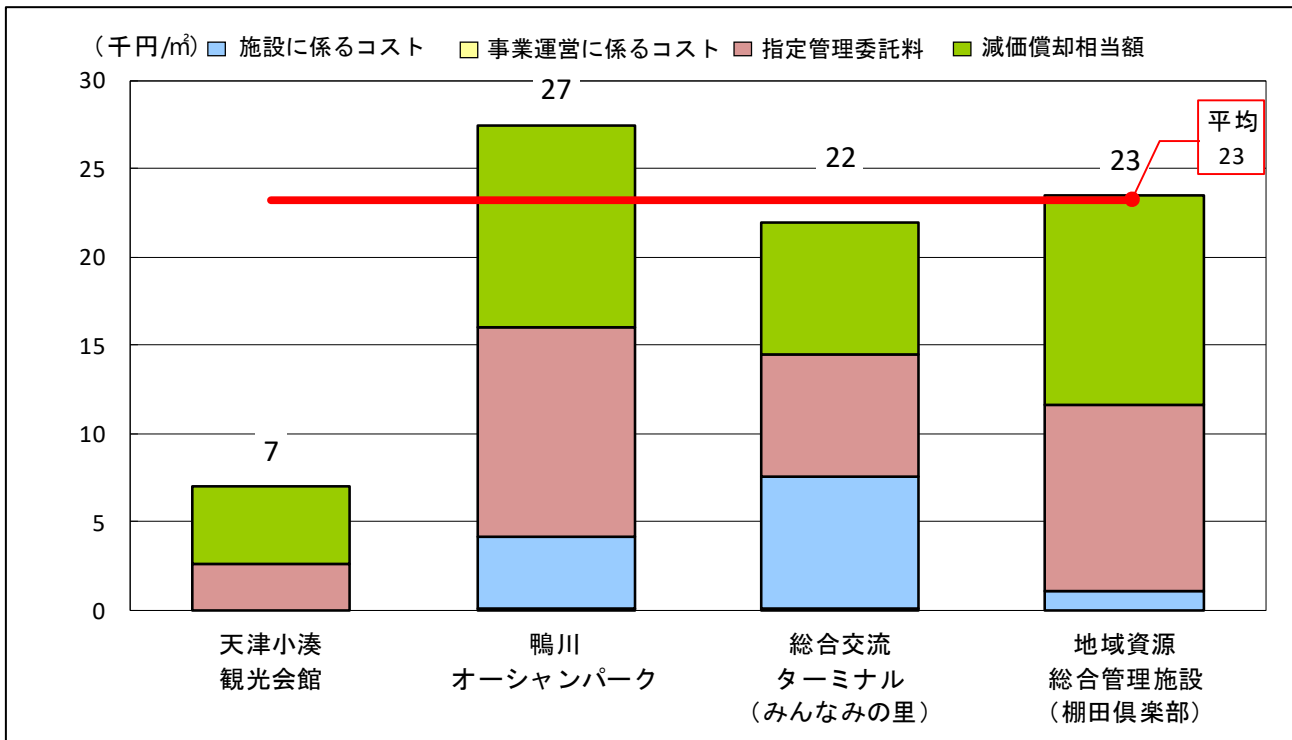
■ 施設別・利用者1人当たりに係るコスト（平成30年度）



※平均＝各施設トータルコスト合計／各施設利用者数合計

※鴨川オーシャンパークと総合交流ターミナルは利用者数の把握方法が異なるので、比較は困難。

■ 施設別・床面積1㎡当たりに係るコスト（平成30年度）



※平均＝各施設トータルコスト合計／各施設延床面積合計

4) 実態・課題のまとめ

■ 施設面

- 天津小湊観光会館は築34年経過しており、殆どの部位がC又はD評価となっています。
- 天津小湊観光会館以外の建物は築30年に達しておらず、比較的新しい施設となっています。
- 鴨川オーシャンパークは千年磯の水漏れ等の問題があります。

■ 利用面

- どの施設も利用者数は横ばいとなっています。

■ コスト面

- 総合交流ターミナル及び鴨川オーシャンパークについては、一定の収入を得る施設となっています。

(11) 産業系施設

1) 施設概要

① 施設一覧（平成30年度）

| 名称 | 所在地 | 延床面積 (㎡) | 建築年度 (年度) | 構造 (主たる建物) |
|----------------|-----|-------------|--------------|---------------|
| 里山オフィス（貸しオフィス） | 金東5 | 1,021.4 | 昭和59 | RC造 |

② 事業内容

- ・団体等が事務所として利用するための施設の貸し出し

③ 開館時間等（平成30年度）

| 名称 | 開館時間 | 休館日 | 開館日数 |
|----------------|--------------|-----------------------|------|
| 里山オフィス（貸しオフィス） | 午前9時から午後9時まで | 12月29日から 翌年の1月3日まで | 359日 |

④ 利用資格・制限

- ・地域の活性化に向けて活動する団体等

⑤ 利用方法

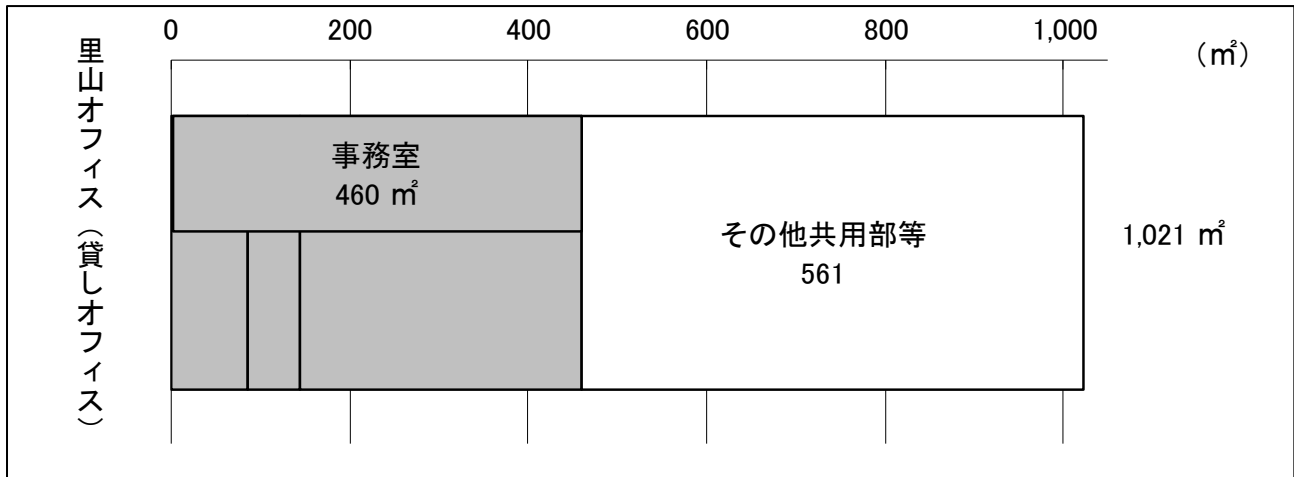
- ・里山オフィス利用許可申請書と必要書類を市長に提出する。

⑥ 使用料

| 貸出対象（全8室） | 月額使用料 | 面積（㎡） |
|-----------|---------|-------|
| 貸事務所1 | 52,875円 | 86.4 |
| 貸事務所2～7 | 35,250円 | 57.6 |
| 貸事務所8 | 17,625円 | 28.8 |

※公共的な活動を行う団体等の場合、上記の使用料の3分の2の金額

⑦ スペース構成（平成30年度）



2) 実態把握

① 利用状況

■ 目的別利用状況（平成30年度）（団体）

| 主催事業 | 官庁利用 | 地域利用 | サークル活動 | 一般利用 | その他 | 合計 |
|------|------|------|--------|------|-----|----|
| 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 0 | 8 |

② コスト状況

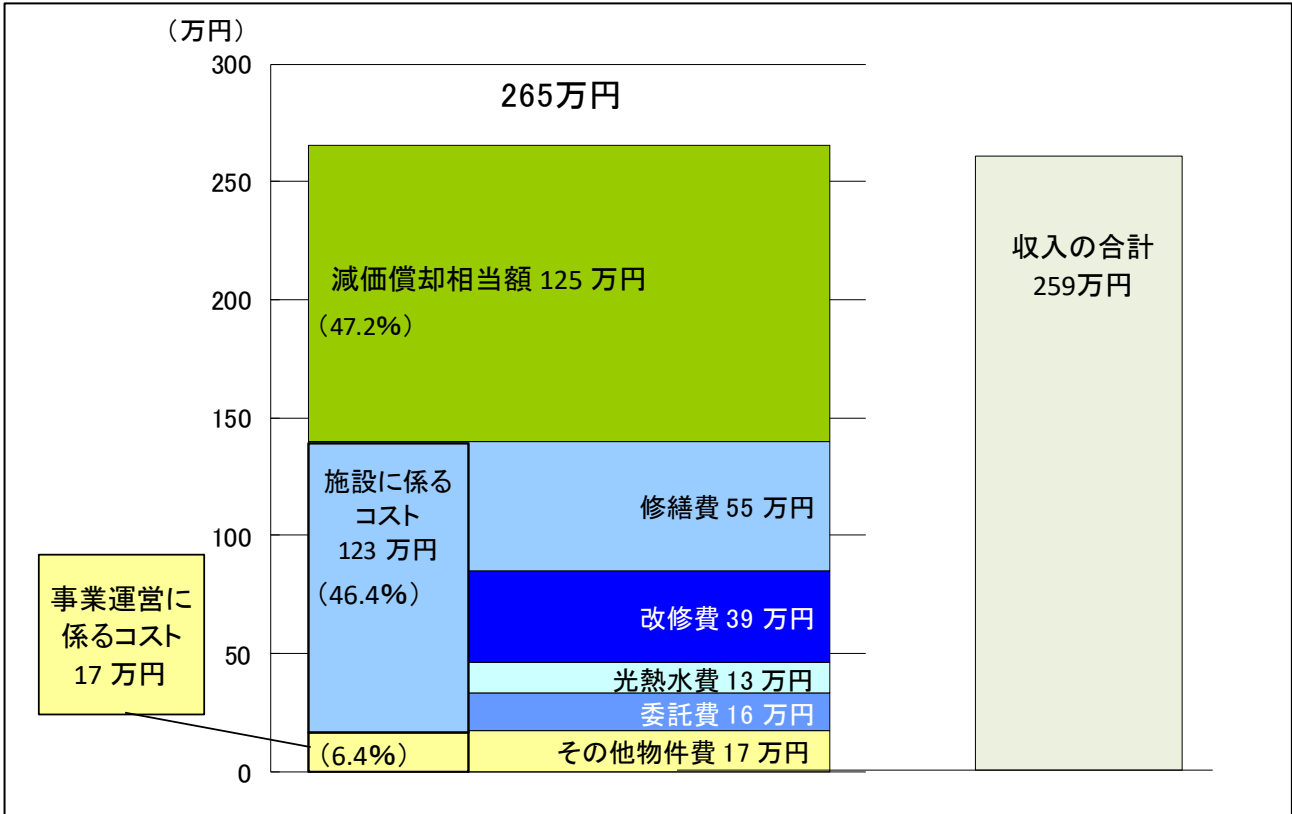
■ 施設別行政コスト計算書（平成30年度）（千円）

| I. 現金収支を伴うもの | | 里山オフィス (貸しオフィス) |
|--------------|----------|--------------------|
| 【コストの部】 | | |
| 施設に係るコスト | 修繕費 | 551 |
| | 改修費 | 391 |
| | 光熱水費 | 129 |
| | 委託費 | 157 |
| | 施設に係るコスト | 1,228 |
| その他物件費 | 171 | |
| 事業運営に係るコスト | | 171 |
| 現金収支を伴うコスト 計 | | 1,399 |
| 【収入の部】 | | |
| 収入 | 使用料収入 | 2,591 |
| 収入の合計 | | 2,591 |

| | |
|-----------------|---------------|
| II. 現金収支を伴わないもの | |
| コスト | 減価償却相当額 1,253 |

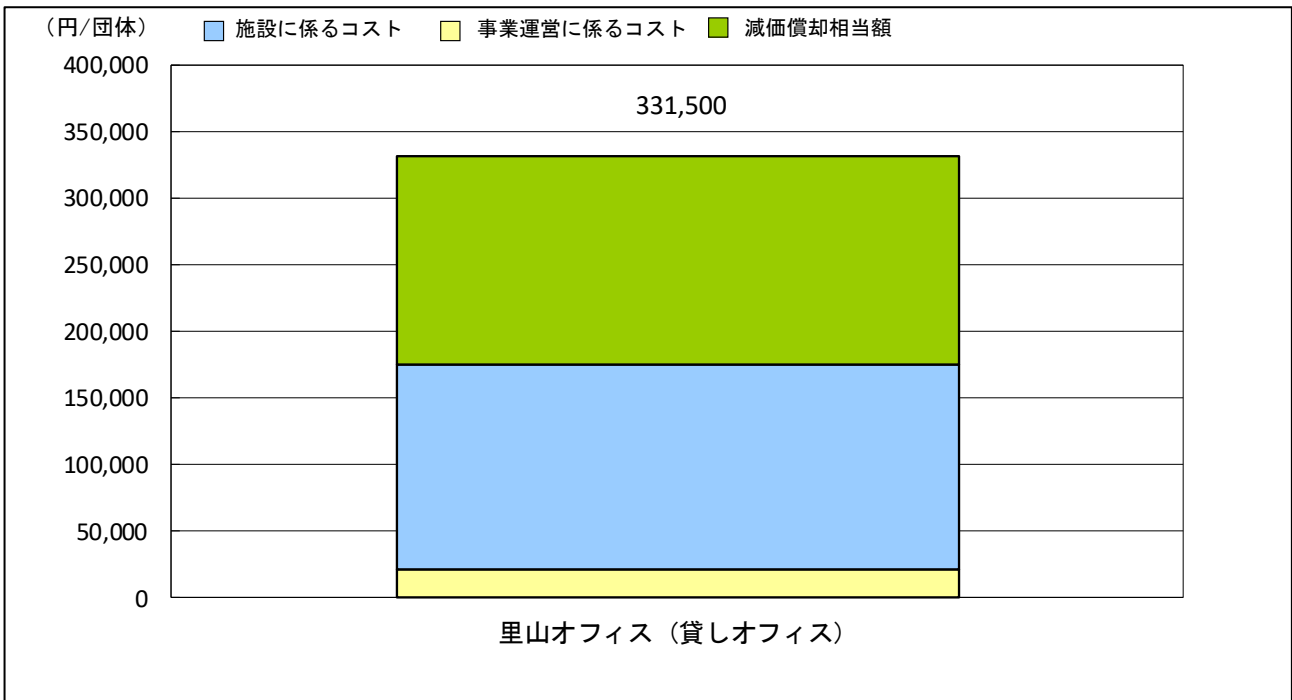
| III. 総括 | |
|------------------|-------|
| コストの部合計(トータルコスト) | 2,652 |
| 収支差額(ネットコスト) | 61 |

■ 全施設トータルコスト（平成30年度）

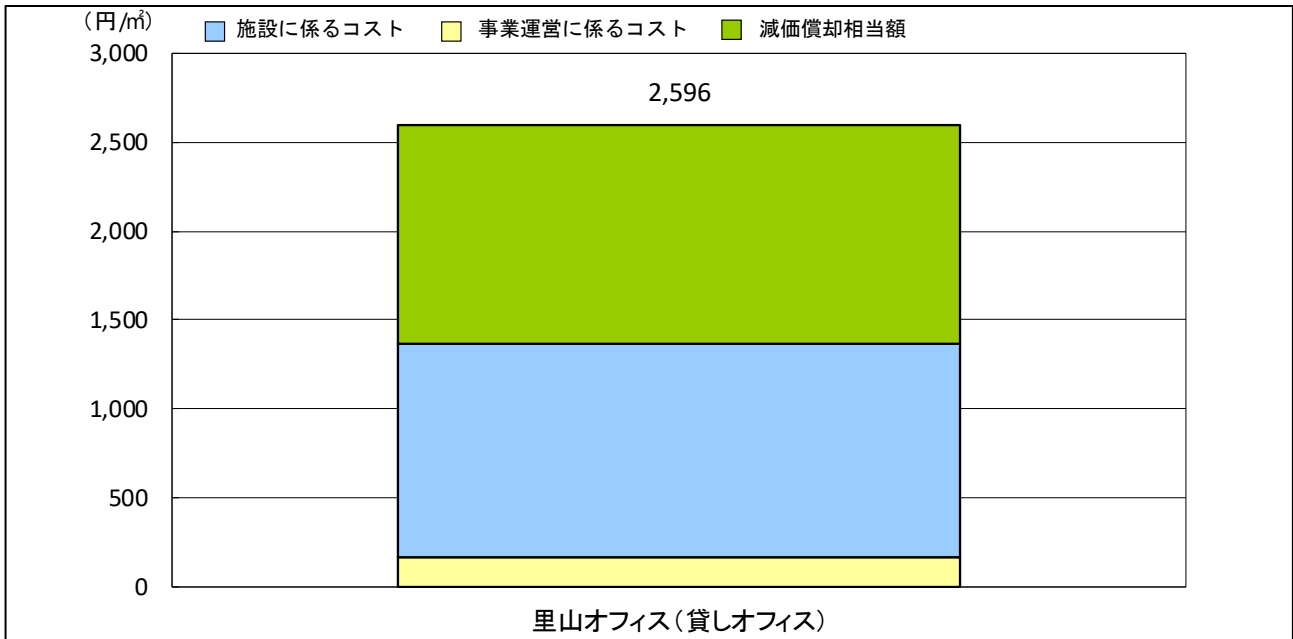


3) 評価・分析

■ 施設別・利用者1団体当たりに係るコスト（平成30年度）



■ 施設別・床面積1㎡あたりに係るコスト（平成30年度）



4) 実態・課題のまとめ

■ 施設面

- 里山オフィスは旧大山小学校校舎を活用しており、築36年を経過しています。

■ 利用面

- 平成30年度では貸しオフィス8室が8団体に使用されており、満室となっています。

■ コスト面

- 使用料収入があるため、減価償却相当額を計算から除外すると119万円の黒字となります。

(12) 環境施設

1) 施設概要

① 施設一覧 (平成30年度)

| 名称 | 所在地 | 延床面積 (㎡) | 建築年度 (年度) | 構造 (主たる建物) |
|----------------|------------|-------------|--------------|---------------|
| 鴨川清掃センター | 北小町 2120-1 | 3,063.6 | 昭和 60 | R C造 |
| 天津小湊清掃センター | 浜荻 234-1 | 691.4 | 昭和 52 | R C造 |
| 天津小湊一般廃棄物最終処分場 | 浜荻 314-1 | 145.5 | 平成 9 | S造 |
| 合計 | | 3,900.5 | | |

※天津小湊清掃センターは令和3年3月31日をもって廃止。

② 事業内容

| 名称 | 事業内容 | 備考 |
|----------------|-------------------------------------|---|
| 鴨川清掃センター | 一般家庭より排出されるごみの処理 | 焼却量 11,593 t |
| 天津小湊清掃センター | 手荷物程度のごみの持ち込みを受け付ける | ごみ焼却施設は平成22年3月をもって稼働停止し、現在は、家庭ごみ主体の持ち込みステーションとして運用している。 可燃ごみの受付量 152 t |
| 天津小湊一般廃棄物最終処分場 | 天津小湊清掃センターの焼却灰、収集したガラス・瀬戸物類の不燃物埋め立て | 平成30年度埋立量 102 t |

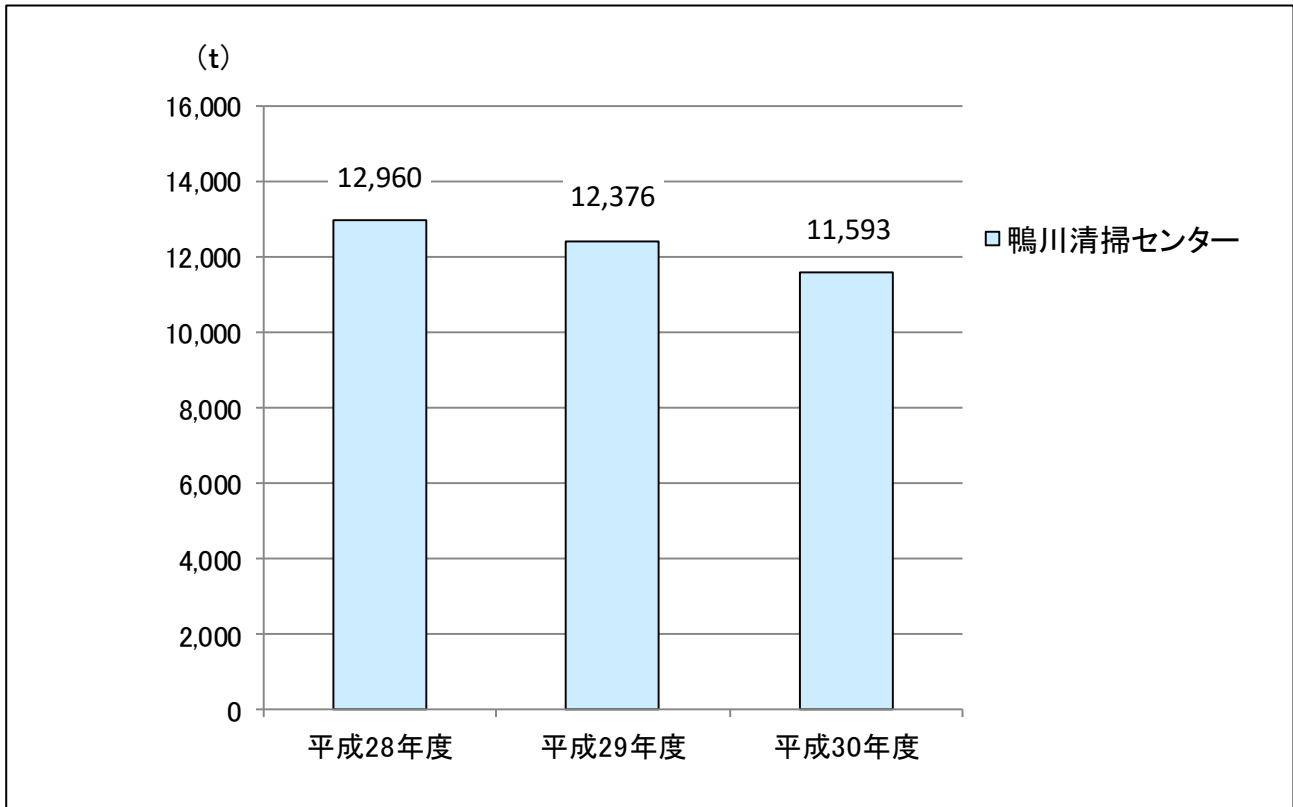
③ その他 (平成30年度)

| 名称 | その他 |
|----------------|--|
| 鴨川清掃センター | ごみ焼却場の維持管理及び運営に係る経費を計上している。 予算上収集に係るものは除いている。 |
| 天津小湊清掃センター | 民間事業者へ施設運営を委託している。 |
| 天津小湊一般廃棄物最終処分場 | 現在、天津小湊清掃センターでは焼却を行っていないため、焼却灰の埋立ては行っていない。 |

2) 実態把握

① 利用状況

■ 焼却量推移



② 運営状況 (運営人員 (平成 30 年度))

(人)

| | | 鴨川清掃センター | 天津小湊清掃センター | 天津小湊一般廃棄物最終処分場 | 合計 |
|--------|------|----------|------------|----------------|------|
| 施設維持管理 | 一般職員 | 10.1 | 0.1 | 1.1 | 11.3 |
| | 計 | 10.1 | 0.1 | 1.1 | 11.3 |
| 合計 | 一般職員 | 10.1 | 0.1 | 1.1 | 11.3 |
| | 合計 | 10.1 | 0.1 | 1.1 | 11.3 |

③ コスト状況

■ 施設別行政コスト計算書（対象3施設、平成30年度）

（千円）

| I. 現金収支を伴うもの 【コストの部】 | | 鴨川清掃 センター | 天津小湊 清掃センター | 天津小湊 一般廃棄物 最終処分場 | 合計 |
|-------------------------|--------------|--------------|----------------|------------------------|---------|
| 施設に係るコスト | 一般職員人件費 | 48,591 | 481 | 5,292 | 54,364 |
| | 修繕費 | 18,197 | | 1,548 | 19,745 |
| | 改修費 | 9,882 | | | 9,882 |
| | 光熱水費 | 67,901 | 334 | 1,604 | 69,839 |
| | 委託費 | 64,819 | 11,664 | 1,725 | 78,208 |
| | 使用料及び賃借料 | 1,806 | | | 1,806 |
| | 施設に係るコスト | 211,196 | 12,479 | 10,169 | 233,844 |
| 事業運営に係るコスト | 臨時職員人件費 | 11,472 | | | 11,472 |
| | 負担金補助及び交付金 | 3,012 | | | 3,012 |
| | その他物件費 | 8,874 | | 547 | 9,421 |
| | 事業運営に係るコスト | 23,358 | | 547 | 23,905 |
| 現金収支を伴うコスト 計 | | 234,554 | 12,479 | 10,716 | 257,749 |
| 【収入の部】 | | | | | |
| 収入 | 分担金及び負担金(収入) | 64,737 | 1,263 | | 66,000 |
| | 使用料収入 | 121 | 45 | | 166 |
| 収入の合計 | | 64,858 | 1,308 | | 66,166 |

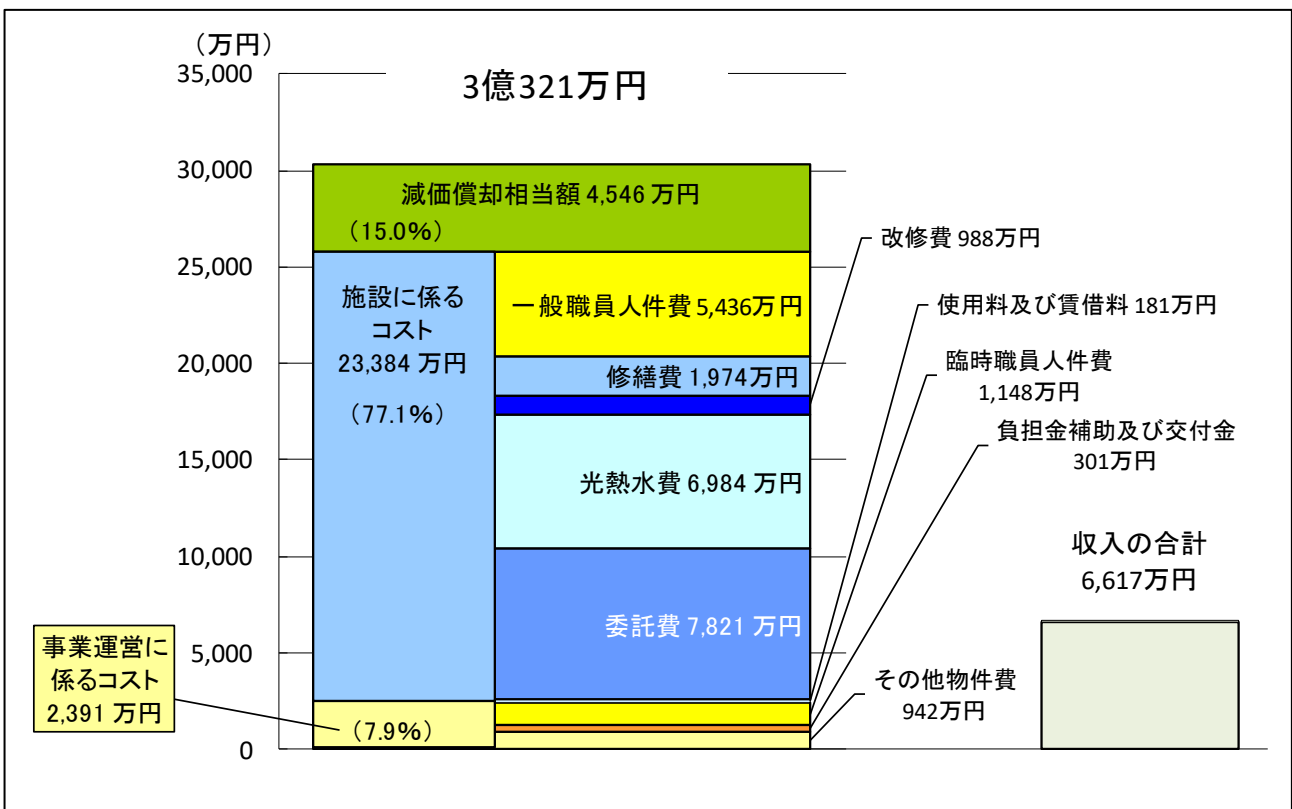
II. 現金収支を伴わないもの

| | | | | | |
|-----|---------|--------|-------|-------|--------|
| コスト | 減価償却相当額 | 34,523 | 5,407 | 5,526 | 45,456 |
|-----|---------|--------|-------|-------|--------|

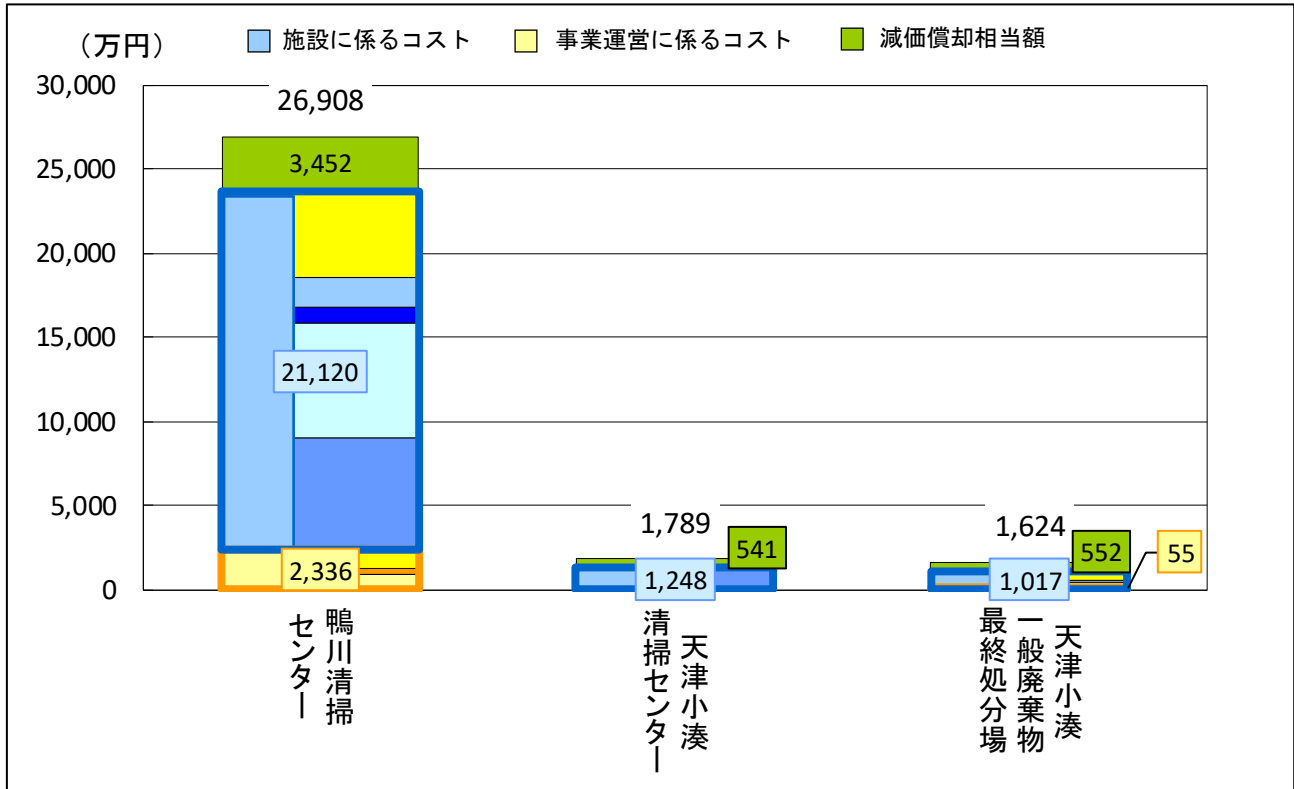
III. 総括

| | | | | |
|------------------|---------|--------|--------|---------|
| コストの部合計(トータルコスト) | 269,077 | 17,886 | 16,242 | 303,205 |
| 収支差額(ネットコスト) | 204,219 | 16,578 | 16,242 | 237,039 |

■ 全施設トータルコスト（平成30年度）

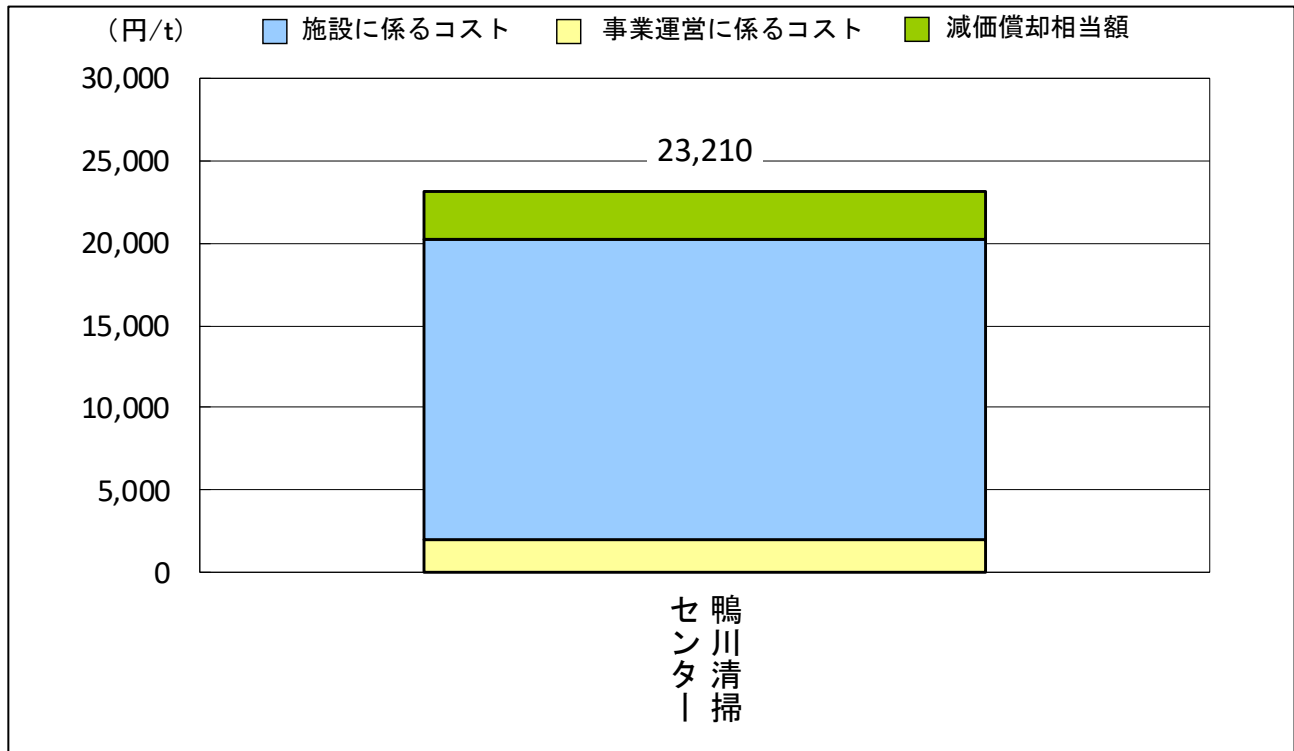


■ 施設別トータルコスト（平成30年度）



3) 評価・分析

■ 施設別・焼却量1トン当りに係るコスト（平成30年度）



4) 実態・課題のまとめ

■ 施設面

- 鴨川清掃センター及び天津小湊清掃センターは劣化が進んでおり、特に天津小湊清掃センターの管理棟は全ての部位がD評価となっています。

■ 利用面

- 鴨川清掃センターについては、令和9年度からの稼働を目指した広域処理事業により富津市に建設されるごみ焼却施設に可燃ごみを搬出する予定となっている中、現在上小原地区で整備を進めている一般廃棄物中継施設の稼働を待って焼却を終了する予定です。

■ コスト面

- 鴨川清掃センターのトータルコストは年間2億7,000万円程度ですが、分担金・負担金収入を除くネットコストは2億400万円程度となっています。
- 天津小湊清掃センター及び天津小湊一般廃棄物最終処分場は年間1,600万円～1,700万円程度のトータルコストを要しています。うち、減価償却費を除くと、1,100万円～1,200万円程度の人件費等が必要となっています。

(13) 公園

1) 施設概要

① 施設一覧（平成30年度）

| 名称 | 所在地 | 延床面積 (㎡) | 建築年度 (年度) | 構造 (主たる建物) |
|----------|---------|-------------|--------------|---------------|
| 魚見塚一戦場公園 | 貝渚 3310 | 1,079.0 | 昭和 58 | S 造 |

② 開館時間等（平成30年度）

| 開館時間 | 休館日 | 開館日数 |
|---|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 公園は常時開放 施設はそれぞれ異なる テニスコートは9時から17時まで 体育館は9時から21時まで | <ul style="list-style-type: none"> 公園は年中無休 有料施設は12月29日から1月3日まで | <ul style="list-style-type: none"> 有料施設 359 日 |

③ 使用料

・センターハウス（多目的室）

| 利用者区分 | 単位 | 金額 |
|-------|-------|---------|
| 市民 | 1日当たり | 2,000 円 |
| 市民以外 | 1日当たり | 3,000 円 |

・テニスコート

| 利用者区分 | 単位 | 金額 |
|-----------|----------|---------|
| 市民（高校生以下） | 1面当たり1時間 | 250 円 |
| 市民（一般） | 1面当たり1時間 | 500 円 |
| 市民以外 | 1面当たり1時間 | 1,000 円 |

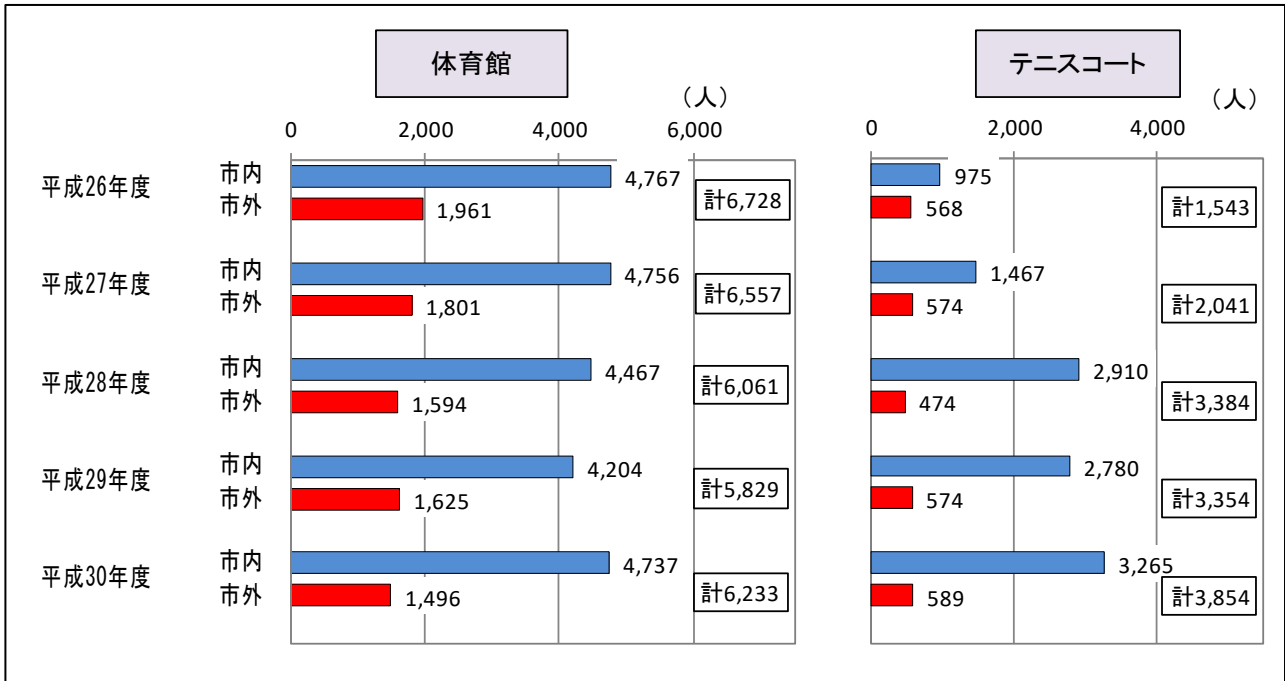
・体育館

| 利用者区分 | 9:00~13:00 (1回当たり) | 13:00~17:00 (1回当たり) | 17:00~21:00 (1回当たり) |
|--------------|-----------------------|------------------------|------------------------|
| 市民（小中学生） | 1,260 円 | 1,260 円 | 2,520 円 |
| 市民（小中学生以外） | 2,100 円 | 2,100 円 | 4,200 円 |
| 市民以外（小中学生） | 1,890 円 | 1,890 円 | 3,780 円 |
| 市民以外（小中学生以外） | 3,150 円 | 3,150 円 | 6,300 円 |

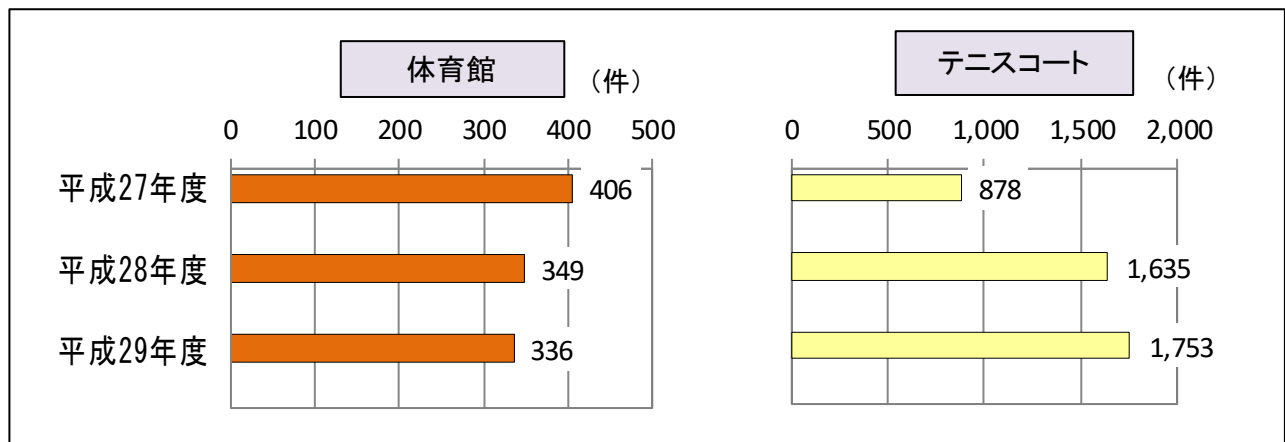
2) 実態把握

① 利用状況

■ 施設別・年間利用者数の推移

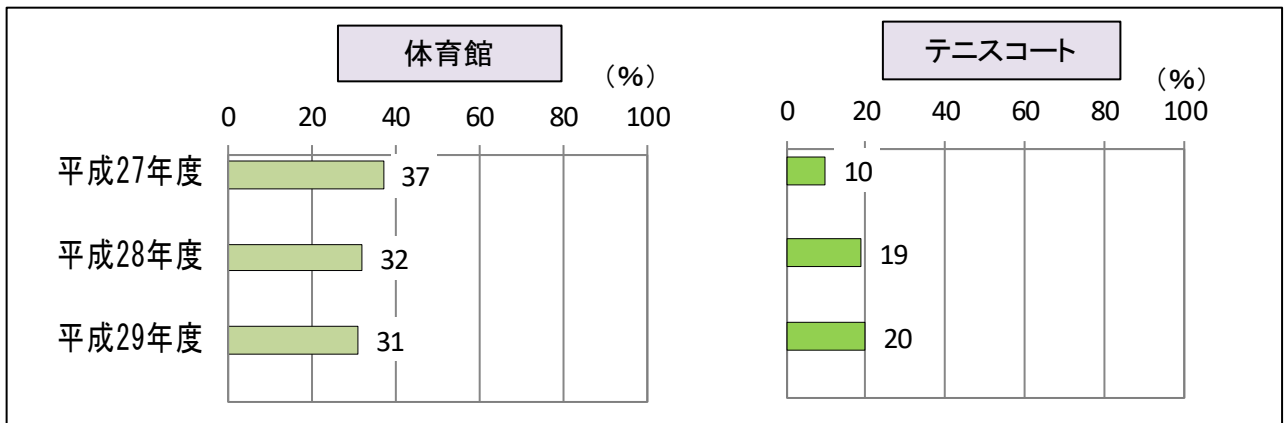


■ 年間利用件数の推移



※体育館は午前・午後・夜間の1日3コマ、テニスコートは1コマ1時間×3面

■ 年間稼働率の推移



※体育館は午前・午後・夜間の1日3コマ、テニスコートは1コマ1時間×3面

① 運営状況（運営人員（平成30年度））

（人）

| | | 魚見塚一戦場公園 | 合計 |
|---------------|------|----------|-----|
| 管理運営形態 | | 直営 | |
| 施設維持管理 | 臨時職員 | 1.0 | 1.0 |
| | 計 | 1.0 | 1.0 |
| 施設利用に関する受付・案内 | 臨時職員 | 2.0 | 2.0 |
| | 計 | 2.0 | 2.0 |
| 合計 | 臨時職員 | 3.0 | 3.0 |
| | 合計 | 3.0 | 3.0 |

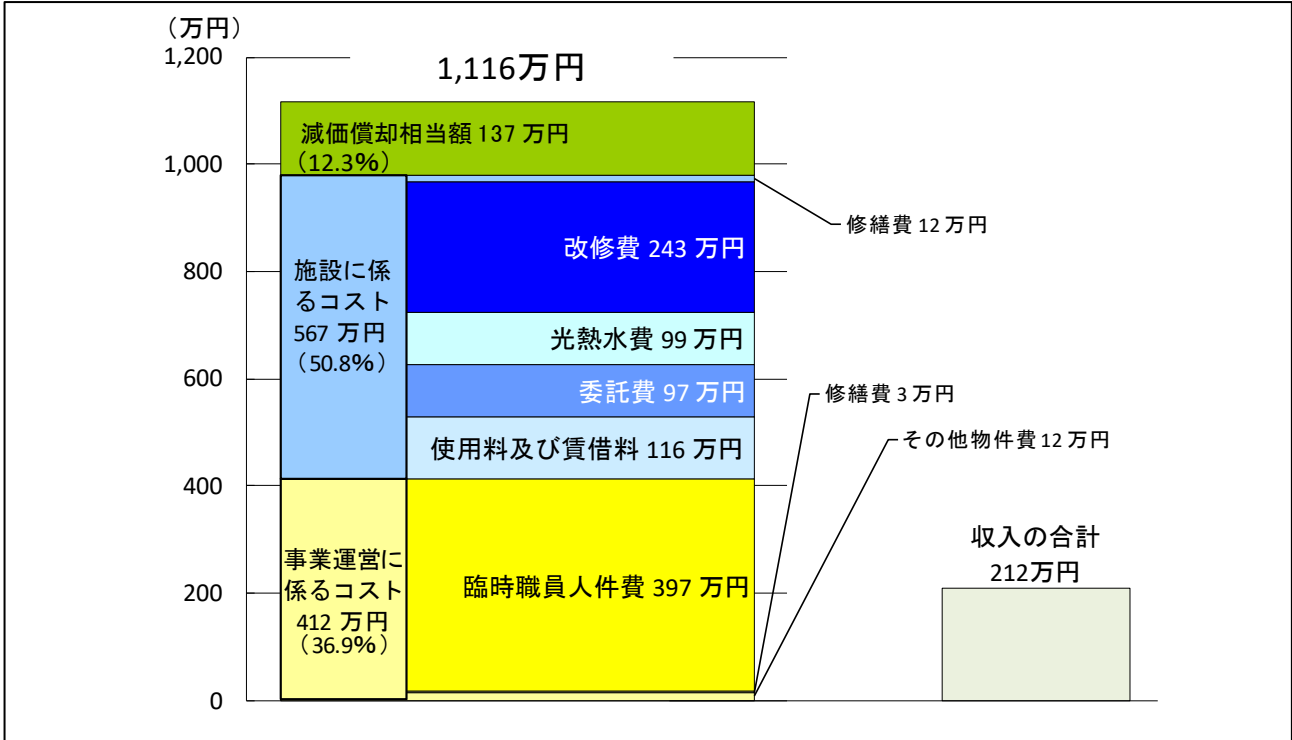
③ コスト状況

■ 施設別行政コスト計算書（平成30年度）

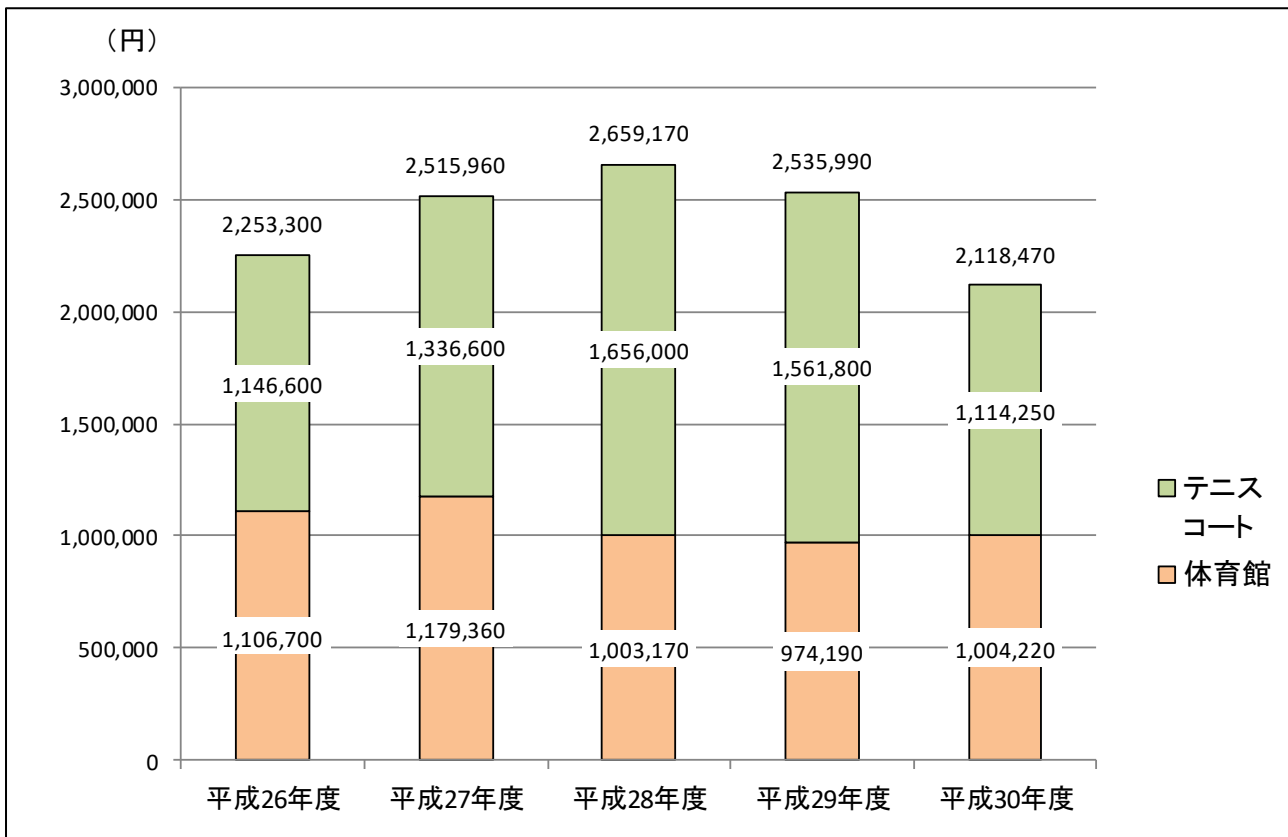
（千円）

| I.現金収支を伴うもの | | 魚見塚一戦場公園 |
|--------------------|------------|----------|
| 【コストの部】 | | |
| 施設に係る コスト | 修繕費 | 122 |
| | 改修費 | 2,430 |
| | 光熱水費 | 988 |
| | 委託費 | 970 |
| | 使用料及び賃借料 | 1,156 |
| | 施設に係るコスト | 5,666 |
| 事業運営に 係る コスト | 臨時職員人件費 | 3,969 |
| | 修繕費 | 32 |
| | その他物件費 | 123 |
| | 事業運営に係るコスト | 4,124 |
| 現金収支を伴うコスト 計 | | 9,790 |
| 【収入の部】 | | |
| 収入 | 使用料収入 | 2,118 |
| 収入の合計 | | 2,118 |
| II.現金収支を伴わないもの | | |
| コスト | 減価償却相当額 | 1,366 |
| III.総括 | | |
| コストの部合計(トータルコスト) | | 11,156 |
| 収支差額(ネットコスト) | | 9,038 |

■ 全施設トータルコスト（平成30年度）



■ 有料施設の年度別収入額



※センターハウス（多目的室）も有料施設だが、平成26年度と27年度の利用料収入はそれぞれ2,000円、平成28～30年度においては利用料収入がない

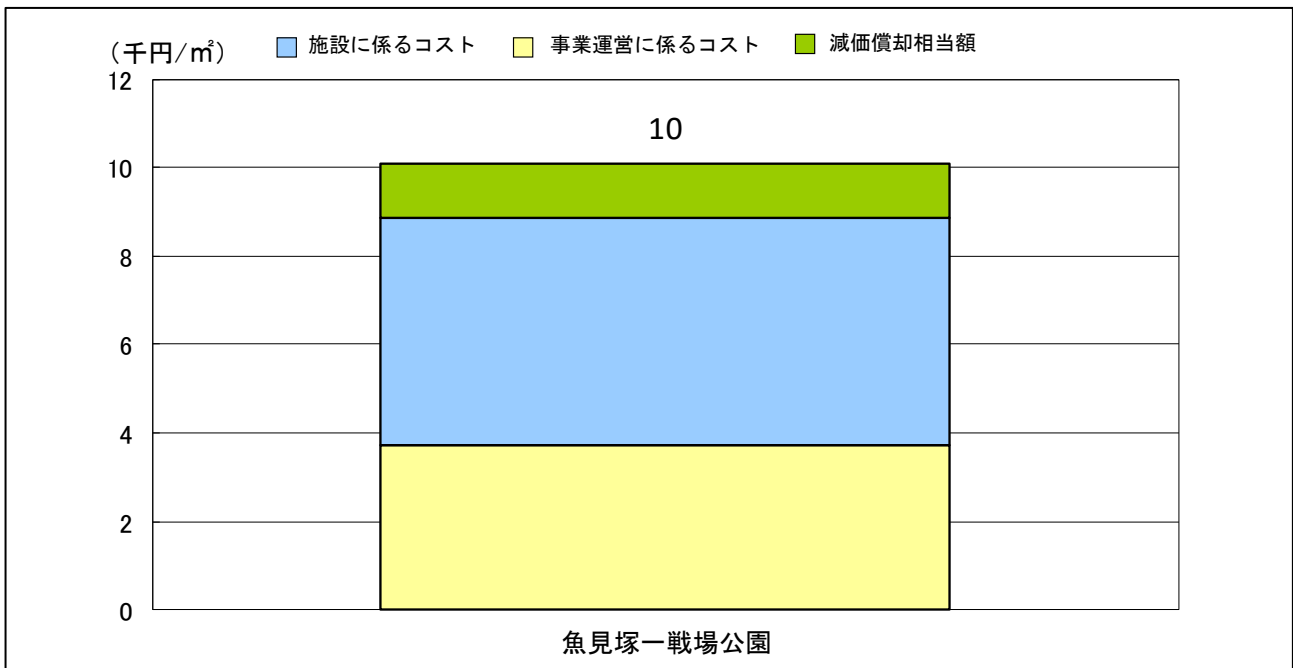
※テニスコートの使用料は以下のように推移

図表 (参考) テニスコートの使用料の推移

| 利用者区分 | 平成 29 年度 4 月～7 月 | 平成 29 年度 8 月～3 月 | 平成 30 年度 4 月～(現在) |
|-----------|---------------------|---------------------|----------------------|
| 市民(高校生以下) | 700 円 | 700 円 | 250 円 |
| 市民(一般) | 1,000 円 | 750 円 | 500 円 |
| 市民以外 | 1,500 円 | 1,500 円 | 1,000 円 |

3) 評価・分析

■ 施設別・床面積 1㎡あたりに係るコスト(平成 30 年度)



4) 実態・課題のまとめ

■ 施設面

- 魚見塚一戦場公園の建物(センターハウス、体育館)は、劣化が進んでおり、全ての部位がC又はD評価となっています。

■ 利用面

- 体育館の年間利用者数は横ばいです。
- テニスコートの利用者数(市民)と利用件数と稼働率は、平成 27 年度から 28 年度にかけてほぼ 2 倍に増加しています。

■ コスト面

- 年間 1,100 万円のトータルコストに対して、200 万円の収入があります。
- テニスコートの利用者数は平成 29 年度から 30 年度にかけて増加していますが、使用料の値下げによって収入は減少しています。

第4章

施設類型ごとの個別施設計画

第4章 施設類型ごとの個別施設計画

1. 公共施設等総合管理計画の基本方針

平成29年2月に策定した総合管理計画では、公共施設等の適正な管理に向け、公共施設マネジメント方針として、「住み続けたい・新たに住みたいまちづくりにつながる公共施設マネジメント」を掲げ、5つの柱を設定し、数値目標として、公共施設の延床面積の20%（3万㎡）の削減を目指しています。

5つの柱

- ① 鴨川の資源を活かした公共施設の有効活用
 - ・ 人口流出を抑制し、本市への人の流れを生じさせるため、本市の特色である、豊かな自然環境のもとで育まれた農漁業や観光産業、充実した医療・福祉等の資源を活かしながら、公共施設を子育て支援機能の充実、交流・活動の場の充実、生活支援・介護の充実、魅力的な雇用の確保、大学等の生涯学習の充実、交流資源の充実を図るために活用します。
- ② 地域の状況に応じた公共施設の見直しによる持続可能なまちづくり
 - ・ 持続可能なまちづくりを目指し、都市計画マスタープランとの整合を図りながら、地域の状況に応じた適切な公共施設の配置を進めます。
 - ・ 公共施設の見直しを実施する際は、公共サービスを提供するハコモノの「施設」から公共サービスを提供する「機能」を重視し、機能の集約・複合化、重複している機能の整理を行うことで施設レベルを向上し、防災機能の充実等を図りながら、地域の実状に応じた機能の見直しを行います。
- ③ 公共施設跡地の有効活用と学校の多目的活用
 - ・ これまでの統廃合による学校等の跡地及び公共施設機能の集約・複合化により今後創出される跡地は、民間への貸付け又は売却等を含め、有効活用を図ります。
 - ・ 地域の中心的施設である学校の多目的活用を図り、地域の集会・研修、スポーツ、子ども・子育て支援の場としての活用を図ります。
- ④ 計画的保全による長寿命化
 - ・ 施設の躯体の健全性や劣化状況による老朽化状況を把握、評価し、公共施設等総合管理計画と連動した「個別施設計画」を施設類型ごとに策定し、耐用年数の長寿命化を図りながら、施設の更新・維持管理コストの適正化を図ります。
 - ・ 民間活力の活用や住民参加による施設運営など、施設の管理運営方法の見直しを含め、多方面からの工夫により、長期的な財政バランスを維持します。
- ⑤ 民間活用
 - ・ 公共施設等の整備に際して、また管理運営を実施する際は、補助金や民間資金の活用、民間のノウハウを活用することについての検討を行います。
 - ・ 公共施設等総合管理計画のデータをはじめ、必要なデータを情報公開することにより、市民と行政との問題意識の共有化を図り、市民と協働で課題解決に取り組みます。

2. 公共施設等個別施設計画の整備方針

総合管理計画の基本方針及びハード面・ソフト面の実態・課題を踏まえ、以下の個別施設計画の整備方針を定めました。

整備方針

- 計画的保全による施設の長寿命化を図るとともに、財政状況が一層厳しさを増すことを踏まえ、更なる施設総量の削減や運営・管理の見直し等を進める。
- 継続的な実態把握による、改善策の見直しを続けることにより、地域の将来変化に柔軟に対応する。

【ハード面】

- 目標使用年数を80年として、長寿命化を図る。
- 築年数が古く老朽化が進行し（1971年築以前の建物）、改修費用と築80年までの残り年数からコストが合理的でない施設は築60年で建替えとする。
- 市民の利用や職員が執務する建物については、長寿命化改修時に機能回復工事と社会的ニーズを考慮し機能向上を図る。
- 消防団詰所、附属屋等の小規模施設は事後保全とし、継続的な劣化調査を行い安全性・機能性を確保する。

【ソフト面】

- 統廃合や再編が進められてきた小・中学校、認定こども園は、今後の児童・生徒数の変化に応じた更なる適正配置や一体化等を検討する。
- 支所・出張所や公民館等は、地域ごとに再編、集約化・複合化を進める。
- 支所・出張所や保健・福祉施設等の運営・管理の見直しを検討する。
- レクリエーション・観光施設等は、一層の集客力の向上・収入の向上を図る。
- 廃校等遊休施設は、民間活用又は取壊しの早期の実施を進める。

3. 施設類型ごとの実態・課題と整備方針・再編策

基本方針・整備方針を踏まえ、施設類型ごとの実態・課題に対して、施設類型ごとの整備方針と個別施設の再編策を定めました。

| 施設類型 | 実態・課題（施設面、利用面、コスト面） | 方針・再編案 | 目標年次 |
|----------------------------|---|--|--|
| <p>(1) 庁舎 ・出張所</p> | <p>(施設面) ・市役所は、築45年を超えているが、耐震・大規模改修を実施しており、良好な状況となっている。 ・天津小湊支所及び江見・吉尾・小湊の各出張所（公民館・コミュニティセンターとの複合施設）は、建物の殆どの部位がC又はD評価となっており、劣化が進んでいる。</p> <p>(利用面) ・市役所以外では、「税金等の収納」が利用の半分以上を占める。 ・全般的に減少傾向にあり、特に小湊出張所は前年比16%と大幅減少している。 ・令和3年4月よりコンビニ収納が開始され、税金等の収納に係る利用減少が見込まれる。 ・市民サービスセンターは、令和3年3月31日をもって廃止となる。</p> <p>(コスト面) ・天津小湊支所の年間経費は約2,600万円*で、他の出張所等の2倍以上となっている（*一部教育委員会の経費を含む）。</p> | <p><u>市役所は、施設を維持しつつ、将来的に建替えを検討する。</u> ・施設の維持管理を維持しつつ、劣化の状況により将来的に建替え等を検討する。</p> <p><u>支所・出張所は、機能の在り方を検討しつつ、地域ごとに他の公共施設の再編に合わせた複合化等を図る。</u> ・地域ごとに他の施設と合わせて機能再編・施設の統廃合を検討する。</p> <p><u>ICT（情報通信技術）を活用し、窓口業務の効率化・利便性の向上を図る。</u> ・税金等公金のコンビニ収納、スマートフォン決済アプリによる納付等を推進する。 ・住民票等のコンビニ交付の利用を推進する。</p> | <p>10年以内 （施設老朽化・窓口業務のデジタル化等対応）</p> |
| <p>(2) 公民館等</p> | <p>(施設面) ・吉尾公民館、太海公民館、田原公民館及び青少年研修センターは、耐震改修が未実施である。 ・青少年研修センターを除き、C又はD評価が殆どを占めるなど、建物の健全性、劣化状況に問題がある。</p> <p>(利用面) ・年平均1日1件未満の利用にとどまっている施設が6施設（大山公民館、主基公民館、曾呂公民館、コミュニティセンター小湊、わんぱくハウス、ふるさとシアター）ある。 ・青少年研修センター、芝町コミュニティセンター及び四方木ふれあい館は、指定管理者により管理運営を行っている。</p> <p>(コスト面) ・利用1件当たりのコストが1万円を超える施設が7施設（大山公民館、吉尾公民館、主基公民館、曾呂公民館、天津小湊公民館、コミュニティセンター小湊、ふるさとシアター）ある（修繕費の影響を除く）。</p> | <p><u>施設の現状と利用状況を踏まえ、運営方法の見直しや適正配置等を検討する。</u> ・地域ごとに他の公共施設と合わせて機能再編・施設の統廃合を検討する。 ・公民館は、併設されている出張所の状況を考慮しつつ、旧中学校区単位での集約・複合化等を検討する。 ・青少年研修センターは、民間譲渡等を検討する。 ・芝町コミュニティセンター、四方木ふれあい館及び東町集会所は、施設の維持管理を維持しつつ、利用を継続する。</p> | <p>10年以内 （公民館は令和3年4月から検証し、令和5年度から実施）</p> |

| 施設類型 | 実態・課題（施設面、利用面、コスト面） | 方針・再編案 | 目標年次 |
|--------------|--|--|--------------------------------------|
| (3) 学校 | <p>(施設面)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全般的に良好であるが、長狭中学校、鴨川小学校、東条小学校、天津小湊小学校及び田原小学校はC評価の多い棟を有している。 ・トイレ改修やバリアフリー化が進んでいない。 <p>(利用面)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の減少を踏まえ、平成24年度の第2次鴨川市学校適正規模検討委員会の答申に基づき、小中学校の統合及びこれに伴う施設の新築・改修を行っている。 ・小学校は、鴨川地域を除く3地域で1校に集約している。 ・中学校は市全体で3校に集約している。 ・鴨川地域では、田原小学校が全校児童が100人を下回る状況が続くことが見込まれている。 ・長狭中学校、安房東中学校ともに全校生徒が100人を下回っている。 | <p><u>児童生徒の減少及び施設の老朽化を踏まえ保護者や地域住民、有識者等の意見を基に小中学校の適正配置について、改めて検討する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の安全安心な学校づくりを進める。 ・危険な校舎及び老朽化した校舎の改修は、必要に応じて実施する。 ・トイレ改修やバリアフリー化を計画的に進める。 | 10年以内 |
| (4) 学校給食センター | <p>(施設面)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物は良好であるが、設備は更新の必要性がある。 ・調理場に空調機器が設置されておらず、労働・衛生環境面で課題となっている。 <p>(利用面)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配食数は減少傾向にある。 ※1日2,500食 <p>(コスト面)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部委託により、委託前と比較して年間780万円の経費削減が図られた。 ・外部委託は、献立の充実、現場の人材確保・育成等にも効果をあげている。 | <p><u>衛生面等の改善を図りつつ、施設の維持・長寿命化を図る。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・長寿命化を図りつつ、施設の更新・維持管理コストの適正化を図る。 ・空調設備等の整備を検討する。 | 長寿命化 |
| (5) 認定こども園 | <p>(施設面)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長狭認定こども園を除き、改修等が行われており劣化状況は良好である。 ・長狭認定こども園は、劣化が進んでおり、使用していない3階部分の施設管理等の問題もある。 ・延床面積が合計1,000㎡を超える園が2園（鴨川認定こども園、長狭認定こども園）ある。 <p>(利用面)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの幼稚園・保育園を再編し、6つの認定こども園を設置したが、分離型の園が2園（鴨川認定こども園、田原認定こども園）ある。 | <p><u>施設を維持しつつ、効率的な施設運営を図るため、分離型施設の一体化、施設規模等の適正化を検討する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・分離型施設の一体化を図る。 ・分離型施設の一体化と併せて、劣化が進んでいる施設は、将来的に建替え等を検討する。 | 分離型施設の一体化については5年以内 建替え等については15年以内 |

| 施設類型 | 実態・課題（施設面、利用面、コスト面） | 方針・再編案 | 目標年次 |
|----------------|--|---|-------------------|
| (6) 保健・福祉施設 | <p>（施設面） ・劣化状況は、福祉センターは屋根・屋上を除いた各部位がC評価となっているが、その他の施設は比較的良好である。</p> <p>（利用面） ・天津小湊保健福祉センターの利用者数は年間6,800人で、福祉センターや江見老人憩の家と比較して少なく、1日当たりの利用者数は20人程度にとどまっている。</p> <p>・福祉作業所は指定管理者による管理運営を行っている。</p> <p>（コスト面） ・1人当たりのコストは、減価償却費が高んでいる影響で、天津小湊保健福祉センター（1,845円/人）及び総合保健福祉会館（1,814円/人）は、他の施設よりも高くなっている。</p> | <p><u>施設の長寿命化を図りつつ、効率的な施設運営を図るとともに、受益者負担の適正化を検討する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用料金の在り方を検討する。 ・福祉作業所の民間団体への譲渡等を検討する。 <p><u>天津小湊保健福祉センターの在り方を検討する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域内の他の公共施設と合わせて、機能再編・施設の統廃合を検討する。 | 10年以内 |
| (7) 図書館 | <p>（施設面） ・築30年を超えているが、長寿命化が可能な施設である。</p> <p>（利用面） ・貸出者数、冊数は増減はあるものの、ほぼ横ばいである。</p> <p>・公民館への配本サービスを実施している。</p> <p>（コスト面） ・貸出1件あたりのコストは365円となっている。</p> | <p><u>施設の長寿命化を図りつつ、学校図書館との連携・強化を図る。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・長寿命化を図りつつ、施設の更新・維持管理コストの適正化を図る。 ・配本図書のと量と質の充実を図る。 | 長寿命化 |
| (8) 展示等施設 | <p>（施設面） ・市民ギャラリーは、耐震改修が未実施で、ほとんどの部位がC又はD評価と劣化も進んでいる。</p> <p>・郷土資料館は、新耐震であるが、全ての部位がC評価と劣化が進んでいる。</p> <p>・文化財センターは、建物は良好であるが、設備がC評価と劣化が進んでいる。</p> <p>（利用面） ・市民ギャラリーは、令和元年4月から休館している。</p> <p>・郷土資料館・文化財センターは、平成30年度の利用は前年度比半減している。</p> | <p><u>市民ギャラリーは廃止する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の施設で機能代替を検討する。 <p><u>郷土資料館・文化財センターは、長寿命化を図るとともに、効率的な運営を図る。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の公共施設の再編に合わせた運営の見直しを検討する。 ・本来の用途に加えて、観光資源としても利用者増を図る。 | 10年以内（公民館等の再編と連動） |

| 施設類型 | 実態・課題（施設面、利用面、コスト面） | 方針・再編案 | 目標年次 |
|-----------------------|---|--|---------------------------|
| (9) スポーツ施設 (13) 公園 | <p>（施設面） ・全ての施設で、ほぼ全ての部位がC又はD評価となっており、劣化が進んでいる状況である。</p> <p>（利用面） ・総合運動施設は年間10万人、2,000件、小湊スポーツ館・体育センターは年間1万人、600～700件の利用がある。 ・大山庭球場は、平成31年1月以降の利用者がいない状況である。</p> <p>（コスト面） ・総合運動施設の年間トータルコスト約1億2,700万円に対し、収入額の合計は約1,300万円である。</p> <p>（同種施設の状況） ・学校開放については、廃校施設も含め、各校とも1万人の利用があり、全体で年間23万人、1万2,000件の利用がある。</p> <p>（公園の状況） ・魚見塚一戦場公園の体育館は、全ての部位でC又はD評価となっており、老朽化が進んでいる。 ・魚見塚一戦場公園の体育館は年間6千人、400件、テニスコートは年間3千人、1,700件の利用がある。 ・魚見塚一戦場公園の年間トータルコスト約1,100万円に対し、収入額の合計は約200万円である。</p> | <p><u>施設を維持しつつ、効率的な施設運営を図るため、運営方法の見直し、施設の適正配置等を検討する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 施設を維持しつつ、維持管理コストの適正化を図る。 効率的な施設運営を図るため、運営方法の見直しを検討する。 施設の適正配置を検討するとともに、利用状況が少ない施設については廃止を含め活用方法を検討する。 魚見塚一戦場公園体育館は、廃止を含め在り方を検討する。 | 5年以内 (老朽化が進行、代替施設確保可能) |

| 施設類型 | 実態・課題（施設面、利用面、コスト面） | 方針・再編案 | 目標年次 |
|--------------------------|---|---|----------------------------|
| (10) レクリエーション・観光施設 | <p>（施設面）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天津小湊観光会館以外は、30年に達しておらず、比較的新しい建物である。 ・天津小湊観光会館は、屋根・屋上を除き各部位C又はD評価となっており、劣化が進んでいる状況である。 ・総合交流ターミナル（みんなみの里）、地域資源総合管理施設（棚田倶楽部）及び鴨川オーシャンパークは、建物は良好であるが、設備の劣化が進んでいる。 <p>（利用面）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての施設で、指定管理者による管理運営を行っている。 ・どの施設も利用者は横ばいとなっている。 ・地域資源総合管理施設について、指定管理者である団体の活動は一定の評価を得ている。 <p>（コスト面）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鴨川オーシャンパークは、全体コストの3割弱の収入がある。 | <p><u>施設を維持しつつ、効率的な施設運営や集客力の向上を図るため、施設の在り方や運営方法を検討する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・天津小湊観光会館は、施設の維持管理を維持しつつ、利用を継続する。 ・総合交流ターミナルは、道の駅化による集客力の向上・収入の向上を図る。 ・地域資源総合管理施設は、施設の在り方や新たな管理手法を検討する。 ・鴨川オーシャンパークは、集客力の向上・収入の向上を図る。 | 5年以内 （道の駅登録、指定管理者期間等考慮） |
| (10) レクリエーション・観光施設（休止施設） | <p>（施設面）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太海フラワー磯釣センターのセントラルハウス及び温室棟は、建物の健全性、劣化状況に問題がある（劣化状況調査は未実施）。 <p>（利用面）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太海フラワー磯釣センターは休園しているが、釣り堀のみ民間貸付けにより営業している。 | <p><u>太海フラワー磯釣センターは、取壊しを前提に跡地活用を検討する。</u></p> | 5年以内 （地権者調整等） |
| (11) 産業系施設 | <p>（施設面）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・里山オフィスは、大山公民館に併設している。 <p>（利用面）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・里山オフィスは、平成30年度において8つのオフィス全てが入居している。 <p>（コスト面）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間の収支は均衡した状況である。 | <p><u>施設を維持しつつ、ニーズと運営状況に応じて施設の見直しを行う。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・里山オフィスの利用を拡大する場合は、大山公民館を含めて検討する。 | ニーズと収支状況を見ながら判断 (当面維持) |

| 施設類型 | 実態・課題（施設面、利用面、コスト面） | 方針・再編案 | 目標年次 |
|--------------|---|---|------------------------------|
| (12) 環境施設 | <p>（施設面）</p> <ul style="list-style-type: none"> 鴨川清掃センターは、ごみ焼却施設の広域化を図るための一般廃棄物中継施設の稼働を待って、焼却を終了する予定となっている。 天津小湊清掃センターは、全ての部位がD評価の状況である。 天津小湊一般廃棄物最終処分場は、良好な状態である。 <p>（利用面）</p> <ul style="list-style-type: none"> 鴨川清掃センターは、一般廃棄物中継施設の稼働後は収集車の拠点として使用する。 天津小湊清掃センターの可燃ごみの受付量は年間152tであり、全体の1%にとどまっている。 天津小湊清掃センターは、令和3年3月31日をもって廃止となる。 天津小湊一般廃棄物最終処分場は、年間100tの埋立てを行っている。 | <p><u>鴨川清掃センターは、破砕機の運用及び収集車の拠点として当面の間維持する。</u></p> <p><u>天津小湊清掃センターは廃止する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 当面の間は、現状での管理を続ける。 焼却施設の解体撤去を検討する。 <p><u>天津小湊一般廃棄物最終処分場は、埋立終了（閉鎖）するまでの間は、施設を維持する。</u></p> | 10年以内（令和9年広域化、令和4年度以降天津小湊解体） |
| 消防施設 | — | <u>消防団の詰所や車庫は、計画的な点検や修繕等の老朽化対策を進め、利用を継続する。</u> | 必要に応じて実施 |
| 市営住宅 | — | <u>成川団地、鴨川漁民住宅及び浜荻漁民住宅は、現在の居住者が退去後は新たな入居者を募集せず、段階的に廃止することを検討する。</u> | 10年以内（退去者の状況による） |
| その他 | 学校跡地等の遊休施設 | <u>地域の実情を踏まえて活用することを基本とし、民間への貸付・売却等の資産活用を図るとともに、活用見込みのない場合などは、必要に応じて除去を図る。</u> | 10年以内 |

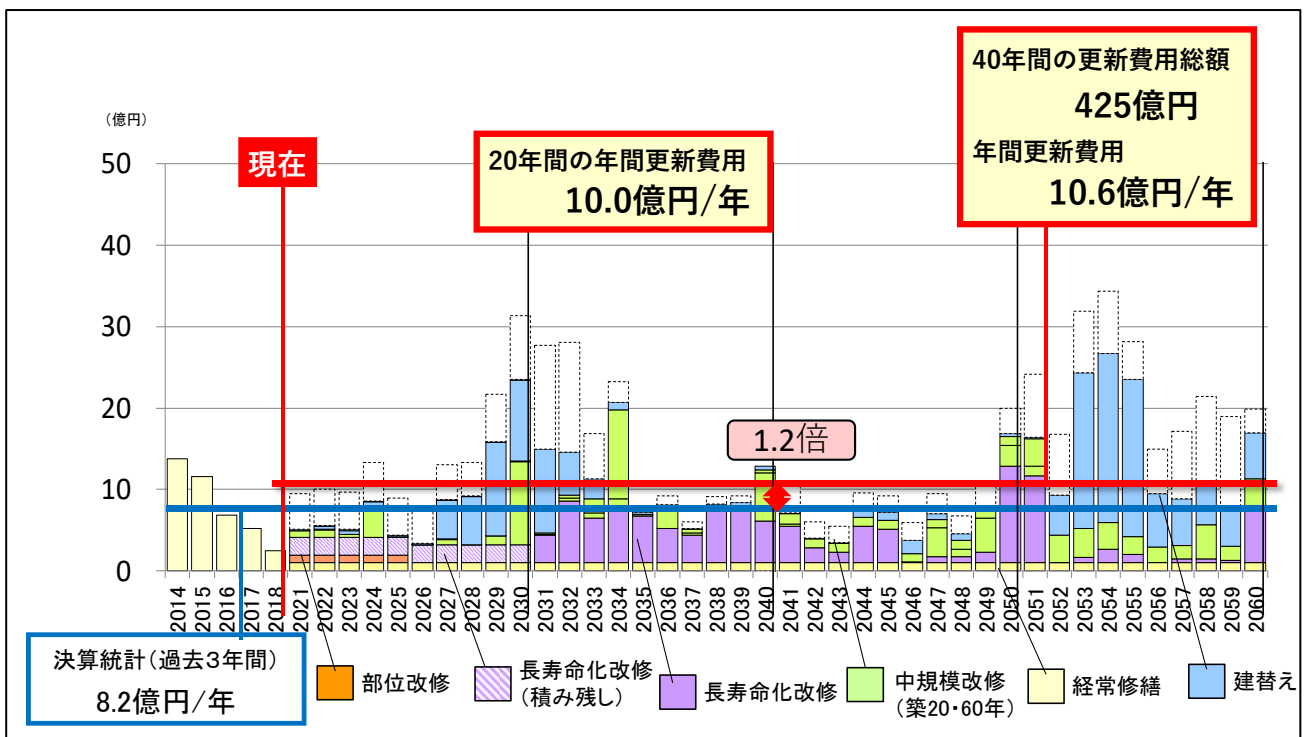
4. 整備方針による再編等の効果

2. の整備方針の具体化を図ることによって、約3.4万㎡の延床面積の削減が達成されるとの想定の下試算しますと、今後40年間の更新費用は総額425億円、年間10.6億円となりました。

この計画の計画期間である今後20年間では年間10.0億円となり、過去3年間の公共施設への投資的経費の平均8.2億円に対しては、1.2倍、年間1.8億円のかい離が残っています。

そこで、整備方針に基づく延床面積の削減を着実に実施していくとともに、今後の人口変化等に対応した更なる再編や運営・管理面での見直しを続けていく必要があります。

図表 再編等の効果（将来更新コスト試算）



第5章

計画の継続的運用方針

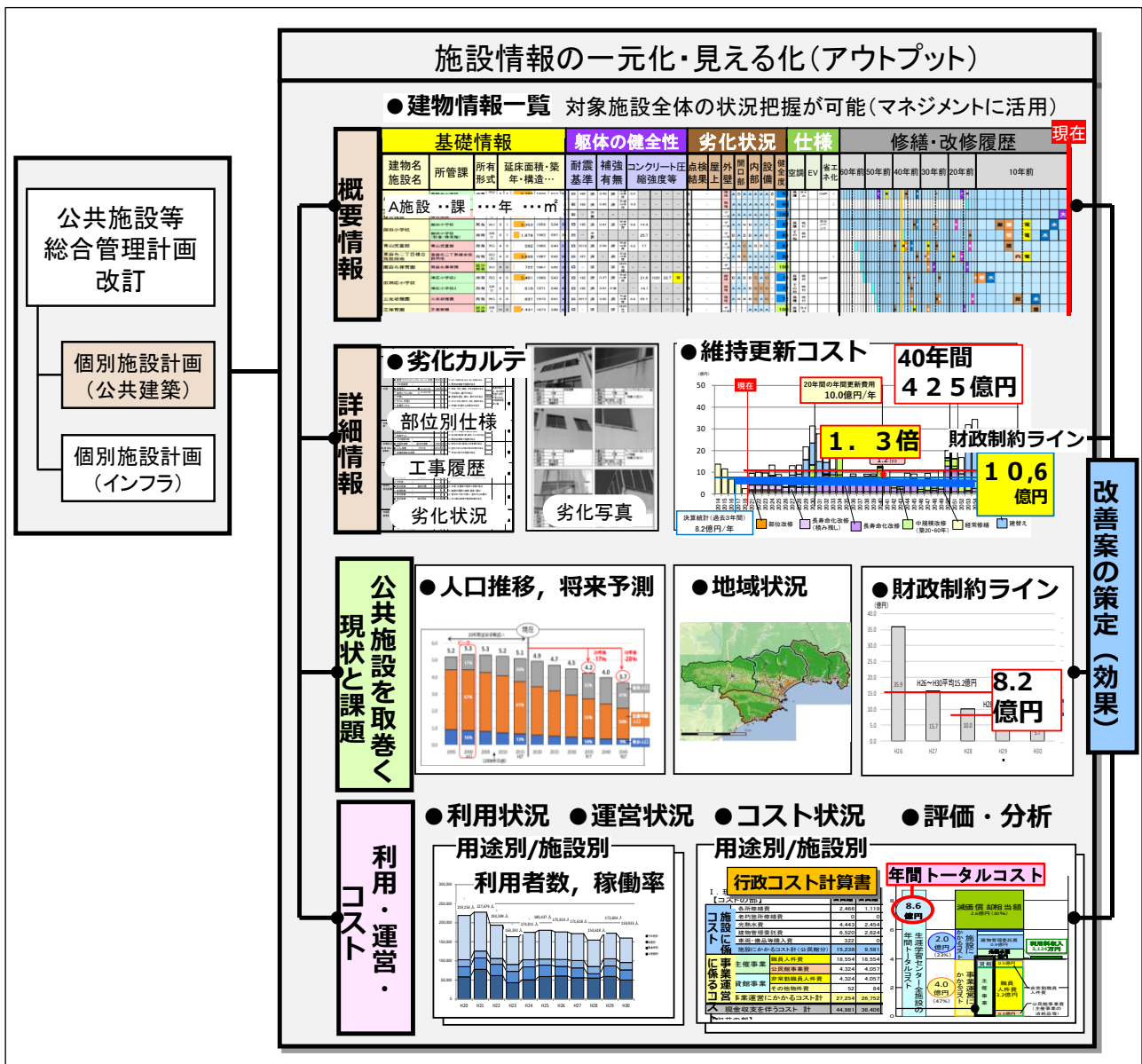
第5章 計画の継続的運用方針

1. 情報基盤の整備と活用

総合管理計画と連動して、PDCAサイクルを着実に実行していくためには、継続的な実態把握によるデータベースの蓄積、評価・検証のためのシミュレーション、公共施設再編の改善案の検討を継続的に実行していくことが重要となります。

そのためのツールとして、施設の基本情報である「建物情報一覧表」を活用して、修繕・改修履歴を最新の状態にし、基準にマクロで管理する部分と詳細に把握する部分を関連付け、全体計画と実行計画の実績を相互に連動する仕組みを構築して、庁内横断的に活用可能な継続的マネジメントサイクルの基盤とし、早期の対応が迫られている具体的な再編計画の実現へ展開します。

図表 情報の一元化イメージ図



2. 推進体制等の整備

本計画は、総合管理計画を受けて各施設の個別事業を明らかにするものであり、施設運営や施設で行われている事業、周辺の公共施設等の状況・計画などとも密接な関係をもった計画です。

そのため、担当所管課から出てくる事業を全庁で整合性をチェックし、無駄のない整備に向けて確実な進捗管理を行う必要があります。庁内横断的な体制により、全庁的な取り組みとして推進します。

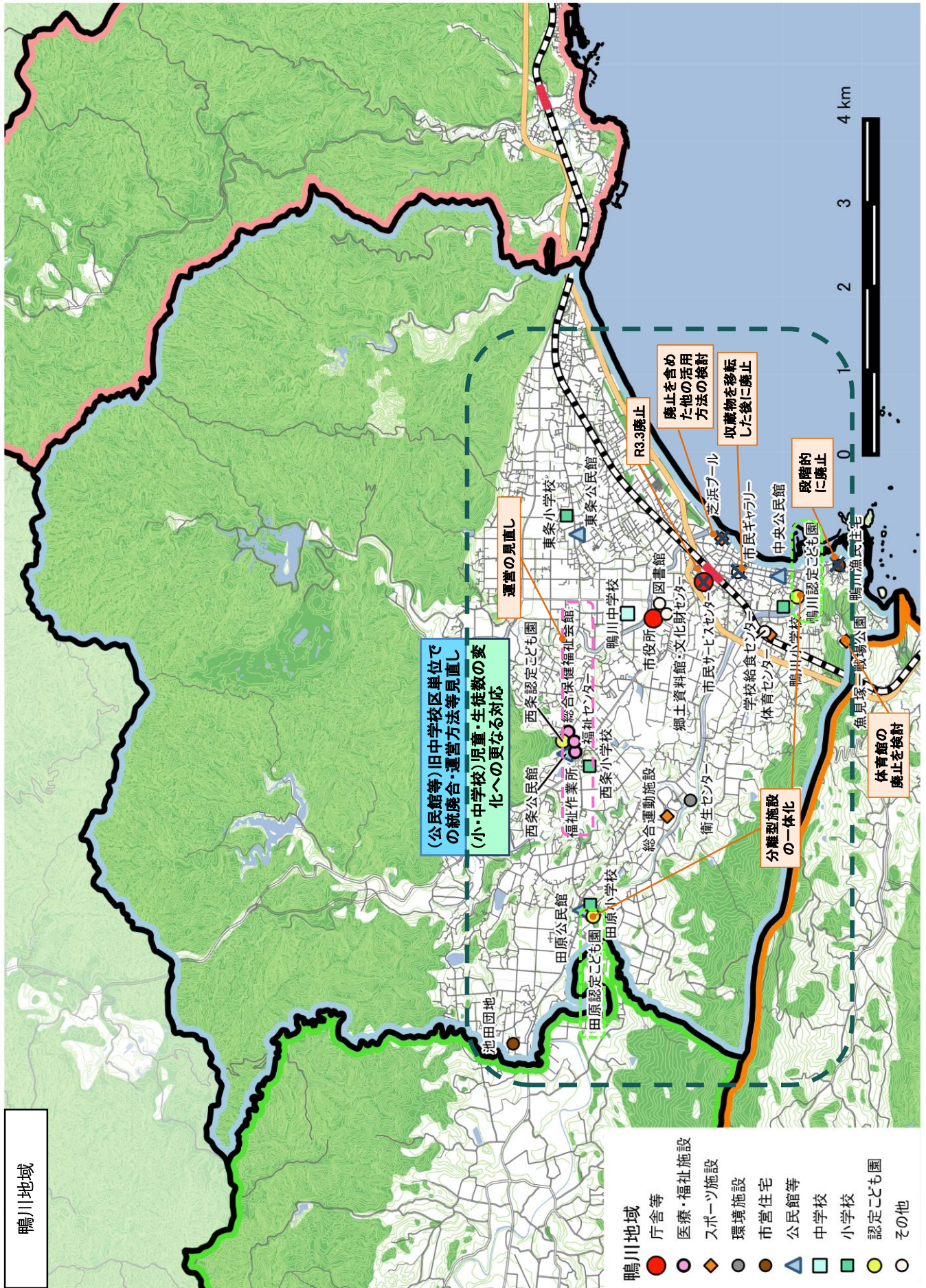
3. フォローアップ

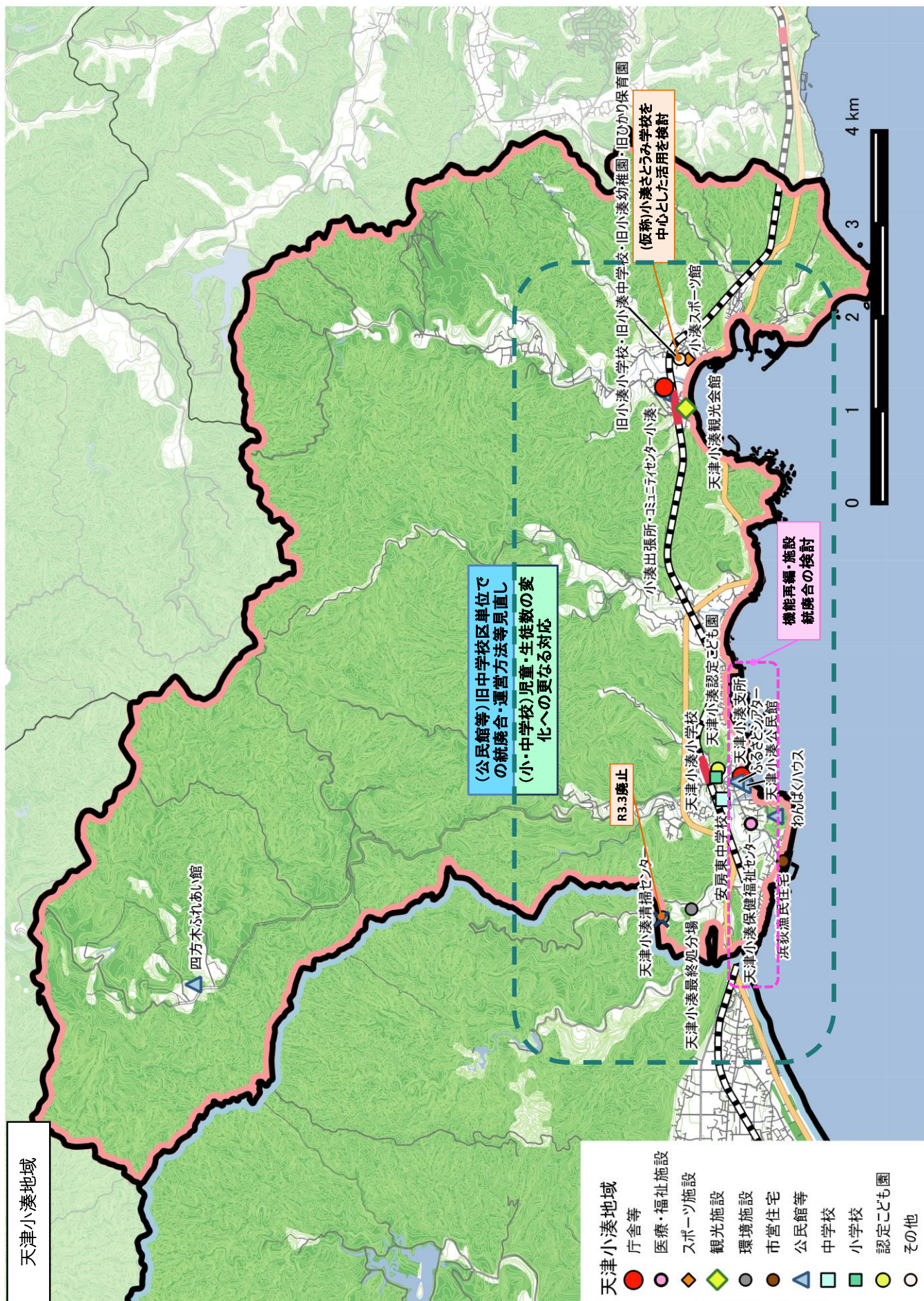
本計画は、老朽化の進む施設の長寿命化とともに少子高齢化や将来のまちづくりと連動した施設の再編など、具体的な計画を示すものです。

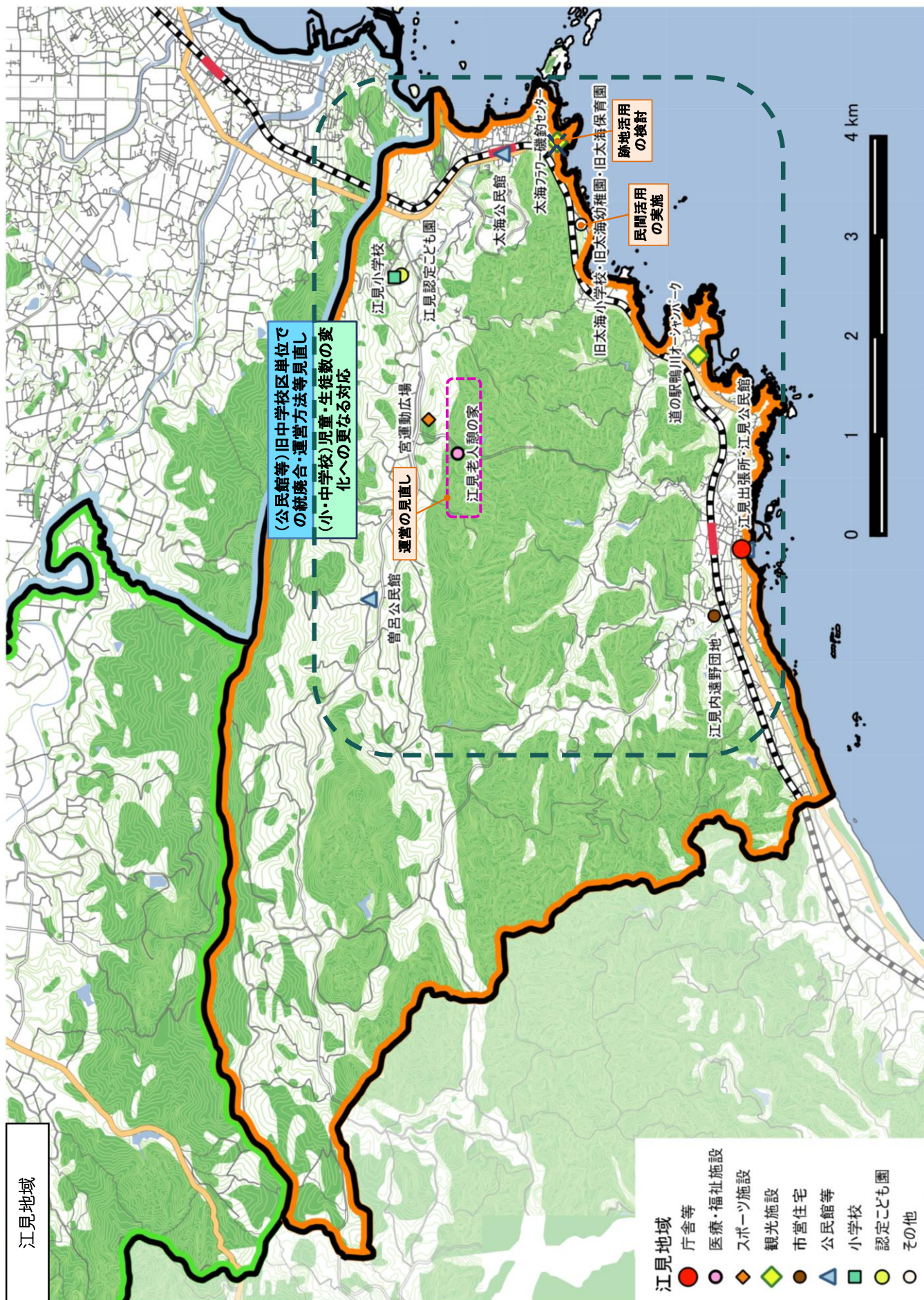
今後は個別の年次計画や事業費を精査していくために、事業の進捗状況、劣化調査等の結果を反映しながら、本計画の進捗状況や社会的要請、ニーズの変化に応じて適宜フォローアップを行い、その結果を踏まえ、定期的に計画の見直しを行います。

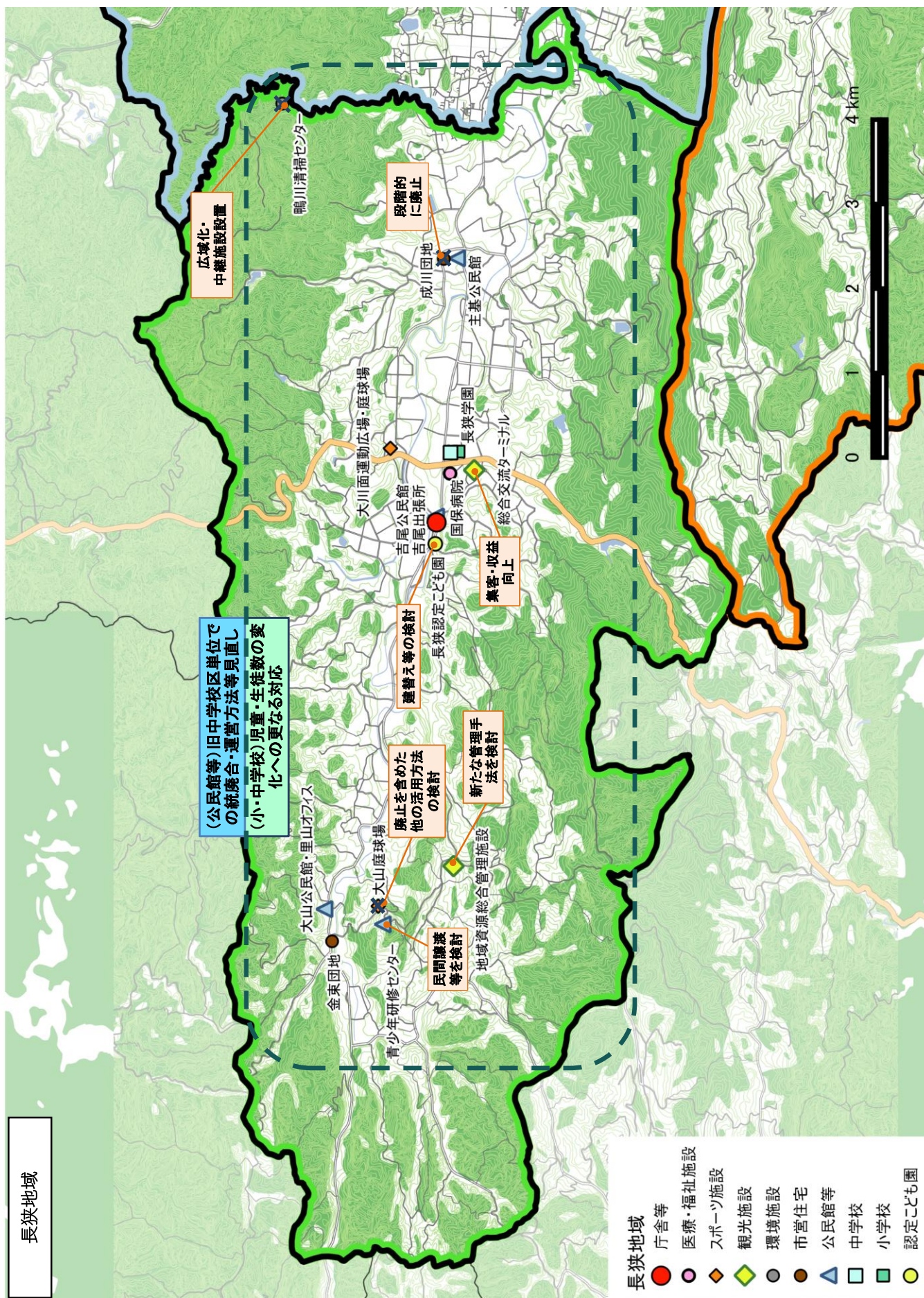
参考

**公共施設配置図による
方針・再編策のまとめ**









長狭地域

鴨川市公共施設等個別施設計画

令和3年3月発行

編集・発行：鴨川市 経営企画部 財政課

〒296-8601 千葉県鴨川市横渚 1450 番地

電話 04-7093-7830